北杜市埋蔵文化財調査報告第４集

山梨県北杜市

KAMIJŌMIYAKUBO—SITE

上条宮久保遺跡

中山間活性化ふれあい支援農道整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

２００５

北杜市教育委員会

峡北地域振興局農務部

北杜市埋蔵文化財調査報告第４集

山　梨　県　北　杜　市

KAMIJŌMIYAKUBO—SITE

上条宮久保遺跡

中山間活性化ふれあい支援農道整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

２００５

北杜市教育委員会

峡北地域振興局農務部

例　　言

1．本書は、2003(平成15)年度に実施した山梨県北杜市長坂町長坂上条字宮久保地内に所在する上条宮久保遺跡の発掘調査報告書である。

2．発掘調査は、中山間活性化ふれあい支援農道整備事業に伴う事前調査であり、山梨県峡北地域振興局農務部より委託を受けて旧長坂町教育委員会が実施した。

3．本書の執筆・編集は、村松佳幸(北杜市教育委員会、長坂郷土資料館担当兼文化財担当)が行った。

4．発掘調査および整理作業において一部の調査・業務を以下の各機関・各位に委託した。
基準点測量・空中写真測量　㈱シン技術コンサル
石器実測・分析　　㈱アルカ
一部の土器実測・トレース
㈲松風　実測部門ツールアート

5．遺構の写真撮影は長谷川誠(旧長坂町教育委員会学芸員)が、遺物の写真撮影は村松がそれぞれ行った。

6．本報告書に関わる出土品及び記録図面・写真等は、北杜市教育委員会に保管している。

7．発掘調査および報告書作成にあたっては、多くの方々に多大なご指導、ご教示を賜った。ここに深く感謝の意を表します。

凡　　例

1．掲載した遺構・遺物実測図の縮尺は、原則として下記のとおりである。
遺構　調査区全体図：1/400
　　竪穴住居跡：1/60
　　炉跡・埋甕・土坑・集石土坑：1/30
遺物　縄文土器：1/4
　　石器：2/3・1/2・1/3

2．遺構・遺物図版中のスクリーントーンは以下のとおりである。
焼土

3．遺構および遺物写真の縮尺は統一されていない。

4．遺構図中の断面図脇にある数値は標高を示す。

5．第１図は、国土地理院発行1/200,000地勢図「甲府」(昭和55年編集　平成10年修正)を基に作成した。

6．第２図は、国土地理院発行1/50,000地形図「韮崎」・「八ヶ岳」(昭和51年編集　平成２年修正)を基に作成した。

7．第３図は、株式会社写測2000年調製、1/25,000長坂町全図(国土地理院発行1/25,000地形図を複製したもの)を基に作成した。

8．第４・５図は、国際航業株式会社1994年調製1999年修正、1/10,000長坂町全図を基に作成した。

9．第７図調査区全体図にあるグリッドの主な基準点の座標は下記のとおりである。
Ａ１　Ｘ座標　－19,750.0／Ｙ座標　－11,440.0
Ａ10　Ｘ座標　－19,750.0／Ｙ座標　－11,350.0
Ｆ１　Ｘ座標　－19,700.0／Ｙ座標　－11,440.0
Ｆ10　Ｘ座標　－19,700.0／Ｙ座標　－11,350.0
（Ｘ座標は南北方向、Ｙ座標は東西方向の値）

目　　次

例言・凡例
本文目次・挿図目次・表目次・写真図版目次
第１章　調査の経緯と概要 …… 1
　１．調査に至る経緯 …… 1
　２．調査の概要 …… 1
　３．発掘調査組織 …… 1
第２章　遺跡周辺の環境 …… 1
　１．地理的環境 …… 1
　２．歴史的環境 …… 2
第３章　発見された遺構と遺物 …… 2
　１．基本層序 …… 2
　２．住居跡 …… 2
　３．集石土坑 …… 5
　４．屋外埋甕 …… 5
　５．土坑 …… 5
　６．溝 …… 6
　７．遺構外出土遺物 …… 6
第４章　石器分析
　１．上条宮久保遺跡の出土石器について …… 53
　２．黒曜石製石器産地分析 …… 57
第５章　調査の成果と課題 …… 77

参考文献 …… 84

表　目　次

第１表　長坂町遺跡地名表 …… 8
第２表　住居内ピット一覧表 …… 46
第３表　土坑一覧表 …… 46
第４表　遺物観察表 …… 47
第５表　1号集石出土礫一覧表 …… 50
第６表　1号集石出土石器一覧表 …… 51
第７表　遺構別出土土器内訳表 …… 52

表１　黒曜石製以外の器種構成 …… 67
表２　黒曜石製の器種構成 …… 67
表３　黒曜石製以外の石器石材組成 …… 67
表４　黒曜石製以外の素材剥片 …… 68
表５　黒曜石製の素材剥片 …… 68
表６　黒曜石製石器観察表 …… 68
表７　黒曜石製以外の石器観察表 …… 71
表８　黒曜石製石器産地推定結果 …… 73
表９　上条宮久保遺跡出土黒曜石産地組成 …… 76

挿　図　目　次

第１図　八ヶ岳南麓主要遺跡分布図(1/200,000) …… 7
第２図　上条宮久保遺跡周辺主要遺跡分布図(1/50,000) …… 7
第３図　周辺遺跡分布図(1/25,000) …… 8
第４図　上条宮久保遺跡周辺遺跡分布図(1/12,500) …… 9
第５図　調査区位置図①(1/5,000) …… 10
第６図　調査区位置図②(1/1,000) …… 10
第７図　調査区全体図(1/400) …… 11
第８図　１号住居跡 …… 12
第９図　１号住炉跡・埋甕 …… 13
第10図　２・６号住居跡 …… 14
第11図　２・６号住炉跡 …… 15
第12図　３号住居跡 …… 16
第13図　３号住炉跡、１・２号埋甕、ピット13 …… 17
第14図　４号住居跡・同炉跡 …… 18
第15図　５号住居跡・同炉跡、４号土坑 …… 19
第16図　８・９号土坑、１号集石、１号屋外埋甕 …… 20
第17図　１号住出土土器① …… 21
第18図　１号住出土土器② …… 22
第19図　１号住出土土器③ …… 23
第20図　２号住出土土器① …… 24
第21図　２号住出土土器② …… 25
第22図　３号住出土土器① …… 26
第23図　３号住出土土器② …… 27
第24図　３号住出土土器③ …… 28
第25図　３号住出土土器④ …… 29
第26図　４号住出土土器① …… 30
第27図　４号住出土土器② …… 31
第28図　４号住③・６号住出土土器 …… 32
第29図　５号住出土土器① …… 33
第30図　５号住出土土器② …… 34
第31図　５号住出土土器③ …… 35
第32図　４号土坑出土土器 …… 36
第33図　８・９・15・18号土坑出土土器 …… 37
第34図　11・17号土坑、１号屋外埋甕、１号集石、遺構外①出土土器 …… 38
第35図　遺構外出土土器② …… 39
第36図　土偶・土製品他 …… 40
第37図　調査区遺物分布図(1/600) …… 40
第38図　１号住遺物分布図 …… 41
第39図　２・６号住遺物分布図 …… 42
第40図　３号住遺物分布図 …… 43
第41図　４号住遺物分布図 …… 44
第42図　５号住他遺物分布図 …… 45

第43図　遺構変遷図① …… 80
第44図　遺構変遷図② …… 81
第45図　縄文中期後半の土器変遷図① …… 82
第46図　縄文中期後半の土器変遷図② …… 83

図１　井戸尻式期住居跡出土石器 …… 58
図２　曽利式期住居跡出土石器 …… 59
図３　石器の使用痕① …… 60
図４　石器の使用痕② …… 61
図５　石器の使用痕③ …… 62
図６　石器の使用痕④ …… 63
図７　石器の使用痕⑤ …… 64
図８　石器の使用痕⑥ …… 65
図９　石器の使用痕⑦ …… 66
図10　黒曜石産地推定判別図 …… 76

写　真　図　版

図版１　調査区全景(東から)、調査区全景(真上から)
図版２　１号住居跡、１号住炉跡、１号住埋甕、１号住遺物出土状況、２・６号住居跡、２号住ピット10、６号住遺物出土状況、３号住居跡
図版３　３号住炉跡、３号住遺物出土状況①・②、３号住埋甕、３号住１号埋甕①・②、３号住２号埋甕①・②
図版４　４号住居跡、４号住炉跡、５号住居跡、５号住炉跡、５号住遺物出土状況①～④
図版５　屋外埋甕、４号土坑遺物出土状況①・②、４号土坑礫出土状況、８号土坑遺物出土状況、11号土坑遺物出土状況、１号集石、１号集石底部
図版６　出土土器①
図版７　出土土器②
図版８　出土土器③
図版９　出土土器④
図版10　出土土器⑤
図版11　出土土器⑥
図版12　出土土器⑦
図版13　１号住居跡出土石器①・②
図版14　２号住居跡出土石器、３号住居跡出土石器
図版15　４号住居跡出土石器、５号住居跡出土石器
図版16　２・３号住居跡出土石器、４・５号住居跡出土石器
図版17　６号住居跡出土石器、６号住居跡と土坑出土石器
図版18　遺構外出土石器①・②
図版19　遺構外出土石器③・④

第１章　調査の経緯と概要

１．調査に至る経緯

山梨県は、八ヶ岳南麓において南北に走る国道や地方主要道路を東西に結び、地域間の連結・連携を強化するために中山間活性化ふれあい支援農道の整備を計画した。それは農産物及び畜産飼料などの流通・輸送を合理化し、地域の農業や酪農の振興を促進するためでもあり、事業の推進が急がれた。

2000(平成12)年、長坂町産業課(当時)を通し長坂町教育委員会(当時)に、工事施工区間内の埋蔵文化財包蔵地有無の照会があり、その該当箇所を回答した。しかし、包蔵地以外にも遺跡が存在する可能性が高いので、優先箇所から順次試掘調査を実施することとなった。

2002(平成14)年10月に長坂上条地内において試掘調査を行い、その結果字宮久保地内で新たに遺跡が発見され、その遺跡を「上条宮久保遺跡」として登録した。そして、山梨県峡北地域振興局農務部、町産業課、町教育委員会が同遺跡内の施工箇所について協議し、掘削により遺跡が破壊されるため、発掘調査を実施することになった。

2003(平成15)年９月に峡北地域振興局農務部より埋蔵文化財発掘の通知が提出された。発掘調査は町直営で行い、同年11月17日から翌2004(平成16)年２月13日までの約３ヶ月を要した。整理作業は2004(平成16)年４月１日より開始し、2005(平成17)年３月31日に終了した。その間、2004(平成16)年11月１日に長坂町は周辺６町村と合併して「北杜市」となり、本遺跡の整理作業は北杜市教育委員会に引き継がれた。

２．調査の概要

本遺跡内における今回の調査面積は約1,209㎡である。農道整備に伴う調査のため調査区は東西約95m、南北に約10～15mと東西に細長い形をしている。

調査区は、基準点測量を行い、この点に基づき、調査区の南西側に原点を設け、そこから10m四方のグリッドを設定した。西から東に１～10、南から北へＡ～Ｆとグリッド名をつけた。

表土層は堆積が薄く、樹木の切り株が多かったため重機による表土の剥ぎ取りは行わず、人力で遺構確認面まで掘削した。その後丁寧に精査し、遺構の確認を行った。遺物は出土原位置で光波測距儀による記録・取り上げ作業をし、必要なものは簡易遣り方による手実測で図化していった。遺構内の遺物については、その遺構出土のものとして取り上げていった。遺構は土層断面図・遺構平面図を平板測量や簡易遣り方による手実測、または光波測距儀により図化した。全体図は空中写真測量で図化した。また、調査の状況に応じて写真撮影を行った。

調査後は続けて整理作業に入り、2005(平成17)年３月に終了した。

発見された遺構は、縄文時代中期中葉～後葉の竪穴住居跡６軒、集石土坑１基、屋外埋甕１基、土坑10基、時期不明の溝１条などである。

３．発掘調査組織

発掘調査組織は以下のとおりである。

《～平成16年10月31日》

事業主体　長坂町教育委員会

事務局　教育長　小尾章臣(兼教育課長事務取扱)
社会教育係長　輿石君夫
発掘担当　長谷川誠(教育委員会　学芸員)

《平成16年11月１日～》

事業主体　北杜市教育委員会

事務局　教育長　藤巻宣夫・小清水淳三
教育次長　小池光和
生涯学習課長　伏見武仁
整理担当　村松佳幸
(長坂郷土資料館担当兼文化財担当)

発掘作業員　秋山かつゑ　大柴富子　小尾トヨ子
小林敏恵　小林　裕　小林立枝　清水純代
清井義雄　名取初子　畑　梅子　渡辺早月
矢ヶ崎健三

整理作業員　有野明子　石川昭江　井出仁美　井出由美
小林　裕　小林立枝　小林敏恵　清井義雄
清井ゆき枝　日向登茂子

第２章　遺跡周辺の環境

１．地理的環境

本遺跡は山梨県北杜市長坂町長坂上条字宮久保に所在する。長坂町は八ヶ岳南麓に位置する南北に細長い町である。八ケ岳の噴火活動により山体が崩壊する際に流れた韮崎岩屑流によって形成された台地上に位置する。長坂町は地理的には山岳地帯の急峻な北部と大深沢川などの浸食作用による谷形成の盛んな南西部、広い平坦面が広がる東部の３つに分けられる。本遺跡は長坂上条地区にあり、同地区は長坂町の南半中央部に位置し、谷形成の盛んな南西部にあたる。中小河川により小規模な谷と台地が入り組んだように形成され、本遺跡はこうした台地上に位置するが、最上部の平坦地ではなく、南側の傾斜面にできたテラス状の緩傾斜地に立地している。

調査区西側の台地上部には試掘調査の結果、遺物・遺構は発見されなかった。西側の長坂中学校南側の傾斜面からは数点石器が出土しただけで遺構は確認できなかった。よって調査区の南北方向に延びる緩傾斜地に遺跡が展開していると思われるが、調査区の南側はＪＡ梨北長坂育苗センターがあり既に掘削されてしまっている。

2．歴史的環境

八ヶ岳南麓は、県内でも有数の遺跡密度の濃い地域である。その中でも長坂町は遺跡が数多く分布し、これまでに211ヶ所の遺跡が確認されている。上条宮久保遺跡の立地する長坂上条地区も遺跡が数多く存在し、長坂町内でも遺跡の分布が濃い地域である。

本遺跡の南西約500m離れた所に長坂上条遺跡と酒呑場遺跡がある。長坂上条遺跡は、1941(昭和16)年史前学研究所の大山柏氏を中心に山梨県の考古学史上初期の学術調査が行われた遺跡として有名である(大山柏他1941)。縄文時代後晩期の配石墓群が発見され、弥生時代の遺物も出土している。また、近年の個人住宅建設に伴う発掘調査では、古墳時代・平安時代の集落跡も確認されている(小宮山1997)。

酒呑場遺跡は現在山梨県酪農試験場地内にあり、縄文時代前期から後期にかけての大集落跡である。1994(平成６)～1996(平成８)・2001(平成13)年に山梨県教育委員会によって発掘調査が実施され、縄文時代前期～後期の住居跡200軒以上が発見されている(野代1997、保坂1997・1998、保坂他2003、小宮山1996)。遺物も、縄文時代中期を主体として早期から後期までの土器・石器が整理箱約1,400箱分にものぼり、極めて多量の遺物が出土している。中でも漆塗りの土器片、ヒスイ原石および垂飾、土偶、Ⅱ状耳飾、鮫の歯状垂飾、男根の形をした棒状土製品、土製蓋等が出土し、遺物の内容も豊富である。それと合わせて古墳時代前期の集落も発見されている。

長坂上条遺跡と酒呑場遺跡は台地の上と下の関係で位置しており、縄文時代の中期までは台地上の平坦部に集落を構え、後期以降になると台地の下の低地へ集落を移していったと考えられる。

本遺跡から東へ約300m降りた所に蟻塚遺跡がある。蟻塚遺跡は台地から降りた低地にあり、古墳時代の竪穴住居跡３軒、平安時代の竪穴住居跡６軒が発見された(長谷川2004)。縄文時代の土器片も前期から晩期にかけて出土しているが、晩期の土器が多いようである。また、東へ約800m離れた別の台地上には、段道遺跡がある。段道遺跡は縄文時代中期後半曽利式期の住居跡６軒、配石遺構１基、屋外埋甕１基などが発見されている(長谷川2004)。

本遺跡周辺には、縄文時代・古墳時代・平安時代の集落跡が数多く、特に縄文時代中期後半の調査例が増えている。本遺跡との関連を考える上で貴重な資料である。

第３章　発見された遺構と遺物

住居跡以外の各遺構は一覧表にまとめてあるので、そちらを参照されたい。ここでは概略を述べるにする。

1．基本層序

表土が約10cm堆積しており、その下に褐色土が約10～20cm堆積し、その下に淡い黄褐色土の地山がある。遺構覆土は褐色土が多く、地山の色調と似ていたため遺構の輪郭を把握するのに時間を要した。

2．住居跡

1号住居跡(第８・９図)

(位置)調査区東側、Ｂ－８・９、Ｃ－８・９グリッドに位置する。

(重複)出土遺物から、曽利Ⅳ式期の住居跡と重複している可能性がある。

(形状)円形である。

(規模)長軸8.30m、短軸7.90m、深さ1.09mである。

(床面)炉跡とは別に中央やや西寄りに焼土跡がある。硬化面は確認できなかった。西側の床面がやや下がっていた。

(施設)中央やや北寄りに炉跡と思われる焼土跡がある。３辺に窪みが確認できたので石囲炉であった可能性が高い。中央やや西寄りに焼土跡がある。埋甕が住居跡南側より出土している。主柱穴はピット１～６の６本である。

(遺物)第17～19図。１は埋甕である。曽利Ⅱ式で縄文地紋に２単位の垂下沈線と縦位波状沈線を施している。底部のみで上半部は欠損している。２も曽利Ⅱ式で、口縁部に渦巻つなぎ弧文があり、弧内の区画には沈線が充填されている。地紋は結節縄文であるが、結節は縄文を施した後に単独で施文されている。３も曽利Ⅱ式で、縄文地紋で胴部のくびれ部に２単位の弧文が施され、波頂部から波状沈線を引いている。

10は口縁部に弧線文が連続し、弧線文内の区画には刺突文が充填されている。頚部は無紋で、胴下半部にはコの字状の区画と逆U字文が沈線で施されている。曽利Ⅱ式である。16は、壷型の土器で、上半部に沈線で円文等が施されている。曽利Ⅲ式であろう。17は口縁部に斜行文をもつ土器である。頚部に隆線で区画され、胴部には隆線でW字状および縦位波状隆線をつけている。口縁部の斜行文はやや深くつけられているが、胴部の条線は木端でつけられたところと２本単位の条線がつけられているところに分けられる。曽利Ⅲ式であろう。

21は曽利Ⅳ式で、口縁部に弧線が隆線で施され、その脇を指ナデされている。条線地紋で指ナデによる縦位波状沈線がつけられる。22はささら状の工具で斜位に条線をつけている。

25は曽利Ⅳ式で口縁部直下に１本の沈線があり、その

下をコの字状に区画され綾杉文が施された後、縦位波状沈線をつけている。胴下半部がきれいに欠けている。27は浅鉢形の土器であり、口縁部と胴部下半が無文、胴部上半部に隆線による方形区画があり、その中を条線で充填している。隆線の脇は指ナデされている。曽利Ⅳ式であろう。

28は条線地紋で、沈線による区画とその間に蕨手状文が、地紋上に縦位波状沈線がそれぞれ施されている。口縁部と底部は欠損している。曽利Ⅳ式であろう。29は沈線による区画の間に縄文が施され、その上に間隔の広い縦位波状沈線がつけられている。口縁部と底部は欠損している。加曽利ＥⅢ式であろう。31はコの字状区画の中に櫛歯状の工具による崩れた綾杉文が施される。器形は口縁部に向かってほぼ直線的に広がっている。曽利Ⅴ式であろう。

32は口縁部に２本の弧線文があり、その間に２本沈線を垂下し区画している。地紋は同一方向のハの字状文である。曽利Ⅴ式である。41は波状口縁で波頂部に円文を、口唇部に沈線を施している。井戸尻式であろう。

第36図３・４の土偶の腕や９の土製品が出土している。

(遺物出土状況)第38図。覆土中から曽利Ⅱ・Ⅳ式期の土器が大量に出土している。住居跡西半分からの出土が多い。

(時期)埋甕より曽利Ⅱ式新段階と思われる。

(備考)最初に推定していた範囲よりかなり大きくなり長径７ｍほどの住居となった。埋甕は調査当初屋外埋甕としていたが、その後住居内のものと判断したので、１号住の埋甕とした。

床面に炉跡と焼土跡が検出されていることから、もしかすると曽利Ⅱ式期と曽利Ⅳ式期の２軒の住居跡が重複しているとも考えられる。西側の床面がやや下がっていたこともあり、その可能性もある。しかし、土層断面の観察からはそれを確認できなかった。

２号住居跡(第10・11図)

(位置)調査区東側、Ｂ－７、Ｃ－７グリッドに位置する。

(重複)６号住に切られている。

(形状)円形である。

(規模)長軸6.93m、残存短軸6.00m、深さ1.42mである。

(床面)炉のやや北側に焼土跡がある。硬化面は確認できなかった。

(施設)住居跡中央に炉跡と思われる焼土跡がある。掘り方が深く石囲炉の可能性が高い。それとは別に炉のやや北側に焼土跡がもう１基検出された。埋甕は住居の南側が６号住に切られているため確認できなかった。

主柱穴はピット２・３・５・７・８・11の６本と思われる。

北壁際からは周溝が検出されており、一部周溝は２条となっている。

(遺物)第20・21図。１はＸ字状把手の付く土器である。胴部文様はＵ字状のモチーフで、Ｘ字状把手の上側から伸びている。その間にカギ状のモチーフのついた垂下文や縦位波状隆線がつけられている。地紋は異条縄文である。曽利Ⅱ式である。８は曽利Ⅱ式の小型土器で、口縁部は無紋、胴部は横位に条線が引かれ、その上に粘土紐が部分的につけられている。横位条線の上下端と真ん中に半截竹管の内皮による刻みが施されている。13はＸ字状把手が付く土器で、Ｕ字状のモチーフが２本の隆線により描かれている。縄文地紋である。曽利Ⅱ式であろう。14は両耳壷で、胴部上半部に半截竹管の内皮による条線が施されている。曽利Ⅲ式であろう。15は曽利Ⅳ式で、隆線による区画の中にささら状の工具による綾杉文が施されている。

第36図11の焼成粘土塊が出土している。

(遺物出土状況)第39図。住居跡の中央を中心に遺物が出土している。炉跡北側にある焼土跡の上の覆土中からも遺物がまとまって出土した。

(時期)出土遺物より曽利Ⅱ式古段階と思われる。

３号住居跡(第12・13図)

(位置)調査区中央、Ｃ－５・６グリッドに位置する。

(重複)８号土坑に切られている。

(形状)円形である。

(規模)長軸7.25m、短軸6.65m、深さ1.30mである。

(床面)硬化面は確認できなかった。

(施設)住居跡中央やや北寄りに炉跡と思われる焼土跡がある。石囲炉であったと思われる。埋甕が住居跡南側に２基確認できた。位置関係から１号埋甕が古く、２号埋甕が新しいと考えられる。どちらも曽利Ⅱ式古段階の大型深鉢である。１号埋甕は胴下半部が底部を欠損した状態で正位に埋設されており、上部には埋甕に蓋をするように扁平な礫が置かれていた。住居南側の床面については、若干掘りすぎてしまっているので、この礫の面が床面の高さであったと考えている。

２号埋甕も胴下半部が底部を欠損した状態で正位に埋設されていた。掘り方についてははっきりと確認できなかった。

ピットも17基確認でき、その位置関係からこの住居は拡張されたと考えられる。主柱穴は、古い住居でピット２・４・５・９・13・15の６本、新しい住居でピット１・３・６・８・10・14・17の７本であると考えられる。ピット13には覆土中に５～10cm大の礫が密集していた。

(遺物)第22～25図。１は１号埋甕である。大型の土器で、上半部と底部が欠損している。胴部モチーフは対向Ｕ字文が変化したものであろう。条線地紋で、曽利Ⅱ式であろう。２は２号埋甕である。こちらも上半部と底部が欠損している。縄文地紋に隆線による垂下文がつけられている。隆線は太い隆線の上に半截竹管の内皮で沈線を引き、３本隆線のように見せている。３は条線地紋の曽利Ⅱ式で、口縁部に隆線による弧線文がつけられている。

24は曽利Ⅱ式のＸ字状把手付深鉢で、把手はおそら６

６単位になるであろう。縄文地紋である。胴部モチーフは片端に渦巻文がつくM字状である。25も曽利Ⅱ式のX字状把手付深鉢で、把手は４単位である。地紋は刺突文である。29はキャリパー形をした器形をしているが無紋である。曽利Ⅱ式であろう。

32は壷形の土器で、胴部上半に隆線により区画し、その中を１本引きの綾杉文で充填されている。33は縄文地紋で、口縁部と胴部に弧線文をもつ連弧文土器であろう。第36図２の土偶が出土している。

(遺物出土状況)第40図。住居跡の北側を中心に大量の遺物が出土している。その中に土偶も含まれている。

(時期)２つの埋甕より曽利Ⅱ式古段階と思われる。

(備考)出土した２基の埋甕は曽利Ⅱ式古段階のもので型式学的にはあまり時間差がない。比較的短い時間で拡張が行われたのであろう。

４号住居跡(第14図)

(位置)調査区中央、Ｃ－５、Ｄ－５グリッドに位置する。

(重複)11・17号土坑に切られている。

(形状)不整円形である。

(規模)長軸6.08m、短軸5.28m、深さ0.95mである。

(床面)硬化面は確認できなかった。

(施設)住居跡中央に石囲炉がある。扁平な礫を平らに配置している。埋甕はなし。主柱穴は、ピット１・２・３・６の４つは確認できたが、南側には確認できなかった。ピット１・２間とピット３・６間に間仕切り溝が走っている。

(遺物)第26～28図。１は井戸尻式の浅鉢である。胴部上半に隆線により円や弧線を描き、間を沈線で埋めている。隆線上は刻みを施されている。11は曽利Ⅰ式の小型甕である。口縁部は無紋で直線的に広がり、胴部は半截竹管の内皮による刻みをもった隆線で垂下文があり、地紋は条線である。12はX字状把手付深鉢で、おそらく８単位の把手が付くと思われる。地紋は条線、胴部モチーフはU字と垂下文が連続したような形をしている。
波状粘土紐が所々に添付される。

13は曽利Ⅱ式の長胴甕である。口縁部は無紋で直線的に開き、頚部に格子文をもち、地紋は条線である。16は小型甕で、縄文地紋、口縁部は無紋で直線的に広がり、胴部は比較的長く垂下文が下がる。垂下文の上にも縄文が見られる。頚部は波状粘土紐により区画される。曽利Ⅱ式であろう。17・18はX字状把手付深鉢で同一個体である。把手同士が連結するタイプで、把手や胴部に波状粘土紐が添付される。地紋は縄文である。

23は頚部に無紋帯をもち、口縁部に渦巻のついた波状隆線が施され、胴部は２単位の垂下沈線や幅広の縦位波状沈線があり、地紋は縄文である。加曽利Ｅ２式と思われる。26は波状口縁をもち、弧状の楕円区画文と垂下文が沈線で施され、口縁部の一部に刺突文がつけられている。地紋は櫛歯状工具による雑なハの字状文である。底部は欠損している。曽利Ｖ式である。27は口縁部に２本の沈線による弧線文があり、その下端部から垂下文が伸びている。地紋は櫛歯状工具による崩れたハの字状文であり、曽利Ｖ式である。28はコの字状の区画をもちその中をハの字状文で充填されている。

(遺物出土状況)第41図。住居跡中央から北西側にかけて多く出土している。中央の覆土中からは曽利Ⅱ・Ⅴ式の土器が大量に出土しており、隣接する３号住居などで使用された土器が廃棄された可能性が高い。

(時期)出土遺物及び炉跡の形態から井戸尻式期と思われる。

(備考)住居跡の北側については壁がはっきり確認でき、ピットの位置からもしっかり住居の範囲が確定できたが、南側については地形が南に傾斜していることもあり住居の掘り込み自体が浅く、ピットも確認できなかったため住居の範囲は推定である。一応やや色が明るくなり、覆土よりもしまっているところで南壁とした。

５号住居跡(第15図)

(位置)調査区中央西寄りのＤ－３・４グリッドに位置する。

(重複)13・14・15・16・18号土坑に切られている。

(形状)一部調査区外であるが、不整円形である。

(規模)長軸6.93m、残存短軸4.82m、深さ0.74mである。

(床面)硬化面は確認できなかった。

(施設)住居跡中央やや北寄りに石囲炉がある。20～40cm大の礫を巡らしている。埋甕は確認できず、主柱穴もピット１・２の２つしか確認できなかった。

(遺物)第29～31図。１は大型の楕円区画文土器である。口縁部にW字状の隆線を貼り付け、胴部には３段の楕円を用いた区画が施されている。２はやや小型の土器である。口縁部の一部に隆線やミミズク状の把手が付き、刻みをもつ隆線で区画された胴部は刺突文で埋められている。３は楕円区画文であり、胴部は２段に分けられ、棒状工具で刻まれた４～５本の隆線により区画されている。口縁部には隆線や沈線を付けられた装飾が施されている。

４も楕円区画文であり、口縁部にW字状隆線を付けている。頚部の隆線には半截竹管の内皮による刻みがつけられている。６も４とほぼ同様であり、大きさがやや違うと思われる。７は口縁部に変形の「の」の字状隆線やW字状隆線ををつけ、口唇部直下に２本の沈線で弧線上に描いている。横位隆線１本で頚部で区画し、地紋は１本引きによる条線である。

(遺物出土状況)住居跡中央を中心に遺物が出土している。第30図３が石囲炉の上に覆いかぶるように出土した。

(時期)出土遺物より井戸尻式期と思われる。

(備考)床面を追っていたら炉石の面よりも下がってしまったので、実際には床面はもう少し高かったと考えられる。

６号住居跡(第10・11図)

(位置)調査区東側、Ｂ－７グリッドに位置する。

(重複)２号住を切っている。

(形状)全体の1/3しか調査できなかったが、おそらく円形と思われる。
(規模)残存長軸4.07m、残存短軸2.73m、深さ0.25mである。
(床面)硬化面は確認できなかった。
(施設)住居跡中央北寄りに炉と思われる焼土跡がある。埋甕は調査区外のため不明である。主柱穴も、ピットが３つ確認されているが、不明である。
(遺物)第28図。１は曽利Ｖ式である。口縁部に２本の沈線で弧線文を描き、その結合部から垂下文が下がっている。地紋は縄文であり、縦方向に転がして施文している。弧線文内も縄文で埋めている。２は口縁部に楕円文をもつものである。地紋は櫛歯状工具によるハの字状文が雑に施されている。３はしっかりとしたハの字状文で、４は櫛歯状工具による波状文が地紋になるものである。
(遺物出土状況)第39図。遺物はそれほど多くは出土しなかったが、北側から曽利Ｖ式の土器がまとまって出土した。
(時期)出土遺物より曽利Ｖ式期と思われる。

３．集石土坑

１号集石(第16図)
(位置)Ｃ－４・５グリッドに位置し、４号住の北西にある。
(重複)なし。
(形状)楕円形である。
(遺物)第34図１～３は五領ヶ台式である。
(遺物出土状況)確認面から約25cmまではぎっしりと礫が詰まっていたが、その下には礫が少ない層があり、この層は炭化物の多い黒色の層であった。この層の下の土坑底面中央から７個の礫が四角く組まれていた。

集石遺構は、掘り込みを持つものと持たないものに分けられ、焼石の集積状態でも細分されている(小薬1999、小坂2001)。１号集石は、掘り込みを持ち土坑内に焼石が充填されているタイプであり、また、底部に礫が組まれているので石敷きを有する集石土坑でもある。石敷きを有する集石土坑は、集石遺構分布の中心である多摩川流域でもさらにその上流域に偏在することが明らかになっている地域性の強い形態であり、山梨圏内では10遺跡20例が確認されている。(小坂2001)。

土器はほとんど出土していないが、礫に混じり上層から五領ヶ台式土器片が３点出土している。これらは同一個体と思われ、４号住や遺構外からも同一個体の土器片が出土している。
(時期)出土遺物より五領ヶ台式期と思われる。
(備考)１号集石から出土した礫の総数は、石器も含めて244個である。その基本的データを第５・６表に示す。「長軸長」は礫の一番長い所を計測した数値である。「残存率」は完全に残っているものは「10(10割の意)」で、欠けるにしたがい数値は低くなっていくが、あくまで主観的なものであることを断っておく。赤化しているものや黒く煤けているものはそれぞれ「○」を付けている。

以下、石器を含めた1号集石出土の礫を概観すると、総重量は142,192.0ｇで約142kg出土している。平均重量は582.7ｇ、最小重量は15.0ｇ、最大重量は6,440.0ｇである。平均長軸長は10.4cm、最少長軸長は4.3cm、最大長軸長は31.3cmである。

集石遺構の総重量・平均重量の研究は保坂氏が行っている(保坂2004)。縄文中期の集石については、総重量は10kg区分の各区分に比較的分散しており、100kg以上は約２割を占める。平均重量は200ｇ以下が全体の約８割で、500ｇ台は１遺跡しかないようである。１号集石は総重量でも平均重量でも大きい集石と言える。

礫の表面の状態については以下のとおりである。

赤化し煤けているもの	59点(24.2%)
赤化しているだけのもの	32点(13.1%)
煤けているだけのもの	103点(42.2%)
赤化も煤けてもいないもの	50点(20.5%)

８割の礫が赤化しているか煤けており、火を受けたことを示している。また、煤けていることの方が多く、有機物と一緒に焼かれたと思われる。

残存率は以下のとおりである。

「10」：111点(45.5%)	「９」：28点(11.5%)
「７」：51点(20.9%)	「５」：38点(15.6%)
「３」：12点(4.9%)	「１」：４点(1.6%)

半分近くの礫が欠けておらず、7割以上残存する礫が圧倒的に多い。

４．屋外埋甕

１号屋外埋甕(第16図)
(位置)調査区中央北壁際のＤ－６グリッドに位置する。
(重複)なし。
(形状)楕円形である。
(遺物)第34図１。曽利Ｉ式の長胴甕である。口縁部はキャリパー型で渦巻文をもつ。頸部には交互刺突による波状粘土紐があり、そこから４単位の懸垂文が垂れている。その隆線には半截竹管内皮による連続押し引きが施されている。地紋は半截竹管内皮による条線で、その中に押し引きされた部分がある。
(遺物出土状況)第34図１が逆位に埋設してある。口縁部がキャリパー状の土器を埋設するために、掘り方も一部底部のほうがオーバーハングしていた。
(時期)出土遺物より曽利Ｉ式期である。
(備考)住居の埋甕の可能性も考えられたが、周辺に住居跡の壁やピットが確認できず、曽利Ｉ式期では住居内の埋甕の事例がほとんどなく屋外埋甕の事例が多いので、この遺構については屋外埋甕と判断した。

５．土坑

土坑は全部で10基検出された。全ての土坑のデータは

第３表に記載してある。ここでは遺物出土状況が特徴的であったものだけ取り上げ、遺物を中心に記載することとする。

４号土坑(第15図)
(遺物)第32図１～４。１は器高70.5cmの大型の井戸尻式土器である。底部から口縁部にかけて開いていく器形をし、波状口縁で波頂部の口唇部に円形隆線が、その下にW状の隆線が付けられている。胴部は２本隆線により３段に区画され、上２段は楕円形を基にした隆線が互い違いに配置され、最下段は縦位隆線で区画された内部に沈線を充填している。区画する隆線上には棒状工具による刻みが施されている。
(遺物出土状況)土坑の上に20cm前後の礫を巡らし、その上層に１の土器が細かな破片で密集していた。
(時期)出土土器より井戸尻式期である。
(備考)礫を巡らしている状況は石囲炉にも見えるが、その下や周辺に焼土が確認できなかったこと、この遺構の周辺に柱穴と思われるようなピットも確認できなかったことから、炉ではないと判断した。

８号土坑(第16図)
(遺物)第33図１。口縁部直下に1条の沈線があり、胴部は沈線でコの字状に区画され、その中をささら状工具による綾杉文と真ん中に縦位波状沈線を施している。曽利Ⅳ式である。
(遺物出土状況)覆土中層から第33図１が横倒しになって出土している。
(時期)第33図１より曽利Ⅳ式期である。

９号土坑(第16図)
(遺物)第33図１～６。１は井戸尻式である。２～４は曽利Ⅳ式で綾杉文地紋である。５は曽利Ⅴ式のＸ字状把手付深鉢で、地紋はハの字状文である。６は口縁部直下に1条の沈線があり、弧状沈線に入り組むようにして逆U字状文が施される。地紋は結節縄文で、加曽利Ｅ３式であろう。
(遺物出土状況)他の土坑のように深さはない。確認面からの深さが20cmほどである。頭大の礫が７個ほど検出されている。遺物は曽利Ⅳ～Ⅴ式期の土器が出土している。
(時期)出土土器より曽利Ⅴ式と思われる。
(備考)底面から焼土が検出されたので、住居の炉とも思われたが、周辺から柱穴になるようなピットが発見できなかった。

11号土坑　(第14図)
(遺物)第34図１が出土している。隆線による弧線文があり、その間に渦巻文とそれから垂下する隆線が施される。弧線内には沈線が引かれ、地紋は雑な綾杉文である。胴下半が欠損している。
(遺物出土状況)底部の近くから第34図１が礫とともに出土した。
(時期)出土遺物より曽利Ⅳ式である。

16号土坑　(第15図)
(遺物)第33図１。隆線により区画され、その中をささら状工具による綾杉文が施され、部分的に縦位波状沈線がつけられる。曽利Ⅳ式である。
(遺物出土状況)第42図。第33図1が16号土坑の底部付近からまとまって出土した。
(時期)出土土器より曽利Ⅳ式である。

18号土坑　(第15図)
(遺物)第33図１。曽利Ⅳ式のＸ字状把手付深鉢で、胴部以下は欠損している。低い隆線で渦巻文等を施し、隆線の脇を指ナデしている。地紋は条線であるがあまり明瞭ではない。口唇部の内側にやや膨らみをもつ。
(遺物出土状況)第42図。第33図１が土坑の上層から小片の状態でまとまって出土している。
(時期)出土土器より曽利Ⅳ式である。

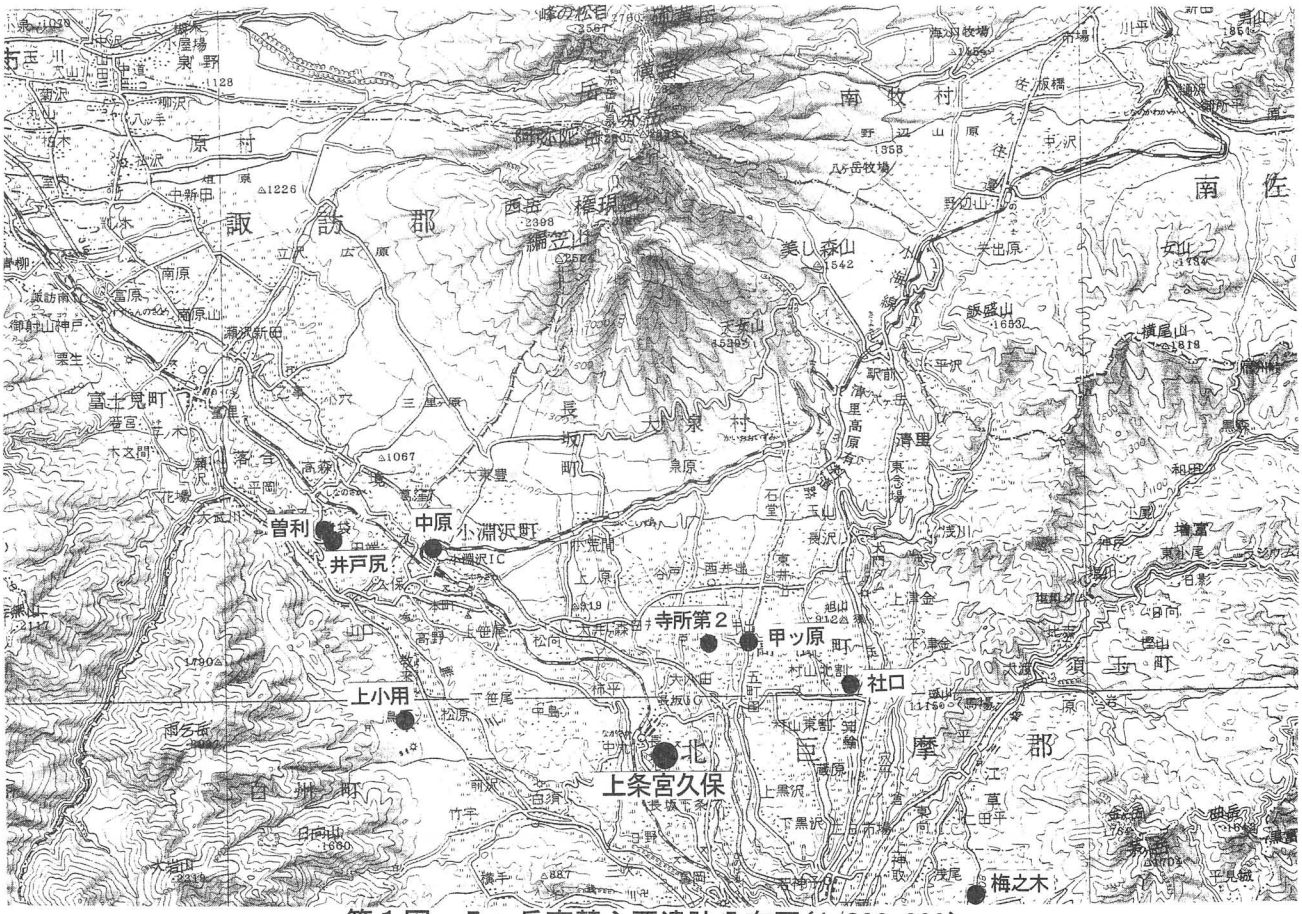
６．溝

１号溝
(位置)調査区中央やや東寄りのＣ－７、Ｄ－７・８グリッドに位置する。(重複)９号土坑と接する。(形状)ほぼ直線である。(規模)残存長14.9m、幅0.45～0.9m、深さ0.06～0.28mである。
(時期)出土土器が流れ込みの可能性が高いので、時期は不明である。

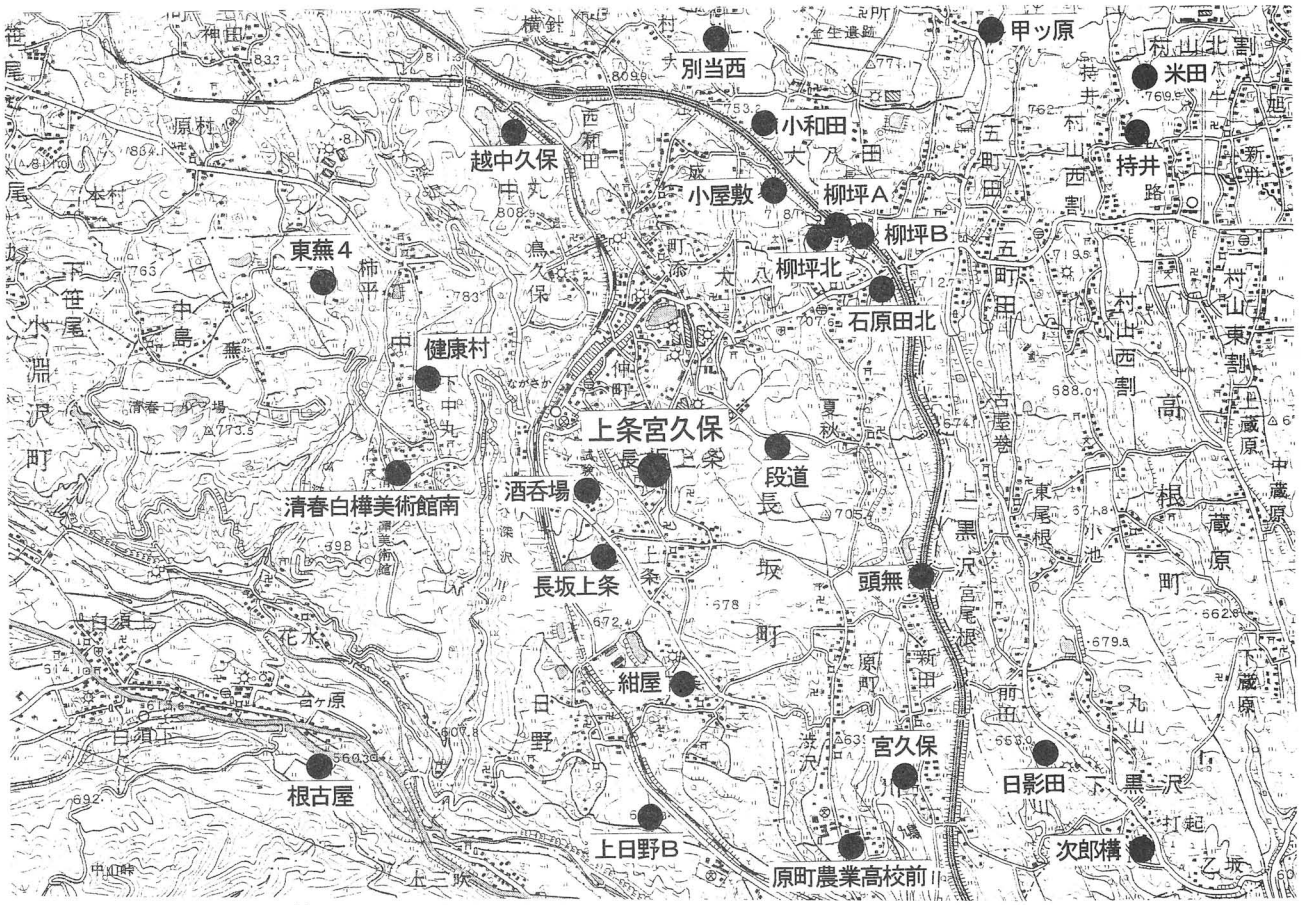
７．遺構外出土遺物

第34・35図。１～３は前期前半の繊維土器である。５は口縁部に渦巻文や刻みの入った隆線で加飾し、三角押文を施している。梨久保Ｂ式であろうか。６は縄文地紋の浅鉢である。

７は口縁部にＸ字状の把手が付く壷形近い土器で、地紋は縄文である。９は口縁部に連続した弧線文をもつ土器である。部分的に弧線文の連結部から垂下隆線が下がる。隆線上は指で押さえた跡が残る。地紋は縄文で、弧線文内にも施される。曽利Ⅱ式であろう。12は肥厚口縁をもつ曽利Ⅲ式の小型土器である。欠損しているが３単位の把手をもち、肥厚帯には円文や渦巻文を施している。胴部は沈線により区画され、蕨手状文や縦位波状沈線が付けられる。地紋は半截竹管内皮による綾杉文である。底部には網代痕が残る。15は微隆線をもつ加曽利Ｅ４式である。16は称名寺式で今回の調査で唯一出土した後期の遺物である。



第１図　八ヶ岳南麓主要遺跡分布図(1/200,000)

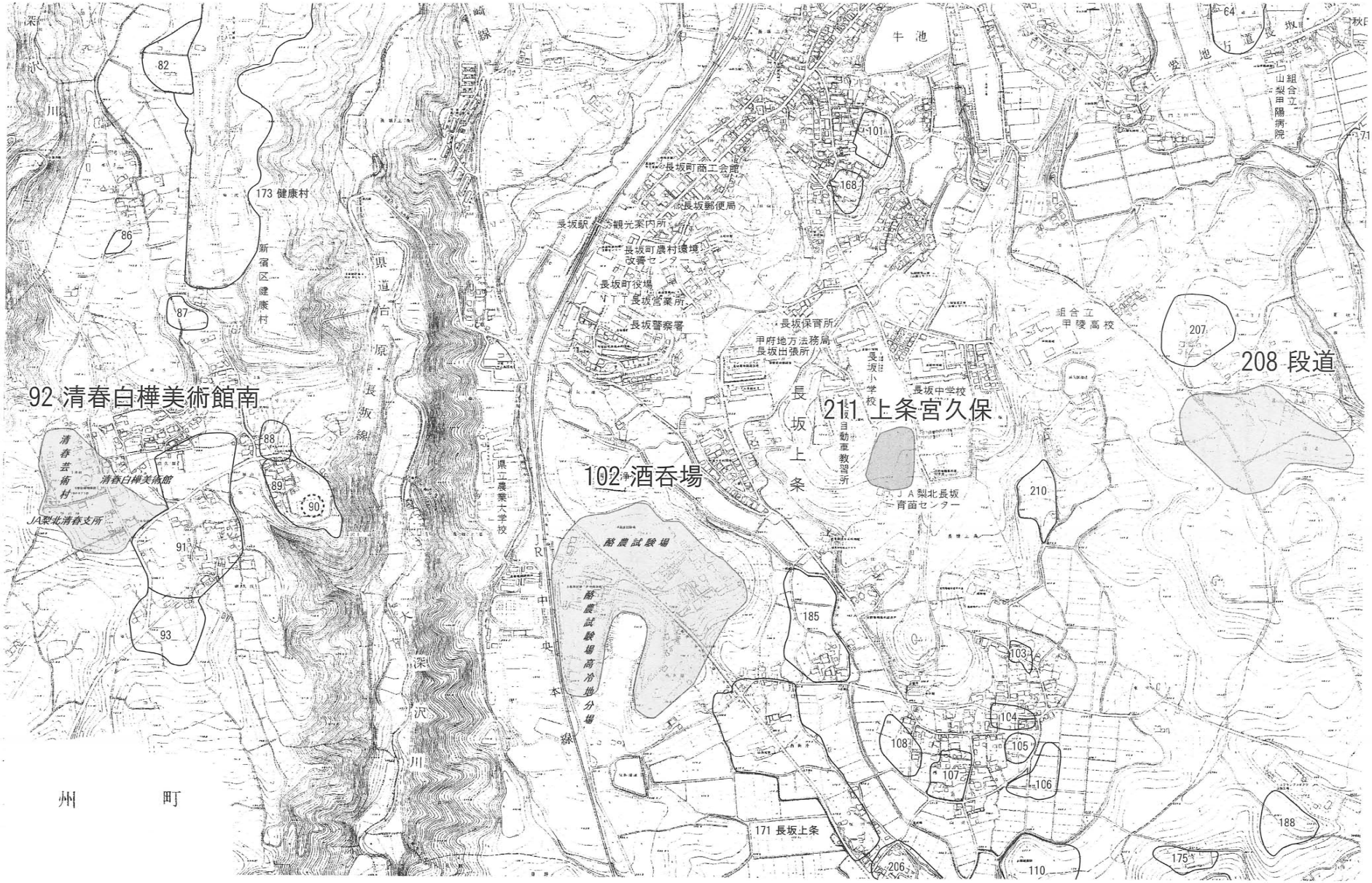


第２図　上条宮久保遺跡周辺主要遺跡分布図(1/50,000)

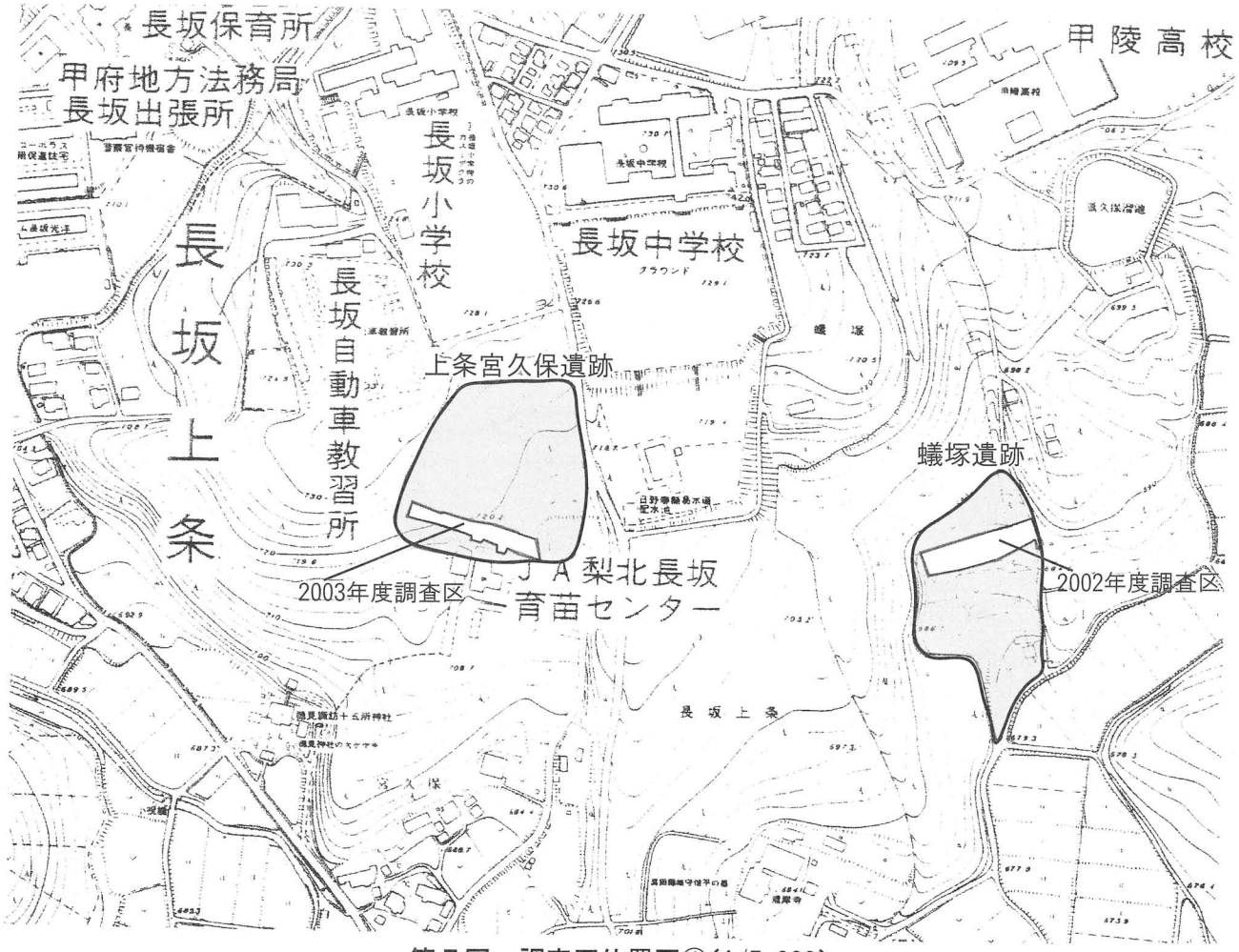
第３図　周辺遺跡分布図(1/25,000)

第１表　長坂町遺跡地名表

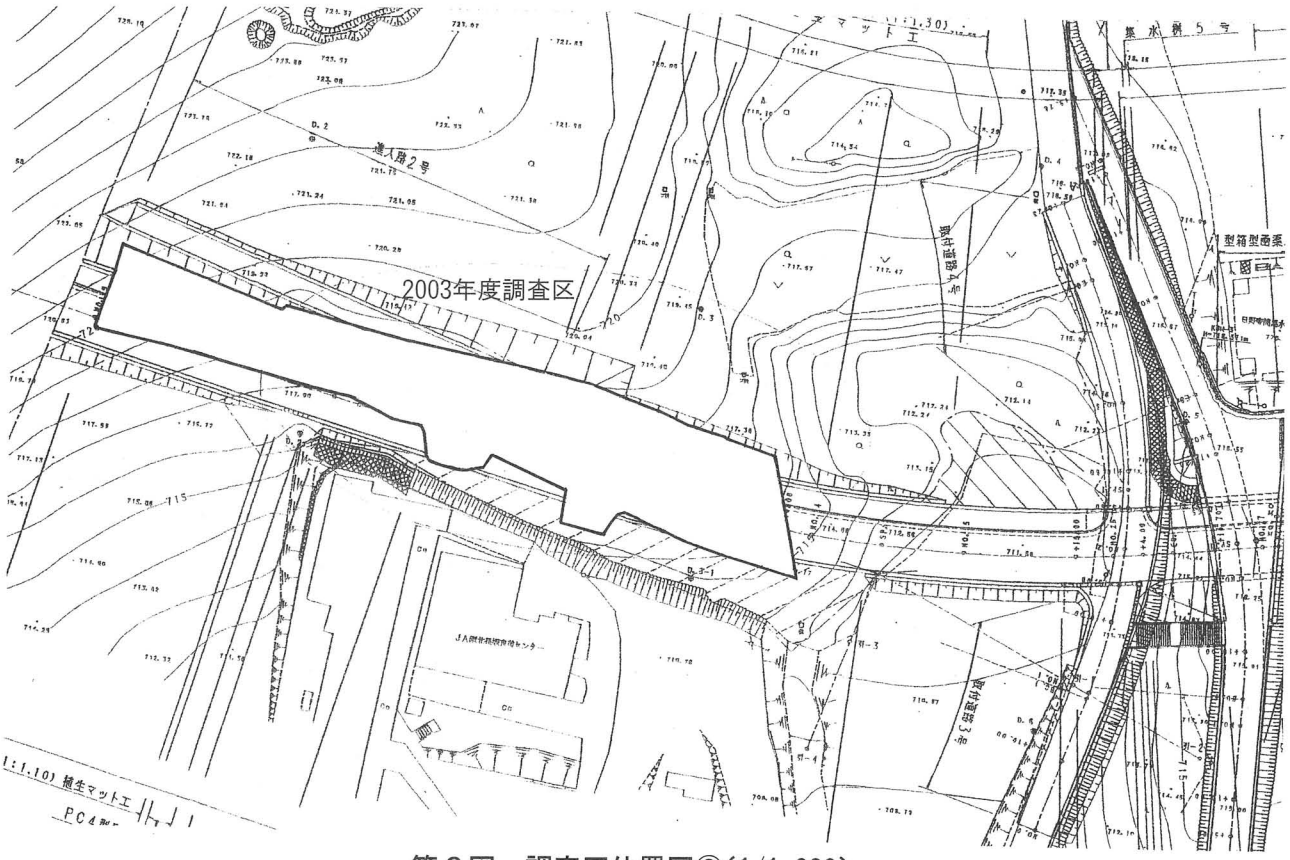
053　窪田遺跡　縄　古　平
056　渋田北遺跡　平
057　渋田遺跡　弥　平　中
059　東原遺跡　中
060　柳新居遺跡　縄　古　平
062　柳坪Ａ遺跡　縄　弥　古　平
063　柳坪Ｂ遺跡　縄　弥　古　平
064　小屋敷遺跡　縄　平　中
065　久保地遺跡　縄
066　成岡遺跡　縄　弥　平　中
067　成岡新田遺跡　弥　平　中
068　曲田遺跡　縄　平
069　石原田北遺跡　縄　平　中
070　石原田南遺跡　縄　平
071　塚原遺跡　縄
073　久保遺跡　縄
074　房屋敷遺跡　縄　江
080　和手山東遺跡　中
081　小尾平遺跡　旧石　縄　中
082　間の原遺跡　縄
086　和手遺跡　縄　平
087　腰巻遺跡　縄
088　城山上北遺跡　縄　中
089　城山上遺跡　縄　中
090　中丸砦跡　戦国
091　居久保遺跡　縄　平
092　清春白樺美術館南遺跡　縄
093　細久保遺跡　縄
098　下鳥久保遺跡　縄
099　鳥久保遺跡　縄　江
100　高松遺跡　縄
101　上町遺跡　縄　奈
102　酒呑場遺跡　旧石　縄　古　平　江
103　東村Ａ遺跡　縄　奈　平　中　江
104　東村Ｂ遺跡　古　平　中　江
105　中村遺跡　古　平　中　江
106　錨田遺跡　平
107　西村遺跡　古　平　中　江
108　中反遺跡　縄　平
109　柿平・藤塚
110　長坂氏屋敷跡　古　平　中
111　白山神社前遺跡　縄　平
112　上ノ屋敷遺跡　縄　平　中　江
113　大々神十三塚遺跡　中
114　大々神Ａ遺跡　平
115　大々神Ｂ遺跡　古　平
116　治郎田遺跡　古　平
117　頭無Ａ遺跡　平
118　樫木遺跡　弥　古
119　塚川・柳坪遺跡　縄　江
120　頭無遺跡　縄　古
121　新田遺跡　縄
122　塚之越遺跡　縄　平
123　原町北遺跡　古　平
124　原町遺跡　戸
125　上久通北遺跡　縄　平
126　塚川の土塁　中　戦国
127　下村遺跡　縄　平　中
128　塚川十三塚群　中
129　宮久保遺跡　縄　平　中
130　下村南遺跡　縄
134　寺前遺跡　縄　平　中
135　上久通遺跡　縄
136　反田遺跡　縄　平　中
137　三井氏屋敷跡　中　江
138　北村遺跡　縄　古　平
139　新居遺跡　縄
140　相吉氏屋敷跡　中
141　相吉遺跡　奈　平
142　植松氏屋敷跡　中
150　池ノ平昭和堤北遺跡　縄
151　池ノ平Ａ遺跡　縄　奈　平
152　向井丹下屋敷跡　中
153　池ノ平Ｂ遺跡　縄
154　上日野遺跡　縄　江戸
155　田中氏屋敷跡　中
156　上日野Ａ遺跡　縄　平
164　大林遺跡　旧石　縄　平　江
167　西屋敷遺跡　古
168　上町南遺跡　縄
169　龍角西遺跡　縄　弥　古　平　中　近代
170　龍角遺跡　縄　古　平　中
171　長坂上条遺跡　縄　弥　古　平　中
172　西久保遺跡　縄
173　新宿区健康村遺跡　旧石　縄　平　中　江
175　和田遺跡　弥　古
176　古屋敷遺跡　縄
179　渋沢・上町遺跡　縄
180　下屋敷北遺跡　縄　平
181　柳坪南遺跡　平
182　柳坪北遺跡　縄　弥　平　中
183　境原遺跡　縄　弥　平
184　北村北遺跡　縄　平
185　酒呑場東遺跡　縄　弥　平
186　山本遺跡　縄
187　北村東遺跡　縄　古
188　大久保遺跡　縄　中
189　天王塚古墳　古
190　池之平北遺跡　縄　平
191　清水頭北遺跡　縄　平
193　成岡・藤塚
194　馬越場塚　中
195　紺屋遺跡　縄　平　中
196　治郎田北遺跡　平
197　竹原遺跡　縄　中　江
198　天白砦跡　中　戦国
199　下原遺跡　縄
200　下日野遺跡　縄
206　長坂上条・藤塚遺跡　古　平
207　池之窪遺跡　縄　平
208　段道遺跡　旧石　縄　平
210　蟻塚遺跡　縄　古　平
211　上条宮久保遺跡　縄　平　江



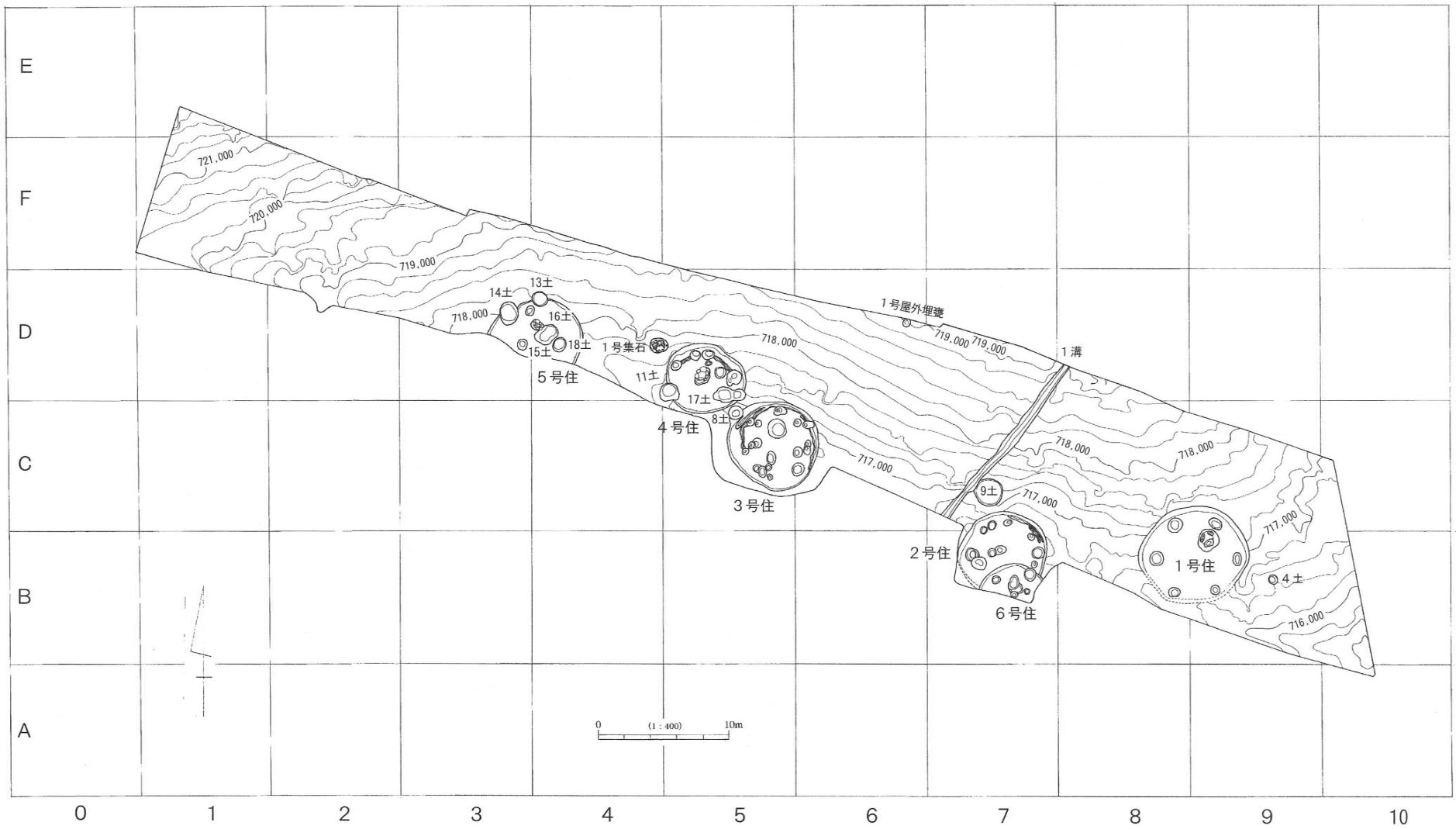
第４図　上条宮久保遺跡周辺遺跡分布図(1/12,500)



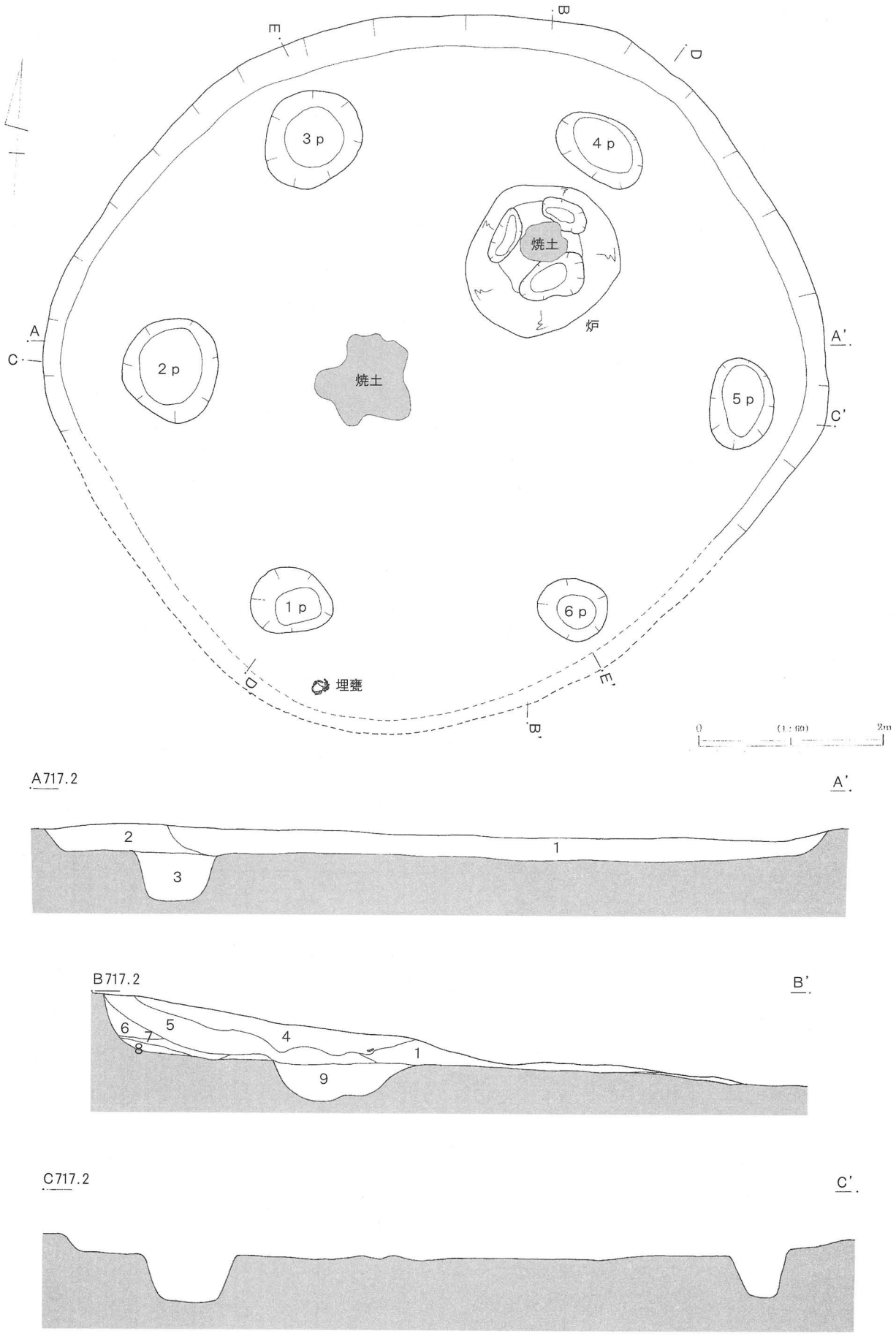
第５図　調査区位置図①(1/5,000)



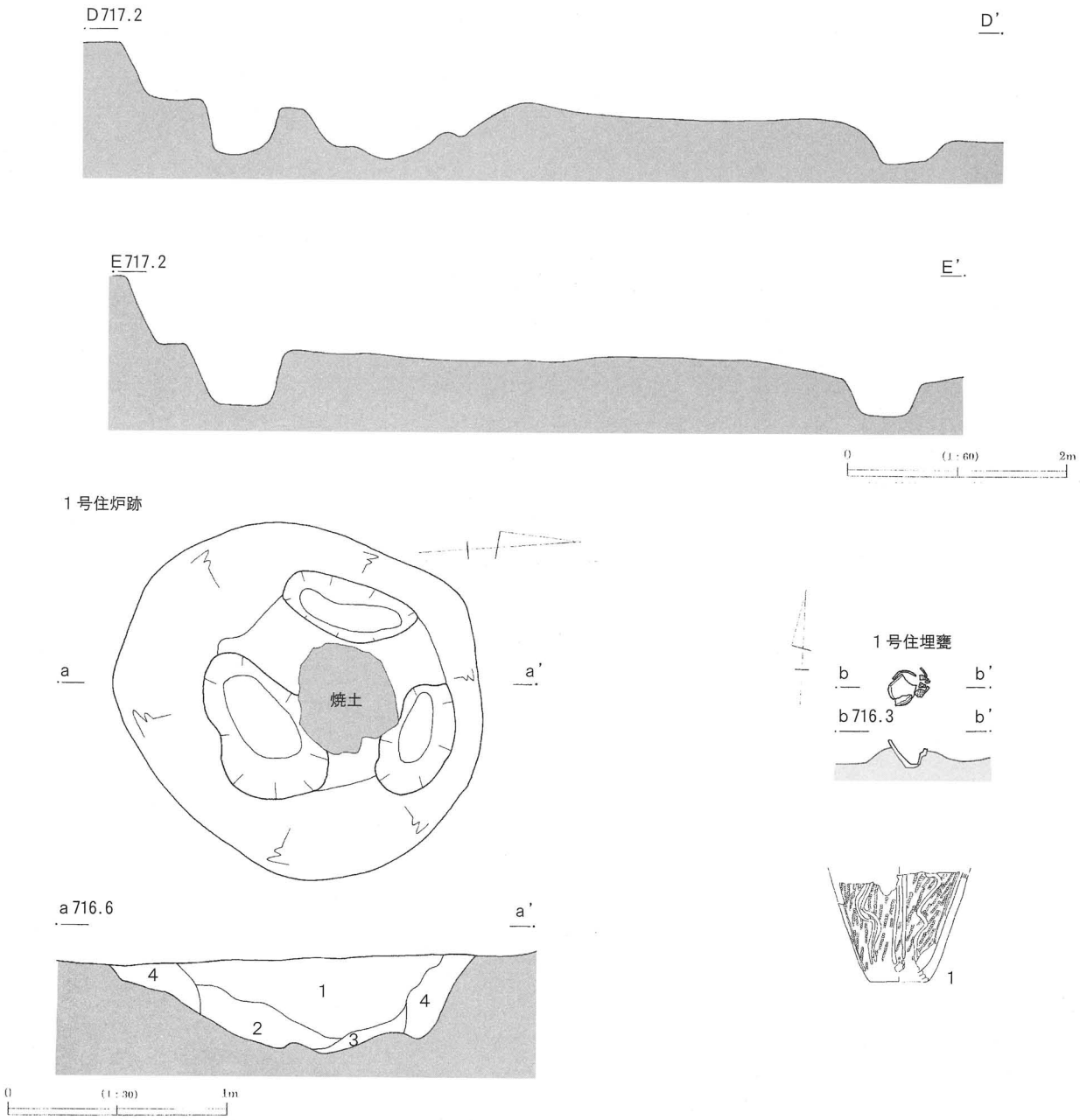
第６図　調査区位置図②(1/1,000)



第７図　調査全体図(1/400)


B
E
D
3 p
4 p
焼土
炉
A
C
A'
2 p
焼土
5 p
C'
1 p
6 p
埋甕
D'
E'
B'
0
(1:60)
2m
A717.2
A'
2
1
3
B717.2
B'
6
7
5
4
8
1
9
C717.2
C'

第８図　１号住居跡



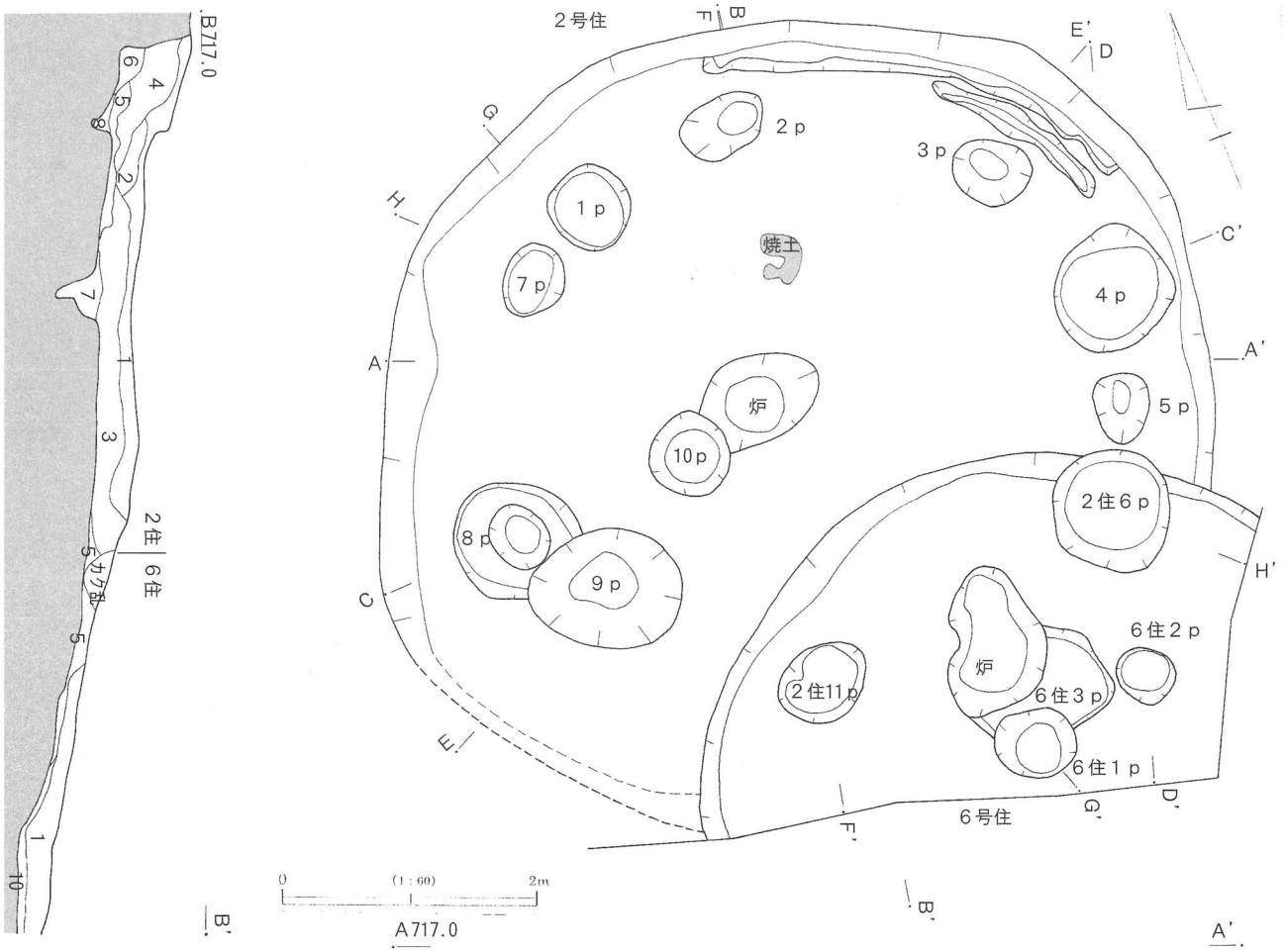
1号住　土層説明

1．褐色土層　しまりやや強い　粘性やや強い　φ1～3mmローム粒5%　φ1～2mm炭化物粒3%含む
2．褐色土層　しまり強い　粘性やや弱い　φ5～10mmローム粒3%含む
3．暗褐色土層　しまりやや強い　粘性やや強い　φ1～2mmローム粒2%含む
4．暗褐色土層　しまりやや強い　粘性やや弱い　φ1～5mmローム粒3%　φ1～3mm炭化物粒3%　φ2～5mm焼土粒2%含む
5．褐色土層　しまりやや強い　粘性やや強い　φ1～3mmローム粒5%　φ1～2mm炭化物粒3%含む
6．褐色土層　しまり強い　粘性やや弱い
7．褐色土層　しまり強い　粘性やや強い　φ5～15mmローム粒20%含む
8．褐色土層　しまり強い　粘性やや弱い
9．暗褐色土層　しまり強い　粘性やや強い　φ5～10mmローム粒8%　φ1～3mm焼土粒2%含む

1号住炉跡　土層説明

1．暗褐色土層　しまり強い　粘性やや強い　φ5～10mmローム粒8%　φ1～3mm焼土粒2%含む
2．暗褐色土層　しまり強い　粘性やや強い　φ5～15mmローム粒5%　φ3～15mm焼土粒10%含む
3．にぶい黄褐色土層　しまり強い　粘性やや強い　φ5～10mm焼土粒10%含む
4．褐色土層　しまりやや弱い　粘性やや強い

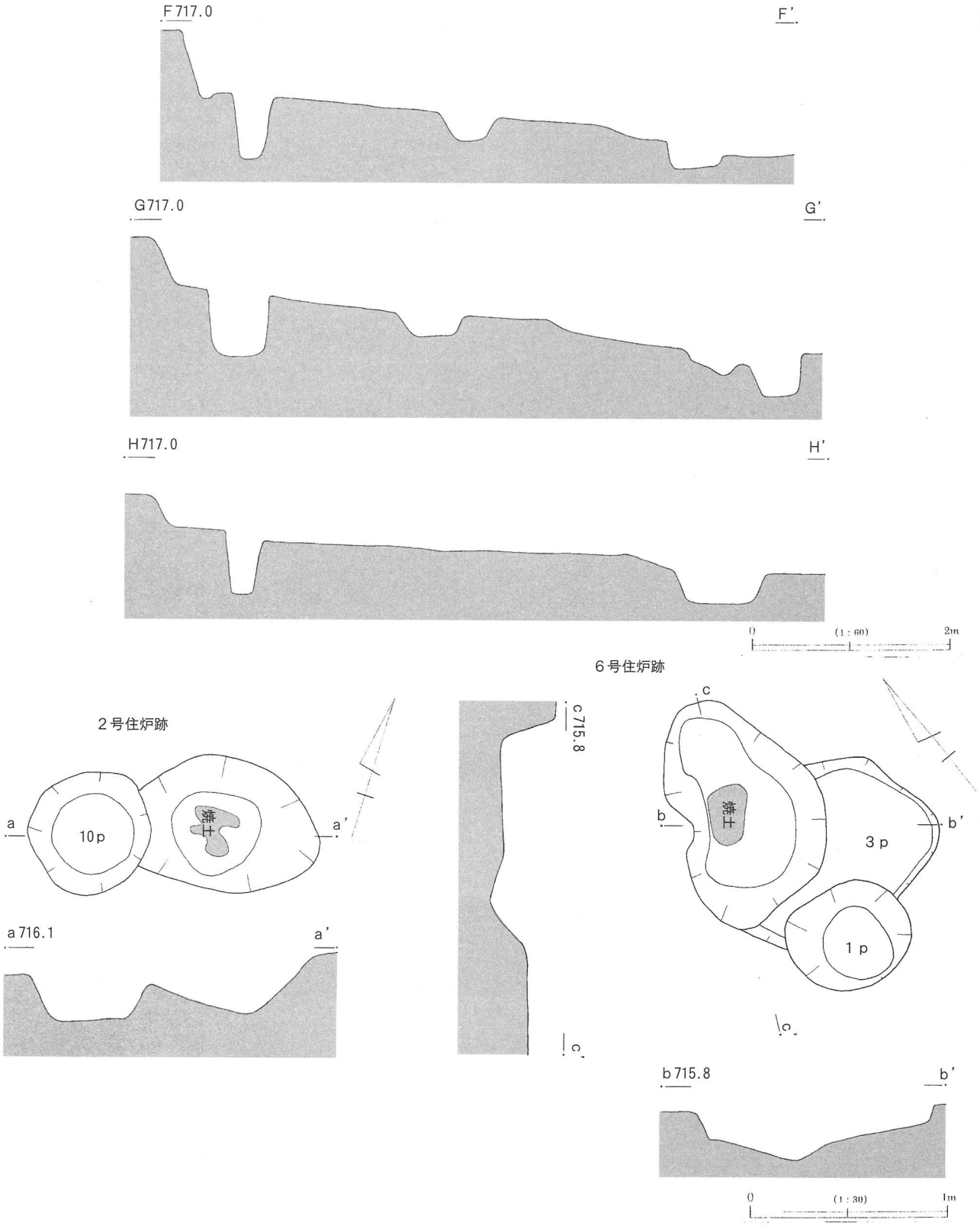
第9図　1号住炉跡・埋甕



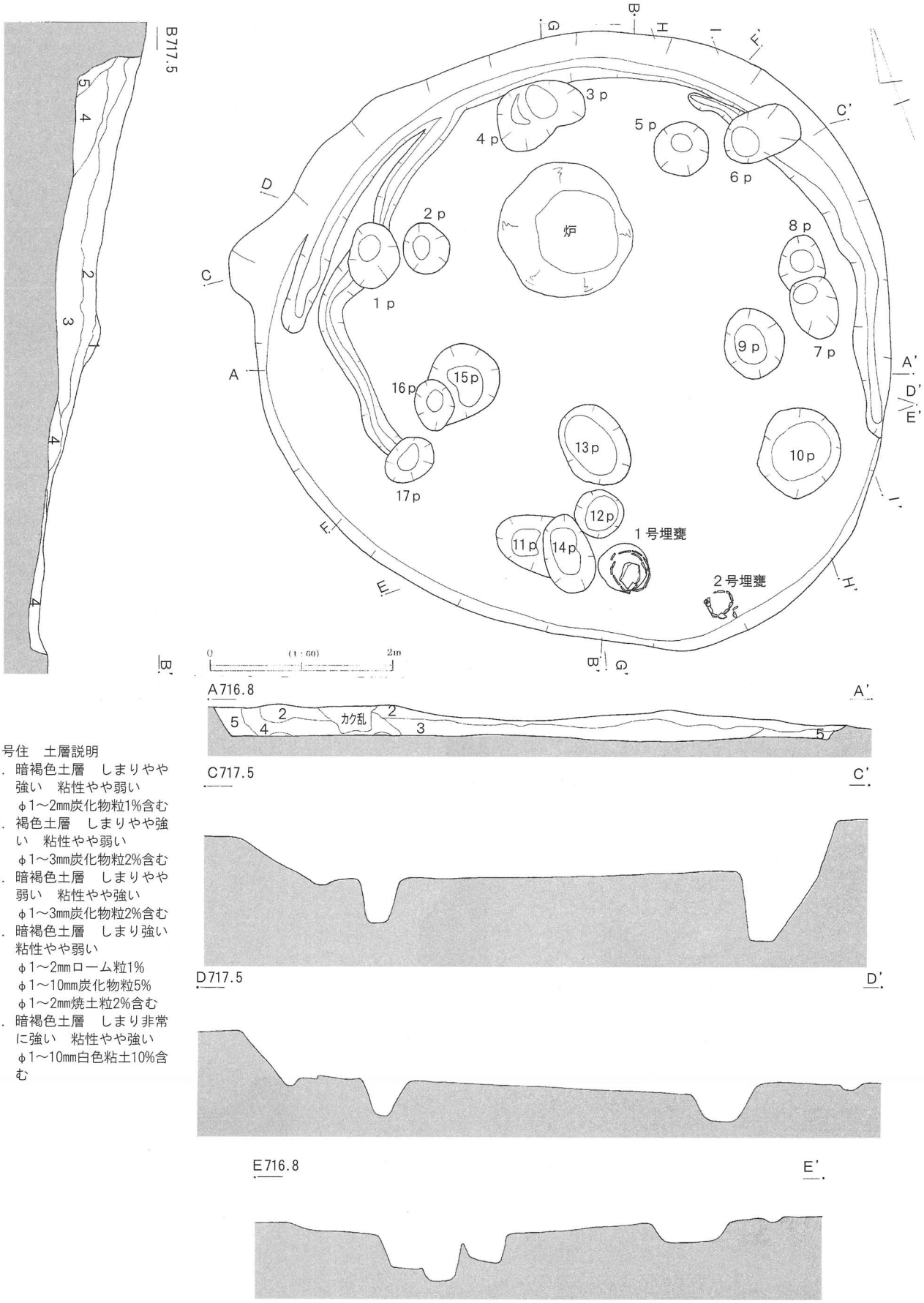
2号住・6号住　土層説明

1．暗褐色土層　しまりやや強い
　粘性やや弱い
　φ1～5mmローム粒3%
　φ1～3mm炭化物粒3%
　φ2～5mm焼土粒2%含む
2．暗褐色土層　しまりやや弱い
　粘性やや強い
　φ1～3mmローム粒1%含む
3．褐色土層　しまりやや強い
　粘性やや強い
　φ1～3mmローム粒5%
　φ1～2mm炭化物粒3%含む
4．褐色土層　しまり強い
　粘性やや弱い
　φ5～10mmローム粒3%含む
5．褐色土層　しまり強い
　粘性やや弱い
6．褐色土層　しまり強い
　粘性やや強い
　φ5～15mmローム粒20%含む
7．暗褐色土層　しまりやや強い
　粘性やや強い
　φ1～2mmローム粒2%含む
8．褐色土層　しまり強い
　粘性やや弱い
9．暗褐色土層　しまり強い
　粘性やや弱い
　φ1～10mmローム粒5%
　φ1～3mm焼土粒2%含む
10．褐色土層　しまりやや強い
　粘性やや弱い

第10図　2・6号住居跡


F 717.0
F'
G 717.0
G'
H 717.0
H'
0
(1 : 60)
2m
6号住炉跡
2号住炉跡
a
10p
焼土
a'
a 716.1
a'
c 715.8
c
c
b
焼土
3 p
b'
1 p
c
b 715.8
b'
0
(1 : 30)
1m

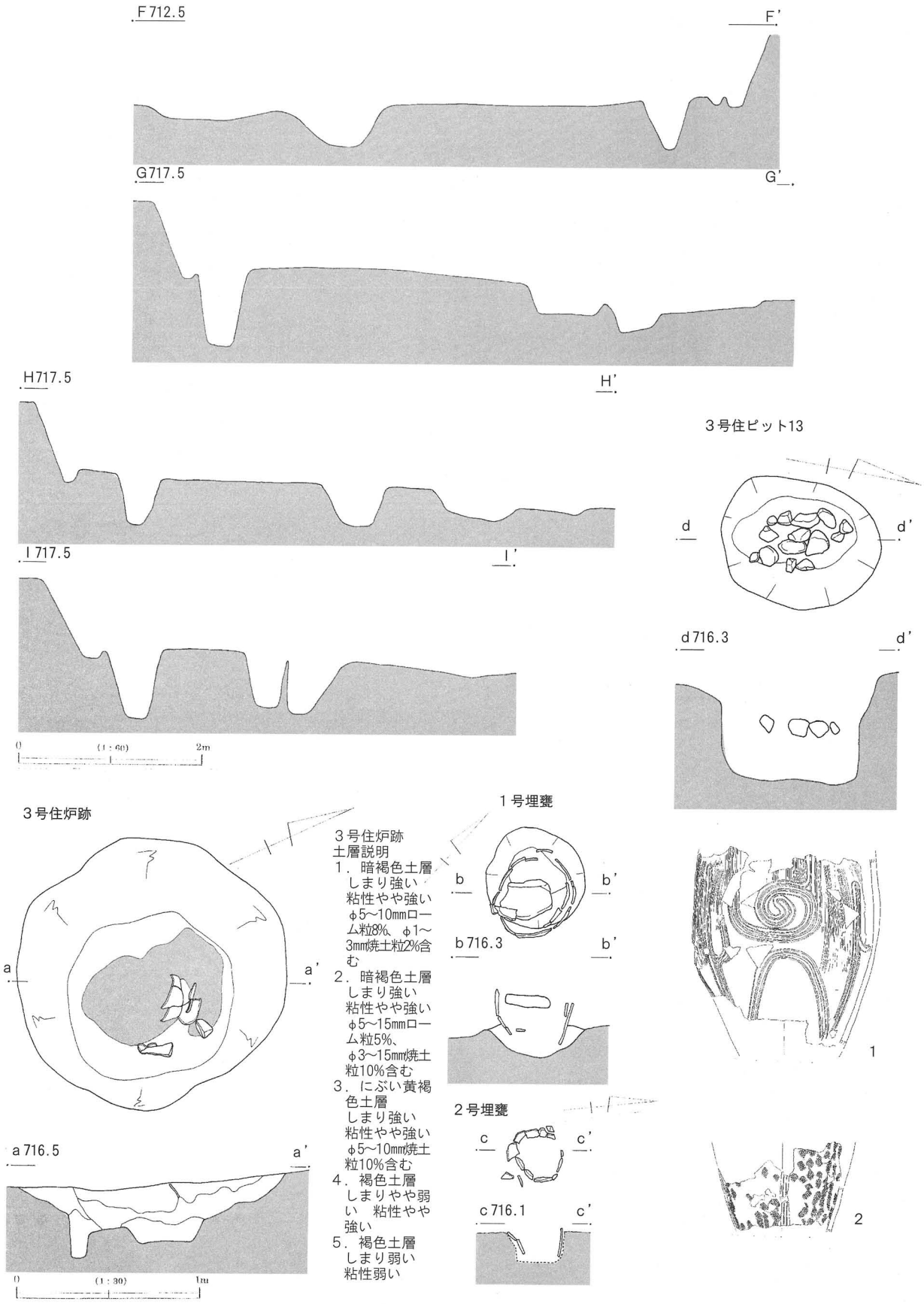
第11図　2・6号住炉跡



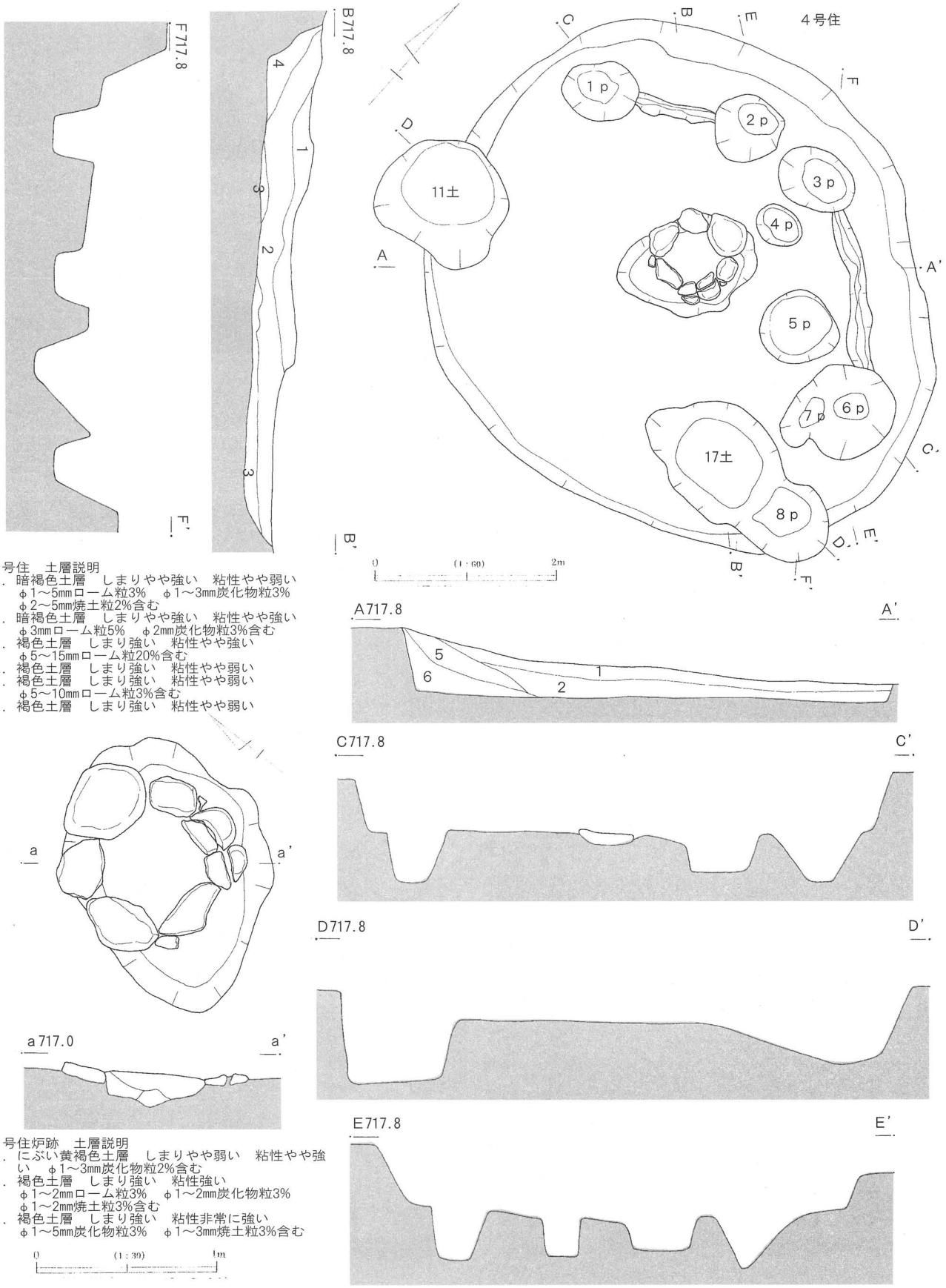
3号住　土層説明

1．暗褐色土層　しまりやや強い　粘性やや弱い
　φ1～2mm炭化物粒1%含む
2．褐色土層　しまりやや強い　粘性やや弱い
　φ1～3mm炭化物粒2%含む
3．暗褐色土層　しまりやや弱い　粘性やや強い
　φ1～3mm炭化物粒2%含む
4．暗褐色土層　しまり強い　粘性やや弱い
　φ1～2mmローム粒1%
　φ1～10mm炭化物粒5%
　φ1～2mm焼土粒2%含む
5．暗褐色土層　しまり非常に強い　粘性やや強い
　φ1～10mm白色粘土10%含む

第12図　3号住居跡



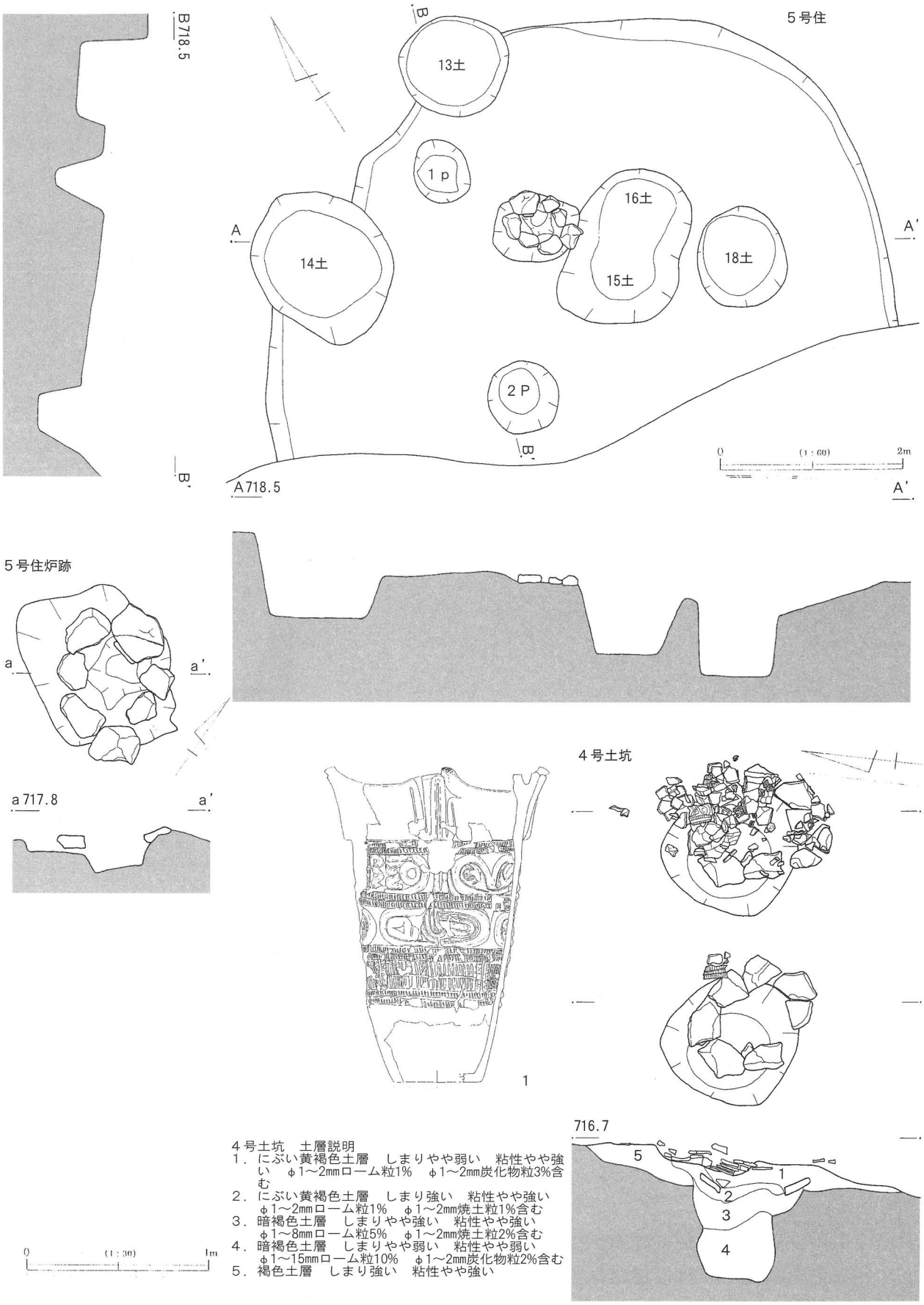
第13図　3号住炉跡、1・2号埋甕、ピット13



4号住　土層説明
1．暗褐色土層　しまりやや強い　粘性やや弱い
　φ1～5mmローム粒3%　φ1～3mm炭化物粒3%
　φ2～5mm焼土粒2%含む
2．暗褐色土層　しまりやや強い　粘性やや強い
　φ3mmローム粒5%　φ2mm炭化物粒3%含む
3．褐色土層　しまり強い　粘性やや強い
　φ5～15mmローム粒20%含む
4．褐色土層　しまり強い　粘性やや弱い
5．褐色土層　しまり強い　粘性やや弱い
　φ5～10mmローム粒3%含む
6．褐色土層　しまり強い　粘性やや弱い

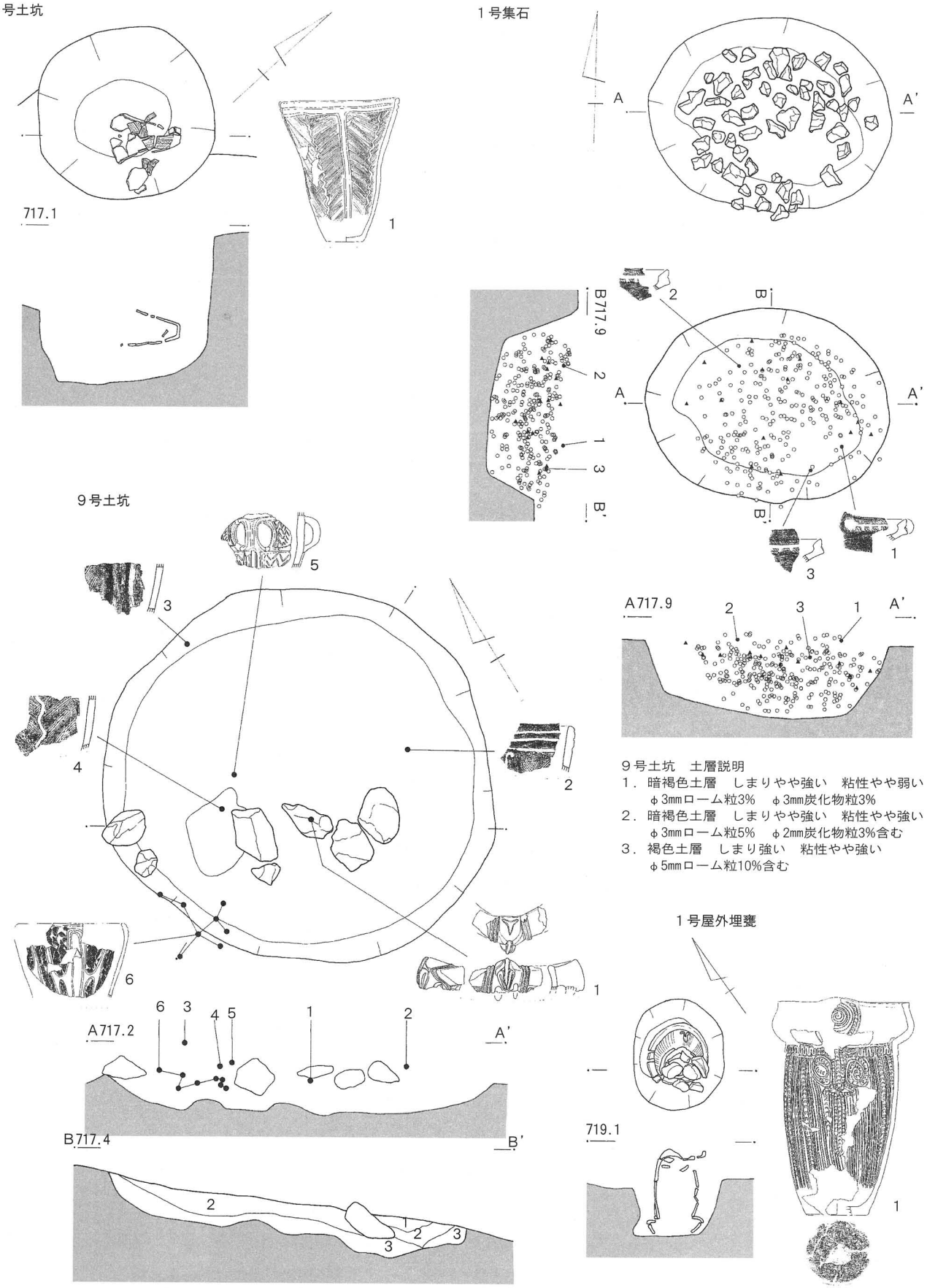
4号住炉跡　土層説明
1．にぶい黄褐色土層　しまりやや弱い　粘性やや強い　φ1～3mm炭化物粒2%含む
2．褐色土層　しまり強い　粘性強い
　φ1～2mmローム粒3%　φ1～2mm炭化物粒3%
　φ1～2mm焼土粒3%含む
3．褐色土層　しまり強い　粘性非常に強い
　φ1～5mm炭化物粒3%　φ1～3mm焼土粒3%含む

第14図　4号住居跡・同炉跡

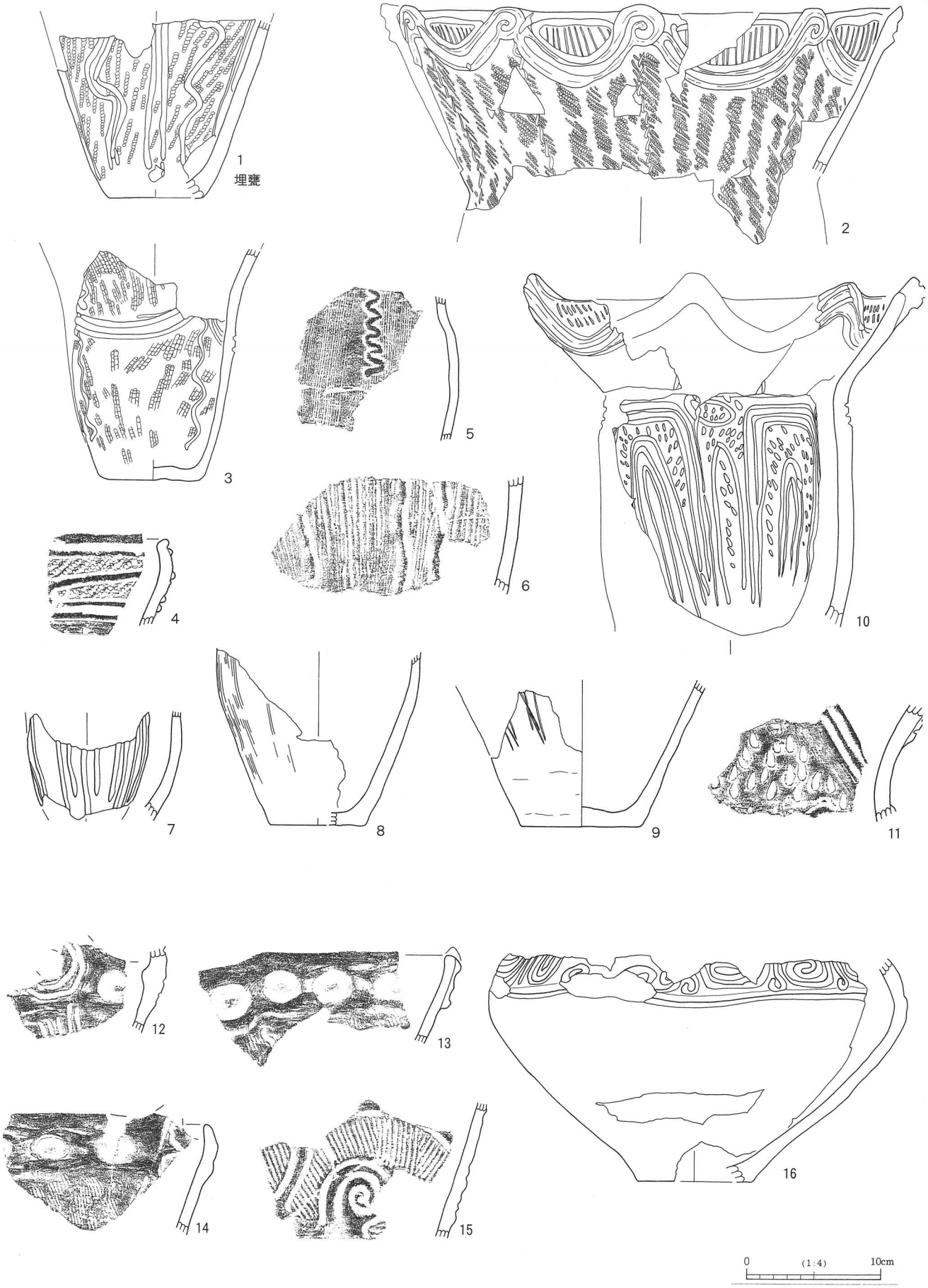


4号土坑　土層説明
1．にぶい黄褐色土層　しまりやや弱い　粘性やや強い　φ1～2mmローム粒1%　φ1～2mm炭化物粒3%含む
2．にぶい黄褐色土層　しまり強い　粘性やや強い　φ1～2mmローム粒1%　φ1～2mm焼土粒1%含む
3．暗褐色土層　しまりやや強い　粘性やや強い　φ1～8mmローム粒5%　φ1～2mm焼土粒2%含む
4．暗褐色土層　しまりやや弱い　粘性やや弱い　φ1～15mmローム粒10%　φ1～2mm炭化物粒2%含む
5．褐色土層　しまり強い　粘性やや強い

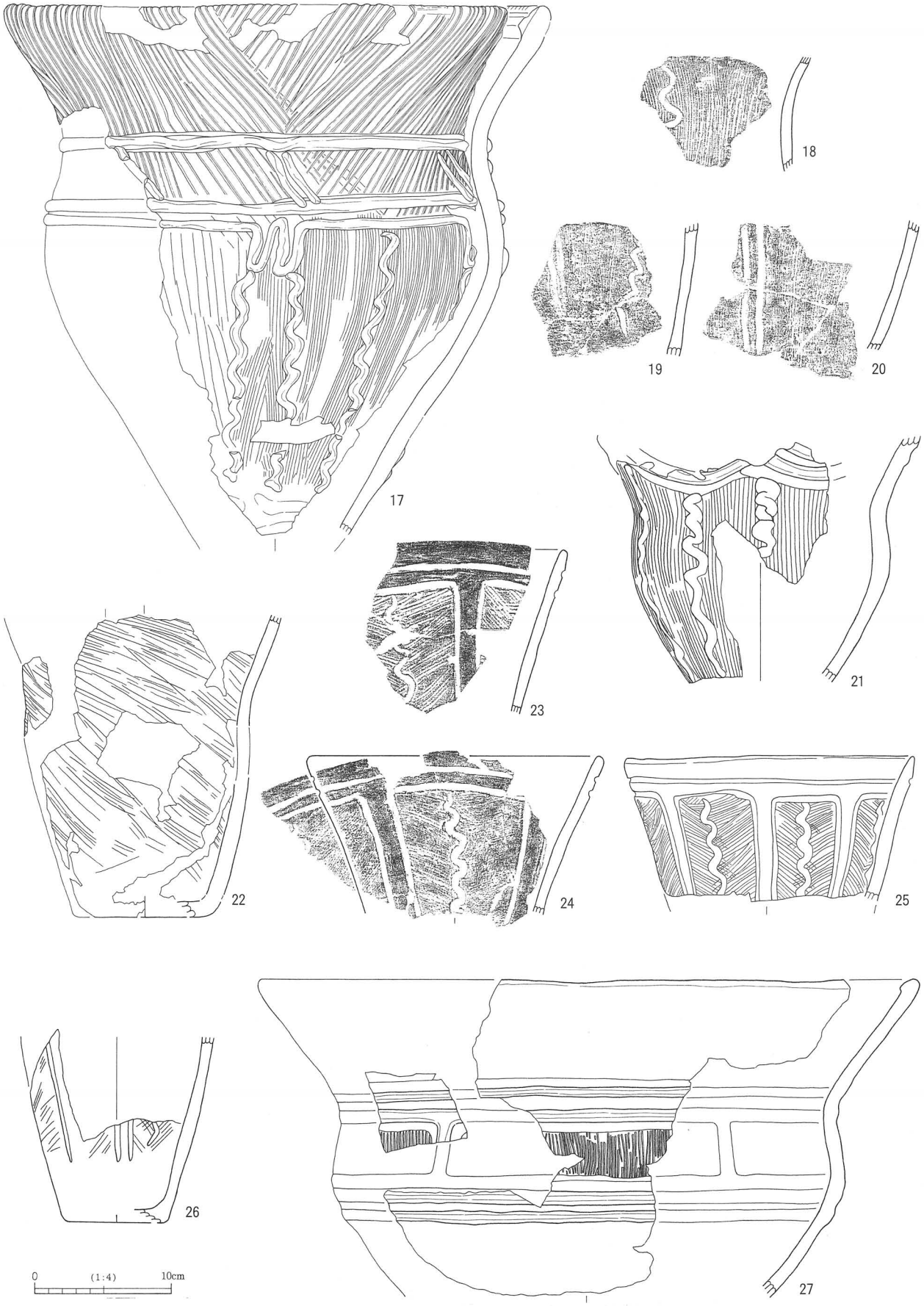
第15図　5号住居跡・同炉跡・4号土坑



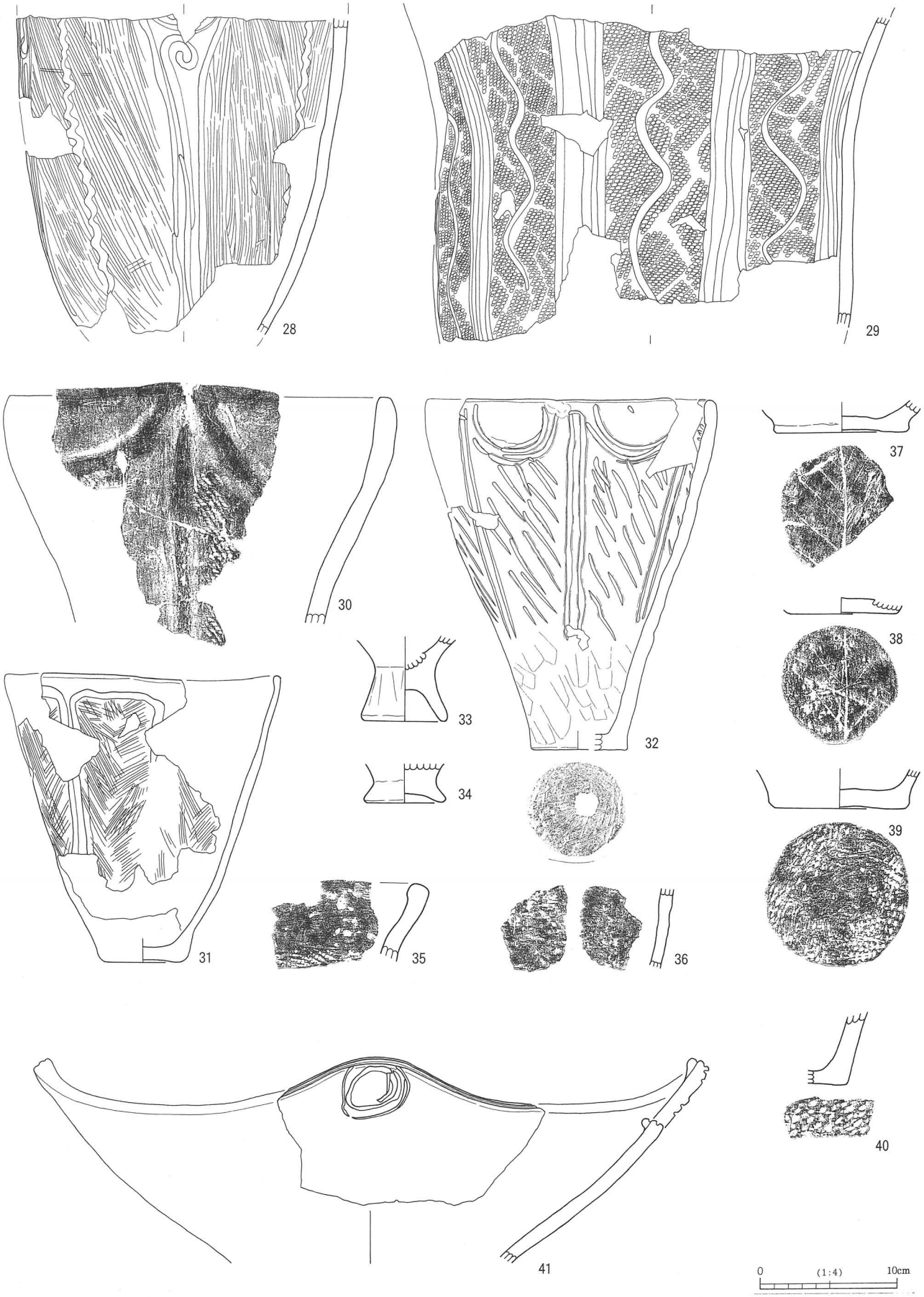
第16図　8・9号土坑、1号集石、1号屋外埋甕



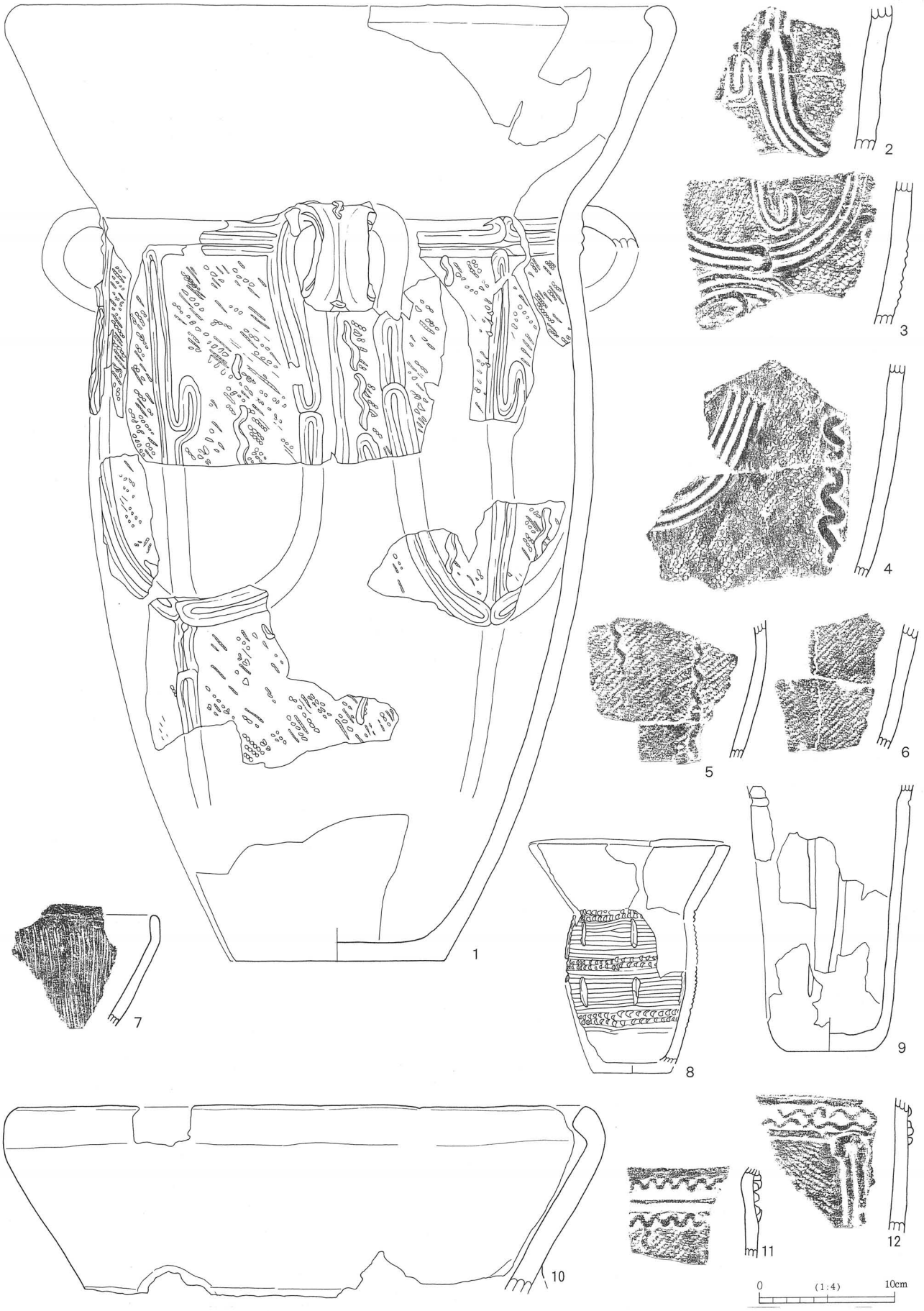
第17図　１号住出土土器①



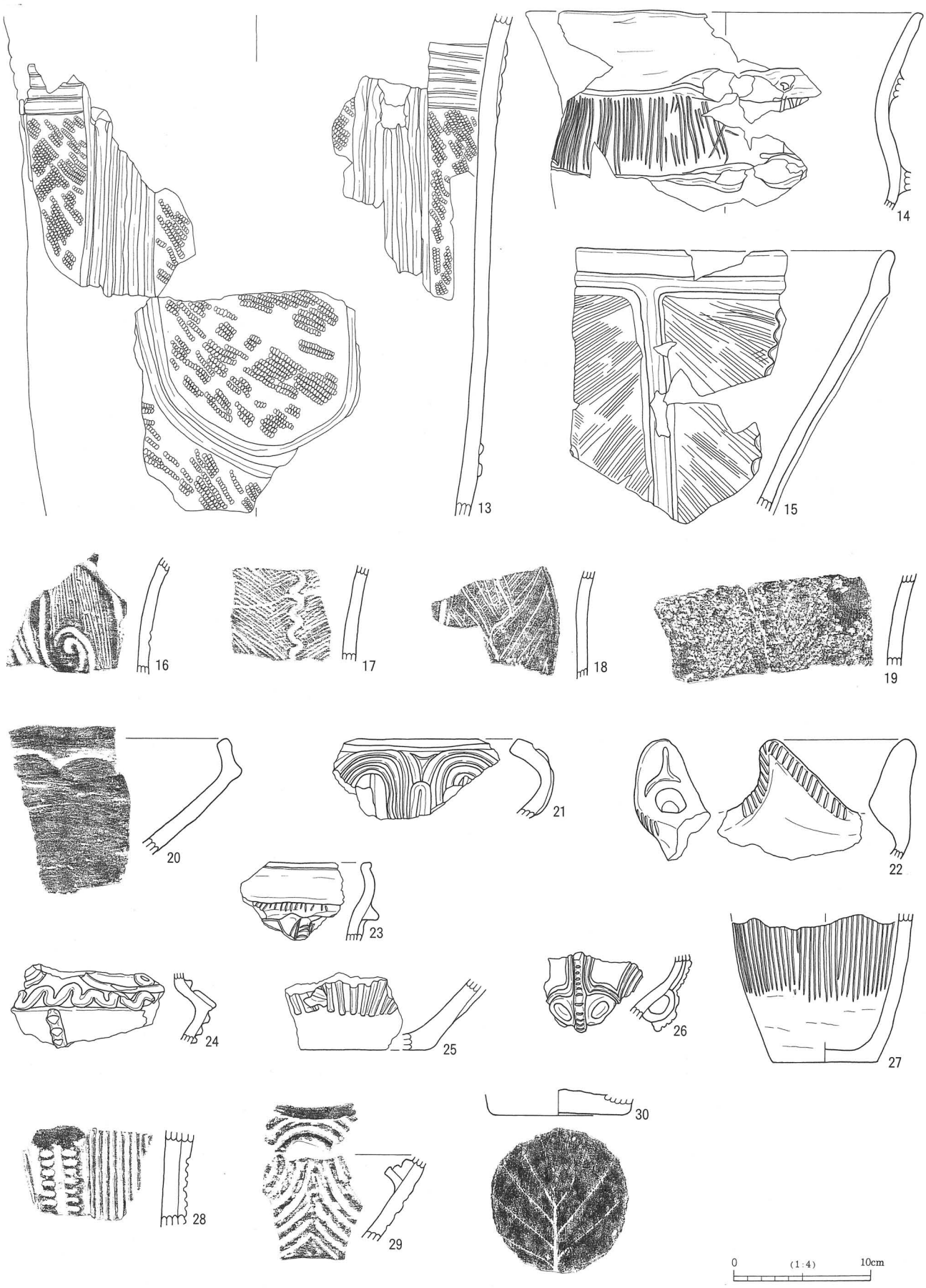
第18図　1号住出土土器②



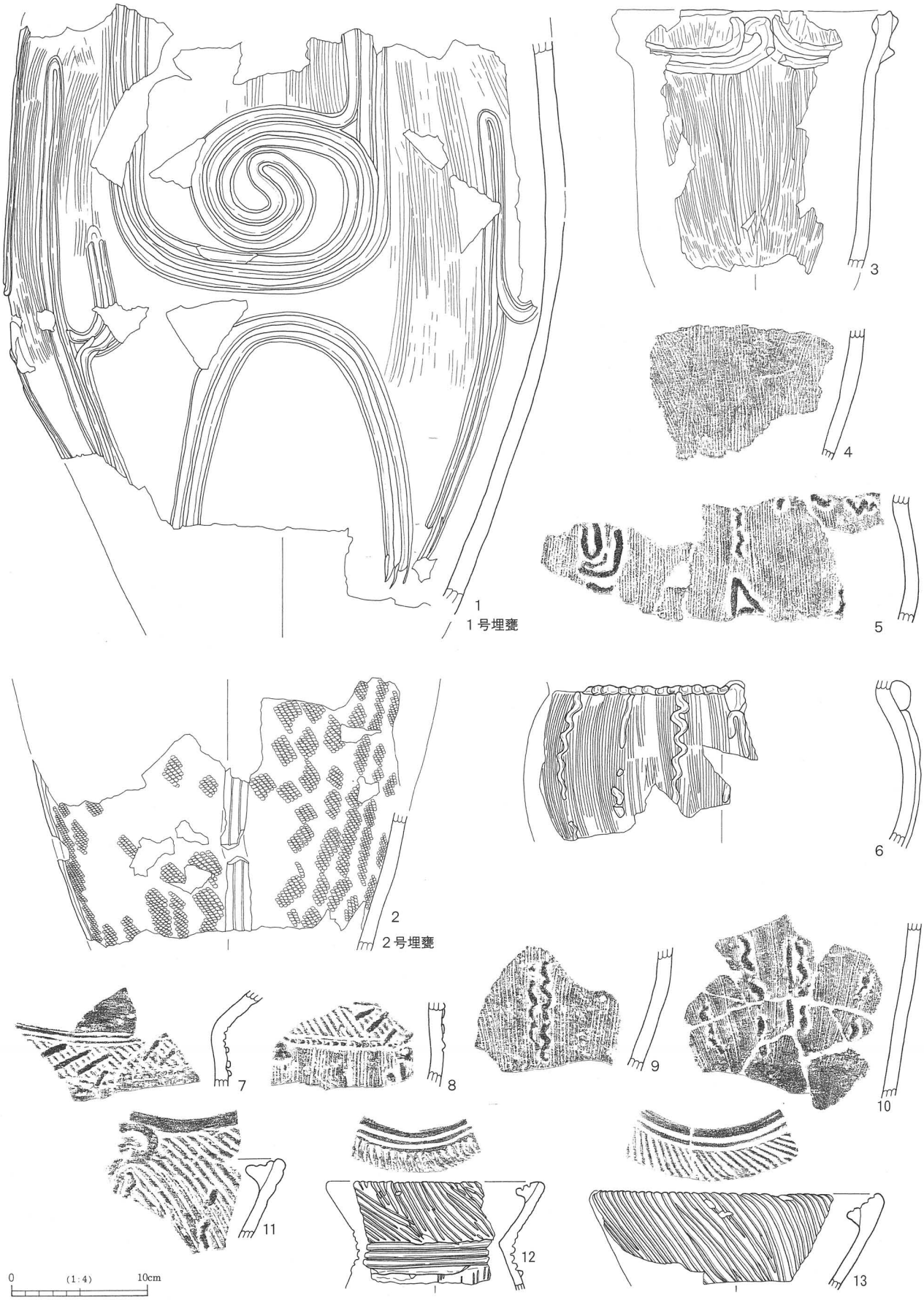
第19図　1号住出土土器③



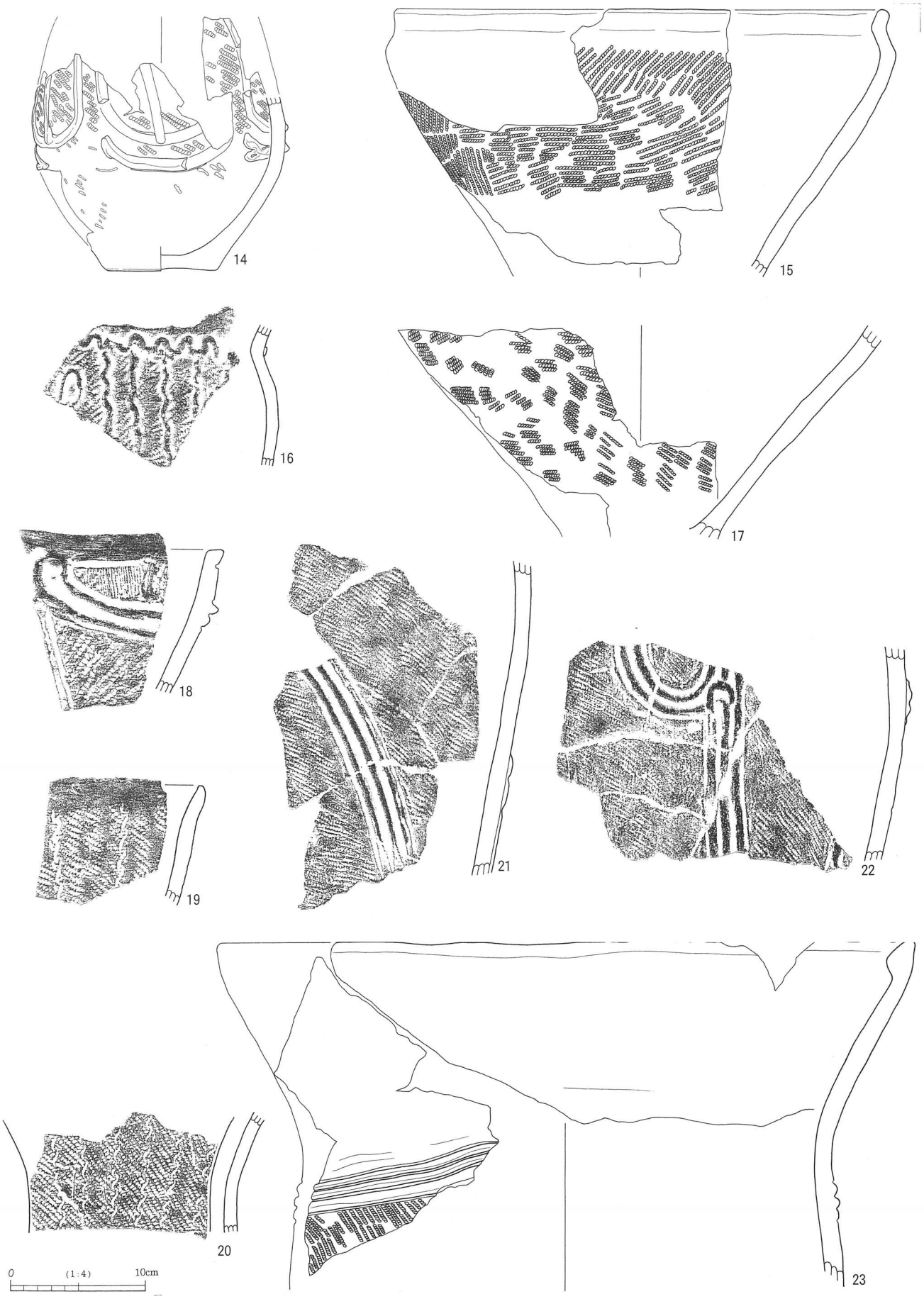
第20図　２号住出土土器①



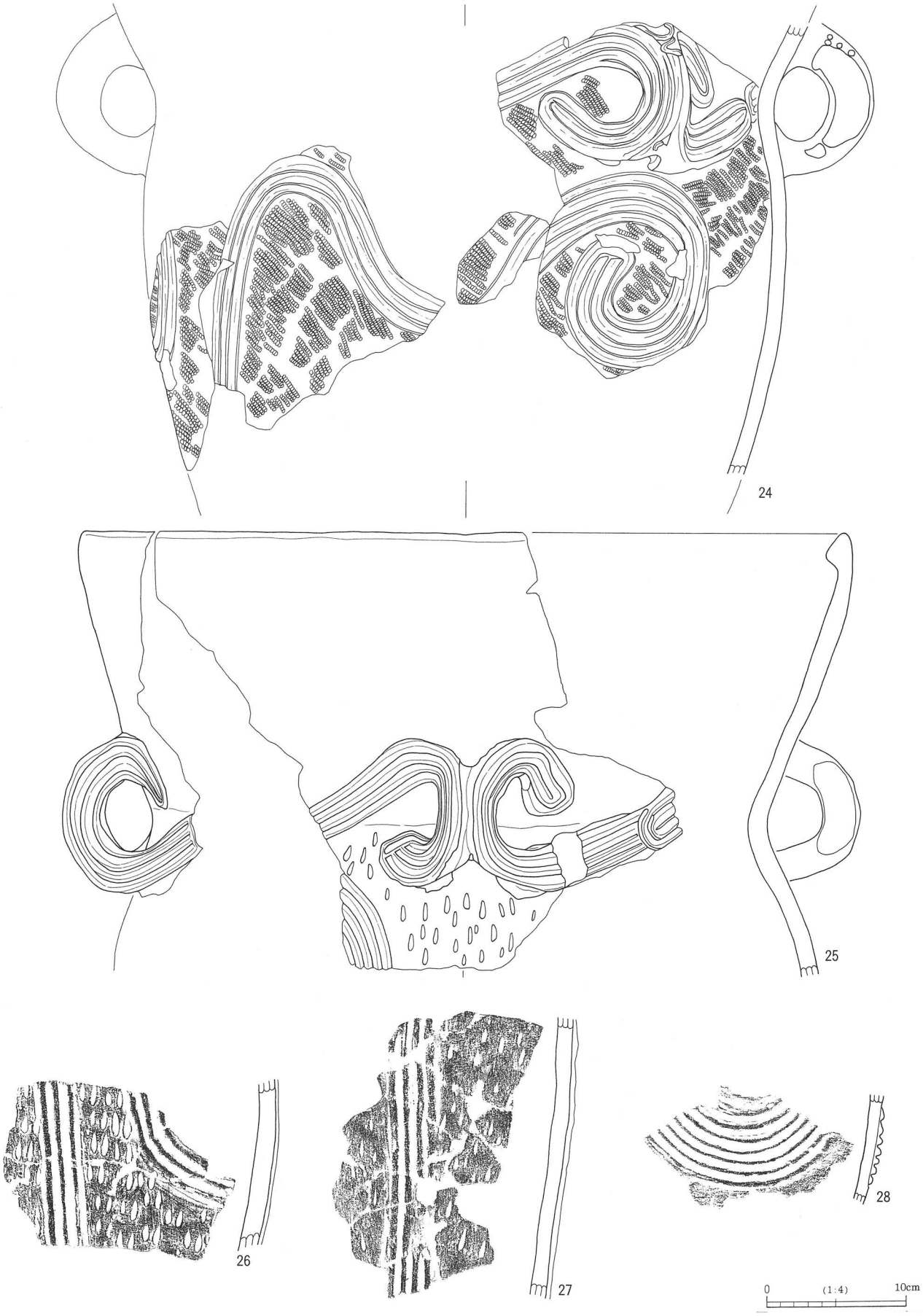
第21図　２号住出土土器②



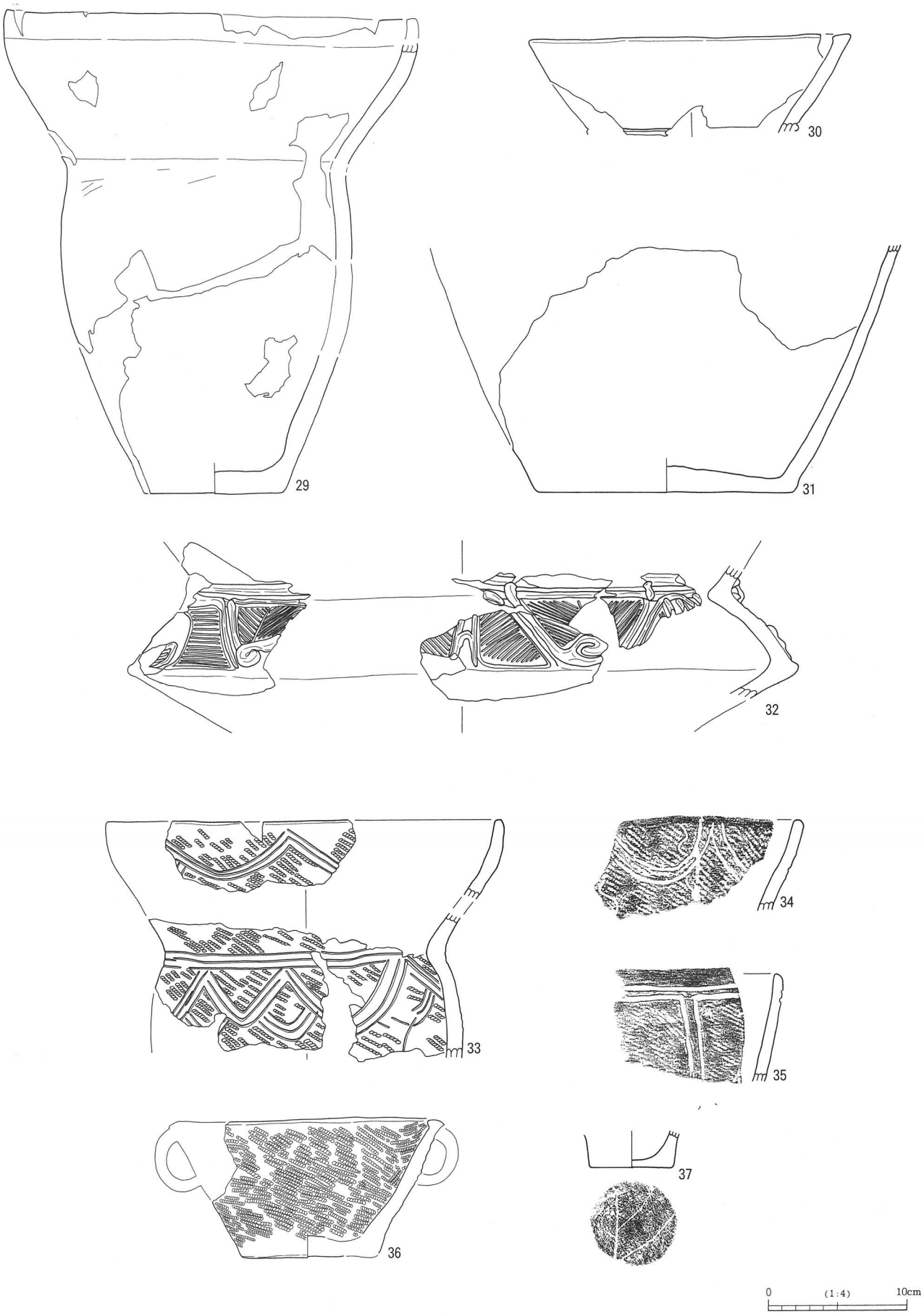
第22図　3号住出土土器①



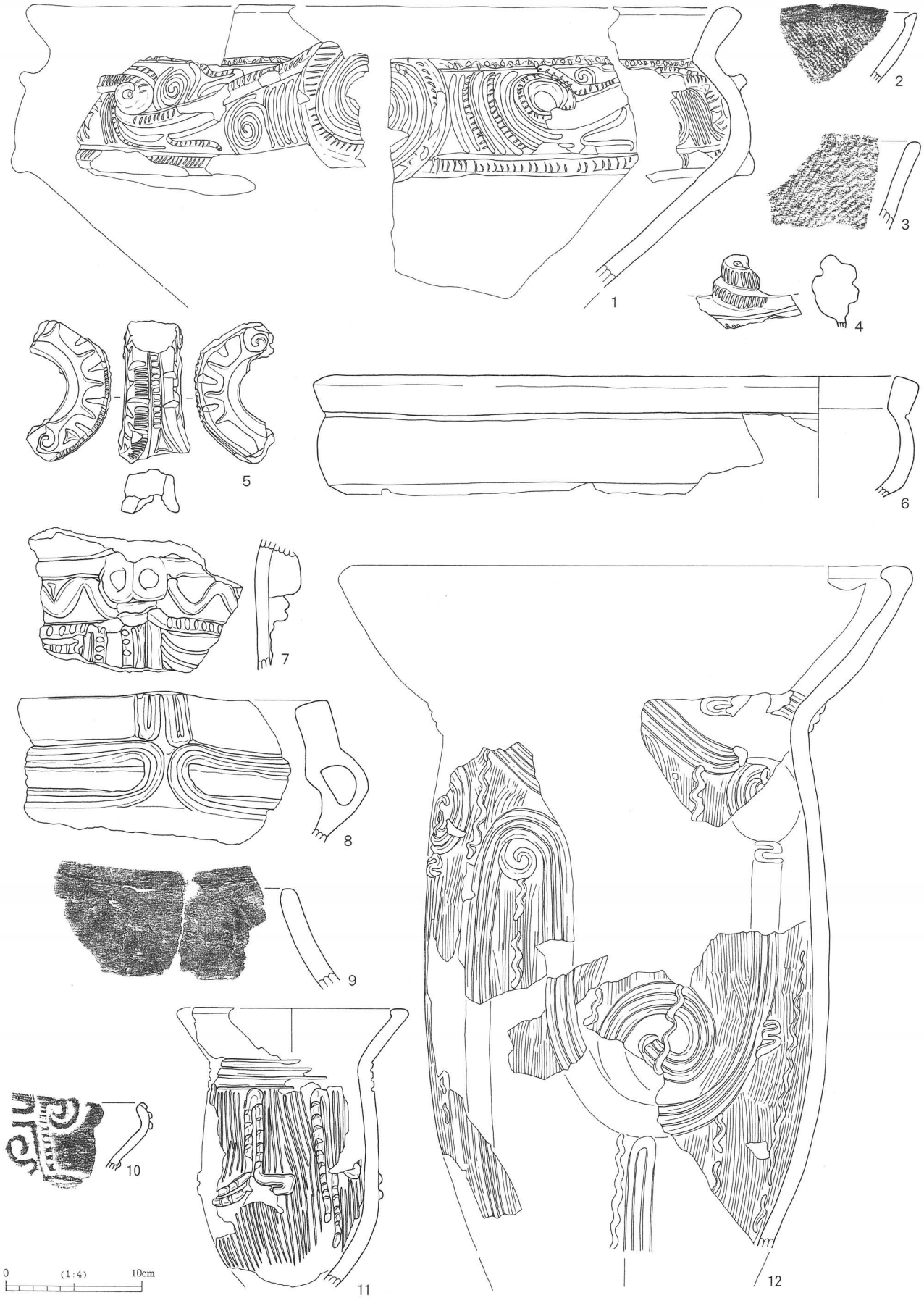
第23図　３号住出土土器②



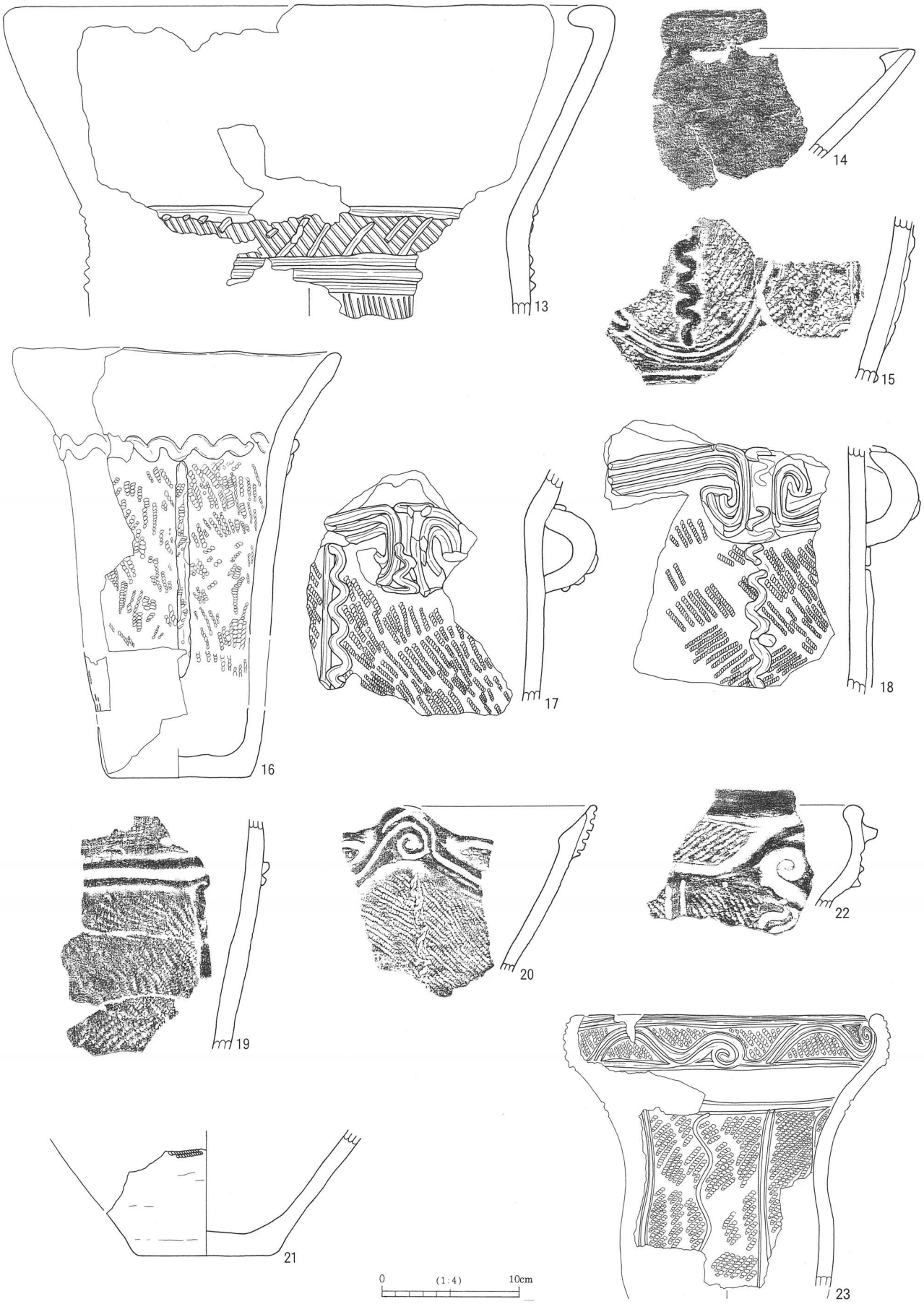
第24図　３号住出土土器③



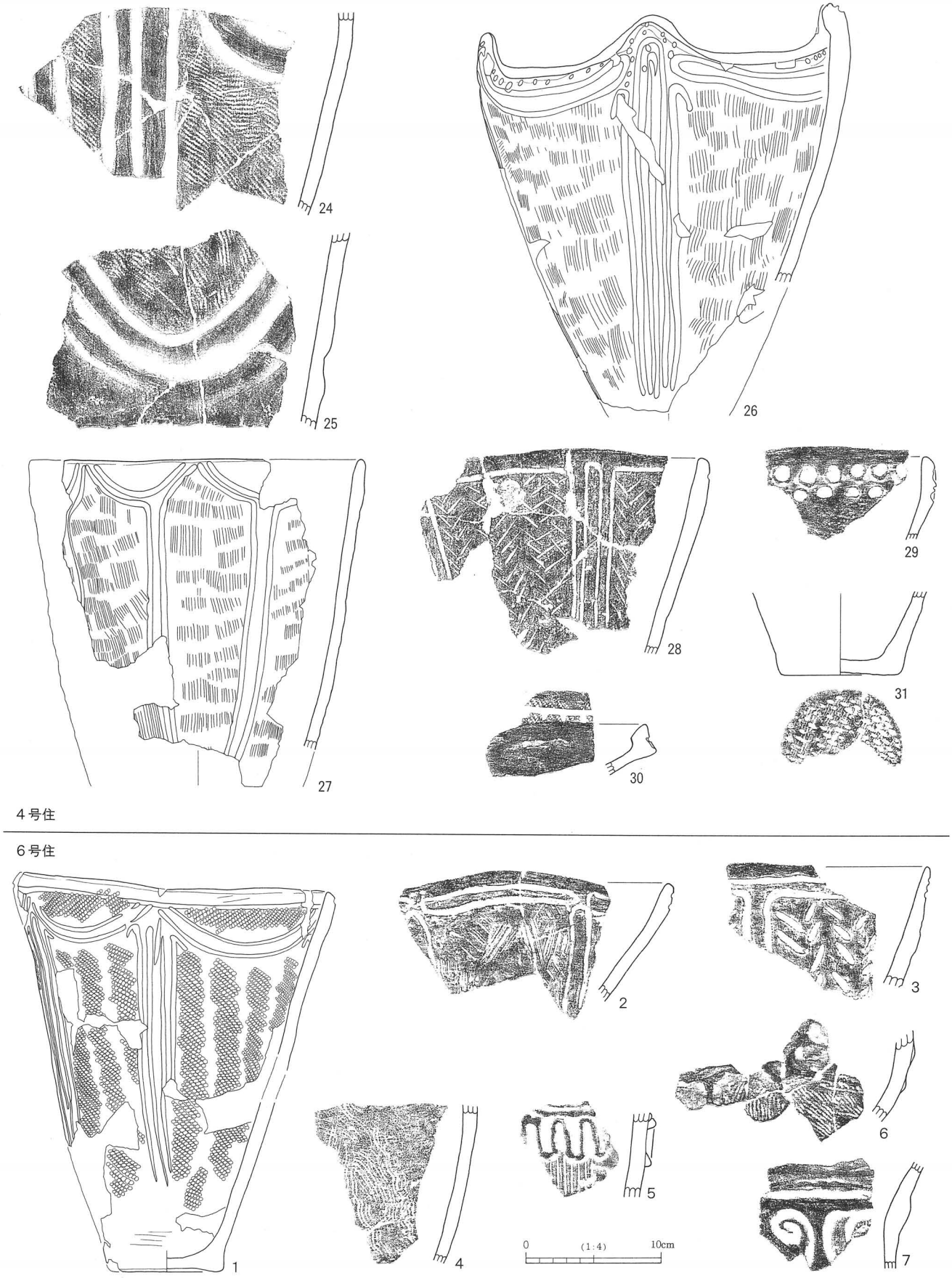
第25図　３号住出土土器④



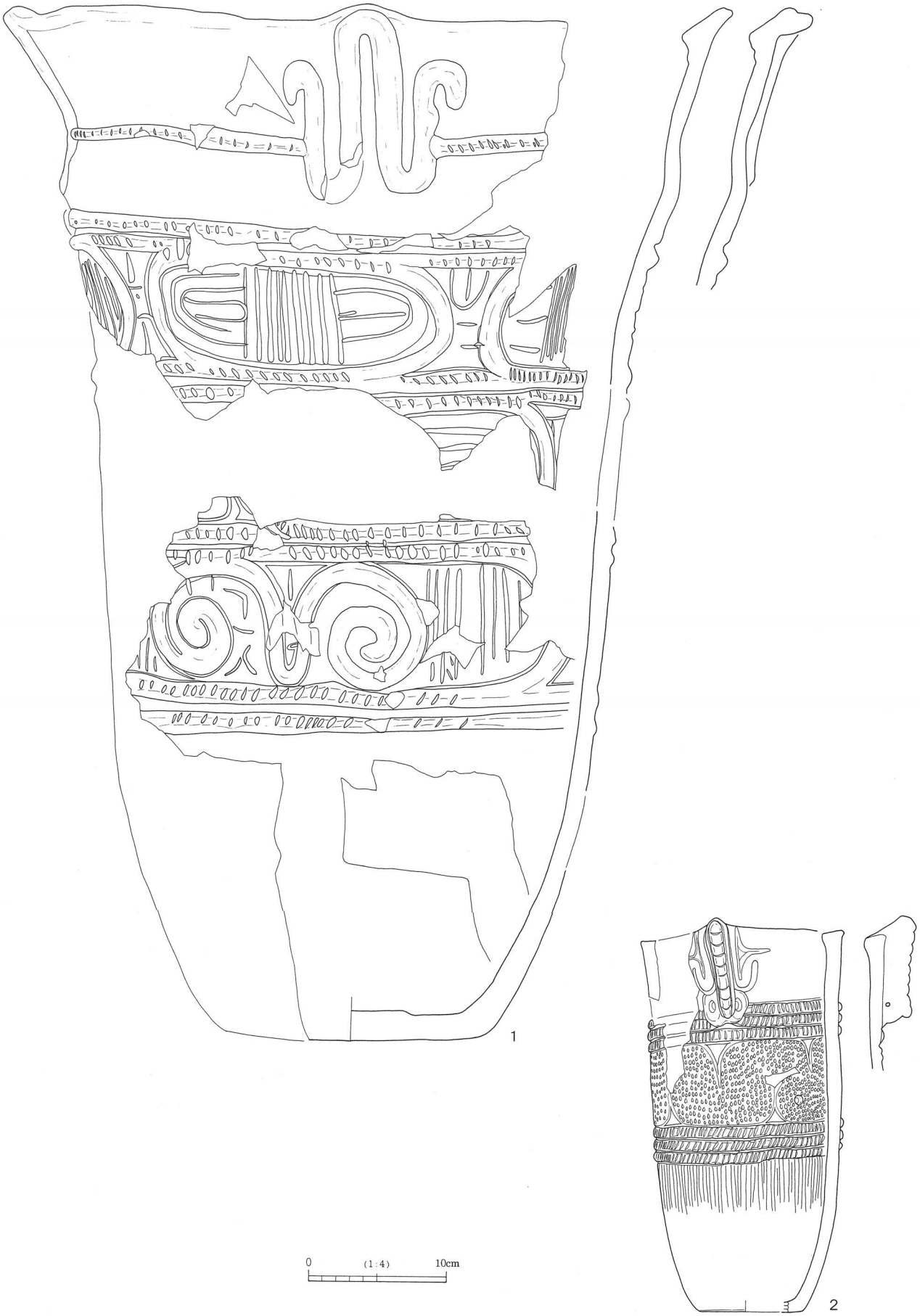
第26図　４号住出土土器①



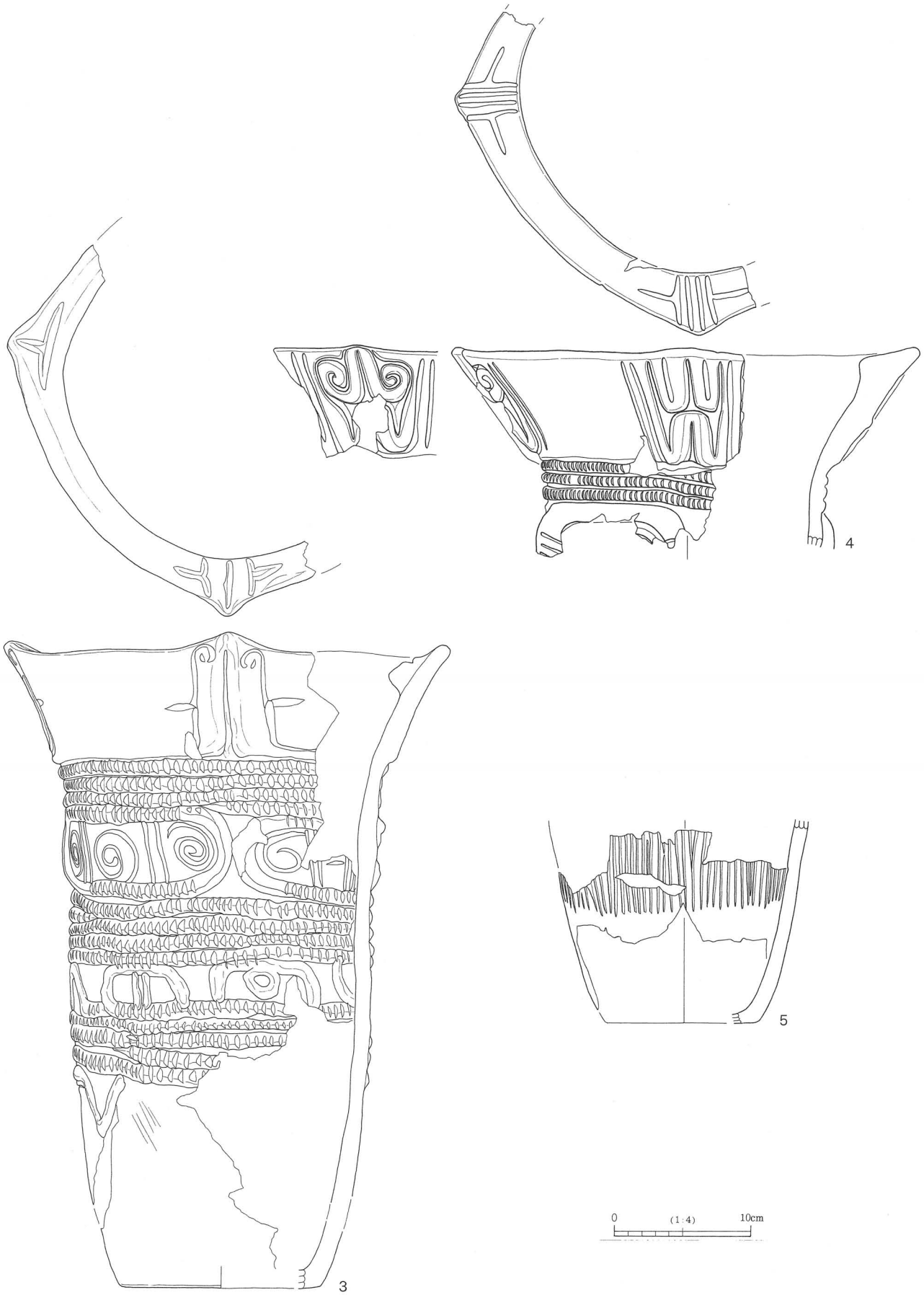
第27図　４号住出土土器②



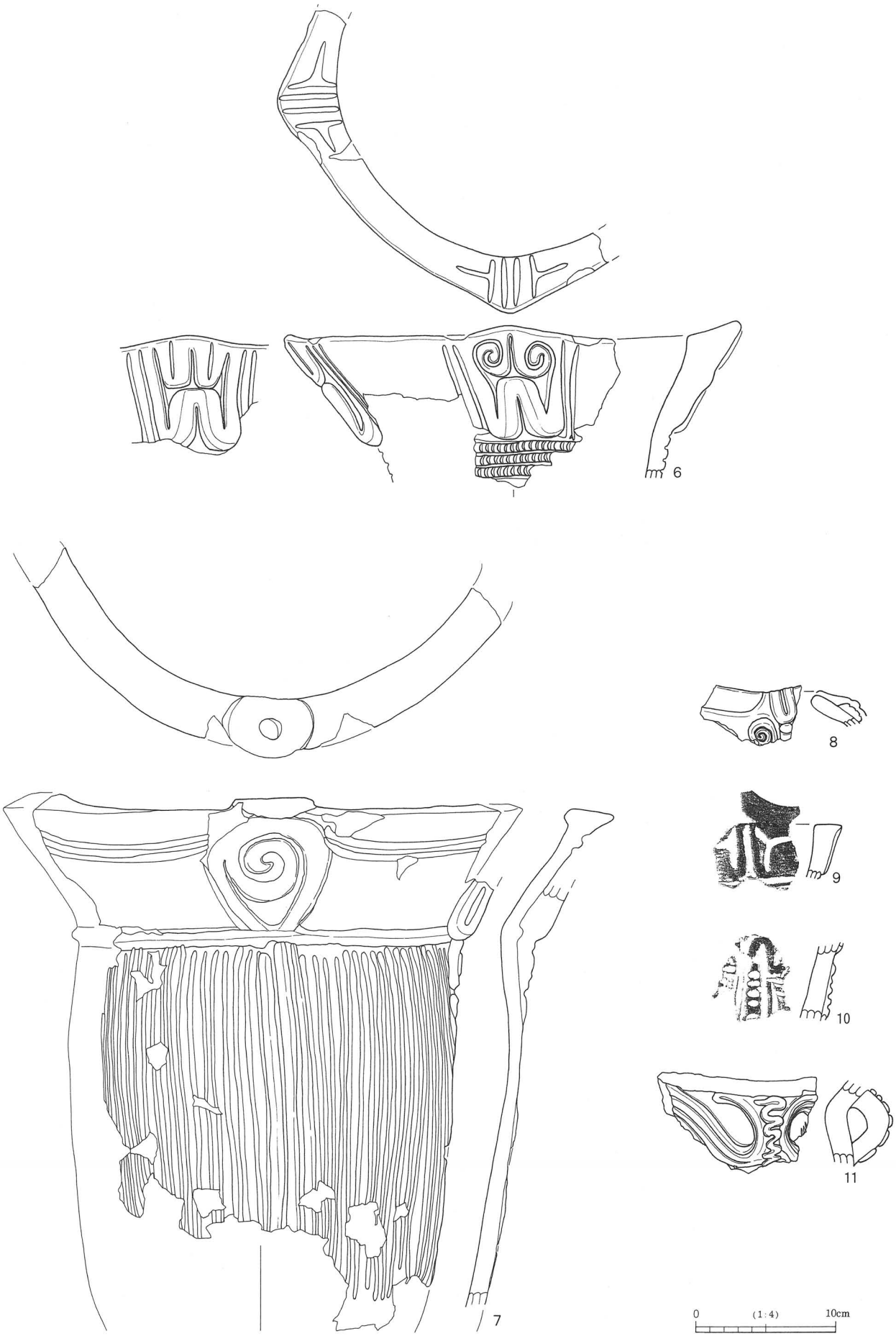
第28図　4号住③・6号住出土土器



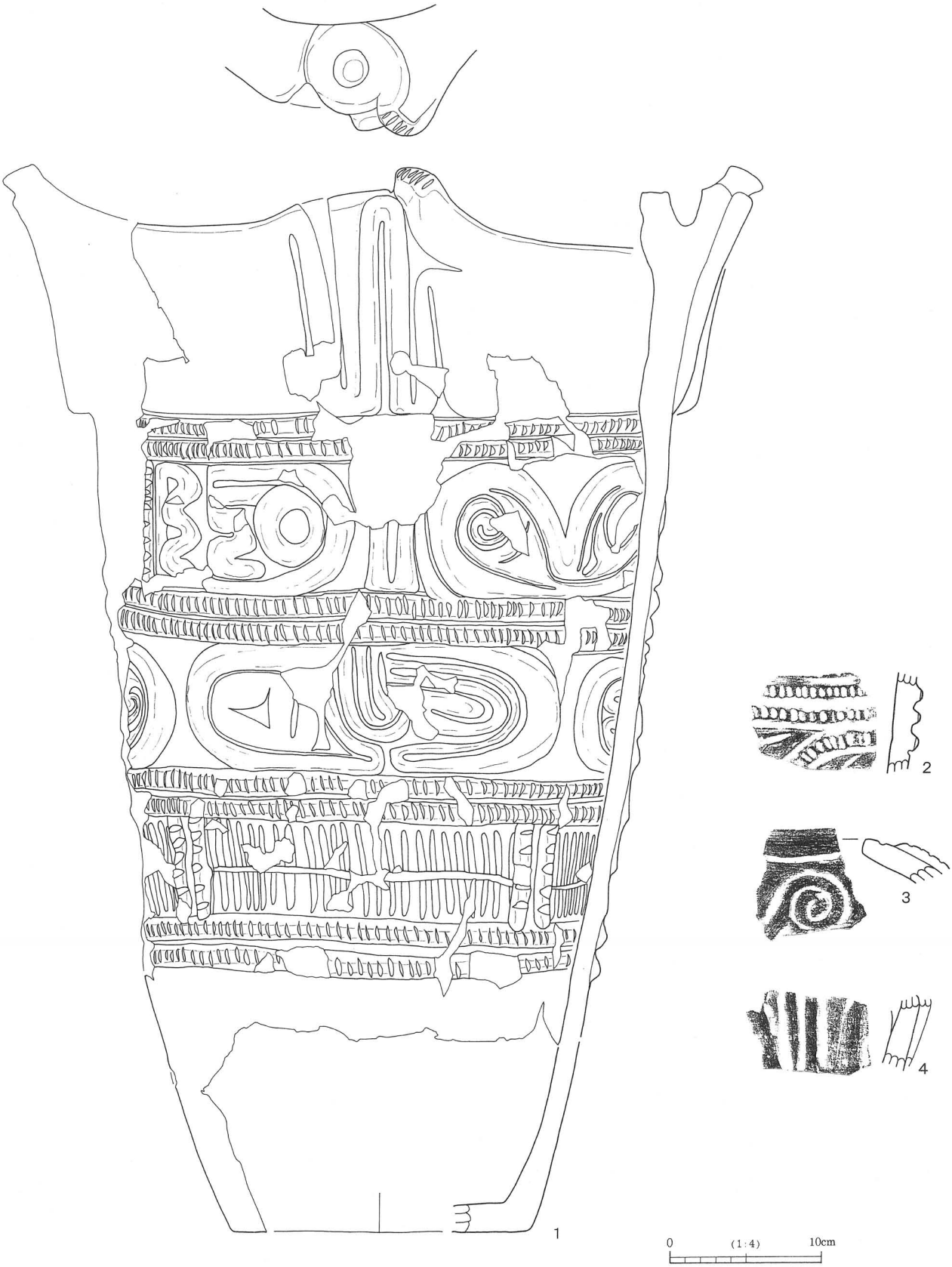
第29図　５号住出土土器①



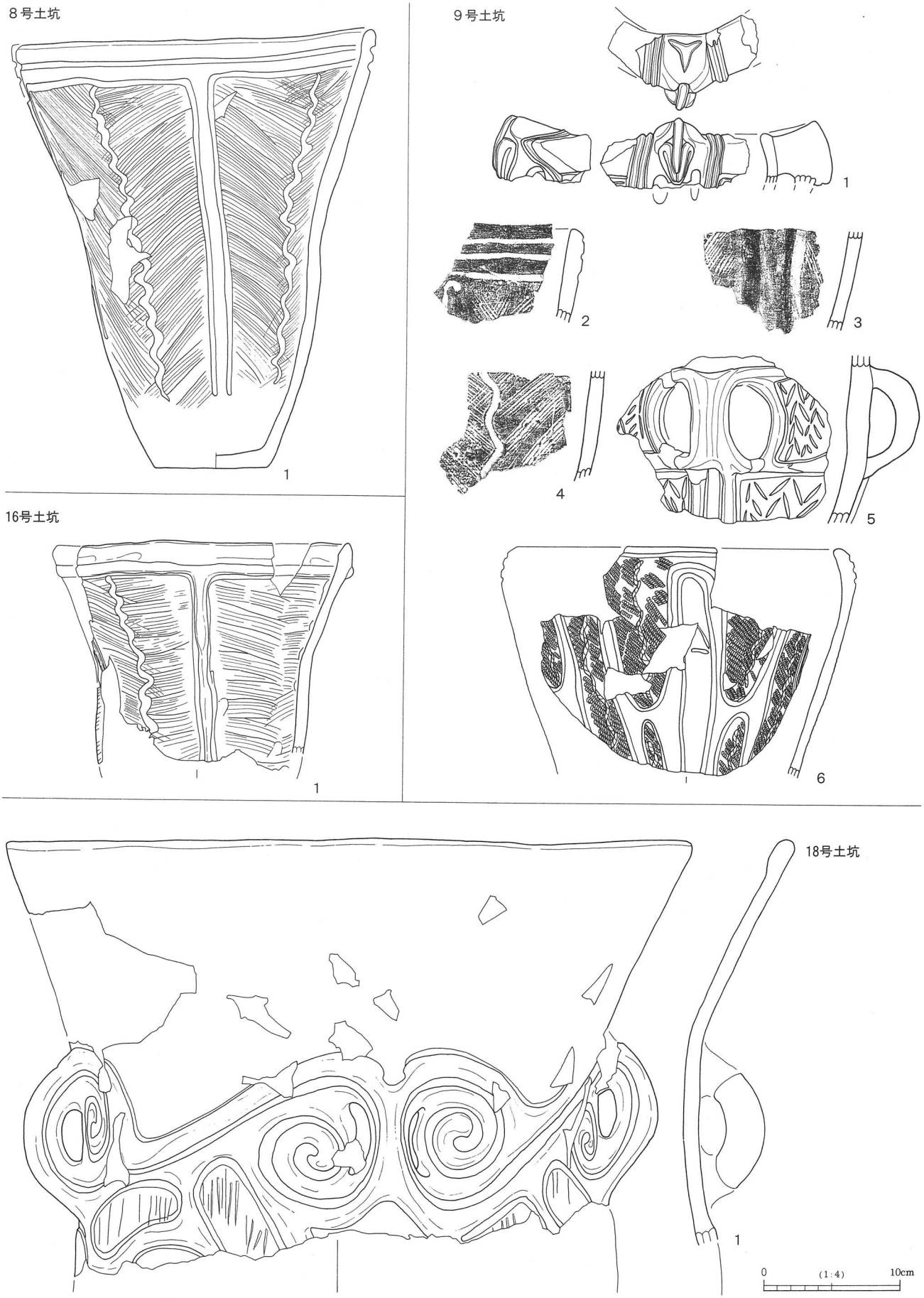
第30図　５号住出土土器②



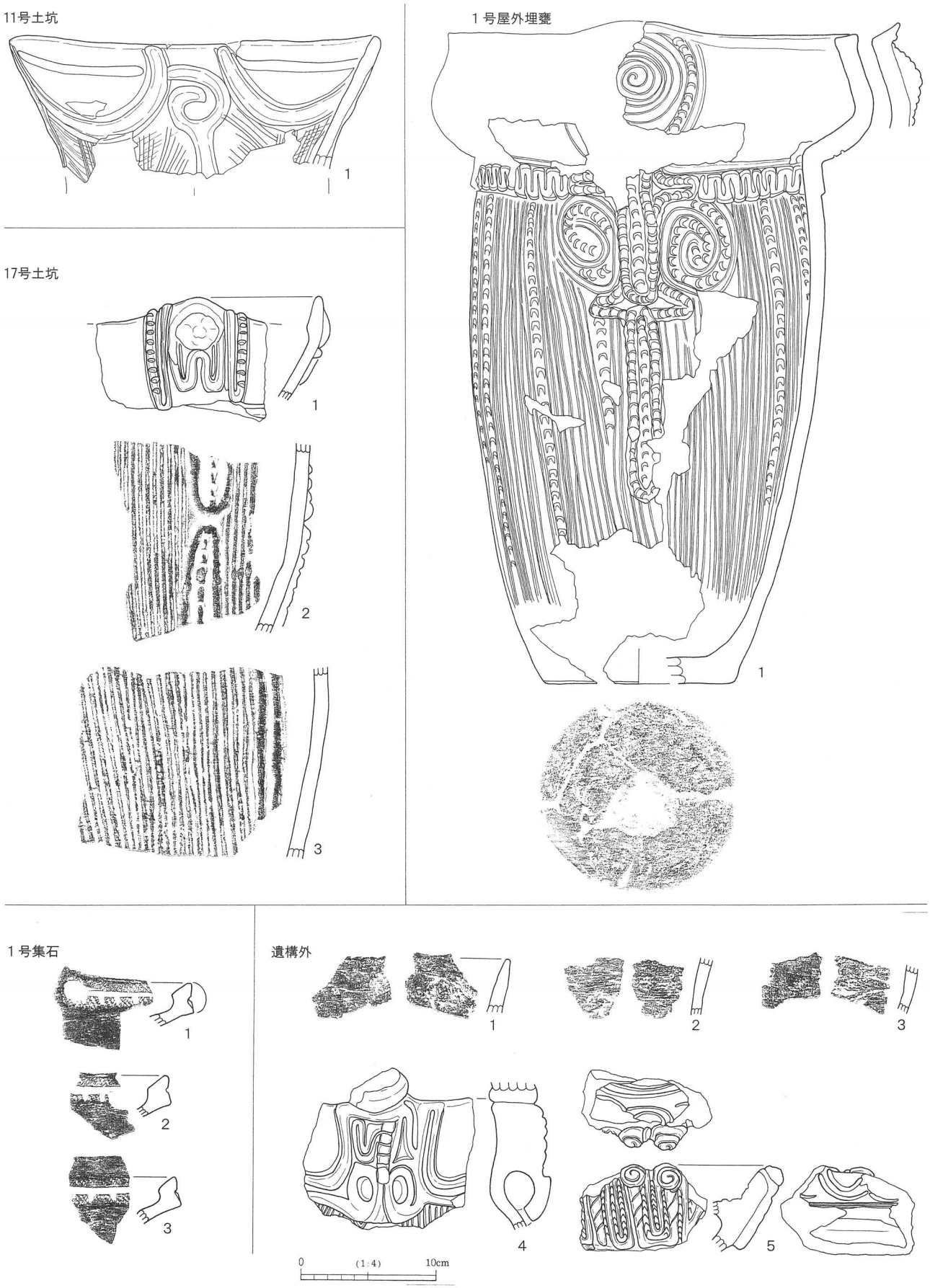
第31図　５号住出土土器③



第32図　4号土坑出土土器

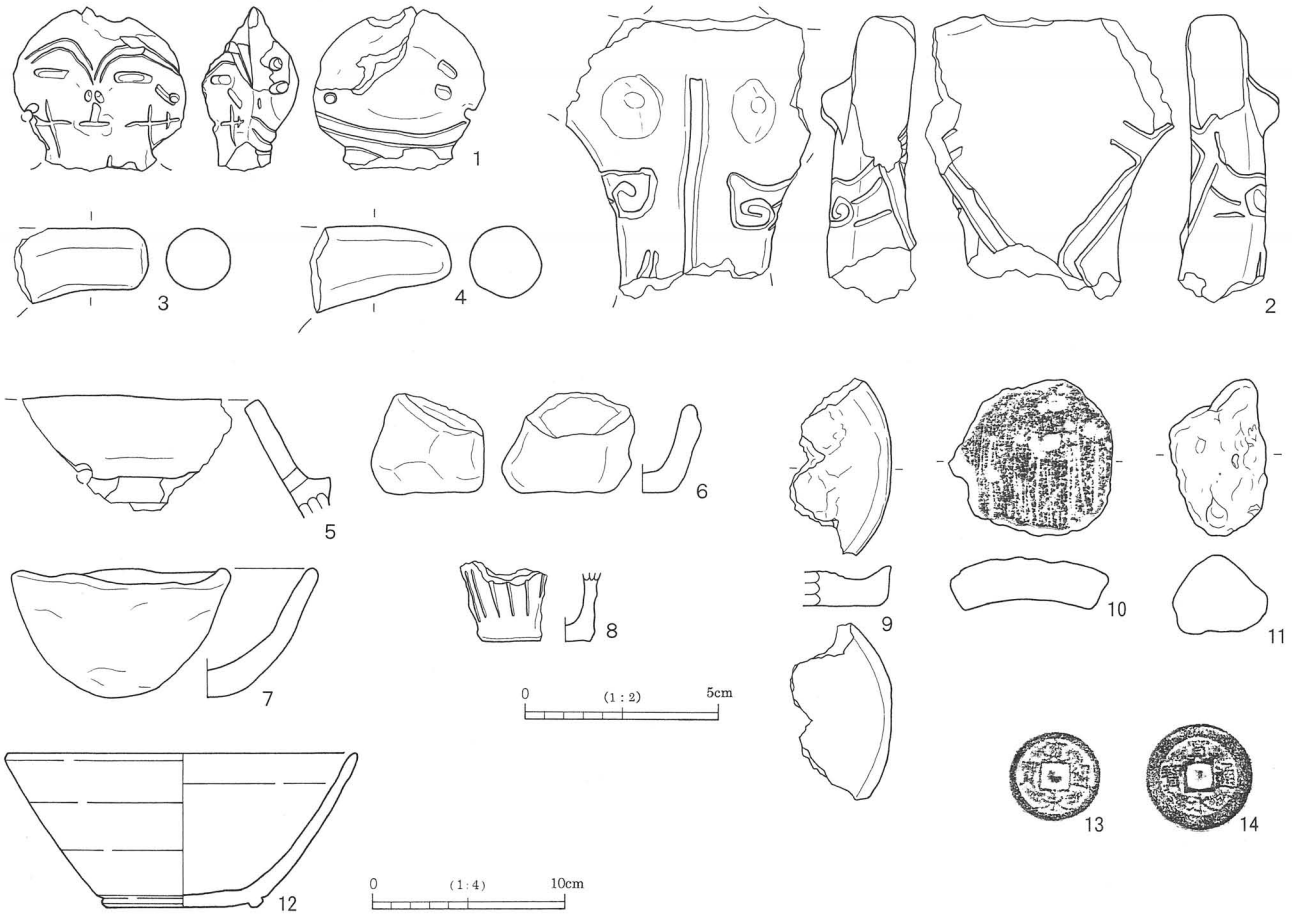


第33図　8・9・16・18号土坑出土土器

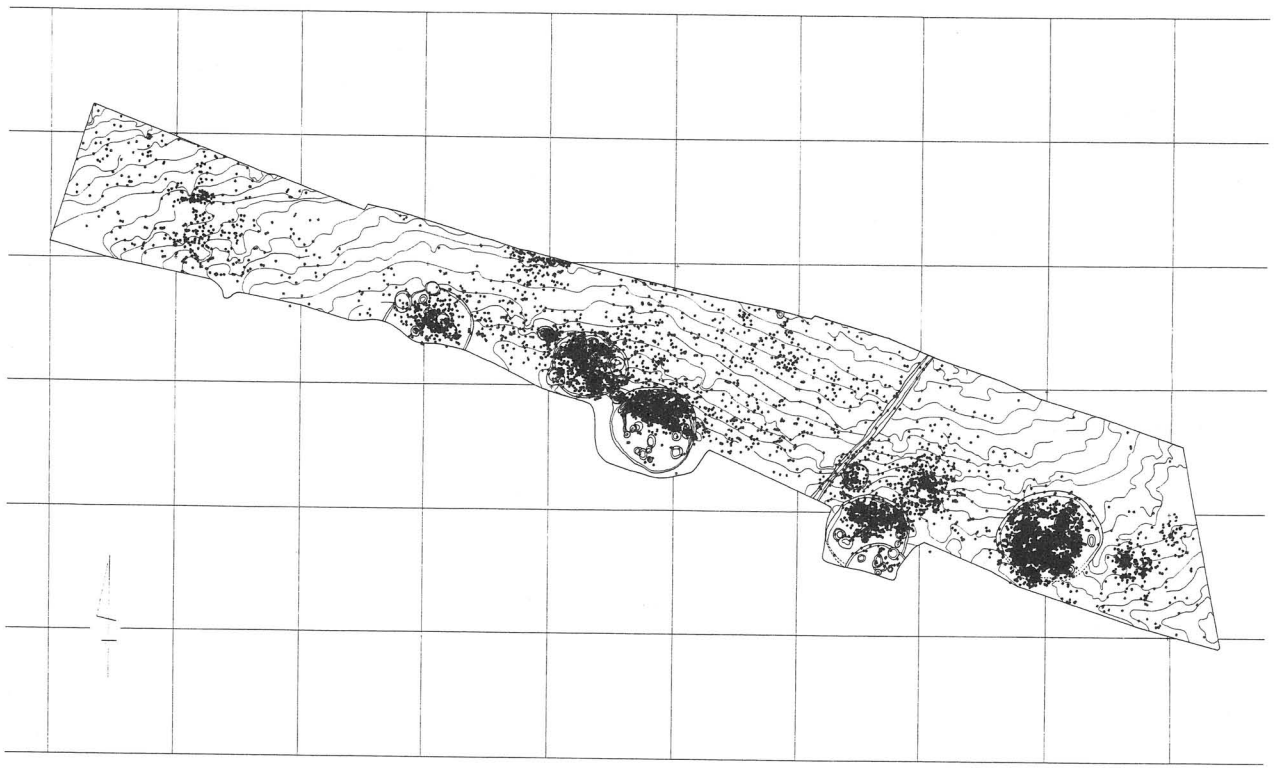


第34図　11・17号土坑、１号屋外埋甕、１号集石、遺構外①出土土器

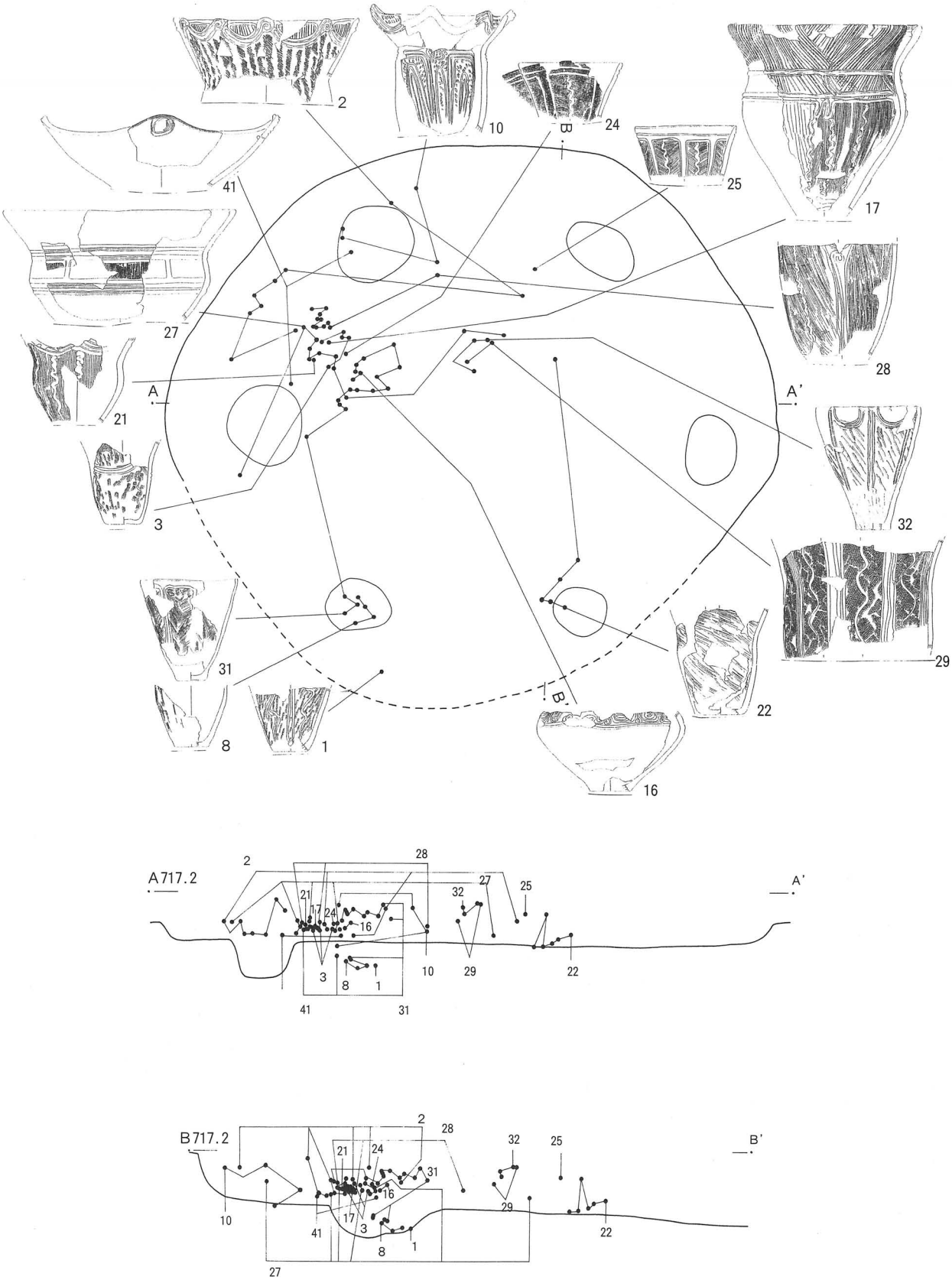
第35図　遺構外出土土器②



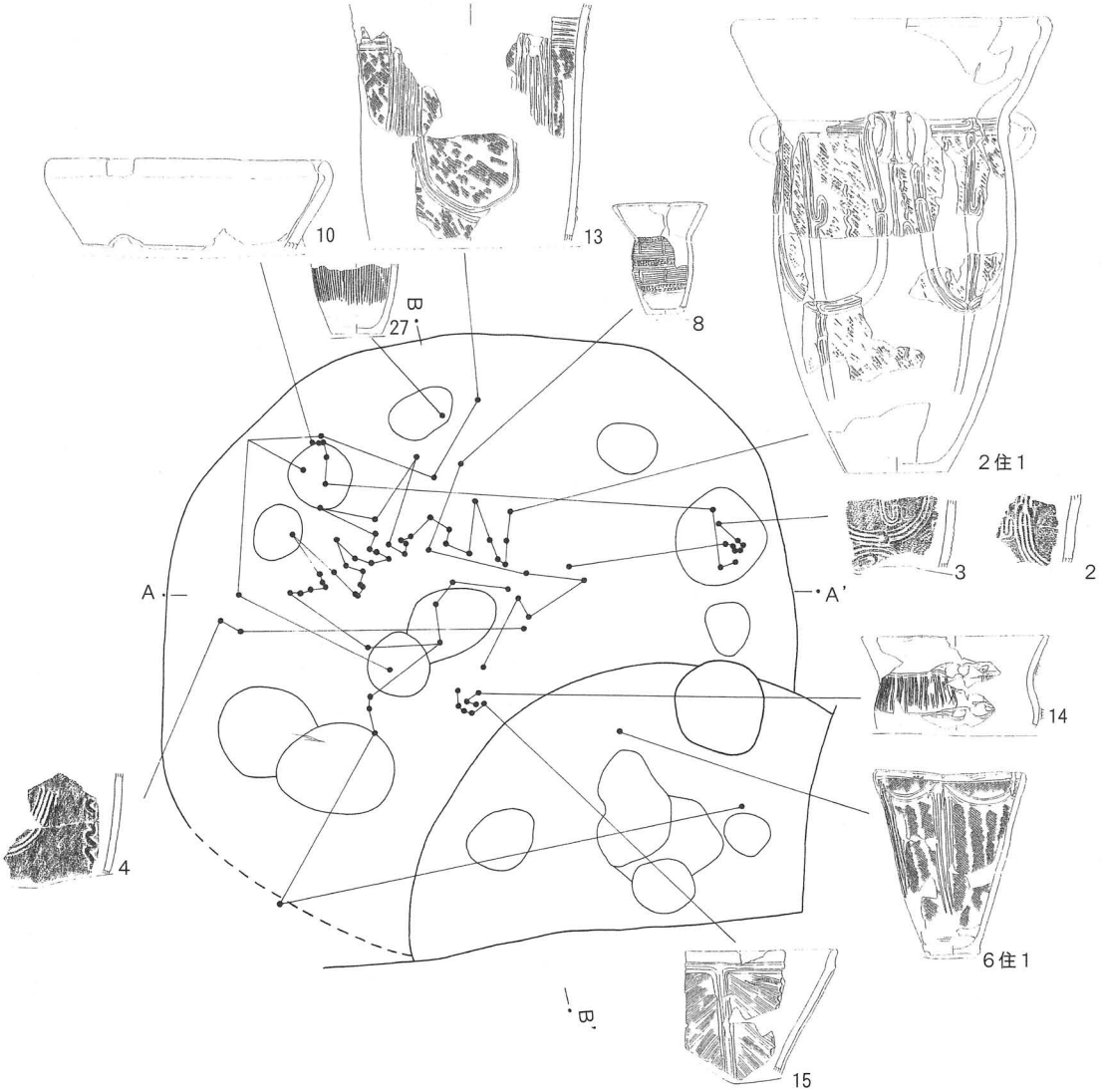
第36図　土偶・土製品他

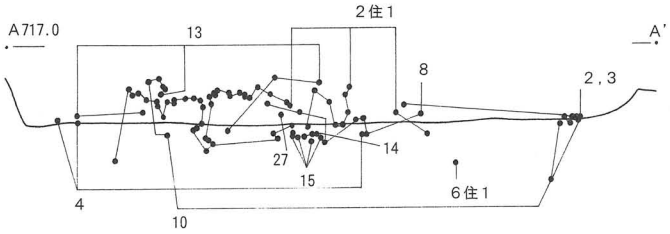


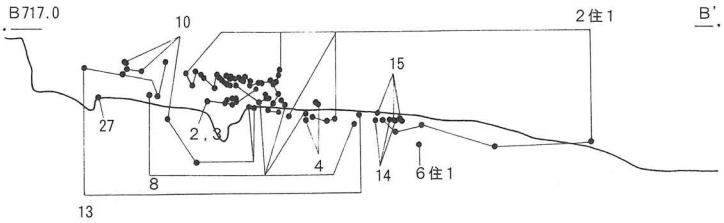
第37図　調査区遺物分布図(1/600)



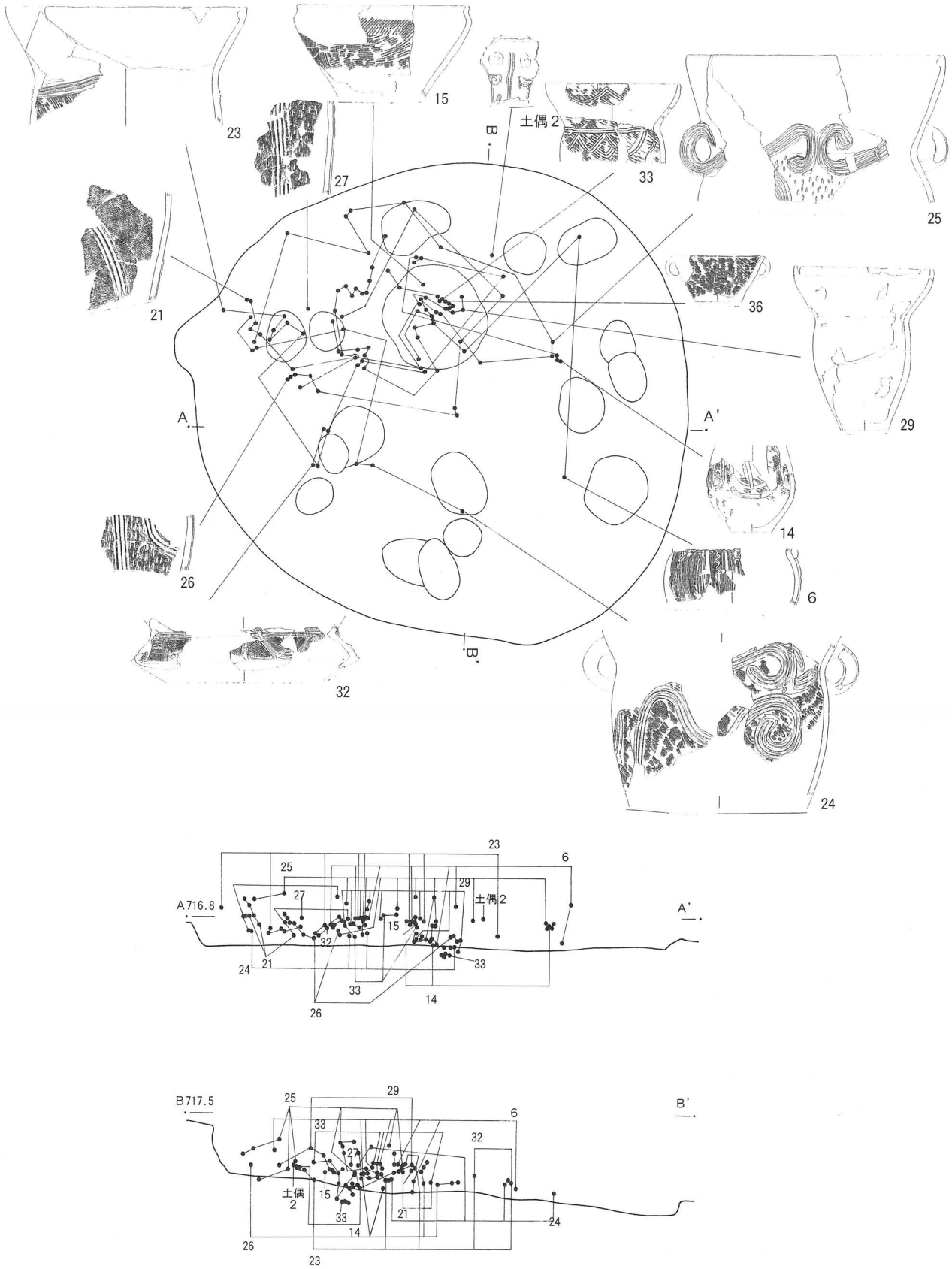
第38図　1号住遺物分布図



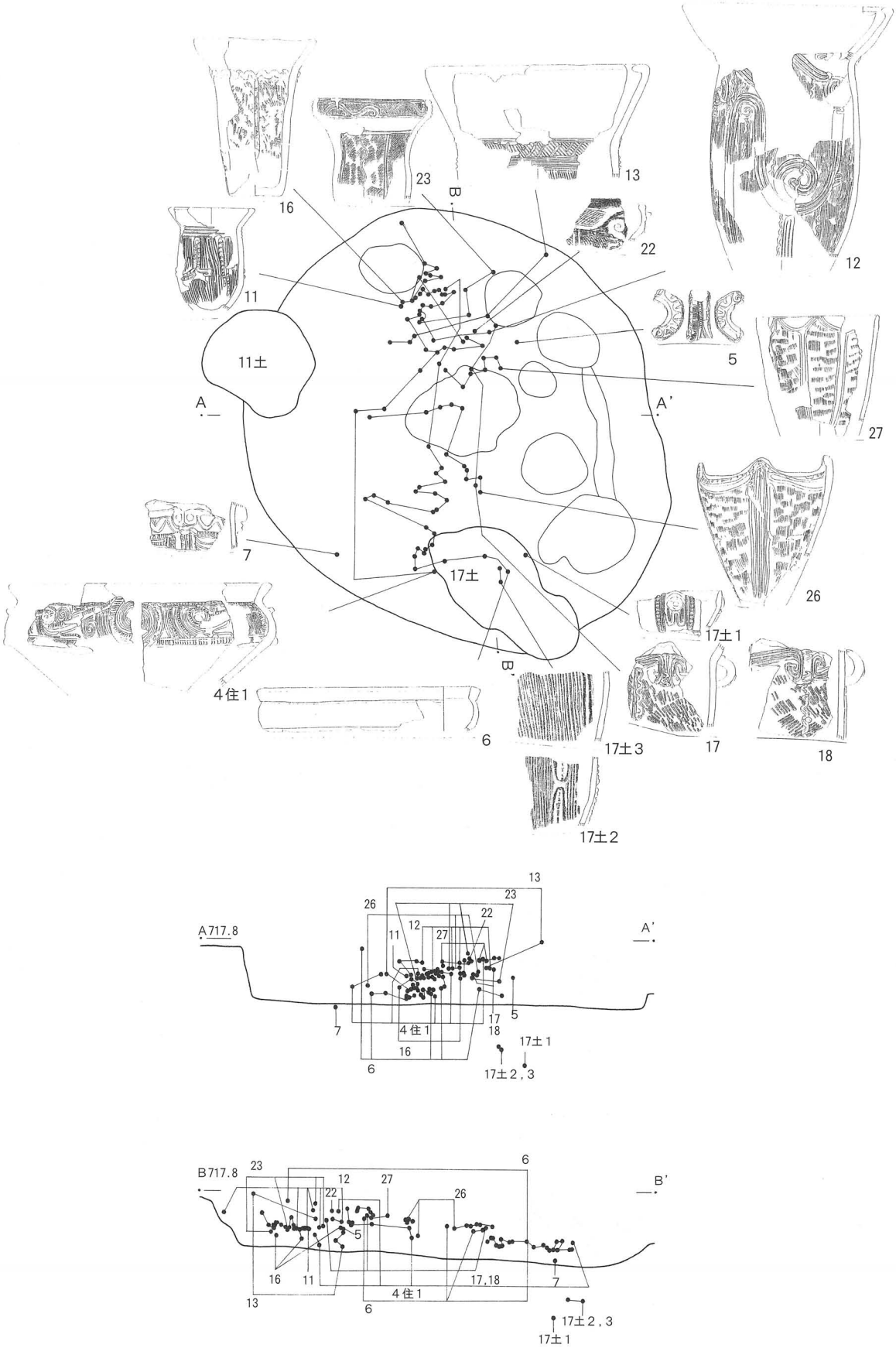




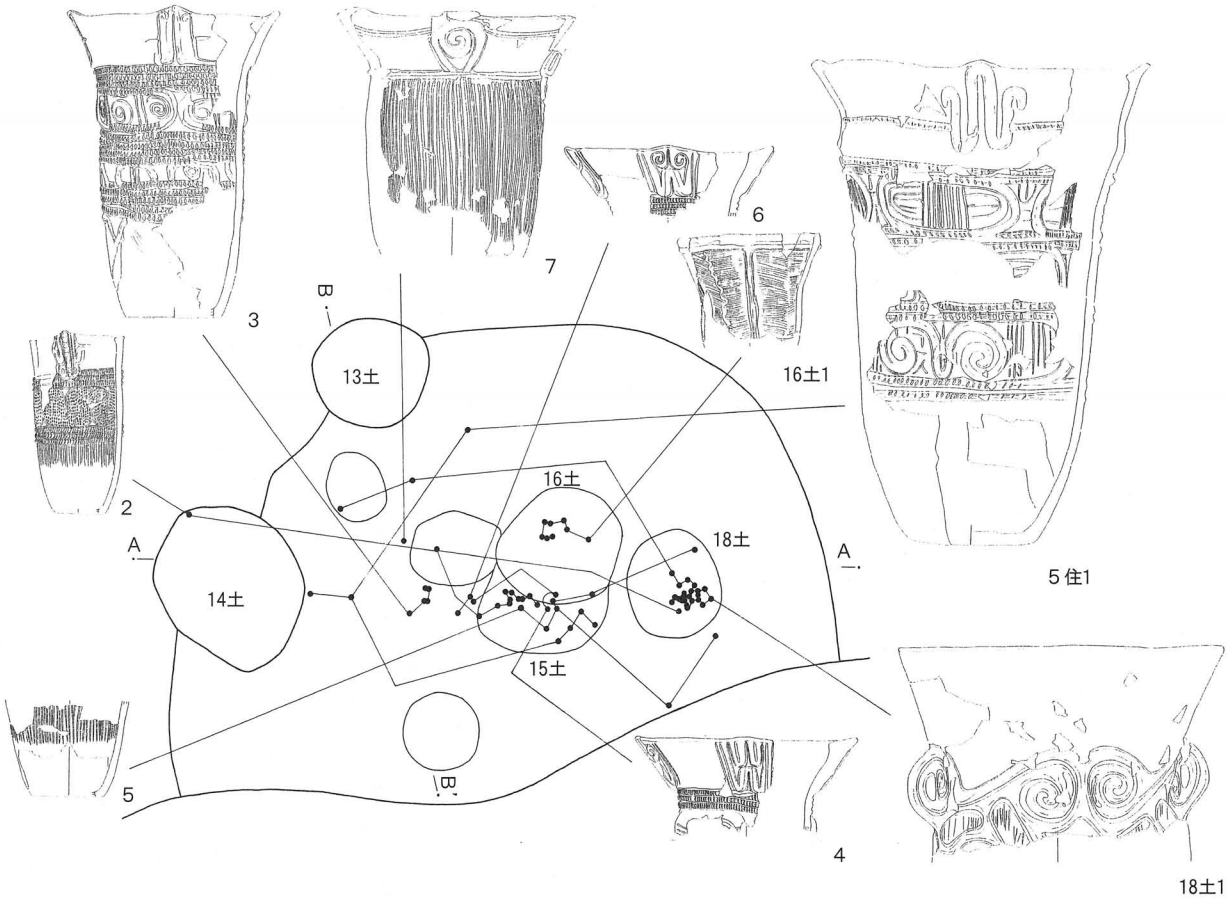
第39図　2・6号住遺物分布図

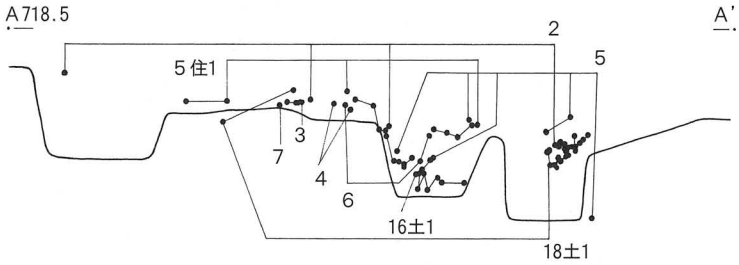


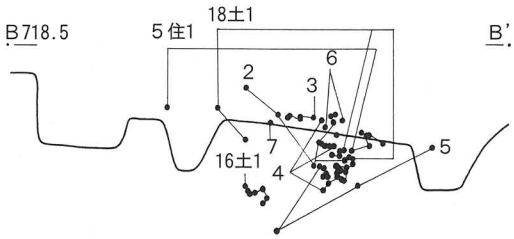
第40図　３号住遺物分布図



第41図　４号住他遺物分布図







第42図　5号住他遺物分布図

第２表　住居内ピット一覧表

遺構名	ピット番号	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	重複関係	備考
１号住居跡	ピット1	B-8	90.0	66.0	34.4		
	ピット2	B-8	113.0	101.0	53.3		
	ピット3	C-8	111.0	99.0	57.1		
	ピット4	C-9	104.0	65.0	48.0		
	ピット5	B-9	97.0	58.0	49.7		
	ピット6	B-9	75.0	65.0	44.2		
２号住居跡	ピット1	C-7	67.0	64.0	66.8		
	ピット2	C-7	69.0	43.0	69.9		
	ピット3	B-7	60.0	55.0	67.3		
	ピット4	B-7	97.0	94.0	71.4		
	ピット5	B-7	55.0	42.0	69.0		
	ピット6	B-7	99.0	93.0	41.5	6号住	
	ピット7	B-7、C-7	60.0	46.0	62.8		
	ピット8	B-7	(100.0)	97.0	27.3	ピット9	
	ピット9	B-7	118.0	95.0	31.5	ピット8	
	ピット10	B-7	67.0	63.0	26.7	炉	
	ピット11	B-7	76.0	58.0	23.5		
３号住居跡	ピット1	C-5	68.0	53.0	50.8	3号住周溝	
	ピット2	C-5	58.0	55.0	41.0		
	ピット3	C-5	68.0	58.0	85.5	ピット4	
	ピット4	C-5	(40.0)	57.0	72.6	ピット3	
	ピット5	C-6	60.0	60.0	57.5		
	ピット6	C-6	80.0	56.0	74.7	3号住周溝	
	ピット7	C-6	(65.0)	50.0	63.5	ピット8	
	ピット8	C-6	(48.0)	50.0	53.0	ピット7	
	ピット9	C-5、C-6	78.0	68.0	35.6		
	ピット10	C-5、C-6	95.0	88.0	26.4		
	ピット11	C-5	(54.0)	63.0	48.9	ピット14	
	ピット12	C-5	53.0	50.0	29.3		
	ピット13	C-5	93.0	66.0	23.1		礫出土
	ピット14	C-5	87.0	54.0	43.7	ピット11	
	ピット15	C-5	(82.0)	77.0	40.0	ピット16	
	ピット16	C-5	53.0	41.0	41.0	ピット15	
	ピット17	C-5	56.9	44.5	28.4	3号住周溝	
４号住居跡	ピット1	D-5	81.0	78.0	57.5	4号住間仕切り溝	
	ピット2	D-5	80.0	74.0	58.2	4号住間仕切り溝	
	ピット3	D-5	92.0	69.0	50.6		
	ピット4	D-5	55.0	43.0	46.6		
	ピット5	D-5	85.0	85.0	34.1		
	ピット6	D-5	103.0	(79.0)	56.8	ピット7	
	ピット7	D-5	(80.0)	56.0	61.7	ピット6	
	ピット8	D-5	(82.0)	91.0	85.0	17号土坑	
５号住居跡	ピット1	D-3、D-4	75.0	64.0	53.6		
	ピット2	D-3	86.0	80.0	44.9		
６号住居跡	ピット1	B-7	63.0	57.0	43.3		
	ピット2	B-7	45.0	45.0	13.0	ピット3	
	ピット3	B-7	(105.0)	(85.0)	11.8	ピット1、炉	

(　)内の数値は残存値を示す

第３表　土坑一覧表

遺構名	時期	図	グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	備考
１号土坑	－	－	－	－	－	－	1号住ピットに変更したため欠番
２号土坑	－	－	－	－	－	－	消去したため欠番
３号土坑	－	－	－	－	－	－	3号住ピットに変更したため欠番
４号土坑	井戸尻式期	第15図	B-9	69.0	64.0	63.8	遺物多数出土
５号土坑	－	－	－	－	－	－	3号住ピットに変更したため欠番
６号土坑	－	－	－	－	－	－	3号住ピットに変更したため欠番
７号土坑	－	－	－	－	－	－	消去したため欠番
８号土坑	曽利Ⅳ式期	第16図	C-5	97.0	95.0	86.0	3号住と4号住の間
９号土坑	曽利Ⅳ～Ⅴ式期	第16図	C-7	221.0	206.0	53.3	1号溝に一部切られている。焼土あり
10号土坑	－	－	－	－	－	－	消去したため欠番
11号土坑	曽利Ⅳ式期	第14図	D-5	146.4	131.4	95.0	4号住と重なる
12号土坑	－	－	－	－	－	－	5号住ピットに変更したため欠番
13号土坑	不明	第15図	D-4	120.0	114.0	59.4	4号住と重なる
14号土坑	不明	第15図	D-3	183.0	148.0	69.1	5号住と重なる
15号土坑	井戸尻式期？	第15図	D-4	175.0	131.0	71.8	5号住と重なる。16号土坑に切られる。
16号土坑	曽利Ⅳ式期	第15図	D-4	－	108.0	73.7	5号住と重なる。15号土坑を切る。
17号土坑	曽利Ⅰ式期	第14図	C-5、D-5	235.4	117.7	77.1	4号住と重なる
18号土坑	曽利Ⅳ式期	第15図	D-4	112.0	107.0	76.2	5号住と重なる。
１号集石	五領ヶ台式期	第16図	C-4、C-5	135.0	110.0	40.0	
１号屋外埋甕	曽利Ⅰ式期	第16図	D-6	63.0	50.0	32.0	逆位に埋設。底部穿孔あり。

第４表　遺物観察表①

図版	番号	出土位置	遺物番号	時期	種別	器種	重量(g)	部位	焼成	胎土	色調	調整	特徴
17	1	1号住	6193	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	555.0	胴～底部	良好	長、石、金雲、黒粒、白粒	(外)明黄褐色(内)灰色	(外)縄文、蛇行沈線、沈線(内)ナデ	埋甕
17	2	1号住	6574	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1217.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)明黄褐色	(外)縄文、隆線、沈線(内)ナデ	
17	3	1号住	6584	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	554.0	胴～底部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)暗灰黄色	(外)蛇行沈線、縄文(内)ナデ	みがき痕あり
17	4	1号住	6563	縄文	加曽利E2	深鉢	70.3	口縁部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線、沈線(内)ナデ	
17	5	1号住	6737	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	83.3	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)波状隆線、条線(細)(内)ナデ	
17	6	1号住	6919	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	194.6	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)波状隆線、条線(内)ナデ	
17	7	1号住	一括	縄文	曽利Ⅱ？	小型土器	106.1	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)灰褐色	(外)沈線(内)ナデ	
17	8	1号住	5216	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	125.0	胴～底部	やや良	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色(底)明赤褐色	(外)条線(細)(内)ナデ、風化(底)ナデ、風化	
17	9	1号住	6745	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	434.0	胴～底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)黄灰色(底)にぶい橙色	(外)ナデ、条線(内)ナデ(底)ナデ	
17	10	1号住	6572	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	980.0	口～胴部	良好	長、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐色、黒褐色(内)灰黄褐色	(外)沈線、刺突文(内)ナデ	
17	11	1号住	6898	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	177.9	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)橙色	(外)刺突文、隆帯(内)ナデ	X字状把手付深鉢
17	12	1号住	6765	縄文	曽利Ⅲ	深鉢	63.8	口縁部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄褐色	(外)肥厚帯口縁、円文、沈線、突起(内)ナデ	
17	13	1号住	6707	縄文	曽利Ⅲ	深鉢	117.4	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい黄橙色	(外)肥厚帯口縁、円文、波状沈線、縄文(内)ナデ	
17	14	1号住	6660	縄文	曽利Ⅲ	深鉢	123.6	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)灰黄褐色	(外)肥厚帯口縁、円文、沈線、突起、縄文(内)ナデ	1住12と同一個体
17	15	1号住	6959	縄文	曽利Ⅲ	深鉢	389.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい黄褐色	(外)隆線、隆線脇沈線、異方向条線(内)ナデ	
17	16	1号住	6661	縄文	曽利Ⅲ	壷形	1056.0	胴～底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい黄橙色(底)にぶい褐色	(外)沈線(内)ナデ	把手付
18	17	1号住	6740	縄文	曽利Ⅲ	深鉢	2700.0	口～胴部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒、砂粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)蛇行隆線、隆線、半裁竹管による沈線、沈線、櫛歯条線、ケズリ(内)ナデ	
18	18	1号住	6531	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	74.9	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい黄橙色	(外)波状沈線、櫛歯状工具による条線(内)ナデ	
18	19	1号住	6667	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	104.3	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)黄褐色(内)にぶい黄橙色	(外)波状沈線、垂下沈線、櫛歯状工具による条線(内)ナデ	
18	20	1号住	6763	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	125.2	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐灰色(内)にぶい黄橙色	(外)沈線条線(細)(内)ナデ	1住19と同一個体
18	21	1号住	6721	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	797.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明赤褐色(内)明褐色	(外)条線、弧状低隆線、隆線脇ナデ、指ナデ波状沈線(内)ナデ	
18	22	1号住	6959	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	720.0	胴～底部	良好	長、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐色(内)褐灰色	(外)櫛歯条線(内)ナデ	
18	23	1号住	6883	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	131.2	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)明黄褐色	(外)沈線、波状沈線、綾杉文(内)ナデ	
18	24	1号住	6579	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	232.7	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい褐色	(外)沈線、波状沈線、綾杉文(内)ナデ	
18	25	1号住	6881	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	9800.0	口～胴部	良好	黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)浅黄橙色(内)にぶい黄橙色	(外)蛇行沈線、沈線、櫛歯条線(内)ナデ	外面スス付着
18	26	1号住	6700	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	214.0	胴～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)にぶい黄橙色	(外)沈線、波状沈線、綾杉文(内)ナデ	
18	27	1号住	6580	縄文	曽利Ⅳ	浅鉢	1589.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)頸部に条線、低隆線、低隆線脇ナデ(内)ナデ	
19	28	1号住	6733	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	1100.0	胴部	良好	長、石、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)灰黄褐色	(外)沈線、蛇行沈線、櫛歯条線(内)ナデ	内外面スス付着
19	29	1号住	6615	縄文	加曽利E３	深鉢	1500.0	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)明黄褐色	(外)有節縄文、沈線(内)ナデ	
19	30	1号住	2349	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	1271.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、低隆線、隆線脇ナデ(内)ナデ	
19	31	1号住	6589	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	680.0	口～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)灰黄褐色	(外)沈線、櫛歯状工具による綾杉文(内)ナデ(底)ナデ	
19	32	1号住	6981	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	1580.0	口～底部	良好	長、金雲、黒雲、黒粒、赤粒	(外)浅黄橙色(内)にぶい黄橙色	(外)沈線、ケズリ(内)ケズリ(底)貫通孔1箇所あり	内外面にスス付着
19	33	1号住	6556	縄文		台付土器	126.5	高台部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明赤褐色(内)暗灰黄色(底)赤褐色	(外)(内)(底)ナデ	台付
19	34	1号住	169	縄文		台付土器	73.9	高台部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(底)にぶい褐色	(外)(底)ナデ	台付
19	35	1号住	6784	縄文	中期中葉	深鉢	78.1	口縁部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)暗灰黄色	(外)ナデ、縄文、口縁部無文(内)ナデ	
19	36	1号住	2418	縄文	繊維土器	深鉢	32.8	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明褐色(内)にぶい黄橙色	(外)(内)ナデ	繊維痕あり
19	37	1号住	6810	縄文		深鉢	126.9	底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)褐灰色(底)にぶい黄橙色	(外)(内)ナデ	木葉痕
19	38	1号住	1502	縄文		深鉢	84.3	底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明褐色(内)灰黄褐色(底)明褐色	(内)ナデ	木葉痕
19	39	1号住	6663		縄文	深鉢	280.2	底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)にぶい黄橙色	(外)(内)ナデ(底)中央部ナデ	網代痕
19	40	1号住	6902	縄文		深鉢	88.0	底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)にぶい黄橙色	(外)(内)ナデ	網代痕
19	41	1号住	6743	縄文	井戸尻	浅鉢	738.0	口～胴部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)ナデ、渦巻沈線、口唇部半截竹管内皮による沈線(内)ナデ	波状口縁
20	1	2号住	6124	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	8130.0	口～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、白粒	(外)赤褐色(内)浅黄色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
20	2	2号住	6191	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1087.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線、波状隆線、半截竹管内皮による沈線(内)ナデ	2住2と同一個体
20	3	2号住	5880	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	－	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線、波状隆線、半截竹管内皮による沈線(内)ナデ	
20	4	2号住	7066	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	344.6	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、波状隆線、隆帯(内)ナデ	
20	5	2号住	7070	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	124.6	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明黄褐色(内)灰黄褐色	(外)縄文、波状隆線(内)ナデ	
20	6	2号住	7054	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	91.2	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)橙色	(外)結節縄文(内)ナデ	
20	7	2号住	7011	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	63.1	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい橙色	(外)条線(細)(内)ナデ	
20	8	2号住	7067	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	540.0	口～胴部	良好	長、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)灰褐色	(外)隆線、刺突文、半裁竹管による沈線(内)ナデ	
20	9	2号住	6299	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	309.0	胴～底部	やや良	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)暗灰黄色	(外)沈線(内)ナデ(底)ナデ	
20	10	2号住	6267	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	2030.0	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)把手の痕、ナデ(内)ナデ	X字状把手付深鉢
20	11	2号住	7150	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	67.1	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明黄褐色(内)灰黄褐色	(外)縄文、隆線、波状隆線(内)ナデ	
20	12	2号住	6055	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	119.2	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)黒褐色(内)にぶい黄褐色	(外)縄文、波状隆線、垂下隆線(内)ナデ	
21	13	2号住	6269	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1826.0	胴部	良好	長、石、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
21	14	2号住	6954	縄文	曽利Ⅲ	両耳壷	381.0	口～頸部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)にぶい黄橙色	(外)沈線、半截竹管内皮による条線(内)ナデ	把手付
21	15	2号住	6993	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	547.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)低隆線、隆線脇ナデ、綾杉文、波状沈線(内)ナデ	
21	16	2号住	7074	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	67.4	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)条線、隆線、隆線脇沈線(内)ナデ	
21	17	2号住	一括	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	65.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい黄褐色	(外)波状沈線、綾杉文(内)ナデ	
21	18	2号住	7145	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	58.2	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)黄褐色	(外)沈線、波状沈線、綾杉文(内)ナデ	
21	19	2号住	一括	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	164.5	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい赤褐色(内)にぶい褐色	(外)縄文、沈線(内)ナデ	
21	20	2号住	7143	縄文	中期中葉	深鉢	141.6	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)灰黄褐色	(外)楕円状文、ナデ(内)ナデ	
21	21	2号住	6066	縄文	井戸尻	深鉢	109.3	口縁部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)摺曲文(内)ナデ	
21	22	2号住	5481	縄文	井戸尻	深鉢	160.3	口縁突起部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄褐色	(外)ヘラ状工具による刻み三叉文、刺突文(内)ナデ	
21	23	2号住	6261	縄文	井戸尻	小型土器	52.3	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)褐灰色	(外)沈線、刻み隆線、鍔状隆線(内)ナデ	
21	24	2号住	6265	縄文	井戸尻	深鉢	96.5	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明赤褐色(内)にぶい赤褐色	(外)棒状工具による刻み隆線、波状隆線(内)ナデ	
21	25	2号住	6113	縄文	井戸尻	深鉢	113.5	底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)灰黄褐色(底)にぶい褐色	(外)隆線、棒状工具による刻み隆線(内)ナデ(底)ケズリ	
21	26	2号住	2824	縄文	井戸尻	深鉢	53.2	把手	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)暗灰黄色(内)にぶい黄橙色	(外)刻み隆線、隆線、ミミズク状突起、沈線(内)ナデ	把手付
21	27	2号住	6263	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	587.0	胴～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい黄褐色(底)にぶい黄橙色	(外)ナデ(横)条線(内)ナデ(底)ナデ	
21	28	2号住	6192	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	119.7	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)明赤褐色	(外)棒状工具による刻み隆線、条線(内)ナデ	
21	29	2号住	7010	縄文	曽利Ⅰ～Ⅱ	深鉢	86.2	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい黄褐色	(外)重弧文、波状隆線(内)ナデ	

第４表　遺物観察表②

図版	番号	出土位置	遺物番号	時期	種別	器種	重量(ｇ)	部位	焼成	胎土	色調	調整	特徴
21	30	2号住	7154	縄文		深鉢	219.4	底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)にぶい黄橙色	(外)(内)ナデ	木葉痕
22	1	3号住	1号埋甕	縄文	曽利Ⅱ	深鉢		胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄褐色	(外)隆線、櫛歯状沈線、ケズリ(内)ナデ	1号埋甕
22	2	3号住	2号埋甕	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1920.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)赤褐色(内)灰黄褐色	(外)有節縄文、隆線(中央に半裁竹管による擬隆線？あり)(内)ナデ	2号埋甕
22	3	3号住	6424	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	580.0	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)橙色、にぶい褐色	(外)櫛歯条線、隆線、沈線(内)ナデ	
22	4	3号住	7100	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	190.9	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)条線(細)(内)ナデ	
22	5	3号住	5562	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1342.0	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明褐色(内)にぶい褐色	(外)波状隆線、隆線、条線(細)(内)ナデ	
22	6	3号住	6069	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	768.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)条線、波状隆線、突起、半截竹管内皮による刻み隆線(内)ナデ	
22	7	3号住	6427	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	107.2	頸部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)格子文、沈線、突起、条線(細)(内)ナデ	
22	8	3号住	6224	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	85.5	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)格子文、突起、半截竹管内皮による刻み隆線、条線(細)(内)ナデ	3住7と同一個体
22	9	3号住	5547	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	232.0	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明褐色(内)にぶい黄橙色	(外)条線、波状隆線(内)ナデ	
22	10	3号住	5547	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	267.0	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明褐色(内)にぶい黄橙色	(外)条線、波状隆線(内)ナデ	3住9と同一個体
22	11	3号住	6228	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	86.8	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐灰色(内)にぶい黄橙色	(外)斜行文、波状隆線(内)ナデ	
22	12	3号住	6226	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	129.2	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)半截竹管内皮による斜行文、沈線、隆線、条線(内)ナデ	
22	13	3号住	5722	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	241.6	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)にぶい橙色	(外)半截竹管内皮による斜行文(内)ナデ	
23	14	3号住	6314	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	960.0	胴～底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい黄褐色	(外)隆線、有節縄文(内)ナデ	隆線の剥離痕あり
23	15	3号住	6436他	縄文	曽利Ⅱ	浅鉢	1074.0	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)橙色	(外)縄文(内)ナデ	
23	16	3号住	6409	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	167.1	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、波状隆線(内)ナデ	
23	17	3号住	5695	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1171.0	胴部	やや良	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文(内)ナデ	
23	18	3号住	6032	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	225.3	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線、櫛歯状沈線、垂下沈線(内)ナデ	渦巻つなぎ弧文
23	19	3号住	6242	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	127.8	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)口唇部無文、結節縄文(内)ナデ	
23	20	3号住	5555	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	514.0	頸部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)結節縄文、縄文(内)ナデ	
23	21	3号住	6244	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1380.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	
23	22	3号住	6413	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	－	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	3住21と同一個体
23	23	3号住	6206	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	3835.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
24	24	3号住	3245	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	2640.0	胴部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい黄橙色	(外)隆線、縄文(内)ナデ	X字状把手付深鉢
24	25	3号住	3918	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	3205.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)刺突文、隆線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
24	26	3号住	6249	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1166.0	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい黄褐色	(外)隆帯、刺突文(内)ナデ	
24	27	3号住	6210	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	712.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)隆帯、半竹修形、刺突文(内)ナデ	
24	28	3号住	7190	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	147.2	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色、褐灰色(内)褐灰色	(外)隆帯(内)ナデ	
25	29	3号住	6212	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	3200.0	口～底部	良好	石、金雲、黒粒、白粒	(外)(内)橙色(底)にぶい橙色	(外)無文(内)ナデ	一部炉内出土
25	30	3号住	5696	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	441.0	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)灰黄褐色	(外)ナデ、沈線(内)ナデ	
25	31	3号住	6610	縄文	曽利Ⅱ？	深鉢	1095.0	胴～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)黄褐色(底)にぶい黄橙色	(外)(内)(底)ナデ	
25	32	3号住	7032	縄文	曽利Ⅲ	深鉢	762.4	頸部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい褐色	(外)隆線、沈線、条線(異方向)(内)ナデ	
25	33	3号住	6213	縄文	連弧文土器	深鉢	709.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、半截竹管内皮による沈線(内)ナデ	
25	34	3号住	7030	縄文	連弧文土器	深鉢	119.0	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄褐色	(外)縄文、沈線、波状沈線(内)ナデ	
25	35	3号住	2号埋甕	縄文	曽利Ⅴ	埋甕	126.6	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい橙色	(外)縄文、沈線(内)ナデ	
25	36	3号住	6512	縄文	井戸尻？	鉢形	640.0	口～底部	良好	長、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒、小石	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)有節縄文、把手剥離(内)ナデ	把手付、炉内出土
25	37	3号住	4510	縄文		深鉢	79.0	底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)赤褐色(内)黄灰色(底)赤褐色	(外)ナデ(内)ナデ	木葉痕
26	1	4号住	3599	縄文	井戸尻	深鉢	2280.0	口～胴部	良好	長、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)浅黄色、明黄褐色(内)灰色	(外)隆線、沈線、刺突文(内)ナデ	
26	2	4号住	P17	縄文	中期中葉	深鉢	33.8	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文(内)ナデ	口唇部無文
26	3	4号住	6619	縄文	中期中葉	深鉢	74.7	口縁部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)橙色	(外)縄文(内)ナデ	
26	4	4号住	6634	縄文	中期中葉	深鉢	57.0	口縁突起部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)沈線、縄文(内)ナデ	渦巻状突起上に棒状工具による刻みあり
26	5	4号住	6628	縄文	井戸尻	深鉢	176.6	把手	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)灰褐色	(外)隆帯(内)ナデ	刻み隆線、渦巻文、入組状文様
26	6	4号住	6642	縄文	井戸尻	深鉢	2174.0	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明赤褐色(内)暗灰黄色	(外)ナデ、沈線(内)ナデ	
26	7	4号住	6814	縄文	井戸尻	深鉢	292.6	把手？	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい黄褐色	(外)ミミズク状突起、棒状工具による刻み隆線、波状隆線、沈線(内)ナデ	
26	8	4号住	6840	縄文	井戸尻	浅鉢	584.0	口縁・把手	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)W字状文、隆線、把手(内)ナデ	把手付
26	9	4号住	6830	縄文	中期	壷形	249.0	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい橙色	(外)(内)ナデ	
26	10	4号住	6924	縄文	井戸尻	深鉢	43.4	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)灰褐色(内)にぶい褐色	(外)隆線、棒状工具による刻み隆線、ナデ(内)ナデ	
26	11	4号住	6825	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	332.7	胴～底部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)褐色(底)にぶい橙色	(外)半截竹管内皮による刻み隆線、条線(内)ナデ(底)ナデ	
26	12	4号住	3615	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	4340.0	口～胴部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)黄褐色	(外)隆線、沈線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
27	13	4号住	6827	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1981.0	口～頸部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)明赤褐色	(外)隆線、条線、頸部格子文(内)ナデ	長胴甕
27	14	4号住	6826	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	214.9	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい赤褐色(内)明赤褐色	(外)(内)ナデ	
27	15	4号住	6870	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	297.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい橙色	(外)縄文、隆線、波状隆線、半截竹管内皮による沈線(内)ナデ	
27	16	4号住	6671	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1700.0	口～底部	良好	長、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色、橙色(内)にぶい黄橙色	(外)隆線、有節縄文(内)ナデ	隆線にスス付着
27	17	4号住	6870	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	1235.0	把手	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)明黄褐色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
27	18	4号住	6836	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	－	把手	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)明黄褐色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	X字状把手付深鉢 4住17と同一個体
27	19	4号住	6870	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	273.8	胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)橙色	(外)縄文、隆線(内)ナデ	
27	20	4号住	6712	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	214.5	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)隆線、隆線内沈線、区画内刺突文、結節縄文(内)ナデ	渦巻つなぎ弧文
27	21	4号住	6876	縄文	曽利Ⅱ？	深鉢	852.0	底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)にぶい黄橙色	(外)縄文？、ナデ(内)ナデ(底)網代痕？	
27	22	4号住	6834	縄文	加曽利E2	深鉢	149.6	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、隆線、渦巻文、波状沈線(内)ナデ	
27	23	4号住	6640	縄文	加曽利E2	深鉢	960.0	口～胴部	良好	長、黒粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい橙色	(外)沈線、隆線、有節縄文(内)ナデ	
28	24	4号住	6833	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	1105.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、低隆帯、低隆帯脇ナデ(内)ナデ	
28	25	4号住	6831	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	－	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい黄橙色	(外)縄文、低隆帯、低隆帯脇ナデ(内)ナデ	4住24と同一個体
28	26	4号住	6259	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	2920.0	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色、にぶい黄橙色(内)にぶい黄褐色	(外)沈線、櫛歯条線、刺突痕(内)ナデ	
28	27	4号住	3587	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	580.0	口～胴部	良好	長、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい黄橙色	(外)沈線、櫛歯状線(内)ナデ	
28	28	4号住	3281	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	521.0	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄褐色	(外)沈線、ハの字文(内)ナデ	
28	29	4号住	4129	縄文	中期末	深鉢	73.1	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい黄橙色	(外)刺突文、ナデ(内)ナデ	
28	30	4号住	6817	縄文	五領ヶ台	深鉢	66.8	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい赤褐色	(外)縄文、沈線、刺突文(内)ナデ	

第４表　遺物観察表③

図版	番号	出土位置	遺物番号	時期	種別	器種	重量(g)	部位	焼成	胎土	色調	調整	特徴
28	31	4号住	3278	縄文		深鉢	192.6	底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐色(内)にぶい黄褐色(底)褐色	(外)ナデ(内)ナデ	網代痕
28	1	6号住	7203	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	1760.0	口～底部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、砂粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)有節縄文、沈線(内)ナデ	
28	2	6号住	一括	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	161.9	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色ｒ(内)にぶい褐色	(外)楕円文、垂下沈線、櫛歯状工具によるハの字文(内)ナデ	
28	3	6号住	7196	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	130.1	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)褐色	(外)沈線、ハの字文(内)ナデ	
28	4	6号住	7167	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	108.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)黄褐色(内)黒褐色	(外)櫛歯状工具による波状条線(内)ナデ	
28	5	6号住	7183	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	76.5	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい黄褐色	(外)隆線、波状隆線、条線(内)ナデ	
28	6	6号住	一括	縄文	曽利Ⅳ？	深鉢	91.6	胴部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)灰黄褐色	(外)縄文、低隆線(内)ナデ	
28	7	6号住	一括	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	110.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)橙色	(外)隆帯、隆帯脇沈線(内)ナデ	
29	1	5号住	6812	縄文	井戸尻	深鉢	10280.0	口～底部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)橙色	(外)隆線、沈線、刺突文(内)ナデ	
29	2	5号住	7303	縄文	井戸尻	深鉢	1600.0	口～底部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)灰黄褐色	(外)刻み隆線、印刻文、刺突痕(内)ナデ	把手に穴1箇所、胴部に小さな穴
30	3	5号住	6934	縄文	井戸尻	深鉢	3670.0	口～底部	良好	黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい褐色(底)褐灰色	(外)刻み隆線、隆線、沈線、ナデ(内)ナデ、ケズリ	下部にスス付着
30	4	5号住	7324	縄文	井戸尻	深鉢	2716.0	口～頸部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)隆帯、沈線、半截竹管内皮による刻み隆線(内)ナデ	
30	5	5号住	6971	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	697.0	胴～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)灰黄褐色(底)にぶい橙色	(外)条線(内)ナデ(底)ナデ	
31	6	5号住	6970	縄文	井戸尻	深鉢	631.0	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)褐灰色	(外)隆線、沈線、半截竹管内皮による隆線(内)ナデ	
31	7	5号住	7325	縄文	井戸尻	深鉢	2950.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲	(外)橙色(内)にぶい橙色	(外)隆線、沈線(内)ナデ	
31	8	5号住	6980	縄文	井戸尻	深鉢	41.1	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)灰黄褐色	(外)隆線、渦巻文(内)ナデ	
31	9	5号住	7610	縄文	井戸尻	深鉢	40.1	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)沈線(内)ナデ	
31	10	5号住	6942	縄文	井戸尻	深鉢	64.5	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)黒褐色(内)灰黄褐色	(外)棒状工具による刻み隆線、波状隆線、条線(内)ナデ	
31	11	5号住	6812	縄文	曽利Ⅰ～Ⅱ	深鉢	190.6	頸部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)灰黄褐色(内)にぶい黄褐色	(外)波状隆線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
32	1	4号土坑	6134	縄文	井戸尻	深鉢	7680.0	口～底部	良好	黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐色(内)にぶい褐色	(外)隆線、沈線、刺突文(内)ナデ	
32	2	4号土坑	5918	縄文	井戸尻	深鉢	107.5	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐灰色(内)にぶい橙色	(外)棒状工具による刻み隆線、沈線(内)ナデ	
32	3	4号土坑	6137	縄文	井戸尻	深鉢	93.6	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい褐色	(外)隆帯、沈線(内)ナデ	
32	4	4号土坑	6136	縄文	井戸尻	深鉢	91.0	胴部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)灰褐色	(外)隆帯(内)ナデ	
33	8±1	8号土坑	6349	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	2830.0	口～底部	良好	長、、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)櫛歯条線、蛇行沈線、沈線(内)ナデ	
33	9±1	9号土坑	6543	縄文	井戸尻	深鉢	178.4	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)隆線、沈線(内)ナデ	把手付
33	9±2	9号土坑	6487	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	78.4	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)橙色	(外)沈線、綾杉文(内)ナデ	
33	9±3	9号土坑	6609	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	80.8	胴部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい黄褐色	(外)隆線、隆線脇ナデ、綾杉文(内)ナデ	
33	9±4	9号土坑	6492	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	96.2	胴部	良好	長、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)波状沈線、綾杉文(内)ナデ	
33	9±5	9号土坑	6493	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	437.0	把手	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)隆線、隆線脇沈潜、ハの字文(内)ナデ	X字状把手付深鉢
33	9±6	9号土坑	2880	縄文	加曽利E4	深鉢	342.0	口～胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明黄褐色(内)にぶい黄橙色	(外)沈線、結節縄文(内)ナデ	
33	16±1	16号土坑	7576	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	1078.0	口～胴部	良好	長、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐色(内)明褐色	(外)隆線、蛇行沈線、櫛歯沈線(内)ナデ	
33	18±1	18号土坑	7215	縄文	曽利Ⅳ	深鉢		口～胴部	良好	長、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)橙色	(外)隆線、沈線(内)ナデ	X字状把手付深鉢
34	11±1	11号土坑	6691	縄文	曽利Ⅳ	深鉢	840.0	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄褐色	(外)櫛歯沈線、沈線、隆線(内)ナデ	
34	17±1	17号土坑	7122	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	157.3	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)灰黄褐色	(外)W字状文、半截竹管内皮による刻み隆線、渦巻文、貼付痕(内)ナデ	
34	17±2	17号土坑	6921	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	221.7	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)にぶい黄橙色	(外)隆線、半截竹管内皮による刻み隆線、条線(内)ナデ	
34	17±3	17号土坑	6920	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	311.9	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい黄橙色	(外)隆線、条線(内)ナデ	17±2と同一個体
34	外埋1	屋外埋甕		縄文	曽利Ⅰ	深鉢	6980.0	口～底部	良好	黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)暗褐色(内)褐灰色	(外)半裁竹管による条線、刺突痕、刺突痕をほどこした隆線、隆線(内)ナデ	底部に2.9cmの穿孔あり
34	1集1	集石1	3492	縄文	五領ヶ台	深鉢	46.7	口縁部	良好	長、石、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい赤褐色	(外)縄文、沈線、刺突文(内)ナデ	突起部あり
34	1集2	集石1	7291	縄文	五領ヶ台	深鉢	33.0	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)にぶい赤褐色	(外)縄文、沈線、刺突文(内)ナデ	
34	1集3	集石1	7227	縄文	五領ヶ台	深鉢	24.4	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい赤褐色(内)明赤褐色	(外)縄文、沈線、刺突文(内)ナデ	
34	遺構外1	遺構外	3294	縄文	繊維土器	深鉢	26.3	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい黄橙色	(外)(内)ナデ	繊維痕あり
34	遺構外2	遺構外	4521	縄文	繊維土器	深鉢	17.0	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明黄褐色(内)灰黄褐色	(外)(内)ナデ	繊維痕あり
34	遺構外3	遺構外	4625	縄文	繊維土器	深鉢	15.5	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)(内)ナデ	繊維痕あり
34	遺構外4	遺構外	1436	縄文	井戸尻	深鉢	346.0	口縁部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)褐灰色(内)にぶい褐色	(外)隆線、沈線、条線、ミミズク状突起(内)ナデ	突起部あり
34	遺構外5	遺構外	1450	縄文	梨久保B?	深鉢	203.5	口縁部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい褐色	(外)隆線、渦巻文、三角押文(内)沈線	
35	6	遺構外	1	縄文	井戸尻	浅鉢	1650.0	口～底部	良好	長、石、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色(内)にぶい黄色	(外)縄文(内)ナデ、ミガキ	内外面にスス付着
35	7	遺構外	一括	縄文	井戸尻	壷形	521.0	口縁、把手	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい褐色	(外)縄文(内)ナデ	X字状把手付
35	8	遺構外	1438	縄文	曽利Ⅰ	深鉢	286.9	胴～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)明褐色(底)にぶい橙色	(外)条線、ヘラ状工具による刻み隆線(内)ナデ	
35	9	遺構外	一括	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	760.0	口～底部	良好	長、石、金雲、黒粒、赤粒、白粒、砂粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)無節縄文、隆線、沈線(内)ナデ	
35	10	遺構外	6877	縄文	曽利Ⅱ	深鉢	92.0	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)にぶい橙色	(外)斜行文(内)ナデ	口縁部に炭化物あり
35	11	遺構外	3868	縄文	曽利Ⅲ	深鉢	121.4	口縁突起部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄橙色	(外)隆線(内)ナデ	肥厚帯口縁
35	12	遺構外	0	縄文	曽利Ⅲ	小型深鉢	760.0	口～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、白粒	(外)にぶい黄橙色(内)にぶい黄橙	(外)半裁竹管による沈線、蛇行沈線、隆線(内)ナデ	口縁部に眼鏡状把手1箇所、網代痕
35	13	遺構外	2148	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	285.8	口縁部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)灰黄褐色(内)橙色	(外)弧文、垂下沈線(内)ナデ	
35	14	遺構外	6979	縄文	曽利Ⅴ	深鉢	48.6	口縁部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)灰褐色(内)橙色	(外)沈線、ハの字文(内)ナデ	
35	15	遺構外	670	縄文	加曽利E4	深鉢	209.0	口～胴部	良好	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)褐色	(外)縄文、微隆起線(内)ナデ	
35	16	遺構外	3107	縄文	称名寺	深鉢	23.6	胴部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)にぶい黄色	(外)沈線、磨消縄文、ナデ(内)ナデ	
36	1	遺構外	4841	縄文	土偶	頭部	27.7	顔	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい橙色		
36	2	3住	5998	縄文	土偶	胴部	101.8	体部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)灰黄色		
36	3	1住	6961	縄文	土偶	腕部	12.0	手	やや良	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色	(外)ナデ	
36	4	1住	6951	縄文	土偶	腕部	14.8	手	やや良	長、石、金雲、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄橙色	(外)ナデ	
36	5	遺構外	4696	縄文	有孔鍔付土器		10.7	口縁部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)にぶい黄褐色	(外)(内)ナデ	口縁部に孔あり、その下に鍔が付く
36	6	1住	6783	縄文	ミニチュア土器		17.7	底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)明赤褐色(底)にぶい褐色	(外)(内)(底)ナデ	
36	7	4住	7582	縄文	ミニチュア土器		47.6	口～底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)橙色(内)明赤褐色(底)にぶい黄橙色	(外)(内)(底)ナデ	丸底
36	8	3住	3919	縄文	ミニチュア土器		5.9	底部	良好	長、石、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい黄褐色(内)灰黄色(底)灰黄褐色	(外)ナデ、条線(内)(底)ナデ	
36	9	1住	6959	縄文	土製品		12.2	底部	良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)(内)(底)にぶい黄橙色	(外)ケズリ、条線(内)ナデ(底)ケズリ	円盤状
36	10	遺構外	3977	縄文	土製円盤		21.8		良好	長、石、黒雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)にぶい褐色(内)灰黄褐色	(外)条線(内)ナデ	曽利式土器片利用
36	11	2住	東北一括	縄文	焼成粘土塊		10.2		良好	長、金雲、黒粒、赤粒、白粒	(外)明黄褐色		
36	12	遺構外	382	平安	黒色土器	高台付坏	69.4	口～底部	良好	黒粒、赤粒、白粒	(外)明褐色(内)黒(底)明赤褐色	(外)ロクロナデ、高台部ケズリ(内)ロクロナデ(底)ロクロナデ、ケズリ	(内)黒色処理(底)ケズリ出し高台付
36	13	遺構外	645	近世	古銭	寛永通寶	2.5						
36	14	遺構外	1729	近世	古銭	寛永通寶	4.5						

第５表　１号集石出土礫一覧表①

No.	遺物番号	重量	長軸長(cm)	赤化	煤	残存率
1	7206	142.0	6.7		○	10
2	7207	52.0	5.7		○	5
3	7208	1,319.0	13.5		○	10
4	7210	2,000.0	17.6		○	5
5	7211	810.0	13.7			5
6	7212	282.0	7.5		○	5
7	7213	668.0	13.0		○	10
8	7216	474.0	9.2			10
9	7217	411.0	9.2		○	10
10	7218	664.0	11.5			7
11	7219	545.0	11.8		○	10
12	7220	2,080.0	17.7			7
13	7222	2,125.0	18.8		○	9
14	7223	42.0	4.3	○		7
15	7224	159.0	7.8			9
16	7225	62.0	5.4		○	7
17	7228	177.0	9.7			3
18	7232	1,018.0	13.0		○	3
19	7233	847.0	13.4	○	○	10
20	7234	626.0	9.7			7
21	7235	264.0	9.2	○	○	5
22	7236	804.0	11.8	○	○	5
23	7237	709.0	11.1	○	○	3
24	7239	583.0	14.0	○		10
25	7240	1,017.0	13.7	○	○	10
26	7241	954.0	13.0			10
27	7242	2,010.0	15.3		○	10
28	7243	653.0	12.8		○	7
29	7244	598.0	11.2	○	○	5
30	7245	561.0	10.6			7
31	7246	894.0	12.9	○	○	10
32	7247	1,769.0	15.4		○	10
33	7248	160.0	7.6	○		10
34	7249	254.0	7.8			7
35	7250	193.0	8.3	○	○	5
36	7251	65.0	6.7			7
37	7252	206.0	8.5		○	5
38	7254	263.0	8.5		○	10
39	7255	325.0	11.4		○	9
40	7256	2,200.0	14.3			7
41	7257	968.0	13.3		○	10
42	7259	1,515.0	16.0			7
43	7260	1,499.0	16.3	○		10
44	7261	1,138.0	13.6	○	○	7
45	7262	2,210.0	18.7	○	○	5
46	7263	508.0	9.6	○	○	9
47	7264	680.0	11.9			3
48	7265	1,192.0	14.4	○	○	7
49	7266	1,055.0	14.4		○	10
50	7267	4,450.0	23.2	○		9
51	7268	557.0	11.7			7
52	7269	1,939.0	18.1	○		9
53	7270	2,100.0	16.3	○	○	10
54	7271	3,070.0	19.8	○	○	5
55	7272	2,660.0	18.7	○		7
56	7273	1,588.0	15.8	○		10
57	7274	207.0	9.2	○	○	10
58	7276	1,500.0	14.1	○	○	9
59	7278	862.0	12.0	○	○	10
60	7279	599.0	11.4	○	○	9
61	7282	173.0	10.2		○	9
62	7284	246.0	7.7	○	○	7
63	7285	360.0	9.4	○	○	9
64	7286	277.0	8.5	○		7
65	7287	368.0	12.4		○	5
66	7288	131.0	7.0		○	10
67	7289	371.0	10.7		○	9
68	7292	91.0	7.5	○	○	10
69	7342	191.0	8.0		○	7
70	7343	200.0	8.6		○	3
71	7344	126.0	7.0	○		7
72	7345	149.0	8.6		○	9
73	7347	141.0	6.2		○	10
74	7349	182.0	8.9			10
75	7350	42.0	5.1			1
76	7351	117.0	6.8			7
77	7352	163.0	7.5	○		9
78	7353	155.0	8.2	○	○	7
79	7354	45.0	6.7			5
80	7355	27.0	4.3		○	3
81	7356	233.0	9.7	○	○	10
82	7357	52.0	5.6			5
83	7358	131.0	8.1			10
84	7360	93.0	7.3	○		5
85	7362	125.0	5.8			10
86	7364	892.0	13.7	○	○	10
87	7365	305.0	8.8		○	5
88	7366	740.0	10.5		○	10
89	7367	172.0	7.1	○	○	10
90	7368	199.0	8.4		○	10
91	7369	377.0	10.7		○	10
92	7370	2,160.0	19.7			10
93	7372	1,736.0	16.8		○	7
94	7374	414.0	7.8		○	10
95	7376	861.0	12.8	○		10
96	7377	657.0	13.8		○	9
97	7378	983.0	15.5	○	○	10
98	7379	340.0	10.5		○	10
99	7380	410.0	8.8	○	○	9
100	7381	1,908.0	14.7	○	○	10
101	7382	365.0	8.7	○	○	10
102	7383	281.0	9.7		○	10
103	7384	739.0	13.2	○	○	10
104	7385	995.0	14.3			10
105	7386	85.0	7.3		○	5
106	7387	204.0	7.8	○		10
107	7424	584.0	10.1	○		7
108	7425	259.0	8.5			10
109	7428	488.0	10.4		○	10
110	7429	101.0	7.8		○	10
111	7430	461.0	10.7	○	○	10
112	7431	433.0	10.9	○		10
113	7432	102.0	7.0		○	10
114	7433	1,886.0	16.9		○	10
115	7434	266.0	13.5			10
116	7435	326.0	8.3			10
117	7436	166.0	7.3		○	10
118	7437	268.0	11.2	○	○	10
119	7438	341.0	9.7	○	○	9
120	7439	1,419.0	17.8		○	10
121	7440	1,832.0	16.6	○	○	7
122	7441	2,210.0	18.7	○		10
123	7442	300.0	8.8			10
124	7443	300.0	11.1	○	○	10
125	7444	147.0	7.7	○		10
126	7445	430.0	10.3		○	10
127	7446	466.0	10.8		○	9
128	7448	221.0	11.1		○	10
129	7449	288.0	8.3		○	10
130	7450	393.0	9.2	○	○	9
131	7451	225.0	7.5	○	○	10
132	7452	84.0	6.8	○	○	10
133	7456	394.0	9.6		○	10
134	7457	132.0	7.8			3
135	7458	513.0	10.3		○	10
136	7459	25.0	4.7			10
137	7460	262.0	9.7		○	5
138	7461	1,995.0	15.5		○	10
139	7462	172.0	6.9	○		10
140	7464	48.0	5.3		○	9
141	7468	205.0	7.6	○	○	5
142	7469	148.0	6.6			9

第５表　１号集石出土礫一覧表②

No.	遺物番号	重量	長軸長(cm)	赤化	煤	残存率
143	7470	309.0	8.1			7
144	7471	150.0	7.9		○	5
145	7472	90.0	7.8			5
146	7477	238.0	7.2	○		10
147	7478	307.0	8.6		○	5
148	7479	180.0	8.4	○		10
149	7480	246.0	9.0		○	10
150	7482	354.0	10.9		○	9
151	7483	796.0	12.3			10
152	7484	844.0	12.8	○	○	10
153	7485	1,701.0	17.5		○	10
154	7486	110.0	7.1		○	5
155	7488	202.0	10.0		○	10
156	7489	800.0	13.1			5
157	7490	163.0	9.1		○	5
158	7491	805.0	13.5	○	○	7
159	7492	62.0	5.8			5
160	7493	222.0	8.3		○	7
161	7494	187.0	8.9	○		7
162	7495	110.0	7.8		○	10
163	7496	252.0	8.7			10
164	7497	298.0	8.5	○	○	5
165	7498	300.0	7.8		○	10
166	7499	67.0	8.3	○	○	5
167	7500	126.0	7.4			5
168	7501	480.0	13.6			7
169	7502	113.0	7.4		○	5
170	7503	298.0	7.9			10
171	7504	183.0	9.2		○	3
172	7521	131.0	7.2		○	10
173	7522	752.0	12.6		○	10
174	7523	926.0	13.5	○	○	10
175	7524	1,188.0	12.8	○	○	10
176	7525	264.0	7.7			10
177	7526	826.0	11.7			10
178	7528	408.0	9.0			10
179	7529	281.0	9.9		○	7
180	7530	164.0	9.0		○	3
181	7531	255.0	7.4		○	10
182	7532	281.0	7.6		○	7
183	7533	163.0	8.0		○	5
184	7534	102.0	6.2		○	7
185	7536	663.0	12.6			7
186	7537	1,301.0	20.3	○	○	7
187	7538	152.0	7.1		○	7
189	7540-1	357.0	9.2	○	○	10
188	7540-2	139.0	6.8		○	7
190	7541	126.0	6.6		○	7
191	7543	1,138.0	14.0	○		7
192	7546	152.0	6.8		○	1
193	7547	136.0	7.6		○	7
194	7549	42.0	6.7			7
195	7550	153.0	7.5		○	10
196	7551	126.0	7.4		○	10
197	7552	82.0	4.7		○	7
198	7553	18.0	5.1		○	3
199	7554	15.0	5.0		○	7
200	7555	575.0	11.7		○	5
201	7556	594.0	13.0		○	3
202	7557	332.0	9.7		○	7
203	7558	293.0	7.4		○	3
204	7559	430.0	9.9		○	9
205	7560	429.0	9.9			10
206	7563	1,037.0	12.6	○		7
207	7564	102.0	6.9	○	○	10
208	7565	225.0	8.8			10
209	7567	317.0	8.7	○	○	5
210	7569	104.0	7.3		○	10
211	7570	107.0	7.9			10
212	7572	114.0	6.7		○	7
213	7583	23.0	4.8	○		1
214	7584	72.0	4.8		○	10
215	7585	85.0	5.4		○	10
216	7586	47.0	5.9	○		10
217	7593	106.0	6.4	○		10
218	7594	17.0	5.0	○		1
219	7595	208.0	9.7		○	7
220	7596	43.0	4.5		○	7
221	7598	6,440.0	31.3	○	○	9
222	7599	1,719.0	17.3	○		7
223	7600	247.0	9.7			10
224	7601	303.0	12.7	○		9
225	7602	1,758.0	23.3	○		10
226	7603	348.0	12.5		○	10
227	7604	700.0	14.6		○	10
228	7605	2,020.0	20.8	○	○	9
229	7606	1,082.0	19.3	○		5
230	9999	1,156.0	11.7	○	○	7

第６表　１号集石出土器一覧表

No.	遺物番号	器種	重量(ｇ)	長軸長(cm)	赤化	煤	割れ率
1	7209	敲石	355.0	9.3		○	10
2	7215	敲石	590.0	11.9		○	9
3	7238	敲石	267.0	8.5	○	○	10
4	7258	敲石	340.0	10.1		○	5
5	7277	敲石	523.0	9.7	○	○	9
6	7346	敲石	250.0	7.4		○	10
7	7373	敲石	581.0	11.2	○	○	5
8	7375	敲石	327.0	9.0	○	○	7
9	7447	敲石	277.0	10.2		○	10
10	7453	敲石	283.0	9.5	○	○	5
11	7454	敲石	309.0	9.3		○	9
12	7455	敲石	227.0	7.7	○	○	10
13	7481	敲石	179.0	9.4	○	○	7
14	7539	敲石	133.0	7.8			5

第７表　遺構別出土土器内訳表

時期／地紋／装飾等特徴		1号住	2号住	3号住	4号住	5号住	6号住	1土	4土	7土	8土	9土	11土	16土	1号集石	1号溝	遺構外	合計
前期	繊維土器	1															3	4
		32.8															58.8	91.6
五領ヶ台式					1										3		2	6
					66.8										104.1		30.3	201.2
洛沢式			1.0	1.0													11.0	13.0
			28.0	29.0													190.0	247.0
新道式				1													.4	5.0
				21.0													106.0	127.0
藤内式			1															1.0
			19.0															19.0
撚糸文地紋	装飾なし	5	4	8		1	1										18	37.0
		63.0	73.0	140.0		20.9	16.9										360.0	673.8
	隆線		1															1.0
			14.0															14.0
条線地紋	なし	35	24	25	59	54	6	83	2		3		1			2	182	476.0
		575.5	353.0	500.3	877.0	950.2	61.0	156.1	17.3		31.4		4.7			48.9	2,987.9	6,563.3
	刻み隆線	1	4	5	13	5			1								1	30.0
		81.0	124.0	119.0	390.0	107.8			35.2								47.0	904.0
	刻み隆線＋粘土紐			2														2.0
				35.0														35.0
	隆線	9	5	5	5	12		83	1								99	219.0
		250.0	109.0	236.0	155.1	470.0		1,561.4	31.8								4,809.0	7,622.3
	隆線＋波状粘土紐																3	3.0
																	109.0	109.0
	沈線		3														21	24.0
			27.0														501.0	528.0
	沈線＋波状沈線																1	1.0
																	40.0	40.0
	沈線＋渦巻文																2	2.0
																	72.0	72.0
	波状沈線					1												1.0
						21.5												21.5
	波状粘土紐																1	1.0
																	18.0	18.0
	渦巻文			1														1.0
				21.0														21.0
縄文地紋	なし	73	123	130	46	36	18	12	4		2		2			1	473	920.0
		1,387.0	1,964.3	2,506.0	826.2	914.0	244.4	352.0	410.0		31.0		15.6			18.0	8,379.8	17,048.3
	刻み隆線																3	3.0
																	30.0	30.0
	隆線	11	24	22	7	2						1					9	76.0
		382.0	870.0	616.8	278.6	49.9						39.7					400.0	2,637.0
	隆線＋粘土紐				4												2	6.0
					102.1												281.0	383.1
	隆線＋波状粘土紐		12														21	33.0
			400.0														592.0	992.0
	沈線	6	11	28	8	5	2										71	131.0
		122.0	239.0	794.0	116.8	165.5	38.3										1,826.0	3,301.6
	沈線＋波状沈線	2															28	30.0
		60.0															468.0	528.0
	沈線＋渦巻文																1	1.0
																	25.0	25.0
	波状沈線		10	10	1													21.0
			247.0	226.0	26.3													499.3
	波状粘土紐	3		7														10.0
		55.0		244.0														299.0
	つなぎ文			1														1.0
				93.0														93.0
結節縄文地紋	沈線																40	40.0
																	1,237.0	1,237.0
刺突文地紋	なし	6	3	16	1												80	106.0
		87.0	73.0	546.5	24.5												2,238.0	2,969.0
	隆線		2															2.0
			35.0															35.0
	沈線		5															5.0
			73.0															73.0
斜行文	なし	7		31	1						1						20	60.0
		248.0		1,275.0	37.4						66.6						851.0	2,478.0
綾杉文地紋	なし	2	33	49	29	15	5	7	4			1	6			2	373	525.9
		1,571.0	438.0	793.0	459.0	240.0	54.6	226.0	51.9			34.2	84.0			128.0	6,971.0	11,050.7
	刻み隆線			1	1													2.0
				59.0	40.6													99.6
	隆線	34	4	5	4	6		8					2		1		84	148.0
		1,105.0	123.0	143.0	69.9	104.6		303.9					12.3		23.8		2,652.0	4,537.5
	隆線＋粘土紐		5															5.0
			112.0															112.0
	隆線＋波状粘土紐		3		2													5.0
			70.0		102.9													172.9
	沈線	22	17	2	4	3	3	3	1	1		1				3	116	176.0
		373.0	288.0	40.0	62.9	33.8	31.4	147.3	21.1	21.1		29.7				114.3	2,142.0	3,304.6
	沈線＋波状沈線	46															128	174.0
		1,026.0															3,396.0	4,422.0
	波状沈線		10	4					1				2			2		19.0
			323.0	126.0					41.8				26.8			104.9		622.5
	波状粘土紐	23		1													28	52.0
		1,074.0		59.0													994.0	2,127.0
綾杉文（櫛歯状）地紋	なし																	0.0
																		0.0
	波状粘土紐																3	3.0
																	144.0	144.0
ハの字状文地紋	なし		2	11	6	1	5	1										26.0
			57.0	286.0	185.0	28.7	104.8	16.4										677.9
	隆線																14	14.0
																	502.0	502.0
	沈線	5															135	140.0
		113.0															4,546.0	4,659.0
ハの字状文（櫛歯状）地紋	なし																2	2.0
																	72.7	72.7
無紋	なし	224	270	280	160	5	31	6	15	1	6		15		1	4	1,649	2,667.0
		5,761.0	4,500.5	5,706.0	5,016.0	152.5	386.2	249.0	320.5	5.4	38.7		153.2		6.4	154.0	28,628.0	51,077.4
	刻み隆線	12	23	31	21	31			3			1					1	122.0
		483.0	653.0	1,483.0	659.0	692.0			47.1								215.0	4,232.1
	隆線	80	46	83	61	58	11	3	5		5		5			1	485	843.0
		2,292.0	1,297.8	2,420.1	1,949.0	1,284.0	177.4	163.2	60.5		61.1		47.5			39.6	12,515.9	22,308.1
	隆線＋粘土紐				3												48	51.0
					185.4												1,368.0	1,553.4
	隆線＋波状粘土紐					1												1.0
						21.9												21.9
	沈線	83	56	45	41	20	10	7				1			1	4	359	627.0
		1,389.0	974.0	953.0	768.0	254.9	210.9	14.1				30.4			8.8	99.6	5,867.5	10,570.2
	沈線＋波状沈線	5																5.0
		257.0																257.0
	沈線＋渦巻文																33	33.0
																	773.0	773.0
称名寺式																	1	1
																	23.6	23.6
底部	なし	65	39	32	14	13		5			1			1			135	305.0
		2,167.0	1,156.0	1,451.0	568.0	902.0		201.0			105.0			9.0			5,668.0	12,227.0
	木葉痕		3	3	2		1										12	21.0
			143.0	75.0	22.0		26.0										400.0	666.0
	網代痕			1													7	8.0
				36.0													215.0	251.0
不明		36	46	53	30	88			2		2		3				118	378.0
		85.0	167.0	270.0	58.4	264.0			5.6		32.9		23.2				1,551.0	2,457.1
把手、突起		16	13	11	6	6											81	133.0
		588.0	311.0	440.0	227.0	80.3											4,244.0	5,890.3
合計		812	803	905	530	363	93	218	39	2	20	4	36	1	6	19	4,908	8,759
		21,627.3	15,261.6	21,742.7	13,273.9	6,758.5	1,351.9	3,390.4	1,042.8	26.5	366.7	134.0	367.3	9.0	143.1	707.3	108,545.5	194,748.5

第４章　石器分析

１．上条宮久保遺跡の出土石器について

（株）アルカ　高橋哲、池谷勝典

１）整理方法

資料化にあたり、まず石器の属性表を作成し、遺構ごとに器種組成を検討した。次いで、黒曜石製石器を中心に使用痕分析を試みた。これらを総合して、井戸尻式期と曽利Ⅱ式期の石器から特徴的な石器を抜き出し図化した。

図化資料は時期ごとに組んである。これ以外に図化対象外を含め、遺構単位、グリッド出土は器種ごとに集合写真で撮影し、出土石器を資料化した。

２）器種

特に名称に注意するもののみ、下に記述した。

削器は加工で刃部を作り出した石器である。素刃削器は刃部以外の縁辺に加工がみられるが、刃部には加工がなく微小剥離痕がみられる石器である。使用痕剥片は意図的な加工の痕跡はないが、縁辺に微小剥離痕がみられるものである。掻器は片面加工で急角度の刃部をもつ石器である。

断片は加工がみられるが、石器の破損が著しく器種が特定できない石器である。二次加工剥片は、素材剥片に折取加工がみられた石器である。裂片と分類したものは二次加工がみられない上素材剥片の打面部分が欠損し、剥片剥離技術が特定できない石器である。

３）石器群の検討

※住居

井戸尻式期

４号住居跡

出土石器は、黒曜石が９点、黒曜石以外が21点である。黒曜石製石器の使用痕剥片２点、縦長剥片２点、剥片２点、両極石器１点、石核１点、裂片１点、黒曜石以外では、削器３点、打製石斧６点、二次加工剥片１点、石器断片３点、縦長剥片１点、剥片１点、裂片４点、自然礫２点である。

５号住居跡

出土石器は、黒曜石が７点、黒曜石以外が24点である。黒曜石製石器の凹基鏃１点、石鏃未製品１点、使用痕剥片２点、縦長剥片１点、両極石器２点、黒曜石以外では、横形石匙１点、削器２点、掻器１点、打製石斧３点、篦状石器１点、二次加工剥片２点、石器断片１点、縦長剥片２点、横長剥片２点、剥片１点、石皿１点、敲石・磨石３点、裂片３点、礫断片１点である。４号住居と比較して器種組成が豊富である。石皿（図1）の裏面には、多くの凹痕があり、多孔石(蜂の巣石)と同じ凹痕を持っている。

曽利Ⅱ式期

１号住居跡

出土石器は、黒曜石が41点、黒曜石以外が19点である。黒曜石製石器の石鏃未製品２点、石錐１点、削器１点、使用痕剥片５点、両極石器３点、石器未製品１点、二次加工剥片１点、断片１点、縦長剥片11点、横長剥片１点、剥片４点、裂片５点、石核５点、黒曜石以外では、削器１点、掻器１点、使用痕剥片１点、打製石斧５点、篦状石器１点、縦長剥片１点、横長剥片１点、石皿１点、敲石・磨石類５点、自然礫２点、礫断片１点である。

２号住居跡

出土石器は、黒曜石が19点、黒曜石以外が30点である。黒曜石製石器の素刃削器１点、使用痕剥片１点、両極石器１点、二次加工剥片１点、縦長剥片５点、横長剥片２点、剥片２点、石核１点、石核成形剥片２点、裂片３点、黒曜石以外では、削器３点、打製石斧９点、定角式磨製石斧１点、石器未製品２点、石器断片1点、縦長剥片1点、横長剥片２点、剥片1点、摩耗礫1点、敲石３点、裂片４点、自然礫４点である。

3号住居跡

出土石器は、黒曜石が16点、黒曜石以外が30点である。黒曜石製石器の凹基鏃１点、石錐２点、掻器１点、素刃削器１点、使用痕剥片２点、両極石器２点、石器断片２点、縦長剥片１点、石核２点、裂片２点、黒曜石以外では、掻器１点、素刃削器２点、削器３点、使用痕剥片１点、石器断片１点、縦長剥片１点、打製石斧７点、裂片７点、台石１点、敲石６点、摩耗礫１点、礫断片３点、自然礫１点である。

曽利Ⅴ式期

６号住居跡

出土石器は、黒曜石が３点、黒曜石以外が７点である。黒曜石製石器の両極石器１点、石核２点、黒曜石以外では、削器１点、打製石斧３点、敲石６点、裂片１点である。

※その他の遺構

３号土坑：黒曜石製石器の裂片が１点。

４号土坑：黒曜石以外のみ、削器１点、使用痕剥片１点、断片１点。

６号土坑：黒曜石以外のみ、打製石斧未製品１点。

８号土坑：黒曜石以外のみ、篦状石器１点。

９号土坑：黒曜石以外のみ、敲石２点。

11号土坑：黒曜石製剥片が３点。
１号集石：敲石14点。
１号溝：黒曜石製石鏃未製品１点。
※遺構外
出土石器は、黒曜石が99点、黒曜石以外は143点である。黒曜石製石器の凹基鏃５点、石鏃未製品５点、掻器２点、削器１点、使用痕剥片11点、二次加工剥片５点、石器断片１点、両極石器10点、縦長剥片16点、横長剥片９点、剥片８点、石核８点、石核成形剥片１点、裂片17点、黒曜石以外では、石匙２点、掻器１点、削器類11点、使用痕剥片６点、石棒１点、石器断片６点、打製石斧60点、乳棒状磨製石斧１点、多孔石３点、敲石・磨石類14点、特殊磨石１点、二次加工剥片２点、剥片類17点、裂片13点、自然礫類８点が出土している。
打製石斧は未製品や断片を含め60点出土している。１点分銅形、１点撥形をのぞけば、ほとんどが短冊形の平面形態である。ハードハンマーの直接打撃で縁辺ならびに刃部を加工している。
乳棒状磨製石斧は１点で、刃部が欠損している。敲打加工の後、研磨によって整形している。おそらく井戸尻式期に属する石器と考えられる。

住居出土の石器を検討すると（表１）、石鏃、打製石斧、削器、使用痕剥片、箆状石器が井戸尻式・曽利式期に渡り共通に確認できた器種である。これに井戸尻式期に石皿、曽利式期に定角式磨製石斧が１点づつ出土している。この石皿と定角式磨製石斧がみられることを除けば、両時期の石器組成に大きな差がみられない。しかし曽利式期は外来の文化要素がはいりこんで成立した可能性があり、石器組成だけでは捕らえられない製作技術、使用方法に差が生じる可能性が考えられる。そこで石器を石材、剥離面分析、使用痕分析を通して、両時期の差が生じるかどうか検討してみたい。

４）分析
※石材
石材は黒曜石、チャート、硬砂岩、ホルンフェルス、頁岩、安山岩、凝灰岩、蛇紋岩などで構成されている（表２）。
黒曜石、硬砂岩、ホルンフェルス、頁岩が井戸尻式・曽利式期の両時期にみられる主要な石材である。この内、近辺で採取されたと考えられる石材が硬砂岩、ホルンフェルス、頁岩である。
一方近隣で採取できないと考えられる石材は黒曜石と蛇紋岩である。黒曜石は、原産地分析の結果、信州和田峠産が若干含まれる他は、ほとんどが信州諏訪星ケ台産であることが明らかになった。一方で１点井戸尻式期の住居から神津島産黒曜石（遺物番号6965）が確認できた。器種は両極剥片であり、非常に小形である。この原産地産の剥片や裂片例は出土していない。この時期に神津島産黒曜石がこの地域に入り込むことは非常に珍しく今後類例を探す必要がある。
黒曜石製は、石鏃、石錐、削器、使用痕剥片にほぼ限定される。特に石鏃は黒曜石のみであった。
蛇紋岩は、曽利Ⅱ式期の２号住居跡から出土している。器種は定角式磨製石斧である。出土石器中で、素材剥片、裂片などが確認できなかった唯一の石材である。おそらく製品として遺跡内に持ち込まれたと考えられる。
石材からみた井戸尻式期と曽利式期の差は蛇紋岩製の石材の有無のみである。

※製作技術
使用痕観察方法として、キーエンス社のデジタルHDマイクロスコープ（VH-7000）による低倍率ズーム（VH-Z05）用いて低倍率の観察をおこなった。観察倍率は、５倍～40倍である。
上条宮久保遺跡の剥離技術について、押圧剥離（プレッシャーフレイキング：「P」と表記）は、変形する工具（ソフトハンマー）だが、剥離の開始部にコーン（割れ円錐）が発生するので、適度に変形するソフトハンマーといえる。真性のソフトハンマーではないので、これらで生ずる剥離面を「S'」として記述した。よって上条宮久保遺跡の押圧剥離には「S'P」と表記される押圧剥離面がある。また石鏃や削器の中に非常に細い押圧剥離があり、これらは「nS'P」と表記した。この剥離により鋸歯縁を作出している。
硬砂岩やホルンフェルスの大形の剥片類や素材剥片の剥離には、大きなコーンを形成するハードハンマーが用いられている。これらは直接打撃なので「HD」と表記した。上条宮久保遺跡の直接打撃は、ほぼ100％がハードハンマーによる剥離であり、硬砂岩やホルンフェルスの削器の形態形成や一部の刃部を形成する剥離にも用いられている。
間接打撃（インダイレクト・フレイキング：「I」と表記）も同様に、「S'I」と「HI」の２種類がある。間接打撃は、手に保持することができない小さな石核もしくは石器に適用される。剥離軸がまっすぐな石刃タイプの縦長剥片の加工に用いられることが特徴である。黒曜石の素材剥離に用いられた技術であろう。
両極打撃という剥離技術は、石核を台石などに接地してハードハンマーの垂直打撃によって生ずる。石核を手に保持しても垂直打撃による剥離は、打点が潰れ、コー

ンが未発達で、バルブが発生せず、強いうねりのリングが主要剥離面を覆う。両極打撃も含めて、垂直打撃の剥離技術を「HvD」と表記した。この技術は黒曜石によくみられる。

・石鏃（図８）

石鏃は、ハンマー径が細く圧縮力の強いソフトハンマー（nS'P）で鋸歯縁に縁辺を作出している。井戸尻式・曽利Ⅱ式期にかけて石鏃の製作技法に変化はなかった。

・削器

黒曜石製削器は縦長剥片を素材とし、長い１辺に刃部を作出している。曽利Ⅱ式期の２号住居跡から出土した削器は、縦長剥片を素材とし、打面側と末端側に加工をいれ、抉りを形成している（図２,7078)。素材の取り方、加工の入れ方と、青森県上野尻遺跡で確認できた縄文前期後半の抉入削器（高橋2003）と類似している。黒曜石以外の削器は横長剥片を素材とし（図１,7319、図２,西北一括資料)、井戸尻式期、曽利Ⅱ式ともに鋸歯縁刃部を作出している。

曽利式期に抉入削器類似資料がある他は、全体に井戸尻式期と曽利式期の間で、差はみられなかった。

・素材剥片（図８、表３）

井戸尻式期は、概ねハードハンマーの垂直打撃か直接打撃（図８写真４）で素材が取られている。黒曜石は縦長剥片が主体である。黒曜石以外は横長剥片が主体である。

曽利式期の黒曜石も縦長剥片が主体である。縦長剥片には、非常に小形（図２,6600）が出土している。縦長剥片の中には打面部に加工をいれ打面に厚みを除去した資料があり（図８写真３)、間接打撃の可能性がある。黒曜石以外は、石材は横長剥片が主体である。

・黒曜石製石核（図８）

石核について、井戸尻式期には明確な石核は確認できず、両極石核の石核が１点であった。開始部は砕けており（図８写真７）ハードハンマーの垂直打撃で剥離している。

曽利式期は、平坦もしくは自然面、原礫面を打面とし、ハードハンマーの直接打撃である（図８写真６)。

１点間接打撃と考えられる石核が出土している（図８写真５)。打面部分は砕けており、剥離に失敗して廃棄されたと考えられる。作業面は縦に長い、石刃状であり、こうした素材が使用痕剥片の素材や小形縦長剥片（図２,6600）になったと考えられる。

・打製石斧

石斧は、素材の縁辺をハードハンマーの直接打撃で整形加工している。曽利式期になると、打製石斧の厚みがまし、基部の側辺を潰したような痕跡がみられる。曽利V式になると、明確な基部と、柄に装着することを意識した、側辺の作りとなり、短冊からしゃもじ形に近くなる。

まとめ

黒曜石製石器の素材剥離で、曽利Ⅱ式期に間接打撃や細石刃石核の様な小形石核や細石刃剥片状が出土している。上条宮久保遺跡の資料を観察する限り、曽利Ⅱ式期により明瞭な縦長剥片もしくは石刃状剥片をとる技術が存在していた可能性がある。

器種組成では、１点曽利期に抉入削器類似資料が確認できた。

※使用痕分析

使用痕観察方法として、キーエンス社のデジタルHDマイクロスコープ（VH-7000）による低倍率ズーム（VH-Z05）と高倍率ズームレンズ（VH-Z450）を用いて高倍率の使用痕光沢の観察をおこなった。観察倍率は、５倍～40倍と450倍～1000倍（倍率はマイクロスコープでの倍率で従来の金属顕微鏡の倍率比とは異なる）である。観察面は、中性洗剤で洗浄をおこない、適宜アルコールを浸した脱脂綿で軽く拭き取り、脂分などを取り除いた。観察範囲は、石器表面全体を詳細に観察し、使用痕光沢および線状痕の認定をおこなった。使用痕属性分類は御堂島の分類基準（御堂島1986・1988）によっている。

黒曜石製石器は、削器、掻器、使用痕剥片を観察した。

・削器（図３）

図３上段に掲載した削器は、縦長剥片を素材とし、打点側と、末端側に加工をいれ、抉りを整形している。刃部には微小剥離痕が顕著に認められた。線状痕は平行方向であり（写真１と２)、光沢は微妙に表面が変化していた（写真３)。

図３の中段は、縦長剥片を素材とし、その１辺に平行の線状痕がみられた。被加工物を切断する機能が推定できる。

・掻器（図３下段）

掻器（6175）は加工で刃部範囲を明確にし、その内側に弧状の刃部を作出している。刃部の摩耗と光沢、刃部に対して直交方向の線状痕が確認できた（写真１)。刃部以外の縁辺は、黒曜石本来の面をよく残している（写真２)。

・使用痕剥片（図４,５）

図5の使用痕剥片（6600,6254）は、小形の細石刃状の形態である。6600の左辺に微小剥離痕がみられ、その部分に明瞭ではないが、平行の線状痕がみられた。光沢は確認できなかった。6254もかすかに線状痕がみられ（写真１)、反対辺にはみられなかた（写真２)。

他の使用痕剥片（図４）は縦長剥片を素材とし、刃部に対して平行方向の線状痕が確認できた。掲載した資料

は井戸尻式・曽利式期の使用痕剥片であり、特に時期的な差が使用方法の差としては確認できなかった。

図５の上段に掲載した使用痕剥片は、遺構外出土である。使用痕としは、同じく平行方向の線状痕がみられた。遺構外出土の他の使用痕剥片も同じ痕跡を残している。

微小剥離痕のみられる使用痕剥片はこれまでの石器組成においてあまり扱われなかった。同種石器は、長野県木曽地域の板敷野遺跡（加曽利Ｅ３・Ｅ４式期）にも確認され（高橋2003)、縄文中期の長い期間にわたり使用されてきた石器である。今後この種の石器の用途が重要となるであろう。

・黒曜石以外の石器（図６）

黒曜石以外の石器を観察した。石匙や削器、打製石斧、篦状石器である。石匙や削器は、代表的な２点を資料化した。結果的には、表面の風化が激しく使用痕は確認できなかった。安山岩製の横形石匙は、一部光沢は写真１のようにみられるが、広がることはなく、部分的なので使用痕光沢と認定できなかった。硬砂岩製の削器は、刃部に写真１と２にみられる光沢がみられたが、この光沢は石器表面全面に形成されており、使用痕と認定するのは困難であった。

・打製石斧・篦状石器（図７）

ほとんどが明瞭な土ズレなどの磨耗痕跡が確認できなかった（図７,6587)。

篦状石器は、素刃と打製刃部があり、打製刃部は、打製石斧と比較し、片刃の急角度刃部である（図７,6673)。打製石斧と比較し刃部の形態が異なり、機能が異なる可能性がある。

・敲石（図９）

安山岩製の亜角礫を素材とし、その平坦面に凹痕が数箇所観察される。それらの凹痕の特徴は、敲打痕が集中して凹痕を形成していることがわかる（図９写真２)。また、敲打痕の広がりは石器の対称軸に対して右斜め方向に斜行するのが特徴である（図９写真１)。このように敲打痕が斜行する現象は、この敲石の運動方向をしめしている可能性が高く、さらに対象物が先端の尖ったものか角張ったものであり、クルミ等を推定している（池谷2003ab,2004)。(池谷)

・摩耗礫（図９）

砂岩製である。大形の河原礫の断片であるが表面に摩耗が顕著である。写真１は摩耗が顕著な部分の低倍率写真であるが、鉱物の斑晶が摩滅により明瞭になっている。一方、写真３の摩耗がみられない部分の低倍率写真では鉱物の粒が丸みをもっており表面に凹凸が顕著である。いわゆる自然面の状況である。高倍率の観察では、摩耗が顕著な部分では、不明光沢が観察され、線状痕も確認できる。一方摩耗が見られない部分は、光沢もほとんど確認できない。これらのことから、摩耗の成因はなんらかのものが接触して形成されており、人工的なものと考えられる。高倍率での光沢の特徴から、比較的柔らかいものが接触して形成されたことが推定される。(池谷)

まとめ

剥片石器の分析では植物質に対して作業されたような痕跡は確認できなかった。

黒曜石製の小形の剥片類は、縁辺に対して平行方向の線状痕が確認できた。

篦状石器は、打製石斧と形態は類似しているが、刃部が直線的で急角度に加工されており、かつ土ズレの痕跡のような摩耗痕もない。刃部形態から考慮すれば掻器的な操作方法が考えられる。かりに掻器的な使用方法の場合、掻器との関係が注目される。つまり、規格の異なる掻器があることは、当然使い分けがあったことが考えられる。この点については、東北地方山形県中川原C遺跡（高橋2002）において、皮加工の篦状石器と掻器が共伴している事実が確認されている。中部高地の篦状石器、掻器の関係について今後考察していく必要がある。

礫石器については、主面部に敲打痕の集中をもつ敲石をクルミ等の堅果類叩き割りに使用された可能性を指摘した。

※生業問題

八ヶ岳一体の縄文中期の生業問題は、藤森栄一の縄文農耕論と深い関係がある。井戸尻式期における打製石斧の増加、土器組成などから植物質資源の利用が増加し、この地の縄文文化を支えたのが大きな論旨である。

上条宮久保遺跡の使用痕分析を行った結論から言えば、上条宮久保遺跡から植物質資源に利用された痕跡は確認できなかった（註)。

打製石斧は、根菜類の収穫に打製石斧が利用された可能性はあるが、それほど顕著な土ズレ痕は検出できなかった。

掻器は小形の黒曜石の他に、掻きとる操作に用いられたと考えられる篦状石器が確認できた。掻器、打製石斧、篦状石器の組み合わせが何を示しているのかは、今後の課題である。

黒曜石製縦長剥片や使用痕剥片は、非常に小形であり、柄に装着しなければ使用できない。線状痕は平行方向であり、光沢はみられない。

削器は、使用痕剥片と比較して微小剥離痕が顕著であり、硬い被加工物に対して使用されたと考えられる。黒曜石製石器が植物質に利用されたとは考えられない。

使用痕実験では、稲などに対して作業すると、50回も作

業すれば特長的な光沢が生じてくるが、資料を観察する限りそうした痕跡はみられず、植物質資源に作業された可能性は非常に小さい。

礫石器については、出土点数自体が少ないが、敲打痕をもつ石器が28点確認され、堅果類の加工等に使用された可能性がある。また、磨石、石皿が１点から２点程度と非常に少なく磨る作業は、敲く作業に比べて少なかったことが考えられる。

５.まとめ

曽利Ⅱ式期は、勝坂式土器文化の様相が消える段階である。加曽利E式文化の影響が強い。そうした点を踏まえ、石器に違いがあるかを観察したが、両者を区分する大きな差異は確認できなかった。一部抉入削器、定角式磨製石斧といった、外来系のものが井戸尻期に比べ見られたことが注目される。

生業問題では、縄文農耕論として著名な地域であり、その実態を検討する機会に恵まれたが、植物質に対して剥片石器が積極的に使用されている例が確認できなかった。

栽培植物を想定した特定の道具類が検出されなかったことからも農耕の可能性は非常に小さい。しかし、それはこの地の縄文文化がどのような生業基盤に支えられていたかを検証することを止める意味ではない。どのような生業に支えられていたか、学史を検討し、先人の業績にとらわれずに遺物そのものの精緻な分析を進めることが重要である。

（註）表面が風化しているので、ホルンフェルス、安山岩、硬砂岩製石匙や削器に使用痕が確認できなかった。これらの石材がどのような役割を生業活動の中で担っていたのか追求しなければならない問題である。

参考文献

阿子島香1989『石器の使用痕』考古学ライブラリー56 ニュー・サイエンス社
池谷勝典2003a「礫石器の使用痕研究－磨石類を中心として－」『古代』115早稲田大学考古学会
池谷勝典2003b「磨石・敲石・石皿の実験考古学的研究」『アルカ研究論集』第１号　考古学研究所㈱アルカ
池谷勝典2004「縄文時代の機能研究－使用痕分析を中心に－」『考古学ジャーナル』520　ニュー・サイエンス社
高橋　哲2003「石器の使用痕分析」『板敷野遺跡』pp.194-206
高橋　哲2003「上野尻遺跡出土抉入削器の使用痕分析」『上野尻遺跡Ⅳ』青森県埋蔵文化財調査報告書第353集 pp.286-289
藤森栄一1970『縄文農耕』学生社
御堂島正1986「黒曜石製石器の使用痕－ポリッシュに関する実験的研究－」『神奈川考古』22　pp.52-77
御堂島正1988「使用痕と石材－チャート、サヌカイト、凝灰岩に形成されるポリッシュー」『考古学雑誌』74-2 pp.１-28
村松佳幸2003『清春白樺美術館南遺跡』長坂町教育委員会

２．黒曜石製石器産地分析

黒曜石製石器の産地分析を㈱アルカを通して、沼津工業高等専門学校の望月明彦氏に分析していただいた。図10と表８・９に分析結果を掲載する。

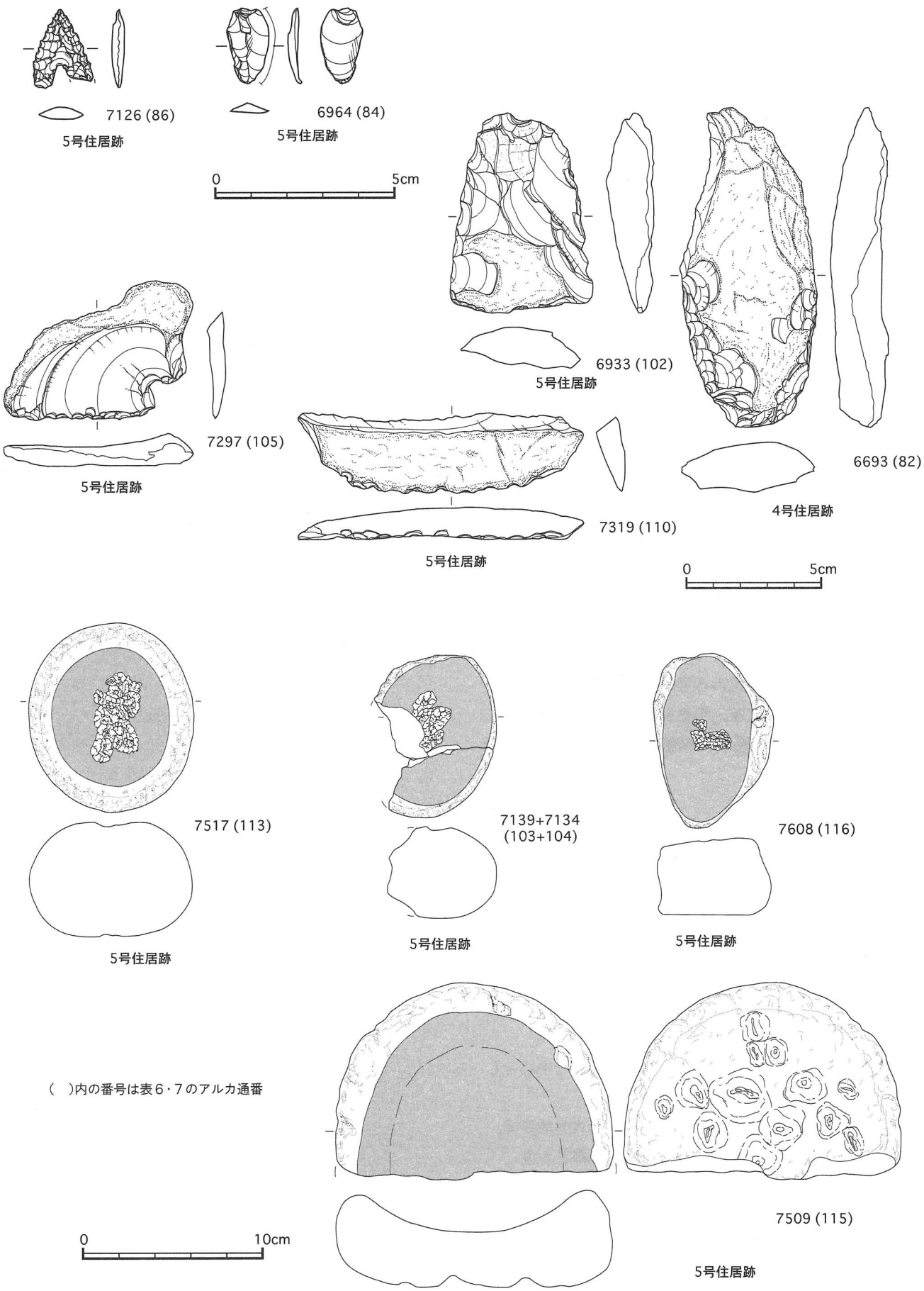
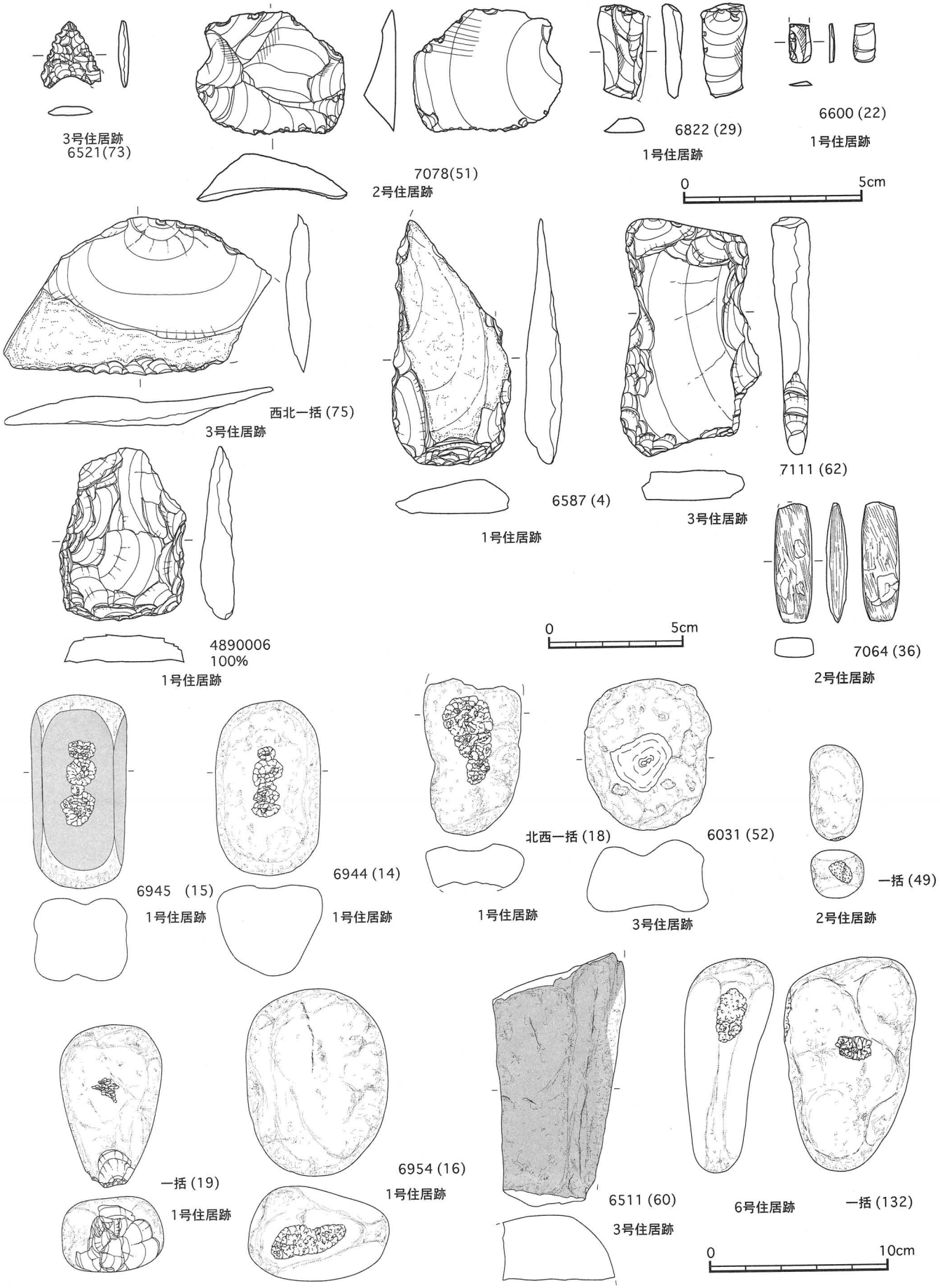
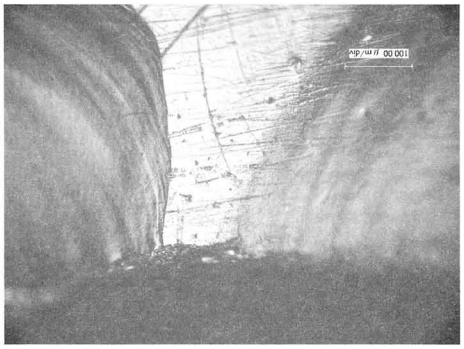


図1　井戸尻式期住居跡出土石器

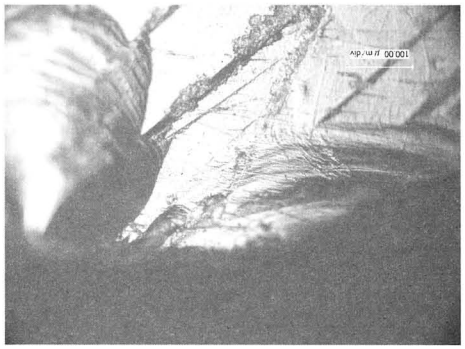


( )内の番号は表6・7のアルカ通番

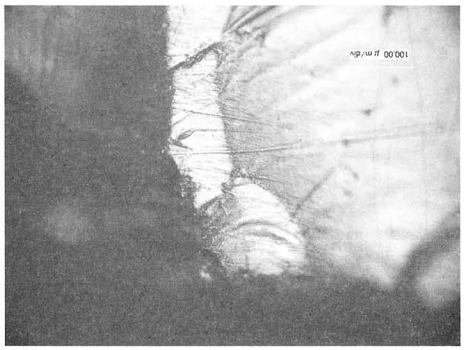
図2　曽利式期住居跡出土石器



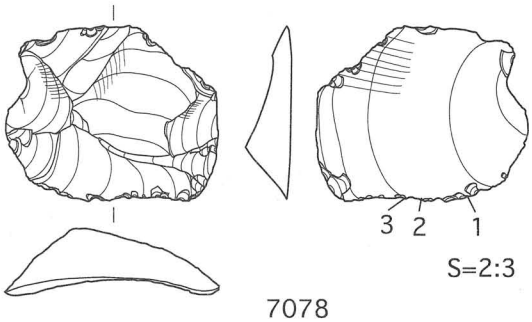
1　刃部の線状痕



2　刃部の線状痕

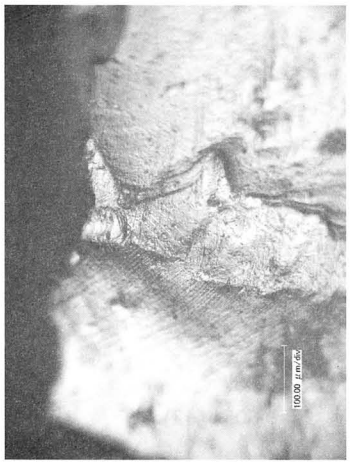


3　刃部の線状痕

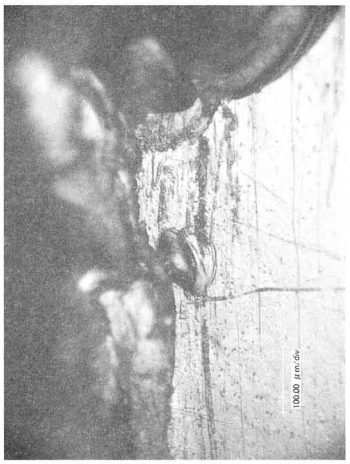


S=2:3

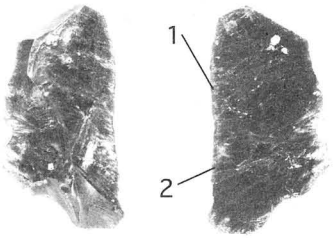
7078
2号住居跡



1　刃部の線状痕

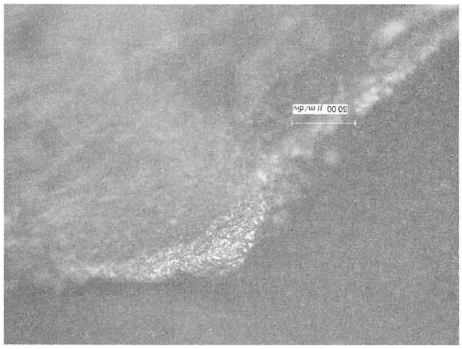


2　刃部の線状痕

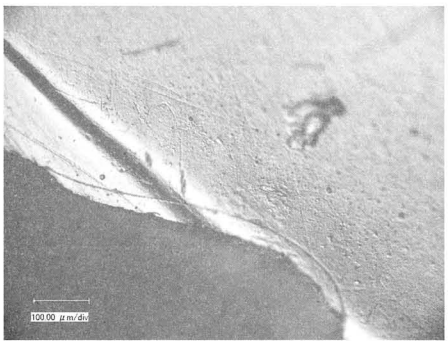


S=2:3

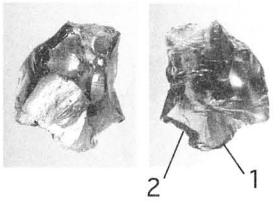
6948
1号住居跡



1　刃部の摩耗と線状痕



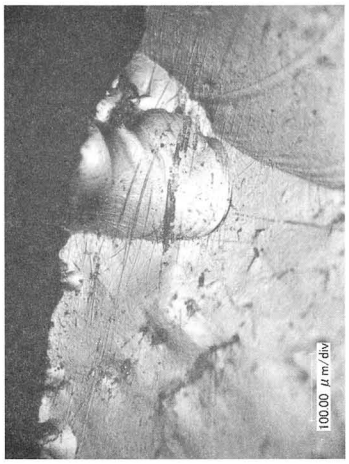
2　縁辺の状況



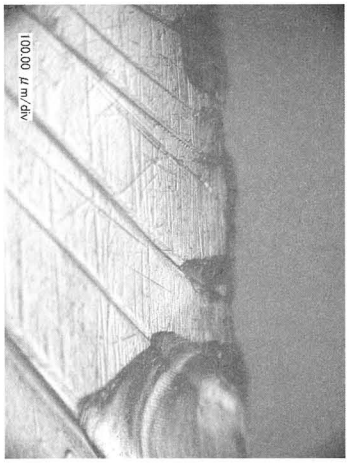
S=2:3

6175
3号住居跡

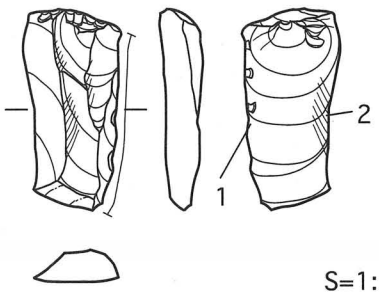
図３　石器の使用痕①



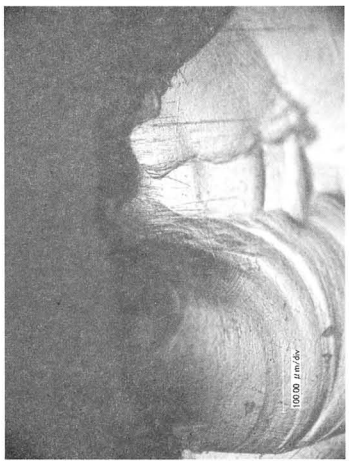
1　刃部の線状痕



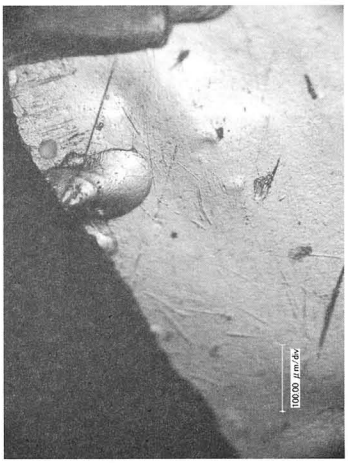
2　刃部の線状痕



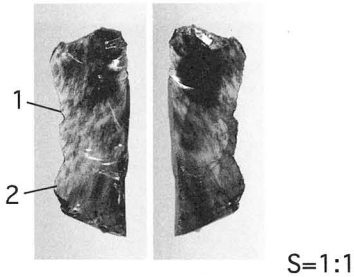
6822
1号住居跡



1　刃部の線状痕

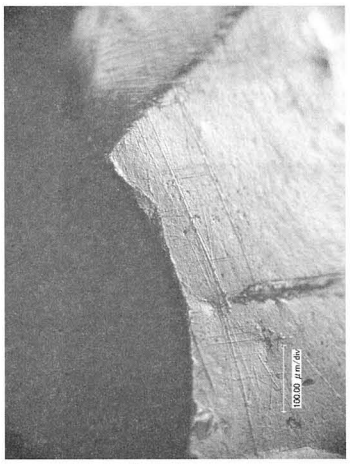


2　刃部の線状痕

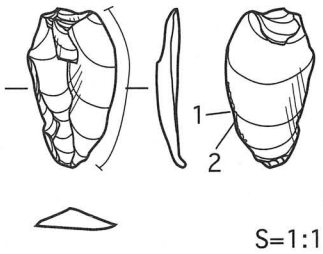


北西一括
1号住居跡

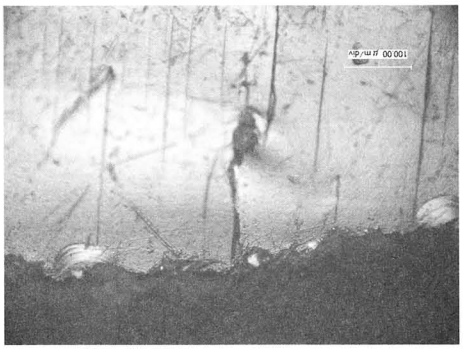
1　刃部の線状痕



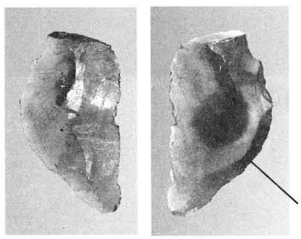
2　刃部の線状痕



6964
5号住居跡



1　刃部の線状痕

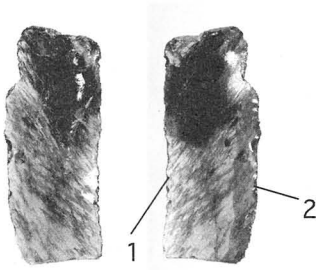


6627
4号住居跡
S=1:1

図４　石器の使用痕②

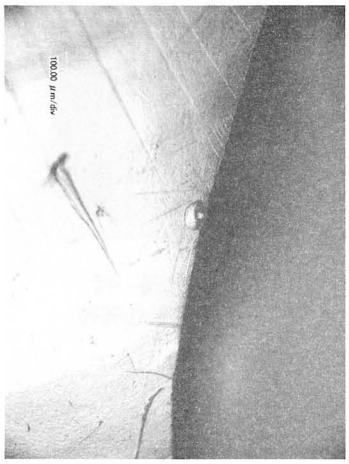
1　刃部の線状痕

2　刃部の線状痕

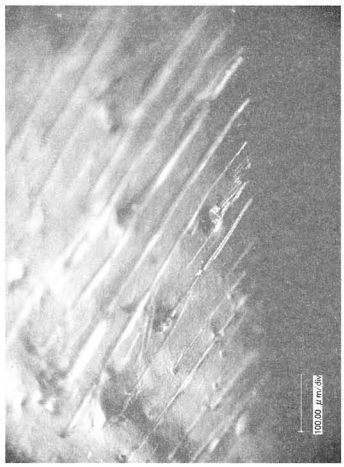


S=1:1

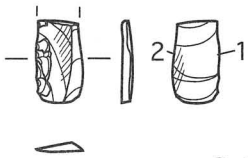
2052
遺構外出土



1　縁辺の状況

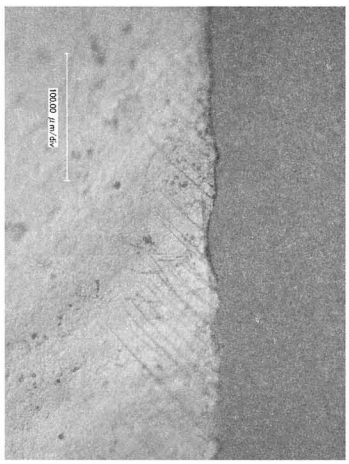


2　縁辺の状況

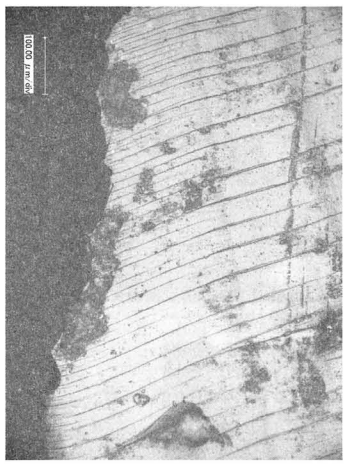


S=1:1

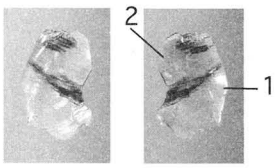
6600
1号住居跡



1　縁辺の状況



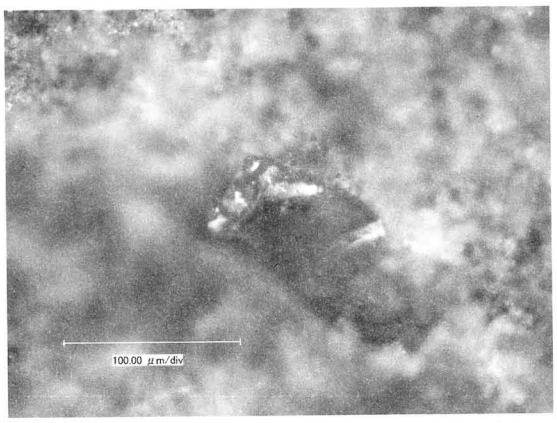
2　縁辺の状況



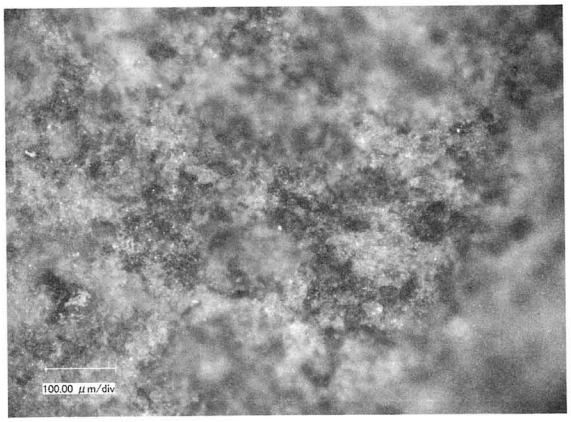
S=1:1

6254
2号住居跡

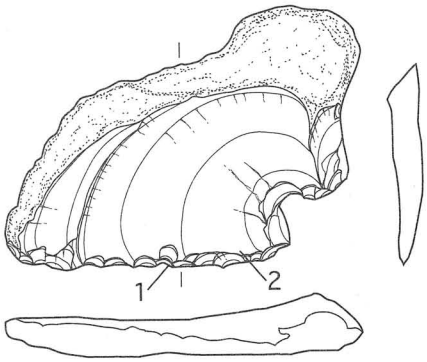
図５　石器の使用痕③



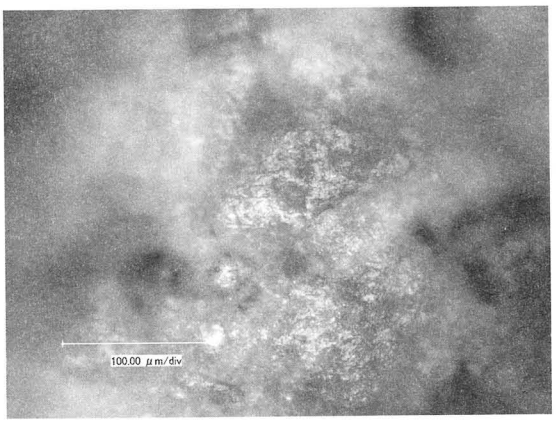
1　刃部の状況



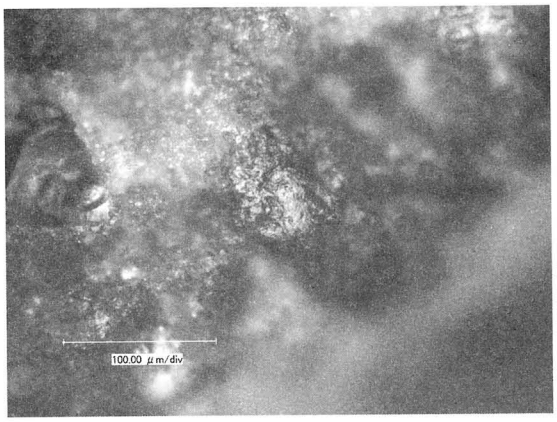
2　刃部の状況



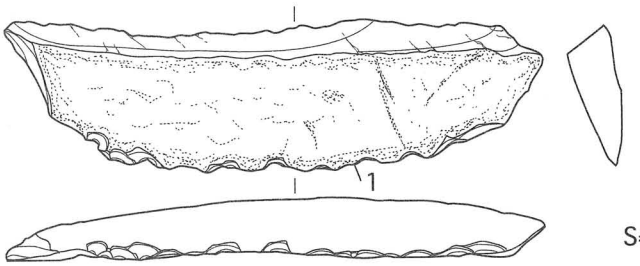
S=2:3
7297
5号住居跡



1　刃部の状況



2　刃部の状況



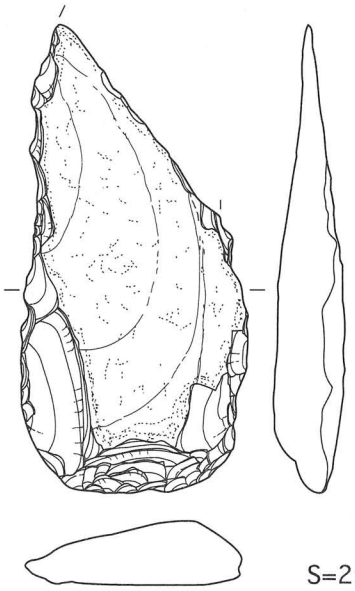
S=2:3

7319
5号住居跡

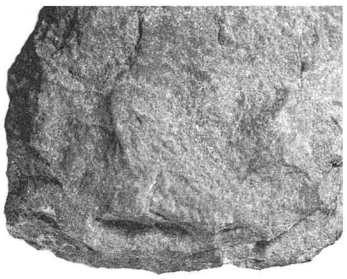
図５　石器の使用痕④

1　刃部の状況

6587
Ⅰ号住居跡

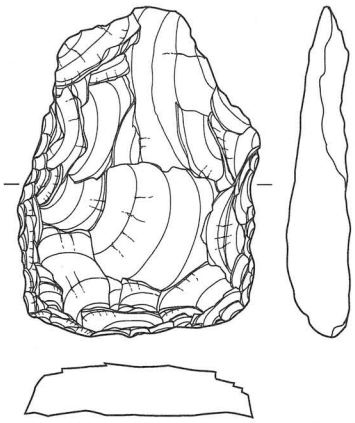


S=2:3



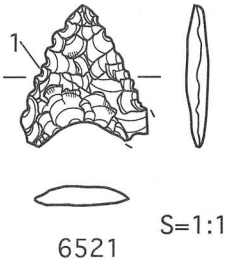
1　刃部の状況

6673
Ⅰ号住居跡



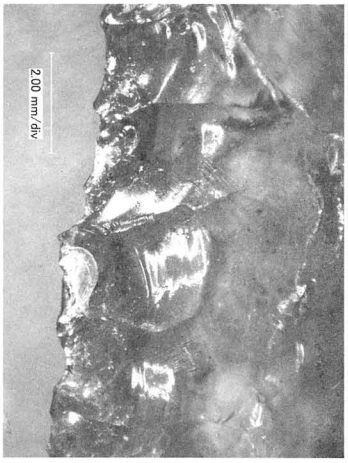
S=2:3

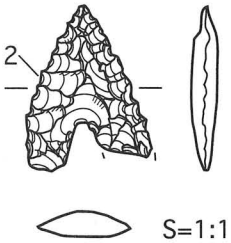
図７　石器の使用痕⑤



6521
3号住居跡

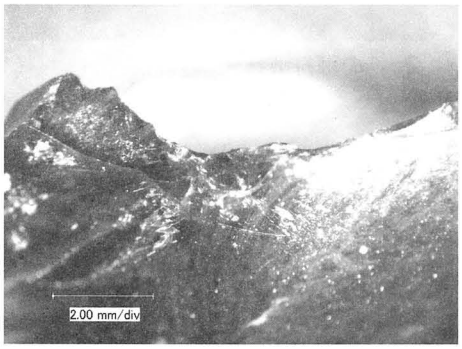
1　石鏃の加工　鋸歯縁



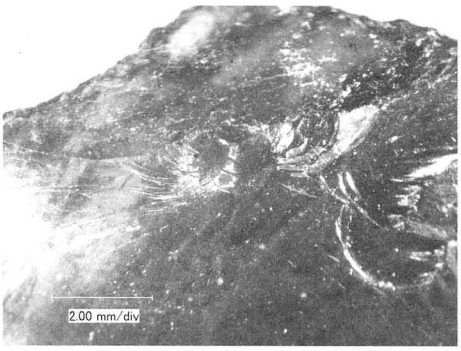


7126
5号住居跡

2　石鏃の加工　鋸歯縁



3　剥離開始部　間接打撃　6573
1号住居跡

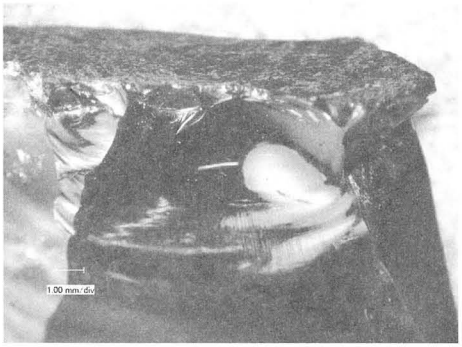


4　剥離開始部　直接打撃　6822
1号住居跡

1107
遺構外出土

S=1:1

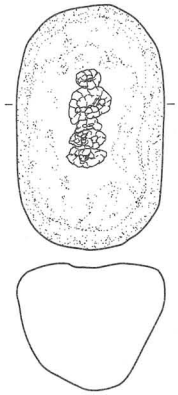
5　作業面の開始部拡大



6　石核の開始部　北西一括
1号住居跡

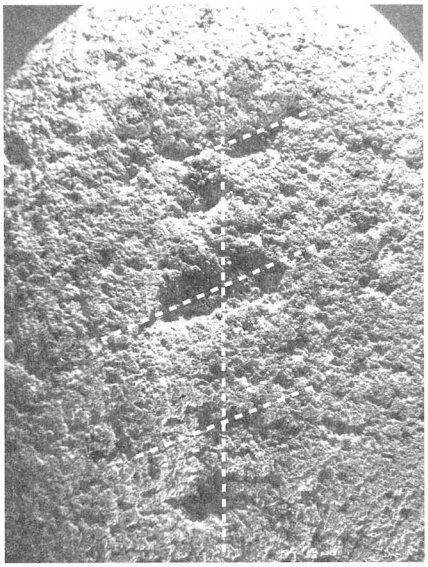
7　石核の開始部　4号住居跡一括

図８　石器の使用痕⑥

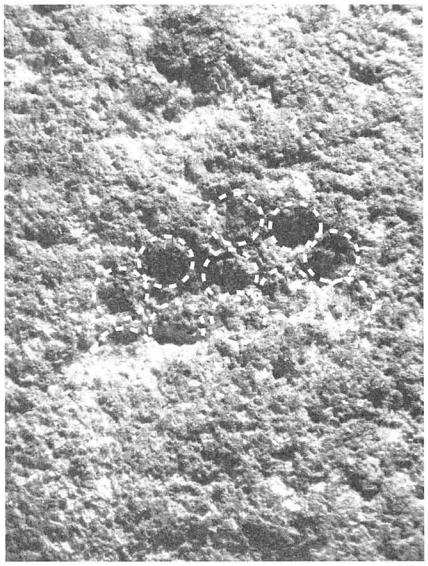


S=1:3

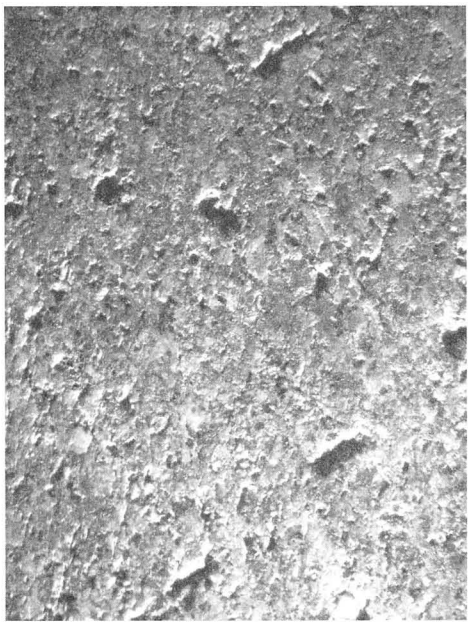
6944
1号住居跡



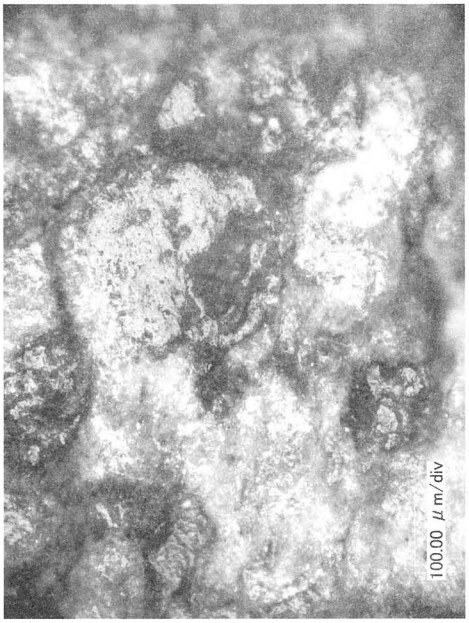
1　正面敲打痕拡大



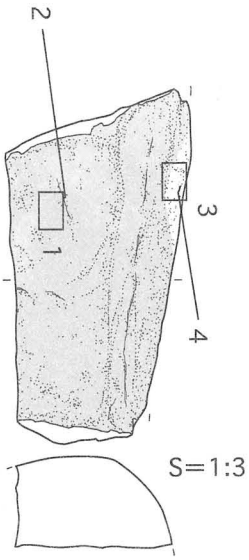
2　1の敲打痕拡大



1



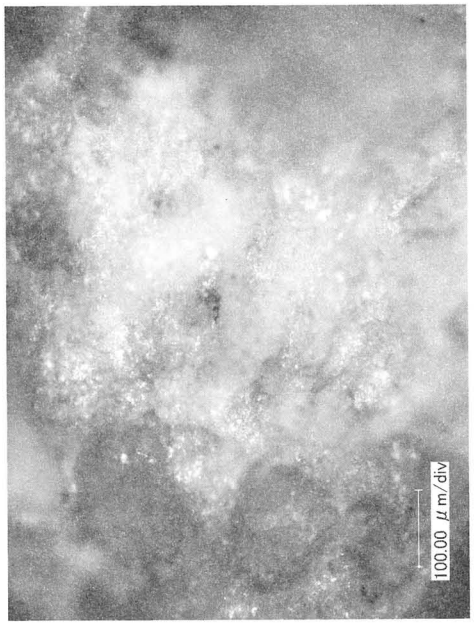
2



S=1:3

6511
3号住居跡

3



4

図９　石器の使用痕⑦

表１　黒曜石製以外の器種構成

黒曜石製以外の石器	井戸尻式期		曽利Ⅱ式期			曽利Ⅴ式期						
	4住	5住	1住	2住	3住	6住	4号土坑	6号土坑	8号土坑	9号土坑	1号集石	遺構外
横形石匙		1										2
削器類	3	2	1	3	6	1	1					11
掻器		1	1		1							1
使用痕剥片			1		1		1					6
石器未製品				2								
石器断片	3	1		1	1		1					6
二次加工剥片	1	2										2
縦長剥片	1	2	1	1	1							6
横長剥片		2	1	2								6
剥片	1	1		1	2							5
裂片	4	3		4	7	1						13
打製石斧	6	3	5	9	7	3		1				60
乳房状磨製石斧												1
定角式磨製石斧				1								
箆状石器		1	1						1			
石皿(縁付き)	1	2	1									
台石					1		1					
多孔石												3
敲石+磨石類	2	3	5	3	6	6				2	14	14
特殊磨石												1
摩耗礫				1	1							
石棒												1
分割礫												1
礫断片		1	1		3							3
自然礫	2		2	4	1							4

表２　黒曜石製の器種構成

黒曜石製石器	井戸尻式期		曽利Ⅱ式期			曽利Ⅴ式期				
	4住	5住	1住	2住	3住	6住	3号土坑	11号土坑	1号溝	遺構外
凹基鏃		1			1					5
石鏃未製品		1	2						1	5
石錐			1		2					
削器類			1	1	1					1
掻器					1					2
使用痕剥片	2	2	5	1	2					11
二次加工剥片			1	1						5
石器断片			1		2					1
石器未製品			1							
縦長剥片	2	1	11	5	1			1		16
横長剥片			1	2				2		9
剥片	2		4	2						8
両極石器	1	2	3	1	2	1				10
石核	1		5	1	2	2				8
石核成形剥片				2						1
裂片	1		5	3	2		1			17

表３　黒曜石製以外の石器石材組成

黒曜石製以外の石器	井戸尻式期		曽利Ⅱ式期			曽利Ⅴ式期						
	4住	5住	1住	2住	3住	6住	4号土坑	6号土坑	8号土坑	9号土坑	1号集石	遺構外
チャート			1		3							6
頁岩	5	6	3	4	4	2	2					22
硬砂岩	4	7	3	7	10	1			1	2		38
砂岩					1	1						1
ホルンフェルス	6	5	6	11	9	3	1	1				48
安山岩	6	6	7	7	9	4	1				14	23
花崗岩	1											
閃緑岩				1								
粘板岩												3
凝灰岩	1	1		1	1							4
軽石	1				1							
蛇紋岩				1								1

表４　黒曜石製以外の素材剥片

黒曜石製以外の石器	井戸尻式期		曽利Ⅱ式期			曽利Ⅴ式期					
	4住	5住	1住	2住	3住	6住	4号土坑	6号土坑	8号土坑	9号土坑	遺構外
横長剥片	2	6	3	9	7	2	2				41
縦長剥片	1	3	4	2	3	1					11
石刃状剥片											1
剥片	16	11	4	11	13	2	1	1	1		63

表５　黒曜石製の素材剥片

黒曜石	井戸尻式期		曽利Ⅱ式期			曽利Ⅴ式期				
	4住	5住	1住	2住	3住	6住	3号土坑	11号土坑	1号溝	遺構外
縦長剥片	6	3	16	10	2			3	1	31
石刃状剥片		1	3							4
横長剥片			1	3	1		1			14
剥片	3	2	19	5	12	3				46

表６　黒曜石製石器観察表①

アルカ通番	遺構	遺物番号	図化	器種	石材	刃部属性	形態整形加工	形態成形加工	素材形態	打面	素材技術	残存率	備考	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	使用痕光沢	線状痕	摩耗	備考
1	1住	5588	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	HvD	完形	左辺に縦折	27.6	18.9	10.1	3.5	なし	なし	なし	
2	1住	5589	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HvD	完形		24.0	20.0	4.7	2.3	なし	なし	なし	
3	1住	6398	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	線状	HD	完形		9.1	17.0	3.3	0.4	なし	なし	なし	
4	1住	6401	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	S'P	不明	不明	不明	断片		21.2	15.6	2.4	0.8	-	-	-	
5	1住	6468	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		22.6	27.9	10.2	4.9	-	-	-	
6	1住	6475	-	二次加工剥片	黒曜石	なし	なし	折取	剥片	不明	不明	完形		21.3	22.0	13.5	5.4	なし	なし	なし	
7	1住	6495	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		27.2	39.7	17.8	10.8	-	-	-	
8	1住	6502	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		18.0	14.3	5.5	0.7	なし	なし	なし	
9	1住	6504	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		15.7	13.6	6.9	1.7	なし	なし	なし	
10	1住	6505	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		18.6	18.7	5.6	1.8	なし	なし	なし	
11	1住	6524	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	石刃状剥片	不明	(HvD)	完形	打面欠	21.0	10.7	5.1	0.8	なし	なし	なし	
12	1住	6525	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	断片		-	-	-	0.3	-	-	-	
13	1住	6526	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	断片		-	-	-	0.8	-	-	-	
14	1住	6558	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠		-	-	-	3.4	-	-	-	
15	1住	6560	-	石錐	黒曜石	S'P	なし	なし	剥片	不明	HvD	完形		21.6	12.6	7.7	1.9	なし	なし	なし	
16	1住	6561	-	断片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	3.1	-	-	-	
17	1住	6573	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	自然面	H'I	末端欠		16.3	17.7	3.1	1.0	なし	なし	なし	
18	1住	6577	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		17.7	13.5	5.1	0.8	なし	なし	なし	
19	1住	6581	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	断片		14.3	15.0	2.0	0.3	なし	なし	なし	
20	1住	6591	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		27.6	19.8	6.2	2.4	なし	なし	なし	
21	1住	6594	-	石核	黒曜石	適用外	なし	H'I	剥片	適用外	HvD	完形		28.0	10.8	6.4	1.4	-	-	-	
22	1住	6600	図化	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	石刃状剥片	不明	不明	打面欠		11.1	6.3	1.7	0.1	なし	平行/線状	軽微	
23	1住	6601	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	(HvD)	打面欠		31.5	22.1	9.4	4.5	なし	なし	なし	
24	1住	6603	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		19.5	10.5	4.7	0.5	なし	なし	なし	
25	1住	6775	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HvD	剥片	適用外	適用外	完形	両極剥片を素材	31.0	19.1	11.1	6.9	-	-	-	
26	1住	6794	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	なし	両極剥片	不明	不明	断片	両極剥片を素材	20.2	14.1	3.4	0.8	-	-	-	
27	1住	6820	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	点状	HvD	完形		32.5	19.6	5.2	2.3	なし	ランダム	なし	使用痕ではない
28	1住	6821	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形	左辺に縦折	20.6	7.2	4.4	0.6	なし	なし	なし	
29	1住	6822	図化	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	石刃状剥片	平坦	HD	完形		26.8	13.1	5.9	1.8	なし	平行/線状	軽微	両側辺に使用痕
30	1住	6916	-	石器未製品	黒曜石	なし	なし	HD	剥片	自然面	HvD	完形		28.0	16.1	7.6	2.8	-	-	-	
31	1住	6917	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	線状	HvD	完形	両極剥片から生じた剥片	19.8	12.4	2.4	0.5	なし	なし	なし	
32	1住	6948	-	削器	黒曜石	S'P	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		44.8	22.6	10.0	7.4	なし	平行/溝状	軽微	微小剥離痕が顕著。線状痕は荒れており、ピットも多い。
33	1住	6953	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	3.0	-	-	-	
34	1住	6958	-	両極剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	線状	HvD	完形		21.5	22.2	5.1	1.9	なし	なし	なし	
35	1住	6959	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		9.7	12.4	4.6	0.5	なし	なし	なし	
36	1住	6959	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	線状	HD	完形		21.3	19.7	4.8	1.1	なし	なし	なし	
37	1住	6960	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		20.8	19.7	8.9	2.0	なし	なし	なし	
38	1住	6982	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		27.2	21.1	7.4	2.2	なし	なし	軽微	
39	1住	北西一括	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		14.6	24.5	9.8	3.5	-	-	-	
40	1住	北西一括	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	線状	HvD	完形		28.2	11.0	11.2	1.2	なし	平行・直交/線状	軽微	
41	2住	5888	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		17.8	16.8	6.0	1.3	なし	なし	なし	
42	2住	6102	-	石核成形剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		30.2	19.3	7.4	2.7	-	-	-	
43	2住	6254	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	完形		14.0	9.2	1.4	0.1	なし	平行?/線状	なし	
44	2住	6263	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	2.7	-	-	-	
45	2住	6270	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	自然面	HD	完形		9.7	17.8	3.0	0.4	なし	なし	なし	
46	2住	6294	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	0.5	-	-	-	
47	2住	6295	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		25.8	18.1	5.9	1.7	なし	平行/線状	軽微	使用痕自体はっきりしない。
48	2住	7045	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	線状	HvD	完形		20.7	18.5	3.2	1.0	なし	なし	なし	
49	2住	7049	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		22.4	16.7	9.7	2.3	-	-	-	

表６　黒曜石製石器観察表②

アルカ通番	遺構	遺物番号	図化	器種	石材	刃部属性	形態整形加工	形態成形加工	素材形態	打面	素材技術	残存率	備考	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	使用痕光沢	線状痕	摩耗	備考
50	2住	7050	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	線状	HvD	完形		15.3	11.1	3.8	0.5	なし	なし	なし	
51	2住	7078	図化	素刃削器	黒曜石	MF	なし	HD	縦長剥片	不明	不明	完形	打面加工により欠損	35.1	42.1	13.4	12.8	微弱(H？)	平行/溝状	軽微	微小剥離痕が線著。線状痕は荒れており、ピットも多い。
52	2住	7175	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	HD	縦長剥片	自然面	HD	完形		32.2	22.3	13.5	4.8	なし	平行/線状	軽微	使用痕自体はっきりしない。
53	2住	7184	-	石核成形剥片	黒曜石	適用外	なし	HD	横長剥片	平坦	HD	完形		20.2	30.3	7.9	3.4	-	-	-	
54	2住	7186	-	二次加工剥片	黒曜石	適用外	なし	折取	原石	適用外	適用外	適用外		30.1	24.5	10.3	6.9	なし	なし	なし	
55	2住	7187	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		23.5	54.2	15.5	13.4	-	-	-	
56	2住	P-4	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		14.5	7.9	6.8	0.5	なし	なし	なし	
57	2住	一括	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠	被熱資料	-	-	-	1.6	-	-	-	
58	2住	一括	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	自然面	HD	完形		16.9	21.4	5.2	1.6	なし	平行/線状	軽微	
59	3住	5977	-	石器断片	黒曜石	S'P	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		20.9	8.2	9.0	0.8	-	-	-	
60	3住	6018	-	石核断片	黒曜石	適用外	なし	HD	原石	適用外	適用外	適用外		19.3	24.4	13.5	6.4	-	-	-	
61	3住	6100	-	石器断片	黒曜石	なし	S'P	なし	剥片	不明	不明	断片	両極剥片から生じた剥片	10.5	11.9	7.2	0.8	-	-	-	
62	3住	6101	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	線状	HvD	完形		31.2	22.0	8.3	3.4	なし	なし	なし	
63	3住	6157	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	不明	完形		-	-	-	1.0	-	-	-	
64	3住	6175	-	掻器	黒曜石	S'P	HD	なし	剥片	不明	HvD	完形		25.9	22.0	10.8	5.2	微弱	直交？	軽微	
65	3住	6180	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		23.2	18.5	8.2	2.4	-	-	-	
66	3住	6235	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		17.8	18.6	3.9	1.5	-	-	-	
67	3住	6236	-	石錐	黒曜石	MF	HP	折取	剥片	不明	不明	完形		29.1	21.0	10.2	3.2	なし	ランダム	軽微	
68	3住	6284	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形	右辺に微小剥離痕。被熱資料	17.2	27.8	10.3	3.5	-	-	-	
69	3住	6333	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片	両極剥片から生じた剥片	-	-	-	0.3	-	-	-	
70	3住	6566	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		16.6	14.4	5.0	1.1	なし	なし	なし	
71	3住	6567	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	自然面	HvD	完形		28.2	17.0	6.1	2.3	なし	なし	なし	
72	3住	7106	-	石錐	黒曜石	MF	なし	なし	剥片	不明	不明	断片	先端部に微小剥離痕と摩耗。被熱資料。	19.0	13.3	7.2	1.3	なし	なし	なし	
73	3住	P-5・6521	図化	凹基鏃	黒曜石	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	剥片	不明	不明	完形		19.0	16.9	3.1	0.7	-	-	-	
74	3住	西北一括	-	素刃削器	黒曜石	MF	HD	なし	横長剥片	不明	不明	完形	1対の抉り加工	28.6	22.7	7.4	4.1	なし	なし	なし	
75	4住	6551	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		25.1	19.8	7.8	2.3	-	-	-	
76	4住	6613	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	HvD	完形		14.6	16.0	2.9	0.4	-	-	-	
77	4住	6620	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		23.0	21.8	5.3	1.4	なし	なし	なし	
78	4住	6623	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	無打面	HD	完形		24.3	10.2	4.8	0.9	-	-	-	
79	4住	6626	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠		-	-	-	1.3	-	-	-	
80	4住	6627	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		23.3	16.2	4.4	1.3	なし	ランダム	軽微	
81	4住	6633	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	縦長剥片	不明	不明	完形		23.4	11.2	7.1	1.4	なし	なし	なし	
82	4住	一括	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		24.7	16.2	3.8	1.4	なし	なし	なし	
83	4住	南西一括	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HvD	剥片	適用外	適用外	完形		31.9	29.7	10.3	8.7	-	-	-	
84	5住	6964	図化	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	石刃状剥片	不明	不明	打面欠		21.2	12.0	4.0	0.6	なし	平行/線状	軽微	
85	5住	6965	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	縦長剥片	不明	不明	完形	神津島産黒曜石	13.8	11.0	3.8	0.5	-	-	-	
86	5住	7126	図化	凹基鏃	黒曜石	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	剥片	不明	不明	完形		22.0	16.6	3.9	1.0	-	-	-	
87	5住	7130	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		25.0	14.9	6.1	1.7	なし	なし	なし	
88	5住	7131	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	S'P	両極剥片	線状	HvD	完形		21.5	17.3	5.3	1.8	-	-	-	
89	5住	7313	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		23.9	14.0	5.2	1.4	なし	平行？/線状	軽微	
90	5住	南西一括	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	点状	不明	完形		29.7	19.4	3.5	1.8	なし	なし	なし	
91	6住	6802	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		22.3	11.8	7.8	1.4	-	-	-	
92	6住	一括	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		19.6	29.2	10.9	3.9	-	-	-	
93	6住	一括	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		14.9	19.5	10.4	3.0	-	-	-	
94	3号土坑	5244	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	不明	不明	完形		-	-	-	0.4	-	-	-	
95	11号土坑	6690	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	点状	HD	完形		12.5	24.0	4.6	0.8	-	-	-	
96	11号土坑	6710	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	完形		20.8	26.3	7.8	2.3	-	-	-	
97	11号土坑	6711	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		20.7	13.0	4.7	0.7	-	-	-	
98	1号溝	5505	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		23.8	16.7	2.3	0.7	-	-	-	
99	遺構外	131	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	1.1	-	-	-	
100	遺構外	227	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	D	断片		19.7	18.3	8.8	1.7	-	-	-	
101	遺構外	275	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		22.3	18.4	4.9	1.5	-	-	-	
102	遺構外	289	-	石核	黒曜石	なし	なし	HD	両極剥片	不明	HvD	完形	石刃状剥片の石核	22.6	16.1	8.8	2.9	-	-	-	
103	遺構外	468	-	二次加工剥片	黒曜石	なし	なし	折取	剥片	不明	不明	断片		13.8	12.6	9.6	1.4	-	-	-	
104	遺構外	484	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	なし	横長剥片	不明	不明	完形		14.6	9.9	3.5	0.3	-	-	-	
105	遺構外	547	-	掻器	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		19.4	27.4	14.3	5.5	-	-	-	
106	遺構外	560	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	自然面	HvD	完形		15.7	28.5	7.2	2.9	-	-	-	
107	遺構外	951	-	石核成形剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	不明	不明	断片	石核打面にハンマー径1.2mmの痕跡	34.5	16.7	8.8	3.0	-	-	-	
108	遺構外	1107	-	石核	黒曜石	適用外	なし	I？	剥片	不明	HvD	完形	打面調整の痕跡ある。	21.6	20.5	11.4	5.8	-	-	-	
109	遺構外	1141	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	横長剥片	切子	HD	完形		12.7	17.3	4.8	0.7	-	-	-	
110	遺構外	1146	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		31.4	20.9	8.1	4.3	-	-	-	
111	遺構外	1288	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		27.6	21.9	5.4	3.0	-	-	-	
112	遺構外	1364	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形	被熱資料	20.0	23.1	11.3	3.7	-	-	-	
113	遺構外	1402	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠	被熱資料	-	-	-	1.0	-	-	-	
114	遺構外	1583	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	線状	HvD	完形		20.8	21.4	3.3	1.4	-	-	-	
115	遺構外	1640	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠		-	-	-	2.9	-	-	-	
116	遺構外	1726	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	0.8	-	-	-	
117	遺構外	1844	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	石刃状剥片	自然面	HD	完形		38.2	14.2	14.7	4.4	-	-	-	
118	遺構外	1848	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HvD	剥片	適用外	適用外	完形		30.5	26.0	14.6	11.5	-	-	-	
119	遺構外	1898	-	二次加工剥片	黒曜石	なし	なし	折取	剥片	不明	HvD	完形		21.3	13.0	7.1	1.7	-	-	-	
120	遺構外	2052	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	石刃状剥片	自然面	HD	完形		31.6	12.9	4.3	1.7	微弱(H?)	平行/線状	軽微	
121	遺構外	2101	-	凹基鏃	黒曜石	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	剥片	不明	不明	先端欠		12.6	14.8	2.7	0.4	-	-	-	
122	遺構外	2102	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		13.0	14.7	3.0	0.4	-	-	-	

表6　黒曜石製石器観察表③

アルカ通番	遺構	遺物番号	図化	器種	石材	刃部属性	形態整形加工	形態成形加工	素材形態	打面	素材技術	残存率	備考	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	使用痕光沢	線状痕	摩耗	備考
123	遺構外	2214	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形	打面にハンマー径1.3mmの痕跡	23.2	18.4	13.4	3.3	-	-	-	
124	遺構外	2218	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	完形		-	-	-	0.8	-	-	-	
125	遺構外	2231	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	切子	SD	完形		24.0	14.6	16.5	1.3	-	-	-	
126	遺構外	2275	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		27.1	24.2	8.5	5.1	-	-	-	
127	遺構外	2297	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	石刃状剥片	平坦	HD	完形		43.0	22.4	6.4	5.5	-	-	-	
128	遺構外	2314	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		17.3	14.4	4.4	0.9	-	-	-	
129	遺構外	2345	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		37.0	24.5	14.2	11.3	-	-	-	
130	遺構外	2348	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	自然面	HD	末端欠		14.9	18.8	4.8	1.2	-	-	-	
131	遺構外	2358	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		28.3	17.9	8.2	3.9	-	-	-	
132	遺構外	2373	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	切子	HD	完形		16.5	27.1	6.1	2.2	-	-	-	
133	遺構外	2405	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	なし	剥片	不明	不明	完形		14.4	10.3	2.9	0.4	-	-	-	
134	遺構外	2427	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	完形		-	-	-	1.3	-	-	-	
135	遺構外	2437	-	凹基鏃	黒曜石	S'P	S'P	S'P	剥片	不明	不明	先端欠		15.6	15.8	3.7	0.8	-	-	-	
136	遺構外	2473	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形		14.5	17.4	3.8	1.0	-	-	-	
137	遺構外	2494	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠		-	-	-	1.6	-	-	-	
138	遺構外	2537	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	折取	縦長剥片	不明	不明	完形		28.3	15.2	6.5	2.0	-	-	-	
139	遺構外	2601	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		23.4	26.6	5.2	2.1	-	-	-	
140	遺構外	2622	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	0.4	-	-	-	
141	遺構外	2754	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	断片		16.2	19.1	4.6	1.4	-	-	-	
142	遺構外	2761	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		21.2	29.6	12.2	8.3	-	-	-	
143	遺構外	2766	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	断片		23.0	17.9	8.4	3.1	-	-	-	
144	遺構外	2770	-	石器断片	黒曜石	なし	S'P	なし	剥片	不明	不明	完形		23.8	25.3	10.2	5.3	-	-	-	
145	遺構外	2816	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	断片		14.1	17.9	8.0	1.6	-	-	-	
146	遺構外	2817	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形		16.5	21.2	4.4	1.2	-	-	-	
147	遺構外	2825	-	掻器	黒曜石	S'P	HD	なし	原石	適用外	適用外	完形		45.9	36.5	17.7	22.0	なし	なし	なし	
148	遺構外	2967	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形	使用痕剥片?	26.9	37.4	15.9	10.0	-	-	-	
149	遺構外	2978	-	凹基鏃	黒曜石	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	S'P/鋸歯	剥片	不明	不明	先端欠		21.9	13.5	3.3	0.7	-	-	-	
150	遺構外	3014	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	点状	HD	完形		21.4	14.1	12.2	2.8	-	-	-	
151	遺構外	3038	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	自然面	HD	完形		16.4	27.0	7.5	2.7	-	-	-	
152	遺構外	3113	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	剥片	不明	不明	完形	掻器状の使用痕剥片	18.3	18.3	10.4	3.3	-	-	-	
153	遺構外	3364	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		17.5	17.8	8.9	2.7	-	-	-	
154	遺構外	3439	-	二次加工剥片	黒曜石	なし	なし	HD	横長剥片	調整	HD	完形		12.4	14.7	3.9	0.6	-	-	-	
155	遺構外	3490	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	SD	完形		28.3	15.8	5.4	2.1	-	-	-	
156	遺構外	3555	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		19.3	12.9	5.6	1.6	-	-	-	
157	遺構外	3791	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	完形		-	-	-	3.1	-	-	-	
158	遺構外	3921	-	二次加工剥片	黒曜石	不明	S'P	なし	剥片	不明	不明	完形	被熱資料	29.9	17.7	6.8	3.6	-	-	-	
159	遺構外	3940	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		21.9	21.6	7.4	2.4	-	-	-	
160	遺構外	3950	-	凹基鏃	黒曜石	S'P	S'P	S'P	剥片	不明	不明	先端欠		16.7	13.3	3.6	0.8	-	-	-	
161	遺構外	3985	-	両極石器	黒曜石	なし	なし	HvD	剥片	不明	不明	完形		21.1	14.1	6.6	1.8	-	-	-	
162	遺構外	4017	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	HvD	完形		-	-	-	1.8	-	-	-	
163	遺構外	4188	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	線状	HD	完形		18.2	17.7	5.4	1.4	-	-	-	
164	遺構外	4406	-	凹基鏃	黒曜石	S'P	S'P	S'P	剥片	不明	不明	先端欠		17.4	16.8	5.5	1.4	-	-	-	
165	遺構外	4410	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	なし	縦長剥片	切子	HD	完形		22.3	18.1	4.2	1.3	-	-	-	
166	遺構外	4511	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	切子	HD	完形		12.3	18.6	7.4	0.7	-	-	-	
167	遺構外	4562	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		24.1	23.4	10.6	3.4	-	-	-	
168	遺構外	4637	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形	左辺に縦折	20.2	11.6	4.7	0.6	-	-	-	
169	遺構外	4749	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		15.3	11.4	3.4	0.4	-	-	-	
170	遺構外	4757	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	点状	HD	完形		9.1	17.4	3.8	0.5	-	-	-	
171	遺構外	4773	-	二次加工剥片	黒曜石	なし	なし	折取	縦長剥片	不明	不明	打面欠		21.0	15.5	4.2	0.9	-	-	-	
172	遺構外	4810	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	無打面	HD	完形		7.5	14.4	1.5	0.2	-	-	-	
173	遺構外	4851	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	石刃状剥片	切子	HD	完形		36.0	14.0	7.2	2.6	-	-	-	
174	遺構外	4860	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	HvD	完形		-	-	-	2.1	-	-	-	
175	遺構外	4872	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		18.7	13.1	5.0	0.9	-	-	-	
176	遺構外	4954	-	石鏃未製品	黒曜石	なし	S'P	折取	横長剥片	不明	不明	完形		24.1	13.6	3.7	1.0	-	-	-	
177	遺構外	4970	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		16.6	13.9	6.0	0.8	-	-	-	
178	遺構外	4982	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		12.5	15.3	4.0	0.7	-	-	-	
179	遺構外	4985	-	両極剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	点状	HvD	完形		22.6	11.0	5.0	1.0	-	-	-	
180	遺構外	5039	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		22.6	15.6	4.6	0.9	-	-	-	
181	遺構外	5074	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	平坦	HvD	完形		23.1	11.9	8.5	1.4	-	-	-	
182	遺構外	5087	-	横長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	横長剥片	点状	HvD	完形		12.4	15.0	2.7	0.3	-	-	-	
183	遺構外	5105	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	原石	不明	不明	完形		-	-	-	1.5	-	-	-	
184	遺構外	5347	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		-	-	-	0.3	-	-	-	
185	遺構外	5413	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠		-	-	-	1.2	-	-	-	
186	遺構外	5491	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形	打面にハンマー径1.4mmの痕跡	22.4	33.1	13.4	9.6	-	-	-	
187	遺構外	5495	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠		-	-	-	6.5	-	-	-	
188	遺構外	5497	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	不明	HvD	打面欠		-	-	-	0.7	-	-	-	
189	遺構外	5664	-	素刃削器	黒曜石	MF	CP	折取	原石	適用外	適用外	完形		19.2	23.8	6.0	2.7	-	-	-	
190	遺構外	5832	-	石鏃未製品	黒曜石	S'P	S'P	なし	剥片	不明	HvD	断片		12.4	13.6	3.6	0.5	-	-	-	
191	遺構外	5032	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	切子	H'I	完形		17.8	15.3	4.0	0.7	-	-	-	
192	遺構外	5846	-	剥片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	線状	HvD	完形		17.0	18.6	4.7	1.0	-	-	-	
193	遺構外	5851	-	石核断片	黒曜石	なし	S'P	なし	縦長剥片	点状	HD	完形		19.4	12.0	5.4	1.1	-	-	-	
194	遺構外	5853	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		19.0	15.6	6.4	1.0	-	-	-	
195	遺構外	6477	-	使用痕剥片	黒曜石	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	末端欠		22.8	16.4	4.4	1.6	-	-	-	
196	遺構外	7619	-	石核	黒曜石	適用外	なし	HD	剥片	適用外	適用外	完形		18.0	31.3	14.4	5.8	-	-	-	
197	1住	6917	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠		-	-	-	1.0	-	-	-	
198	2住	7050	-	縦長剥片	黒曜石	なし	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		18.4	14.4	3.1	0.5	-	-	-	
199	遺構外	4406	-	裂片	黒曜石	なし	なし	なし	剥片	不明	不明	完形		22.4	18.2	5.1	1.1	-	-	-	

表7　黒曜石製以外の石器観察表①

アルカ番号	遺構	遺物番号	図化	器種	石材	刃部属性	形態整形加工	形態成形加工	素材形態	打面	素材技術	残存率	備考	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)
1	1住	6395	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD+敲き	HD	剥片	不明	不明	断片		61.1	44.7	21.5	57.9
2	1住	6528	－	横長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形		51.4	67.7	13.6	33.7
3	1住	6532	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	亜角礫	適用外	適用外	完形	使用痕等は観察されない。	－	－	－	171.0
4	1住	6587	図化	打製石斧	ホルンフェルス	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	基部欠	刃部摩耗みられる。	92.8	44.8	14	58.0
5	1住	6605	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		114.8	36.5	11.0	58.5
6	1住	6673	図化	楔状石器	頁岩	HD	HD	HD	縦長剥片	不明	不明	基部欠		65.4	48	12.7	42.2
7	1住	6678	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	楕円礫	適用外	適用外	完形	使用痕等は観察されない。	－	－	－	93.5
8	1住	6700	－	石器	頁岩	MF	なし	折取	剥片	不明	不明	完形		57.8	46.6	13.1	27.4
9	1住	6701	－	使用痕剥片	ホルンフェルス	MF	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		54.0	33.0	9.1	16.6
10	1住	6750	－	縦長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		39.5	35.4	6.2	9.2
11	1住	6788	－	打製石斧断片	頁岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		63.4	48.4	6.5	19.6
12	1住	6791	－	削器	チャート	nHP/鋸歯	HP/鋸歯	折取	剥片	不明	不明	完形		38.7	36.0	12.5	16.8
13	1住	6883	－	打製石斧？	ホルンフェルス	不明	HD	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形	右側辺に縦折	74.6	40.3	15.9	37.2
14	1住	6944	図化	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	完形	被熱資料、正面に敲打痕の集中	97.1	58.5	51.2	388.2
15	1住	6945	図化	敲石+磨石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	主面部に敲打痕の集中と磨面、磨面は風化により不明瞭。	107.6	53.3	46.4	437.4
16	1住	6954	図化	敲石	硬砂岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	上下端部に敲打痕	104.3	78.6	53.1	627.6
17	1住	南東一括	－	礫断片	安山岩	適用外	なし	なし	不明	適用外	適用外	断片		－	－	－	66.2
18	1住	北西一括	図化	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	断片	被熱資料、主面部に敲打痕の集中	87	54.3	40	174.5
19	1住	一括	図化	敲石	硬砂岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	正面と端部に敲打痕	90.2	56.6	41.9	305.3
20	2住	5582	－	横長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形		29.6	36.7	7.8	5.1
21	2住	5737	－	打製石斧	頁岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		66.3	50.5	10.7	52.9
22	2住	5753	－	削器	硬砂岩	nS'P/鋸歯	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠	背に2つの抉りがあり、潰れている。	42.6	91.1	15.2	68.0
23	2住	5764	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	なし	横長剥片	不明	不明	刃部欠		71.8	59.5	13.3	63.6
24	2住	5778	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	扁平礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	113.1
25	2住	5785	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠		－	－	－	20.7
26	2住	5897	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠		54.4	44.6	5.6	23.5
27	2住	5941	－	削器	硬砂岩	nS'P/鋸歯	なし	なし	横長剥片	不明	不明	完形		40.3	91.0	13.4	46.1
28	2住	6056	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		37.0	41.5	12.1	23.3
29	2住	6088	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠		－	－	－	7.7
30	2住	6153	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	21.2
31	2住	6190	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		66.8	59.6	7.0	37.9
32	2住	6271	－	裂片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	15.9
33	2住	6354	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	HD	不明	剥片	不明	不明	断片		47.0	22.2	4.5	5.5
34	2住	7047	－	自然礫	頁岩	適用外	適用外	適用外	扁平礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	54.2
35	2住	7060	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	角礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	402.5
36	2住	7064	図化	定角式磨製石斧	蛇紋岩	P	P	不明	不明	不明	不明	完形		45.2	14.5	8.1	9.0
37	2住	7084	－	削器	珪質頁岩	nHP/鋸歯	HP/鋸歯	なし	横長剥片	線状	HD	右辺欠		37.5	54.3	6.9	9.9
38	2住	7085	－	石器未製品	ホルンフェルス	なし	HD	なし	剥片	不明	不明	完形	両面ポジ面	75.7	49.8	7.6	33.7
39	2住	7144	－	打製石斧	ホルンフェルス	HD	HD	HD	剥片	不明	不明	基部欠	刃部摩耗みられる。	93.4	52.8	19.3	124.6
40	2住	7170	－	打製石斧	凝灰岩	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠		68.9	52.5	18.8	99.1
41	2住	7180	－	摩耗礫	安山岩	適用外	なし	なし	扁平礫	適用外	適用外	完形	正面の凸部が摩耗	139.1	80.3	27.9	494.5
42	2住	炉	－	自然礫	硬砂岩	適用外	適用外	適用外	楕円礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	26.9
43	2住	東北一括	－	剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠		54.6	25.0	17.3	10.8
44	2住	東北一括	－	縦長剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠		53.7	36.0	8.7	14.1
45	2住	西北一括	－	石器断片	安山岩	適用外	なし	なし	礫素材	適用外	適用外	断片		－	－	－	37.8
46	2住	一括	－	横長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	横長剥片	自然面	不明	完形		33.6	68.4	12.6	31.5
47	2住	一括	－	打製石斧	安山岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	基部断片	片面が平らに加工されている。	42.0	35.6	14.0	22.9
48	2住	一括	－	石器未製品	ホルンフェルス	なし	HD	なし	縦長剥片	平坦	不明	完形		56.2	28.0	11.7	14.6
49	2住	一括	図化	敲石	閃緑岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	端部に弱い敲打痕	53.3	29.7	26.9	60.1
50	3住	5560	－	打製石斧断片	硬砂岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		40.1	40.3	7.2	12.7
51	3住	5712	－	礫断片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	41.8
52	3住	6031	－	敲石	軽石	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	風化顕著、正面側のほぼ中央部に敲打痕の集中	84	70.4	43.6	208.5
53	3住	6184	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	4.5
54	3住	6207	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		48.8	84.2	22.9	88.2
55	3住	6327	－	打製石斧？	ホルンフェルス	HD	HD	なし	剥片	不明	不明	完形		65.3	45.0	13.9	38.0
56	3住	6375	－	自然礫	硬砂岩	適用外	適用外	適用外	扁平礫	適用外	適用外	完形	使用痕等は観察されない。	－	－	－	173.2
57	3住	6422	－	礫断片	安山岩	適用外	なし	なし	扁平礫	適用外	適用外	断片	被熱資料、使用痕等は観察されない。	－	－	－	428.7
58	3住	6483	－	削器	頁岩	S'P/鋸歯	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形	右側辺に縦折	60.8	85.2	16.6	69.5
59	3住	6506	－	礫断片	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	断片	被熱資料、	－	－	－	790.6
60	3住	6511	図化	摩耗礫	硬砂岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	断片	表面に摩耗顕著、被熱資料	139.9	73.3	61.4	553.5
61	3住	7108	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	7.2
62	3住	7111	図化	打製石斧	安山岩	刃部欠	HD+敲き	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠	摩耗顕著。柄の抉りがある。	89.8	52.7	14.5	82.1
63	3住	P11	－	使用痕剥片	チャート	MF	なし	なし	縦長剥片	自然面	SD	完形		58.1	35.5	16.2	21.1
64	3住	P15	－	縦長剥片	頁岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		58.5	44.0	9.8	24.5
65	3住	炉一括	－	楽刃削器	チャート	MF	なし	折取	縦長剥片	平坦	HD	完形	右側辺に縦折	46.3	49.6	15.2	29.9
66	3住	炉一括	－	打製石斧？	ホルンフェルス	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	完形	被熱資料	65.0	52.6	11.4	34.3
67	3住	炉一括	－	楔器	頁岩	HD	HD	なし	剥片	平坦	HD	断片	刃部に肉眼でも摩耗顕著に確認。	43.0	54.9	15.8	32.7
68	3住	東北一括	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	HD	なし	横長剥片	不明	不明	完形		5.7	39.9	7.0	16.6
69	3住	東北一括	－	裂片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	15.8
70	3住	東北一括	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	15.3
71	3住	東北一括	－	裂片	凝灰岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	6.4
72	3住	東北一括	－	打製石斧	ホルンフェルス	MF	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形	刃部摩耗みられる。	95.6	38.5	14.2	42.9
73	3住	東北一括	－	削器	ホルンフェルス	nHP/鋸歯	なし	HD	横長剥片	不明	不明	完形		33.6	88.1	10.2	34.0
74	3住	東北一括	－	裂片	チャート	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	13.8
75	3住	西北一括	図化	削器	硬砂岩	nS'P/鋸歯	なし	なし	横長剥片	線状	HD	右側欠		59.8	101.4	14.1	56.5
76	3住	西北一括	－	楽刃削器	頁岩	MF	なし	HD	横長剥片	自然面	HD	完形		41.8	80.0	11.3	48.5
77	3住	南西一括	－	石器断片	硬砂岩	適用外	なし	なし	礫素材	適用外	適用外	断片	磨石断片か？	－	－	－	70.1
78	3住	南西一括	－	裂片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片	77と同一個体か？	－	－	－	28.8
79	3住	溝	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形		56.5	52.6	29.1	111.4
80	4住	6614	－	打製石斧	ホルンフェルス	なし	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		74.2	57.3	9.0	36.4
81	4住	6686	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		76.5	90.6	28.4	190.0
82	4住	6693	図化	打製石斧	ホルンフェルス	HD	HD	HD	剥片	不明	不明	完形		119.4	51	21.5	141.5
83	4住	7119	－	自然礫	軽石	適用外	適用外	適用外	亜角礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	86.9
84	4住	7120	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	亜角礫	適用外	適用外	完形	被熱資料	－	－	－	1101.5
85	4住	P2・6962	－	石器断片	凝灰岩	適用外	不明	不明	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	32.3
86	4住	南東一括	－	削器	硬砂岩	nS'P/鋸歯	なし	折取	剥片	不明	不明	完形		46.8	58.5	12.2	32.6
87	4住	南東一括	－	剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	平坦	D	完形	曲げの剥離	39.3	47.7	8.9	18.1
88	4住	南東一括	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	3.6
89	4住	南東一括	－	削器	ホルンフェルス	nS'P	なし	折取	剥片	不明	不明	右辺欠		27.0	63.7	5.4	10.9
90	4住	南西一括	－	打製石斧	安山岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		62.3	49.5	12.0	42.6
91	4住	南西一括	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	10.6
92	4住	南西一括	－	縦長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	縦長剥片	平坦	D	打面欠	曲げの剥離	54.4	31.3	13.5	13.7
93	4住	北西一括	－	石器断片	安山岩	適用外	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		38.8	64.7	8.7	20.2
94	4住	北西一括	－	打製石斧断片	安山岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		38.6	22.3	11.9	10.3
95	4住	北西一括	－	石器断片	頁岩	適用外	なし	HD	剥片	不明	不明	完形		41.9	31.3	12.6	15.9
96	4住	北西一括	－	打製石斧	頁岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		57.6	43.3	15.3	45.9
97	4住	北東一括	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	1.2
98	4住	北東一括	－	二次加工剥片	ホルンフェルス	不明	不明	折取	剥片	不明	不明	断片		52.4	32.4	9.6	20.9
99	4住	北東一括	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	横長剥片	不明	不明	完形		－	－	－	5.9
100	4住	一括	－	削器	硬砂岩	nS'P/鋸歯	なし	折取	剥片	不明	不明	完形		46.8	62.6	13.5	38.1
101	5住	6812	－	剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	自然面	D	完形		72.6	66.8	30.3	98.5
102	5住	6933	図化	楔状石器	ホルンフェルス	MF	HD	なし	剥片	平坦	HD	完形		74.7	53.1	17.8	63.5
103	5住	7134	図化	－	－	－	－	－	－	－	－	－	104と接合	－	－	－	92.5
104	5住	7139	図化	敲石+磨石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	断片	103と接合、被熱資料、主面部に敲打痕の集中と磨面、磨面は風化により不明瞭。	88.9	66.7	51	230.8
105	5住	7297	図化	楔形石鏃	安山岩	nS'P/鋸歯	なし	なし	横長剥片	不明	不明	右側欠		51.9	70.6	12.5	30.7
106	5住	7300	－	二次加工剥片	ホルンフェルス	不明	HD	折取	剥片	不明	不明	断片		69.4	36.5	8.5	28.3
107	5住	7307	－	横長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	横長剥片	線状	SD	完形		35.3	50.5	5.4	6.6
108	5住	7310	－	削器	硬砂岩	S'P/鋸歯	HD	なし	横長剥片	不明	不明	完形		50.0	131.2	20.3	124.6
109	5住	7318	－	二次加工剥片	硬砂岩	不明	なし	折取	剥片	不明	不明	完形		77.2	49.4	26.5	68.0
110	5住	7319	図化	削器	硬砂岩	nS'P/鋸歯	HD	なし	縦長剥片	不明	不明	完形		30.3	106.3	12.1	32.9
111	5住	7322	－	縦長剥片	珪質頁岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	自然面	HD	完形		52.3	38.6	8.5	17.5
112	5住	7515	－	横長剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	横長剥片	自然面	HD	完形	打製石斧の素材剥片？	54.2	12.4	22.1	141.1
113	5住	7517・P2	図化	敲石+磨石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	主面部に敲打痕の集中と磨面、磨面は風化により不明瞭	108.2	50.6	63.2	684.0
114	5住	D15・7435・P3	－	打製石斧	頁岩	HD	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		34.3	53.3	9.9	18.3
115	5住	D15・7509	図化	石皿(縁付き)	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	断片	裏面側に凹痕多数	108.2	151.9	55	1012.4
116	5住	D16・7608	図化	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	断片	主面部に敲打痕の集中、被熱資料	96.1	66	44.4	431.6
117	5住	南東一括	－	縦長剥片	頁岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	平坦	D	完形	曲げの剥離	45.6	42.0	7.3	13.7
118	5住	南東一括	－	石器断片	頁岩	適用外	HD	不明	剥片	不明	不明	断片		22.2	32.1	5.5	4.3
119	5住	南東一括	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	横長剥片	不明	不明	完形		－	－	－	9.5
120	5住	南東一括	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	9.4
121	5住	南西一括	－	礫断片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	適用外	適用外	断片		－	－	－	43.3
122	5住	南西一括	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	横長剥片	不明	不明	断片		－	－	－	10.7
123	5住	南西一括	－	打製石斧断片	頁岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		73.4	34.5	9.4	21.5
124	5住	北西一括	－	打製石斧断片	硬砂岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		49.9	28.7	13.8	17.6
125	5住	15土坑	－	楔器	凝灰岩	HP	HD	なし	剥片	不明	不明	完形		41.7	49.6	13.9	33.6
126	6住	一括	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	6.9
127	6住	一括	－	削器	頁岩	S'P	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	完形	右辺に縦折みられる。	66.4	36.2	5.6	24.8
128	6住	一括	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD+敲き	HD	剥片	不明	不明	完形	刃部摩耗みられる。	98.5	46.5	15.3	67.5
129	6住	一括	－	打製石斧	頁岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		18.6	45.2	6.2	106.4
130	6住	一括	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD+折取	横長剥片	不明	不明	刃部欠		105.0	47.0	15.6	100.7
131	6住	一括	－	敲石	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	断片	被熱資料、上下端部に弱い敲打痕	89.0	40.1	37.8	202.4
132	6住	一括	図化	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	完形	正面部と左側に敲打痕の集中	118.5	73.8	50.1	500.6
133	4号土坑	5910	－	使用痕剥片	珪質頁岩	MF	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形		55.6	121.1	15.8	41.6
134	4号土坑	5911	－	133と接合	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	40.4
135	4号土坑	5937	－	石器断片	ホルンフェルス	なし	HD	HD	剥片	平坦	HD	完形	左側辺に縦折れ	76.4	65.5	25.3	105.0
136	4号土坑	6281	－	削器	頁岩	nHP/鋸歯	HD	なし	横長剥片	不明	不明	完形		44.3	90.9	8.0	35.7
137	6号土坑	5382	－	打製石斧未製品	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		117.1	72.6	25.3	271.2
138	8号土坑	一括	－	楔状石器	硬砂岩	MF	HD	なし	剥片	不明	不明	完形		66.3	55.2	17.2	118.0
139	9号土坑	6522	－	敲石	硬砂岩	適用外	なし	なし	棒状礫	適用外	適用外	断片	端部に敲打痕の集中	75.8	51.4	35.2	159.3
140	9号土坑	6607	－	敲石	硬砂岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	端部に敲打痕の集中、表面風化が激しく敲打痕不明瞭	113.7	73.3	46.7	441.7
141	遺構外	142	－	剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	完形	節理面による割れ	－	－	－	26.6
142	遺構外	208	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	亜角礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	242.4
143	遺構外	212	－	打製石斧未製品	硬砂岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		153.9	53.1	19.4	159.0

表７　黒曜石製以外の石器観察表②

アルカ通番	遺構	遺物番号	図化	器種	石材	刃部属性	形態整形加工	形態成形加工	素材形態	打面	素材技術	残存率	備考	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)
144	遺構外	215	－	剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	平坦	不明	打面欠		38.4	27.0	6.6	7.5
145	遺構外	226	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠		98.7	52.9	19.8	122.8
146	遺構外	241	－	自然礫	硬砂岩	適用外	適用外	適用外	棒状礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	181.8
147	遺構外	259	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD	HD	横長剥片	平坦	不明	完形		110.5	64.0	17.7	136.5
148	遺構外	263	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD+敲き	HD	楕長剥片	不明	不明	刃部欠		79.4	52.5	16.8	86.0
149	遺構外	268	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	完形	主面部に敲打痕の集中	99.6	52.4	46.1	293.6
150	遺構外	279	－	打製石斧	凝灰岩	HD	HD	HD	剥片	不明	不明	基部欠		76.9	40.8	18.3	76.4
151	遺構外	286	－	裂片	チャート	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠		－	－	－	6.4
152	遺構外	298	－	縦長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		39.1	33.1	11.2	11.1
153	遺構外	306	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	6.9
154	遺構外	318	－	素刃削器	硬砂岩	MF	HD	なし	剥片	不明	不明	完形		61.2	61.7	17.2	50.5
155	遺構外	332	－	横長剥片	粘板岩	適用外	なし	なし	横長剥片	自然面	HD	完形		37.0	42.0	9.8	13.6
156	遺構外	385	－	敲石+磨石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	被熱資料、主面部に磨面と敲打痕の集中、裏面にザラザラの機能面あり	81.0	87.1	44.2	454.9
157	遺構外	386	－	礫断片	安山岩	適用外	なし	なし	長楕円礫	適用外	適用外	断片		－	－	－	141.5
158	遺構外	460	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	21.2
159	遺構外	466	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		28.7	47.4	17.6	22.8
160	遺構外	499	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	打面欠		80.8	42.5	17.1	81.5
161	遺構外	503	－	使用痕剥片	ホルンフェルス	MF	なし	なし	横長剥片	自然面	SD	完形		42.2	79.3	10.4	34.8
162	遺構外	539	－	縦長剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠	左側辺に縦折れ	76.7	56.3	12.9	46.3
163	遺構外	554	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD	HD	剥片	不明	不明	基部欠		67.3	59.9	16.3	76.1
164	遺構外	561	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部断片		49.6	53.5	9.6	20.2
165	遺構外	578	－	使用痕剥片	ホルンフェルス	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	SD	完形		58.5	54.4	9.7	16.8
166	遺構外	597	－	石匙？	ホルンフェルス	MF	HD	折取	横長剥片	自然面	不明	完形		81.7	45.0	11.7	44.1
167	遺構外	603	－	打製石斧	ホルンフェルス	HD	HD	HD	横長剥片	平坦	不明	完形		118.1	47.5	19.4	144.5
168	遺構外	604	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD	HD	横長剥片	平坦	不明	完形	形態が撥形。	97.1	73.7	19.9	119.5
169	遺構外	605	－	削器	頁岩	nHP/鋸歯	HD	なし	縦長剥片	線状	(HD)	完形		65.0	37.8	12.5	32.0
170	遺構外	614	－	打製石斧	ホルンフェルス	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形	曾利V期の打製石斧？分銅形	162.1	88.7	13.7	281.0
171	遺構外	619	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠	1対の抉りがみられる。分銅形か？	116.7	70.9	16.6	167.5
172	遺構外	626	－	敲石+磨石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	被熱資料、主面部に敲打痕の集中と摩面、片面には凹痕が一方所観察される。下端部に敲打痕あり。	94.5	68.6	39.6	337.5
173	遺構外	643	－	裂片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	30.7
174	遺構外	712	－	縦長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	縦長剥片	線状	HD	完形		121.8	64.4	18.3	149.4
175	遺構外	723	－	削器	粘板岩	nHP/鋸歯	なし	HD	剥片	不明	不明	完形		24.8	42.4	3.5	5.0
176	遺構外	755	－	打製石斧	砂岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		78.6	56.6	14.5	84.3
177	遺構外	766	－	打製石斧断片	凝灰岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		45.2	53.5	11.9	34.9
178	遺構外	801	－	打製石斧	粘板岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		61.6	38.6	8.1	21.4
179	遺構外	856	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	長楕円礫	適用外	適用外	完形	端部に敲打痕あり。	93.3	48.0	38.5	217.3
180	遺構外	961	－	石器断片	ホルンフェルス	不明	HD	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		50.8	40.4	7.6	21.4
181	遺構外	1126	－	打製石斧断片	硬砂岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		74.9	36.5	10.0	24.0
182	遺構外	1127	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		72.1	41.7	9.8	33.5
183	遺構外	1133	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		55.1	39.8	9.4	25.6
184	遺構外	1169	－	礫断片	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	断片		－	－	－	235.8
185	遺構外	1192	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		65.4	36.0	10.8	35.2
186	遺構外	1272	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		55.4	46.9	12.6	37.9
187	遺構外	1334	－	使用痕剥片	凝灰岩	MF	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		65.4	55.7	11.0	32.1
188	遺構外	1417	－	削器	安山岩	HD	HD	なし	縦長剥片	不明	不明	打面欠		137.6	99.7	23.2	268.7
189	遺構外	1468	－	打製石斧	頁岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	刃部欠		82.1	82.4	21.6	190.2
190	遺構外	1641	－	打製石斧	頁岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠		87.2	43.8	6.6	31.6
191	遺構外	1646	－	使用痕剥片	ホルンフェルス	MF	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形		51.2	94.2	9.0	50.1
192	遺構外	1652	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	なし	横長剥片	不明	不明	刃部欠		76.1	38.0	9.2	26.7
193	遺構外	1659	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD+敲き	HD	横長剥片	不明	不明	完形		122.7	45.4	22.2	148.7
194	遺構外	1676	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	角柱礫	適用外	適用外	完形	正面側に弱い敲打痕の集中、	119.0	50.4	39.2	386.4
195	遺構外	1745	－	石器断片	硬砂岩	なし	S'P	なし	剥片	不明	不明	断片		27.2	22.6	9.7	5.7
196	遺構外	1797	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	一部欠損	被熱資料、主面部に敲打痕の集中、表面風化顕著	94.7	72.9	44.9	372.1
197	遺構外	1853	－	削器	頁岩	nHP/鋸歯	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		53.8	41.2	6.6	19.1
198	遺構外	1858	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		39.2	66.0	17.6	61.8
199	遺構外	1983	－	打製石斧断片	頁岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		48.6	42.8	19.2	17.0
200	遺構外	2030	－	磨石	安山岩	適用外	なし	なし	長楕円礫	適用外	適用外	断片	主面部に平坦な磨面、被熱資料	101.8	74.0	56.8	506.3
201	遺構外	2082	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		95.9	47.4	19.5	101.9
202	遺構外	2137	－	削器	凝灰岩	nHP/鋸歯	HD	なし	横長剥片	不明	不明	完形	刃部に肉眼でも摩耗顕著に確認。	41.4	69.4	11.0	23.4
203	遺構外	2153	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		56.9	41.7	20.5	44.9
204	遺構外	2379	－	縦長剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		43.0	40.2	13.0	15.5
205	遺構外	2388	－	打製石斧	ホルンフェルス	MF?	HD	HD	横長剥片	不明	不明	基部欠		83.8	62.8	16.4	96.2
206	遺構外	2422	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	13.2
207	遺構外	2577	－	打製石斧	ホルンフェルス	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	基部欠		115.2	49.8	16.9	130.0
208	遺構外	2600	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	完形	端部に敲打痕の集中	127.5	60.0	38.4	446.1
209	遺構外	2611	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	基部欠		87.8	45.5	18.4	86.5
210	遺構外	2643	－	打製石斧断片	硬砂岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		54.3	35.8	8.0	16.8
211	遺構外	2729	－	使用痕剥片	ホルンフェルス	MF	なし	なし	横長剥片	平坦	D	完形	打製石斧を素材としている。	54.7	87.7	20.4	71.2
212	遺構外	2734	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		80.3	42.0	12.7	56.5
213	遺構外	2906	－	敲石	硬砂岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形		113.8	56.7	28.2	262.2
214	遺構外	3017	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		51.6	48.0	13.4	42.1
215	遺構外	3041	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		64.4	33.7	13.7	30.1
216	遺構外	3078	－	石器断片	ホルンフェルス	適用外	適用外	適用外	剥片	不明	不明	断片		38.8	14.5	5.1	3.6
217	遺構外	3094	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	基部欠		115.9	55.6	19.9	168.8
218	遺構外	3132	－	縦長剥片	珪質頁岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		26.1	26.2	5.5	3.2
219	遺構外	3151	－	横形石鏃	珪質頁岩	S'P/鋸歯	HD	HD	剥片	不明	不明	左辺欠		48.2	63.2	6.5	25.3
220	遺構外	3154	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		68.0	38.8	13.0	42.8
221	遺構外	3158	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		61.8	44.8	14.9	41.1
222	遺構外	3173	－	打製石斧断片	頁岩	不明	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		71.1	49.0	7.1	26.1
223	遺構外	3182	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部・基部欠		61.0	50.5	15.0	65.7
224	遺構外	3188	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	基部欠		103.8	53.6	12.2	94.1
225	遺構外	3224	－	打製石斧断片	硬砂岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		36.5	41.1	10.7	18.0
226	遺構外	3276	－	削器	チャート	nS'P/鋸歯	HD	折取	横長剥片	不明	不明	完形		38.2	46.7	11.1	21.3
227	遺構外	3339	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	13.1
228	遺構外	3434	－	石器断片	硬砂岩	適用外	なし	なし	礫素材	不明	不明	断片	磨石断片？受熱資料	－	－	－	50.6
229	遺構外	3468	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		62.9	49.8	15.0	44.3
230	遺構外	3554	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	欠損	被熱資料、主面部に敲打痕の集中	99.8	72.9	51.1	330.9
231	遺構外	3647	－	裂片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	5.9
232	遺構外	3802	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		72.2	52.3	26.4	129.0
233	遺構外	3811	－	乳棒状磨製石斧	蛇紋岩	不明	P	敲き	不明	不明	不明	刃部欠		143.1	56.2	36.3	444.8
234	遺構外	3834	－	素刃削器	ホルンフェルス	MF	HD	なし	横長剥片	不明	不明	完形		34.9	82.1	11.5	32.3
235	遺構外	3915	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	完形	被熱資料、主面部に敲打痕の集中	88.3	65.9	35.1	233.5
236	遺構外	3973	－	削器	ホルンフェルス	nS'P/鋸歯	HP	なし	剥片	不明	不明	完形		52.0	65.6	8.2	26.3
237	遺構外	4021	－	石器断片	硬砂岩	適用外	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	115.3
238	遺構外	4096	－	磨石	安山岩	適用外	なし	なし	楕円礫	適用外	適用外	断片	正面に摩面	62.3	57.8	32.9	130.8
239	遺構外	4107	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	S'P	なし	HD	横長剥片	不明	不明	断片		50.4	64.9	7.3	26.0
240	遺構外	4237	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	裂片	不明	不明	断片		－	－	－	7.4
241	遺構外	4254	－	剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	2.2
242	遺構外	4273	－	分割礫	頁岩	適用外	なし	なし	分割礫	不明	不明	完形		－	－	－	162.2
243	遺構外	4275	－	打製石斧	頁岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	刃部欠		46.0	39.8	11.0	23.6
244	遺構外	4290	－	打製石斧断片	頁岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		38.4	26.2	5.4	6.4
245	遺構外	4329	－	縦長剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	縦長剥片	平坦	HD	完形		17.4	49.8	24.2	138.3
246	遺構外	4336	－	打製石斧断片	頁岩	不明	HD	HD	剥片	不明	不明	断片		48.3	53.2	11.5	35.0
247	遺構外	4368	－	削器	頁岩	nHP/鋸歯	なし	なし	剥片	不明	不明	完形		41.6	57.6	15.3	38.4
248	遺構外	4437	－	剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	剥片	自然面	HD	完形		41.5	43.7	10.7	24.5
249	遺構外	4485	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		130.4	55.5	17.6	163.1
250	遺構外	4520	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	7.3
251	遺構外	4546	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	断片		44.1	35.7	11.4	14.4
252	遺構外	4549	－	打製石斧	硬砂岩	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠		77.2	41.9	19.2	85.2
253	遺構外	4585	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部・基部欠		99.0	50.6	12.0	81.9
254	遺構外	4590	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	楕円礫	適用外	適用外	完形		－	－	－	435.1
255	遺構外	4626	－	削器	チャート	S'P	なし	なし	石刃状剥片	線状	HD	完形		51.4	18.3	7.0	4.7
256	遺構外	4644	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片	打製石斧の断片？	67.8	73.5	13.2	7.0
257	遺構外	4644	－	横長剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	横長剥片	自然面	HD	完形		66.6	73.6	13.2	58.2
258	遺構外	4669	－	石器断片	チャート	不明	S'P	なし	横長剥片	不明	不明	完形	横形石匙の未製品？	19.5	27.8	5.2	1.9
259	遺構外	4673	－	剥片	チャート	適用外	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		48.1	59.0	19.9	41.1
260	遺構外	4693	－	打製石斧	ホルンフェルス	HD	HD	HD	横長剥片	不明	不明	完形		123.0	49.2	16.3	116.1
261	遺構外	4838	－	石棒	安山岩	適用外	研磨	敲打	礫	適用外	適用外	断片	被熱資料	118.6	116.9	77.4	1205.3
262	遺構外	4840	－	特殊磨石	硬砂岩	適用外	なし	なし	長楕円礫	適用外	適用外	完形	端部と正面側に敲打痕、両側辺にザラザラの機能面	128.0	62.1	34.0	426.3
263	遺構外	4856	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD+敲き	HD	横長剥片	不明	不明	完形		114.1	54.3	20.7	148.0
264	遺構外	4887	－	打製石斧断片	ホルンフェルス	不明	S'P	なし	剥片	不明	不明	断片		43.3	25.8	10.7	11.0
265	遺構外	4889	－	剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	平坦	HD	完形		18.8	24.5	4.7	2.1
266	遺構外	4993	－	打製石斧	硬砂岩	HD	HD+敲き	HD	横長剥片	不明	不明	基部欠		10.4	49.9	12.3	72.9
267	遺構外	5036	－	二次加工剥片	ホルンフェルス	なし	なし	折取	剥片	不明	不明	断片		42.9	35.2	9.8	15.9
268	遺構外	5074	－	掻器	ホルンフェルス	S'P	なし	折取	剥片	遺構外	不明	完形		29.5	38.7	8.4	9.5
269	遺構外	5106	－	自然礫	安山岩	適用外	適用外	適用外	角礫	適用外	適用外	完形	表面風化顕著	－	－	－	93.4
270	遺構外	5111	－	裂片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	3.3
271	遺構外	5160	－	裂片	頁岩	適用外	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		－	－	－	5.2
272	遺構外	5165	－	横長剥片	ホルンフェルス	適用外	なし	なし	横長剥片	自然面	HD	完形		37.4	68.4	11.1	34.2
273	遺構外	5508	－	二次加工剥片	ホルンフェルス	なし	なし	折取	剥片	不明	不明	断片		69.1	53.3	16.8	58.5
274	遺構外	5515	－	使用痕剥片	珪質頁岩	MF	なし	なし	剥片	不明	不明	打面欠	石刃状剥片を素材としている。	2.4	11.3	3.0	0.6
275	遺構外	5814	－	打製石斧未製品	頁岩	不明	HD	なし	剥片	不明	不明	完形		72.0	56.9	11.3	58.9
276	遺構外	5857	－	打製石斧	ホルンフェルス	不明	HD	HD	横長剥片	不明	不明	刃部欠		10.4	51.5	22.8	152.0
277	遺構外	8160	－	横長剥片	硬砂岩	適用外	なし	なし	横長剥片	自然面	不明	打面欠		51.4	55.8	8.1	23.2
278	遺構外	8252	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	完形	正面部に敲打痕の集中	68.3	54.1	49.8	213.7
279	遺構外	一括	－	横長剥片	チャート	適用外	なし	なし	横長剥片	平坦	HD	完形		33.4	28.8	6.6	4.2
280	遺構外	一括	－	横長剥片	頁岩	適用外	なし	なし	横長剥片	自然面	D	完形	曲げの剥離	26.4	32.1	9.3	6.2
281	遺構外	一括	－	打製石斧断片	頁岩	不明	なし	なし	剥片	不明	不明	断片		52.7	48.1	5.8	14.2
282	遺構外	一括	－	礫断片	硬砂岩	適用外	なし	なし	礫	適用外	適用外	断片		－	－	－	57.7
283	遺構外	一括	－	敲石	安山岩	適用外	なし	なし	亜角礫	適用外	適用外	完形	主面部に敲打痕の集中	157.5	71.6	46.8	674.7

表８　黒曜石製石器産地推定結果

分析者：沼津工業高等専門学校　望月明彦

判別図法・判別分析からの最終推定結果

研究室年間通番	分析番号	遺物番号	推定産地
MK03-5342	KJM-1	5588	諏訪星ヶ台群
MK03-5343	KJM-2	5589	諏訪星ヶ台群
MK03-5344	KJM-3	6398	諏訪星ヶ台群
MK03-5345	KJM-4	6401	諏訪星ヶ台群
MK03-5346	KJM-5	6468	諏訪星ヶ台群
MK03-5347	KJM-6	6475	諏訪星ヶ台群
MK03-5348	KJM-7	6495	諏訪星ヶ台群
MK03-5349	KJM-8	6502	和田鷹山群
MK03-5350	KJM-9	6504	諏訪星ヶ台群
MK03-5351	KJM-10	6505	諏訪星ヶ台群
MK03-5352	KJM-11	6524	諏訪星ヶ台群
MK03-5353	KJM-12	6525	諏訪星ヶ台群
MK03-5354	KJM-13	6526	諏訪星ヶ台群
MK03-5355	KJM-14	6558	諏訪星ヶ台群
MK03-5356	KJM-15	6560	和田鷹山群
MK03-5357	KJM-16	6561	諏訪星ヶ台群
MK03-5358	KJM-17	6573	諏訪星ヶ台群
MK03-5359	KJM-18	6577	諏訪星ヶ台群
MK03-5360	KJM-19	6581	諏訪星ヶ台群
MK03-5361	KJM-20	6591	諏訪星ヶ台群
MK03-5362	KJM-21	6594	諏訪星ヶ台群
MK03-5363	KJM-22	6600	諏訪星ヶ台群
MK03-5364	KJM-23	6601	諏訪星ヶ台群
MK03-5365	KJM-24	6603	諏訪星ヶ台群
MK03-5366	KJM-25	6775	諏訪星ヶ台群
MK03-5367	KJM-26	6794	諏訪星ヶ台群
MK03-5368	KJM-27	6820	諏訪星ヶ台群
MK03-5369	KJM-28	6821	諏訪星ヶ台群
MK03-5370	KJM-29	6822	諏訪星ヶ台群
MK03-5371	KJM-30	6916	諏訪星ヶ台群
MK03-5372	KJM-31	6917	諏訪星ヶ台群
MK03-5373	KJM-32	6948	諏訪星ヶ台群
MK03-5374	KJM-33	6953	諏訪星ヶ台群
MK03-5375	KJM-34	6958	諏訪星ヶ台群
MK03-5376	KJM-35	6959	諏訪星ヶ台群
MK03-5377	KJM-36	6959	諏訪星ヶ台群
MK03-5378	KJM-37	6960	諏訪星ヶ台群
MK03-5379	KJM-38	6982	諏訪星ヶ台群
MK03-5380	KJM-39	北西一括	諏訪星ヶ台群
MK03-5381	KJM-40	北西一括	諏訪星ヶ台群
MK03-5382	KJM-41	5888	諏訪星ヶ台群
MK03-5383	KJM-42	6102	諏訪星ヶ台群
MK03-5384	KJM-43	6254	諏訪星ヶ台群
MK03-5385	KJM-44	6263	諏訪星ヶ台群
MK03-5386	KJM-45	6270	諏訪星ヶ台群
MK03-5387	KJM-46	6294	諏訪星ヶ台群
MK03-5388	KJM-47	6295	諏訪星ヶ台群
MK03-5389	KJM-48	7045	諏訪星ヶ台群
MK03-5390	KJM-49	7049	諏訪星ヶ台群
MK03-5391	KJM-50	7050	諏訪星ヶ台群
MK03-5392	KJM-51	7078	諏訪星ヶ台群
MK03-5393	KJM-52	7175	諏訪星ヶ台群
MK03-5394	KJM-53	7184	諏訪星ヶ台群
MK03-5395	KJM-54	7186	諏訪星ヶ台群
MK03-5396	KJM-55	7187	諏訪星ヶ台群
MK03-5397	KJM-56	P-4	諏訪星ヶ台群
MK03-5398	KJM-57	一括	推定不可
MK03-5399	KJM-58	一括	諏訪星ヶ台群
MK03-5400	KJM-59	5977	諏訪星ヶ台群
MK03-5401	KJM-60	6018	諏訪星ヶ台群
MK03-5402	KJM-61	6100	和田鷹山群
MK03-5403	KJM-62	6101	諏訪星ヶ台群
MK03-5404	KJM-63	6157	諏訪星ヶ台群
MK03-5405	KJM-64	6175	諏訪星ヶ台群
MK03-5406	KJM-65	6180	諏訪星ヶ台群
MK03-5407	KJM-66	6235	諏訪星ヶ台群
MK03-5408	KJM-67	6236	諏訪星ヶ台群
MK03-5409	KJM-68	6284	諏訪星ヶ台群

判別図法による推定結果と判別分析による推定結果

判別図判別群	判別分析					
	第１候補産地			第２候補産地		
	判別群	距離	確率	判別群	距離	確率
SWHD	SWHD	20.61	1	SBIY	43.46	0
SWHD	SWHD	5.22	1	SBIY	96.96	0
SWHD	SWHD	8.6	1	WDTN	102.52	0
SWHD	SWHD	12.82	1	SBIY	59.15	0
SWHD	SWHD	4.39	1	SBIY	92.1	0
SWHD	SWHD	13.49	1	SBIY	104.9	0
SWHD	SWHD	6.06	1	SBIY	87.54	0
WDTY	WDTY	8.25	0.9998	WDHY	22.88	0.0002
SWHD	SWHD	17.09	1	SBIY	90.32	0
SWHD	SWHD	13.59	1	SBIY	109.64	0
SWHD	SWHD	7.98	1	SBIY	104.81	0
SWHD	SWHD	18	1	SBIY	91.96	0
SWHD	SWHD	14.53	1	SBIY	59.38	0
SWHD	SWHD	10.51	1	SBIY	127.47	0
WDTY	WDTY	6.43	1	WDKB	34	0
SWHD	SWHD	10.35	1	SBIY	106.65	0
SWHD	SWHD	8.77	1	SBIY	112.5	0
SWHD	SWHD	12.99	1	SBIY	68.61	0
SWHD	SWHD	9.76	1	SBIY	70.04	0
SWHD	SWHD	6.81	1	WDTN	129.9	0
SWHD	SWHD	16.96	1	SBIY	107.22	0
SWHD	SWHD	22.42	1	SBIY	64.02	0
SWHD	SWHD	3.64	1	SBIY	92.83	0
SWHD	SWHD	10.01	1	SBIY	106.27	0
SWHD	SWHD	5.26	1	SBIY	90.03	0
SWHD	SWHD	8.09	1	SBIY	89.6	0
SWHD	SWHD	9.41	1	SBIY	95.12	0
SWHD	SWHD	12.98	1	SBIY	105.39	0
SWHD	SWHD	13.64	1	SBIY	106.25	0
SWHD	SWHD	13.27	1	SBIY	119.37	0
SWHD	SWHD	6.69	1	SBIY	93.44	0
SWHD	SWHD	15.04	1	SBIY	112.07	0
SWHD	SWHD	11.55	1	SBIY	60.48	0
SWHD	SWHD	10.14	1	SBIY	89.31	0
SWHD	SWHD	3.5	1	SBIY	68.72	0
SWHD	SWHD	10.85	1	SBIY	119.38	0
SWHD	SWHD	24.25	1	SBIY	115.95	0
SWHD	SWHD	2.87	1	SBIY	74.7	0
SWHD	SWHD	1.84	1	SBIY	69.14	0
SWHD	SWHD	9.89	1	SBIY	74.62	0
SWHD	SWHD	8.02	1	SBIY	74.05	0
SWHD	SWHD	9.62	1	SBIY	100.64	0
SWHD	SWHD	22.12	1	SBIY	53.86	0
SWHD	SWHD	8.23	1	WDTN	107.52	0
SWHD	SWHD	4.4	1	SBIY	103.28	0
SWHD	SWHD	13.25	1	SBIY	99.72	0
SWHD	SWHD	12.12	1	WDTN	105.48	0
SWHD	SWHD	9.16	1	SBIY	105.97	0
SWHD	SWHD	14.78	1	SBIY	92.4	0
SWHD	SWHD	4.56	1	SBIY	62.35	0
SWHD	SWHD	5.36	1	SBIY	115.19	0
SWHD	SWHD	9.97	1	SBIY	103.32	0
SWHD	SWHD	5.84	1	WDTN	88.31	0
SWHD	SWHD	6.47	1	SBIY	112.59	0
SWHD	SWHD	1.36	1	SBIY	71.94	0
SWHD	SWHD	3.99	1	SBIY	94.07	0
推定不可	推定不可			推定不可		
SWHD	SWHD	2.97	1	SBIY	95.34	0
SWHD	SWHD	8.01	1	SBIY	110.9	0
SWHD	SWHD	9.06	1	SBIY	128.88	0
WDTY	WDTY	2.94	0.9999	WDHY	18.89	0.0001
SWHD	SWHD	2.59	1	SBIY	87.89	0
SWHD	SWHD	0.92	1	SBIY	70.88	0
SWHD	SWHD	3.75	1	SBIY	104.62	0
SWHD	SWHD	11	1	WDTN	123.56	0
SWHD	SWHD	19.03	1	SBIY	124.17	0
SWHD	SWHD	7.75	1	WDTN	82.17	0
SWHD	SWHD	13.85	1	SBIY	75.95	0

研究室年間通番	分析番号	遺物番号	推定産地	判別図判別群	判別分析					
					第１候補産地			第２候補産地		
					判別群	距離	確率	判別群	距離	確率
MK03-5410	KJM-69	6333	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.79	1	SBIY	59.29	0
MK03-5411	KJM-70	6566	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	3.28	1	SBIY	114.99	0
MK03-5412	KJM-71	6567	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	11.41	1	SBIY	125.88	0
MK03-5413	KJM-72	7106	和田土屋橋南群	WDTM	WDTM	3.99	1	WDTN	50.12	0
MK03-5414	KJM-73	P-5・6521	蓼科冷山群	TSTY	TSTY	8.71	1	TSHG	43.51	0
MK03-5415	KJM-74	西北一括	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	19.37	1	SBIY	92.61	0
MK03-5416	KJM-75	6551	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	12.87	1	SBIY	90.06	0
MK03-5417	KJM-76	6613	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.02	1	SBIY	67.77	0
MK03-5418	KJM-77	6620	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.85	1	SBIY	96.44	0
MK03-5419	KJM-78	6623	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	11.38	1	SBIY	97.29	0
MK03-5420	KJM-79	6626	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	17.87	1	SBIY	78.76	0
MK03-5421	KJM-80	6627	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.14	1	SBIY	71.75	0
MK03-5422	KJM-81	6633	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.03	1	SBIY	88.64	0
MK03-5423	KJM-82	南西一括	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	9.13	1	SBIY	93.72	0
MK03-5424	KJM-83	一括	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	19.1	1	SBIY	169.91	0
MK03-5425	KJM-84	6964	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.66	1	SBIY	84.06	0
MK03-5426	KJM-85	6965	神津島恩馳島群	KZOB	KZOB	3.33	1	KZSN	31.74	0
MK03-5427	KJM-86	7126	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.01	1	SBIY	66.38	0
MK03-5428	KJM-87	7130	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	8.76	1	SBIY	95.11	0
MK03-5429	KJM-88	7131	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	11.84	1	SBIY	83.2	0
MK03-5430	KJM-89	7313	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	7.17	1	SBIY	92.98	0
MK03-5431	KJM-90	南西一括	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	5.86	1	SBIY	69.09	0
MK03-5432	KJM-91	6802	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.26	1	SBIY	84.74	0
MK03-5433	KJM-92	一括	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.35	1	SBIY	75.98	0
MK03-5434	KJM-93	一括	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	20.34	1	SBIY	141.26	0
MK03-5435	KJM-94	5244	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	18	1	SBIY	100.71	0
MK03-5436	KJM-95	6690	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	19.72	1	SBIY	68.43	0
MK03-5437	KJM-96	6710	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.55	1	SBIY	101.66	0
MK03-5438	KJM-97	6711	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	20.88	1	SBIY	91.29	0
MK03-5439	KJM-98	5505	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	7.57	1	SBIY	83.93	0
MK03-5440	KJM-99	131	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.11	1	SBIY	74.46	0
MK03-5441	KJM-100	227	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.98	1	SBIY	86.82	0
MK03-5442	KJM-101	275	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	21.7	1	SBIY	137.15	0
MK03-5443	KJM-102	289	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	3.62	1	SBIY	98.37	0
MK03-5444	KJM-103	468	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.63	1	SBIY	144.32	0
MK03-5445	KJM-104	484	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.74	1	SBIY	109.42	0
MK03-5446	KJM-105	547	和田鷹山群	WDTY	WDTY	4.68	0.9995	WDHY	17.31	0.0005
MK03-5447	KJM-106	560	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.6	1	SBIY	74.7	0
MK03-5448	KJM-107	951	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.76	1	SBIY	99.12	0
MK03-5449	KJM-108	1107	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.92	1	SBIY	109.7	0
MK03-5450	KJM-109	1141	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.93	1	SBIY	60.58	0
MK03-5451	KJM-110	1146	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	21.74	1	SBIY	92.66	0
MK03-5452	KJM-111	1288	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	7.16	1	SBIY	103.35	0
MK03-5453	KJM-112	1364	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	11.86	1	SBIY	145.08	0
MK03-5454	KJM-113	1402	和田鷹山群	WDTY	WDTY	8.1	0.9999	WDKB	26.97	0.0001
MK03-5455	KJM-114	1583	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	20.64	1	SBIY	114.62	0
MK03-5456	KJM-115	1640	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.51	1	SBIY	150.5	0
MK03-5457	KJM-116	1726	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.21	1	SBIY	115.05	0
MK03-5458	KJM-117	1844	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	3.01	1	SBIY	98.12	0
MK03-5459	KJM-118	1848	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.47	1	SBIY	109.54	0
MK03-5460	KJM-119	1898	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	13.94	1	SBIY	127.89	0
MK03-5461	KJM-120	2052	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	1.22	1	SBIY	100	0
MK03-5462	KJM-121	2101	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.02	1	SBIY	91.22	0
MK03-5463	KJM-122	2102	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	13.94	1	SBIY	104.73	0
MK03-5464	KJM-123	2214	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.19	1	SBIY	95.23	0
MK03-5465	KJM-124	2218	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	1.76	1	SBIY	85.1	0
MK03-5466	KJM-125	2231	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	13.15	1	SBIY	130.89	0
MK03-5467	KJM-126	2275	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	11.41	1	SBIY	111.58	0
MK03-5468	KJM-127	2297	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.11	1	SBIY	102.12	0
MK03-5469	KJM-128	2314	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.96	1	SBIY	81.44	0
MK03-5470	KJM-129	2345	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.71	1	SBIY	123.14	0
MK03-5471	KJM-130	2348	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	23.28	1	WDTN	129.67	0
MK03-5472	KJM-131	2358	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.76	1	SBIY	97.52	0
MK03-5473	KJM-132	2373	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.25	1	SBIY	114.24	0
MK03-5474	KJM-133	2405	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	11.04	1	SBIY	120.44	0
MK03-5475	KJM-134	2427	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	7.37	1	SBIY	84.25	0
MK03-5476	KJM-135	2437	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	17.75	1	SBIY	125.35	0
MK03-5477	KJM-136	2473	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	18.16	1	SBIY	133.45	0
MK03-5478	KJM-137	2494	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.17	1	SBIY	60.73	0
MK03-5479	KJM-138	2537	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.44	1	SBIY	116.3	0
MK03-5480	KJM-139	2601	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	19.74	1	SBIY	99.28	0
MK03-5481	KJM-140	2622	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	13.77	1	SBIY	104.12	0

研究室年間通番	分析番号	遺物番号	推定産地	判別図判別群	判別分析					
					第1候補産地			第2候補産地		
					判別群	距離	確率	判別群	距離	確率
MK03-5482	KJM-141	2754	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	8.46	1	SBIY	106.09	0
MK03-5483	KJM-142	2761	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.73	1	SBIY	82.08	0
MK03-5484	KJM-143	2766	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.21	1	SBIY	96.62	0
MK03-5485	KJM-144	2770	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	18.64	1	SBIY	97.12	0
MK03-5486	KJM-145	2816	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.9	1	SBIY	71.3	0
MK03-5487	KJM-146	2817	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.86	1	SBIY	92.15	0
MK03-5488	KJM-147	2825	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	0.71	1	SBIY	90.83	0
MK03-5489	KJM-148	2967	和田鷹山群	WDTY	WDTY	2.02	1	WDHY	21.28	0
MK03-5490	KJM-149	2978	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	9.87	1	SBIY	129.57	0
MK03-5491	KJM-150	3014	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	5.61	1	SBIY	124.5	0
MK03-5492	KJM-151	3038	和田鷹山群	WDTY	WDTY	5.74	1	WDHY	23.57	0
MK03-5493	KJM-152	3113	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	3.92	1	SBIY	101.69	0
MK03-5494	KJM-153	3364	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.15	1	SBIY	99.21	0
MK03-5495	KJM-154	3439	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	12.98	1	SBIY	115.14	0
MK03-5496	KJM-155	3490	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	17.85	1	SBIY	121.16	0
MK03-5497	KJM-156	3555	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.41	1	SBIY	98.82	0
MK03-5498	KJM-157	3791	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.39	1	SBIY	111.11	0
MK03-5499	KJM-158	3921	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	5.78	1	SBIY	102.12	0
MK03-5500	KJM-159	3940	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.55	1	SBIY	92.22	0
MK03-5501	KJM-160	3950	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	5.47	1	SBIY	77.68	0
MK03-5502	KJM-161	3985	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	1.37	1	SBIY	86.61	0
MK03-5503	KJM-162	4017	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	7.72	1	SBIY	116.77	0
MK03-5504	KJM-163	4188	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	1.36	1	SBIY	95.27	0
MK03-5505	KJM-164	4406	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	5.88	1	SBIY	116.82	0
MK03-5506	KJM-165	4410	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	17.31	1	SBIY	117.5	0
MK03-5507	KJM-166	4511	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10	1	SBIY	89.91	0
MK03-5508	KJM-167	4562	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.75	1	SBIY	115.3	0
MK03-5509	KJM-168	4637	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.54	1	SBIY	100.95	0
MK03-5510	KJM-169	4749	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	17.72	1	SBIY	109.71	0
MK03-5511	KJM-170	4757	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.54	1	SBIY	109.81	0
MK03-5512	KJM-171	4773	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.57	1	SBIY	89.75	0
MK03-5513	KJM-172	4810	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	5.8	1	SBIY	63.57	0
MK03-5514	KJM-173	4851	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	9.73	1	SBIY	102.18	0
MK03-5515	KJM-174	4860	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	17.88	1	SBIY	104.73	0
MK03-5516	KJM-175	4872	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	18.33	1	SBIY	126.98	0
MK03-5517	KJM-176	4954	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.6	1	SBIY	70.17	0
MK03-5518	KJM-177	4970	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	5.82	1	SBIY	83.67	0
MK03-5519	KJM-178	4982	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.43	1	SBIY	134.71	0
MK03-5520	KJM-179	4985	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.67	1	SBIY	64.16	0
MK03-5521	KJM-180	5039	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	8.56	1	SBIY	74.5	0
MK03-5522	KJM-181	5074	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	13.55	1	SBIY	81.81	0
MK03-5523	KJM-182	5087	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.5	1	SBIY	95.77	0
MK03-5524	KJM-183	5105	推定不可	推定不可	推定不可			推定不可		
MK03-5525	KJM-184	5347	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.87	1	SBIY	68.06	0
MK03-5526	KJM-185	5413	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	4.06	1	SBIY	107.83	0
MK03-5527	KJM-186	5491	和田鷹山群	WDTY	WDTY	6.75	0.9521	WDHY	10.3	0.0479
MK03-5528	KJM-187	5495	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	6.12	1	SBIY	105.08	0
MK03-5529	KJM-188	5497	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	3	1	SBIY	69.65	0
MK03-5530	KJM-189	5664	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.52	1	SBIY	102.81	0
MK03-5531	KJM-190	5832	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	7.63	1	SBIY	87.32	0
MK03-5532	KJM-191	5802	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	17.03	1	SBIY	123.44	0
MK03-5533	KJM-192	5846	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	1.51	1	SBIY	77.31	0
MK03-5534	KJM-193	5851	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	14.45	1	SBIY	136.63	0
MK03-5535	KJM-194	5853	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	11.7	1	SBIY	103.54	0
MK03-5536	KJM-195	6477	和田鷹山群	WDTY	WDTY	9.17	0.9986	WDHY	19.91	0.0014
MK03-5537	KJM-196	7619	和田小深沢群	WDKB	WDKB	10.82	0.9999	WDTK	28.85	0.0001
MK03-5538	KJM-197	6197	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	2.82	1	SBIY	87.04	0
MK03-5539	KJM-198	7050	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	10.49	1	SBIY	72.76	0
MK03-5540	KJM-199	4406	諏訪星ヶ台群	SWHD	SWHD	16.32	1	SBIY	100.07	0

推定結果表の見方

右側の表

判別図判別群：判別図法によって推定された産地

判別分析と結果が異なるときは"＊"をつけて示す。

判別分析：第1候補産地…判別分析により推定された産地の第1候補

第2候補産地…判別分析により推定された産地の第2候補

判別群　候補産地記号

→　判別図法による産地と通常は一致する。

距離　試料から候補産地までのマハラノビス距離

→　値が小さいほど候補産地と類似性が高い。

確率　試料が候補産地に属する確率

→　1に近いほど類似性が高い。

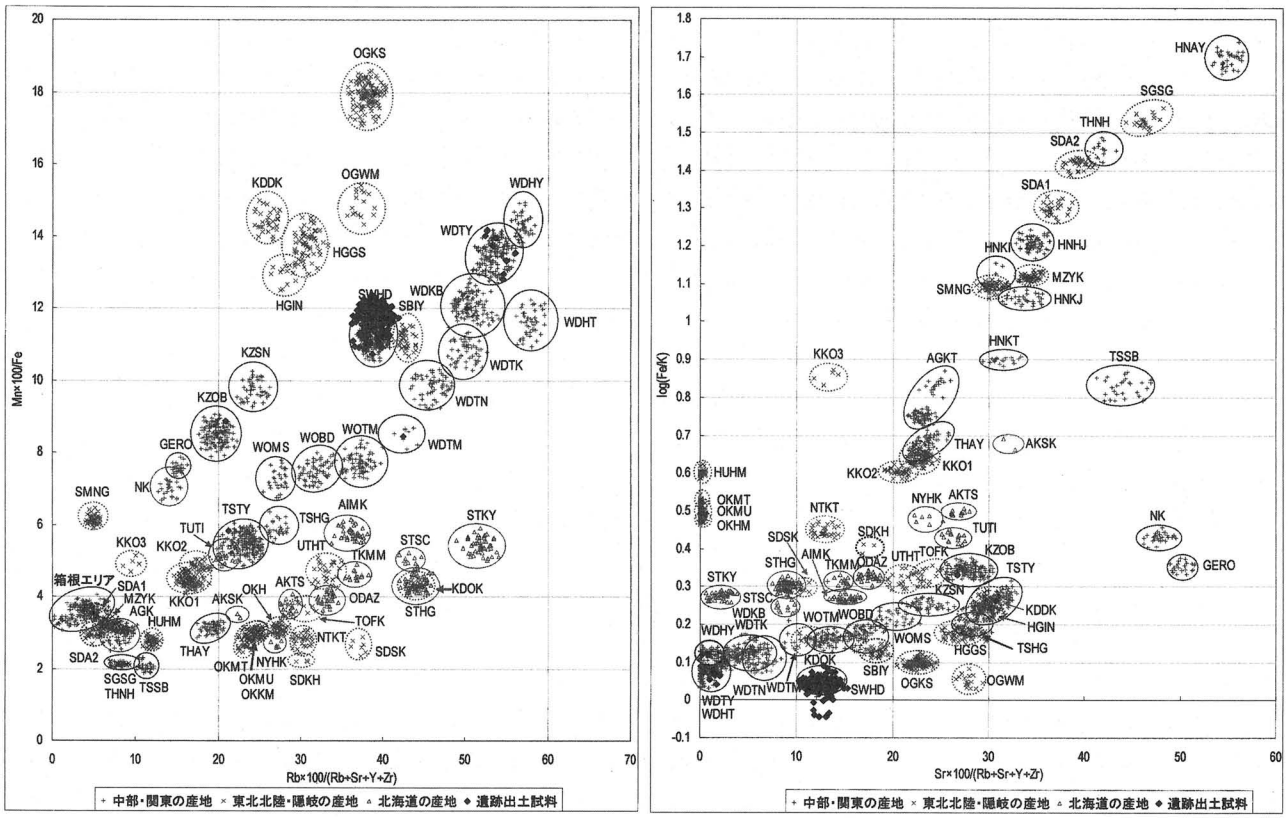


図10　黒曜石産地推定判別図

表９　上条宮久保遺跡出土黒曜石産地組成表

エリア	判別群	記号	試料数	%
和田(WO)	ブドウ沢	WOBD	0	0
	牧ヶ沢	WOMS	0	0
	高松沢	WOTM	0	0
和田(WD)	芙蓉ライト	WDHY	0	0
	鷹山	WDTY	9	4.57
	小深沢	WDKB	1	0.51
	土屋橋北	WDTK	0	0
	土屋橋西	WDTN	0	0
	土屋橋南	WDTM	1	0.51
	古峠	WDHT	0	0
諏訪	星ヶ台	SWHD	184	93.4
蓼科	冷山	TSTY	1	0.51
	双子山	TSHG	0	0
	擂鉢山	TSSB	0	0
天城	柏峠1	AGKT	0	0
箱根	畑宿	HNHJ	0	0
	鍛冶屋	HNKJ	0	0
	黒岩橋	HNKI	0	0
	上多賀	HNKT	0	0
	芦ノ湯	HNAY	0	0
神津島	恩馳島	KZOB	1	0.51
	砂糠崎	KZSN	0	0
高原山	甘湯沢	THAY	0	0
	七尋沢	THNH	0	0
新津	金津	NTKT	0	0
新発田	板山	SBIY	0	0
深浦	八森山	HUHM	0	0
木造	出来島	KDDK	0	0
男鹿	金ヶ崎	OGKS	0	0
	脇本	OGWM	0	0
羽黒	月山	HGGS	0	0
	今野川	HGIN	0	0

エリア	判別群	記号	試料数	%
北上川	折居1群	KKO1	0	0
	折居2群	KKO2	0	0
	折居3群	KKO3	0	0
宮崎	湯ノ倉	MZYK	0	0
仙台	秋保1群	SDA1	0	0
	秋保2群	SDA2	0	0
色麻	根岸	SMNG	0	0
塩竈	塩竈港群	SGSG	0	0
小泊	折腰内	KDOK	0	0
魚津	草月上野	UTHT	0	0
高岡	二上山	TOFK	0	0
佐渡	真光寺	SDSK	0	0
	金井二ッ坂	SDKH	0	0
隠岐	久見	OKHM	0	0
	岬地区	OKMT	0	0
	箕浦	OKMU	0	0
白滝	8号沢	STHG	0	0
	黒曜の沢	STKY	0	0
	赤石山頂	STSC	0	0
赤井川	曲川	AIMK	0	0
豊浦	豊泉	TUTI	0	0
置戸	安住	ODAZ	0	0
十勝	三股	TKMM	0	0
名寄	布川	NYHA	0	0
旭川	高砂台	AKTS	0	0
	春光台	AKSK	0	0
不明産地1	NK	NK	0	0
下呂石		GERO	0	0
合計			197	100.01

不可など	2	
総計	199	

第５章　調査の成果と課題

今回の調査で、縄文時代中期中葉～後葉の竪穴住居跡6軒、集石土坑1基、屋外埋甕1基、土坑10基、時期不明の溝１条が発見された。出土した遺物は縄文時代前期初頭・中期初頭～後期初頭の土器・石器、平安時代の土師器、近世の古銭である。

以下、特筆すべき点を述べていく。なお、縄文時代中期後半の時期については、櫛原氏の時期区分（櫛原1999）を参考にした。

１．遺構の変遷について

本遺跡は台地の傾斜地にできた平坦面に作られた小規模な集落である。今回の調査区は、農道整備に伴うもので東西に細長く集落全体を調査したわけではないが、その変遷を見ていきたい（第43・44図）。

○五領ヶ台式期

1号集石土坑が調査区の中央やや西寄りにある。それ以外は発見されていない。調査区外に該期の遺構が存在すると思われるが、出土土器も少なくその数はあまり多くないであろう。

○井戸尻式期

中期中葉の遺構は発見されず、井戸尻式期になり調査区中央やや西寄りに４号住・５号住が、東側に４号土坑が作られる。後述するが、井戸尻式期でも終末にあたるものと思われる。遺物出土量も多く、この時期から安定的に集落が営まれたと考えられる。

○曽利Ⅰ式期

調査区中央に17号土坑と１号屋外埋甕がある。住居跡は確認できない。遺物出土量も比較的多いので、周辺に住居跡が存在するであろう。

○曽利Ⅱａ式期

調査区中央とやや東寄りに２号住と３号住が展開する。土坑は確認できなかった。遺物出土量も多く、集落の最盛期といえるであろう。

○曽利Ⅱｂ式期

調査区東側に1号住があるのみで、土坑は確認できなかった。遺物出土量は多いので、周辺に遺構が存在すると思われる。

○曽利Ⅳ式期

調査区中央やや西寄りに８号・11号・16号・18号土坑がある。かつて住居跡が存在したところに作られている。住居跡は確認できなかった。遺物出土量が多いので周辺に住居跡があるであろう。

○曽利Ⅴ式期

調査区中央やや東寄りに６号住と９号土坑がある。遺物出土量が少なく調査区外の遺構も多くはないであろう。

今回の調査において、以上のような変遷をたどる。遺構は確認できなかったが、住居覆土及び遺構外から前期初頭のものと考えられる繊維土器がわずかながら出土している。調査区外に前期初頭の遺構が発見される可能性もあり、その時期から生活の痕跡が残されていったであろう。

その後、前期後半では遺物・遺構とも確認できなかったので、この土地は利用されなくなっていくが、五領ヶ台式期に再び生活の痕跡が残される。集石土坑１基のみなので、継続的に定住した様子はなく、キャンプ地などの一時的に生活した場所といえよう。

五領ヶ台式期以降の中期中葉では遺構が確認できない。遺物出土量も少なく、調査区外に遺構の存在する可能性もあるが、それほど多くないと思われる。井戸尻式終末期になり住居が作られ始め、集落が安定的に継続していく。今回の調査結果から本遺跡の集落の始まりは、住居跡が確認できる井戸尻式終末期となる。

曽利Ⅰ式期ではまた遺構が少なくなるが、曽利Ⅱａ式期では住居が作られ、遺物量が増大している。集落の最盛期であると考えてよいであろう。曽利Ⅱｂ式期では住居が減り、曽利Ⅲ式期では遺構が確認できず、曽利Ⅳ式期で土坑数基、曽利Ⅴ式期で再び住居が現れてくる。それ以降の時期の遺構は確認できず、中期末で集落が断絶したと考えられる。

第７表の出土土器の内訳を見ると、一番多く出土しているのは無紋のものであるが、それに次いで縄文地紋のものが多く出土し、綾杉文地紋がそれに続く。それぞれ曽利Ⅱ式とⅣ式に多い地紋であるので、その時期に生活活動が盛んであったと思われる。

遺構数や遺物出土量から考えると、本遺跡の集落は曽利Ⅱａ式期が最盛期で、井戸尻式終末期がそれに続く。それ以外の時期は比較的低調であり、中期後半通して、一部断絶する時期はあるが、小規模な集落であったといえる。

遺物の分布状況については第37図を参照されたい。住居跡を中心とした範囲に数多く出土している。住居跡以外では４号土坑周辺や２号住の北東部、４号住の北西側の北壁周辺に分布のまとまる箇所があり、一部住居跡等の遺構があった可能性も考えられる。調査区西側の傾斜が強くなり始める所にも、比較的多くの遺物が出土している。事前の試掘調査ではこれより西側では遺構が確認できず遺物も数える程度であったので、これらの遺物は北側からの流れ込みと思われ、調査区外の遺構の範囲を

考えるうえで重要である。

2．縄文中期後半の土器について

今回の調査では、遺構内外から縄文時代中期中葉～後葉の土器が数多く出土した。ここでは、該期の土器の変遷を追っていきたい（第45・46図）。なお、時期区分については櫛原氏の区分（櫛原1999）を参考にした。

○１期

井戸尻式終末期である。主に５号住・４号住・４号土坑から出土している。口縁部にW字状の隆線をもつ楕円区画文土器が多い。楕円区画は、大きさにより段数が異なる。５住２・７の条線は棒状工具または半截竹管外皮による１本引きの条線であり、次の曽利Ⅰ式に続いていく。浅鉢形土器や把手の付く土器は、出土位置がバラバラで曽利式期には置けないものをこの時期に入れた。よってあるものは少し時期が遡る可能性もある。

○２期

曽利Ⅰ式期である。条線地紋で隆線上に半截竹管内皮による押し引き文が施されている。外埋１や17土１は口縁部に渦巻文等の文様をもつもので、曽利Ⅰ式でも古い段階のものであろう。胴部のモチーフは垂下するものが多く、U字状になるものは４住11だけである。

○３期

曽利Ⅱａ式期である。主に２号住・３号住・４号住から出土している。地紋には条線のもの（３住１・３・５・６、４住12・13）と縄文のもの（２住１・13、３住２・14、４住16・17・18、外９）がある。条線は櫛歯状工具により施文され、比較的浅く細かい。

４住12・17・18、２住１・13がX字状把手付深鉢で３住１もその可能性がある。胴部モチーフは、U字状のもの（２住13）、U字状を基本に垂下文と連結するもの（２住１、４住12）、対向する逆U字状文があるもの（３住１）がある。把手の数は２住１が４個であるが、それ以外は４個以上である。

口縁つなぎ文の土器は３住３、外９であり、１本または２本隆線で表されたつなぎ文の上下幅は狭く、内側には地紋が施されている。４住23は加曽利Ｅ２式であるが、供伴している４号住の土器が該期のものが多いので、この時期に入れておく。

○４期

曽利Ⅱｂ式期である。主に１号住と３号住から多く出土している。地紋は縄文のもの（１住１・２・３、３住15・18・23・24、４住20）と刺突文のもの（１住10、３住25）とがある。口縁つなぎ文土器は、渦巻つなぎ弧文が多く、隆線上に沈線を引いて２本隆線のように見せている（１住２・10、３住18、４住20）。X字状把手付深鉢は、幅広い隆線上に半截竹管内皮を引くことで複数の隆線があるように見せている。胴部モチーフは垂下文とU字状文がつながり片方の端に渦が巻くものである（３住24・25）。

３住33は連弧文土器でこの時期に入れたが、３号住からは前段階の曽利Ⅱａ式期の土器も数多く出土しているので、そちらになる可能性もある。

○５期

曽利Ⅲ式期である。比較的出土量は少ない。口縁肥厚帯土器（外12）、斜行文土器（１住17）壷形土器（１住16、２住14、３住32）がある。１住17は、地紋が櫛歯状工具による条線と細いヘラ状工具による１本引き条線とが併存する。口縁部の斜行文が比較的縦方向になっていること、斜行文が頸部文様帯にまで及び明らかに作りが雑になっていること、胴部の波状粘土紐が垂下するだけで簡略化されていること、底部が小さくなっていることなどから、この時期と考えた。

○６期

曽利Ⅳ式期である。主に１号住や土坑から出土している。出土量は多い。そのほとんどが綾杉文地紋（１住23・24・25、２住15、８土１、11土１、16土１）であるが、縦位条線のもの（18土１、１住21・27）や縄文のもの（１住30、４住24・25）もある。１住28は条線と綾杉文の中間と言えようか。地紋などにより２段階に時期が分かれる（櫛原1999、今福1999）可能性があるが、土器全体の様子が把握できないものも多いので、ここでは分けなかった。

口縁部文様帯が省略されている土器（１住23・24・25、２住15、８土１、16土１）が多いが、口縁部文様帯のあるものは隆線により弧線文が施されるもの（１住30、４住24・25、11土１）が多い。１住29は加曽利Ｅ３式であるが、供伴する４号住の土器が該期に多いので、この時期に入れてある。

○７期

曽利Ⅴａ式期である。地紋がハの字状文のもの（４住28、９土５）や櫛歯状工具によるハの字状文に近いもの（４住26）がある。１住31の地紋は綾杉文が崩れているものであるが、器形がほぼ直線的に広がることや、口縁部直下に沈線や隆線がないことなどからこの時期に入れてある。９土６は加曽利Ｅ３式であるが、９土５と供伴しているのでこの時期のものと考えた。

○８期

曽利Ⅴｂ式である。地紋は雑なハの字状文（１住32、外14）や櫛歯状工具によるハの字状文（４住27、６住２）、縄文のもの（６住１）などがある。６住１の縄文は縦位に転がして施文されている。口縁部には２本沈線による

弧線文が施され、弧線同士が接するところから垂下文が下がる（１住32、６住１、外13）。４住27は弧線の途中から垂下文が下がる。６住２は楕円文である。外15は微隆線をもつ加曽利Ｅ４式で、供伴関係は不明であるが、この時期においた。

以上が本遺跡における中期後半の土器変遷であるが、1期（井戸尻式終末期）の楕円区画文土器や８期（曽利Ｖｂ式期）の弧線文を持つ土器が比較的まとまって出土したことが特徴といえよう。また、残りは悪く全体像が把握できるものは少ないが、Ｘ字状把手付深鉢が比較的多く出土している。

図示したものでは、１期（井戸尻式終末期）、３期（曽利Ⅱａ式期）、４期（曽利Ⅱｂ式期）、６期（曽利Ⅳ式期）が多く、２期（曽利Ⅰ式期）、５期（曽利Ⅲ式期）、７期（曽利Ｖａ式期）、８期（曽利Ｖｂ式期）は比較的少ない。

３．周辺の縄文時代中期後半の遺跡について

本遺跡の周辺では、縄文時代中期後半の集落が数多く調査されている（第４図参照）。

本遺跡の南西約600m離れた所に酒呑場遺跡がある。現在山梨県酪農試験場地内にあり、縄文時代前期から後期にかけての住居跡が200軒以上発見されている大集落跡であり、八ヶ岳南麓における拠点的な集落の１つである（野代1997、保坂1997・1998、保坂他2003、小宮山1996）。

縄文時代中期後半の住居跡は、井戸尻式期を含めると、井戸尻式期が35軒、曽利式期が38軒である。その中で時期の特定できるものは、井戸尻Ⅰ式期２軒、井戸尻Ⅱ式期６軒、井戸尻Ⅲ式期19軒、曽利Ⅰ式期６軒、曽利Ⅱ式期５軒、曽利Ⅲ式期８軒、曽利Ⅳ式期９軒、曽利Ⅴ式期６軒である。井戸尻Ⅲ式期が突出して住居数が多く、他の時期も安定して集落が存続していることが分かる。

酒呑場遺跡の住居変遷を全時期で見ると次のようになる。前期前半の中越式期に住居が作られ始め、諸磯ｂ式期で大規模な集落が出現する。中期になり五領ヶ台式期～井戸尻式期において、諸磯ｂ式期の住居分布とは異なる場所で環状集落ができる。曽利式期になり再び集落の場所が移動し、後期初頭の称名寺式期を最後に集落が消滅していく。その中で井戸尻式期～曽利式期は、住居数が急激に増加し最盛期を迎えた環状集落が消え、次第に集落が縮小・減少していく時期にあたると言える。

本遺跡から東へ約800m離れた隣の台地上には、段道遺跡がある。段道遺跡は縄文時代中期後半の住居跡６軒、配石遺構１基、屋外埋甕１基などが発見されている（長谷川2004）。住居跡の時期の内訳は、曽利Ⅱ式期３軒、曽利Ⅲ式期１軒、曽利Ⅳ式期１軒、曽利Ⅴ式期１軒である。道路建設に伴う発掘調査であったため集落の全体の様相ははっきりとしないが、曽利Ⅱ式期に集落が出現し、曽利Ⅴ式期まで存続している。住居数や分布状況を見ると小規模な集落であるが、中期後半を通して集落は継続している。

本遺跡から西に約1.8km離れた所に清春白樺美術館南遺跡がある。酒呑場遺跡とは約１kmの距離で、大深沢川の浸食による大きな河谷を挟んでいる。住居跡は７軒発見され、どれも中期後半のものである（村松2003）。時期の確定できるものは、井戸尻式期２軒、曽利Ⅰ式期３軒であり、比較的短期間で集落が消滅している。出土土器も井戸尻式～曽利Ⅰ式が圧倒的に多く、曽利Ⅱ式以降の土器はわずかしか出土していないので、調査区外の曽利Ⅱ式以降の遺構も少ないと思われる。

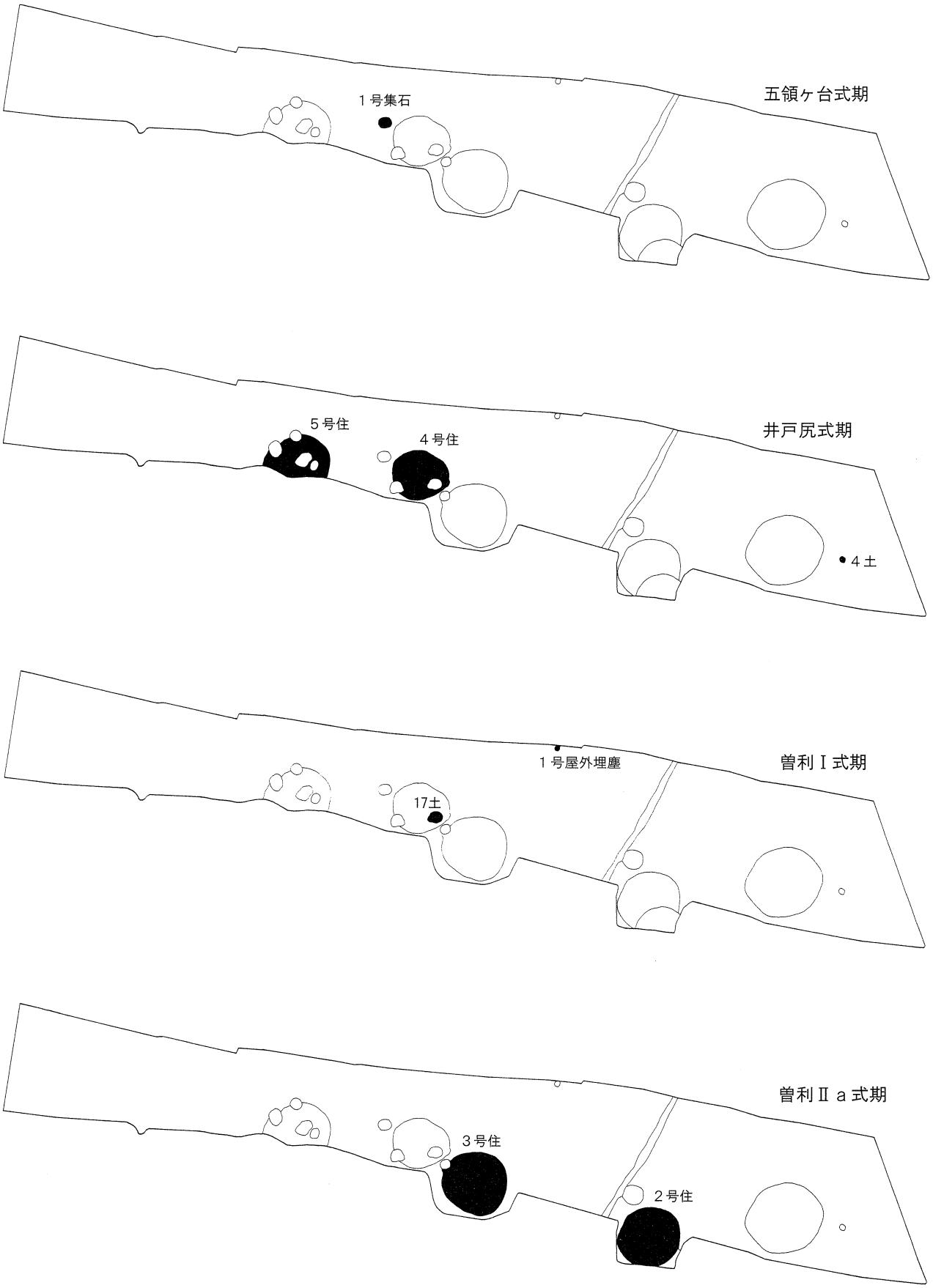
清春白樺美術館南遺跡から北へ800mの所に新宿区健康村遺跡があり、諸磯ｃ式期の住居跡１軒、五領ヶ台式期の伏甕１基、曽利Ⅱ式期の埋甕１基、曽利Ⅲ式期の住居跡１軒が発見されている（板倉1994）。

本遺跡は、中期後半の住居跡が６軒あり、その内訳は井戸尻式期２軒、曽利Ⅱ式期３軒、曽利Ⅴ式期１軒である。断続的ではあるが、井戸尻式期から曽利Ⅴ式期まで集落が続いている。

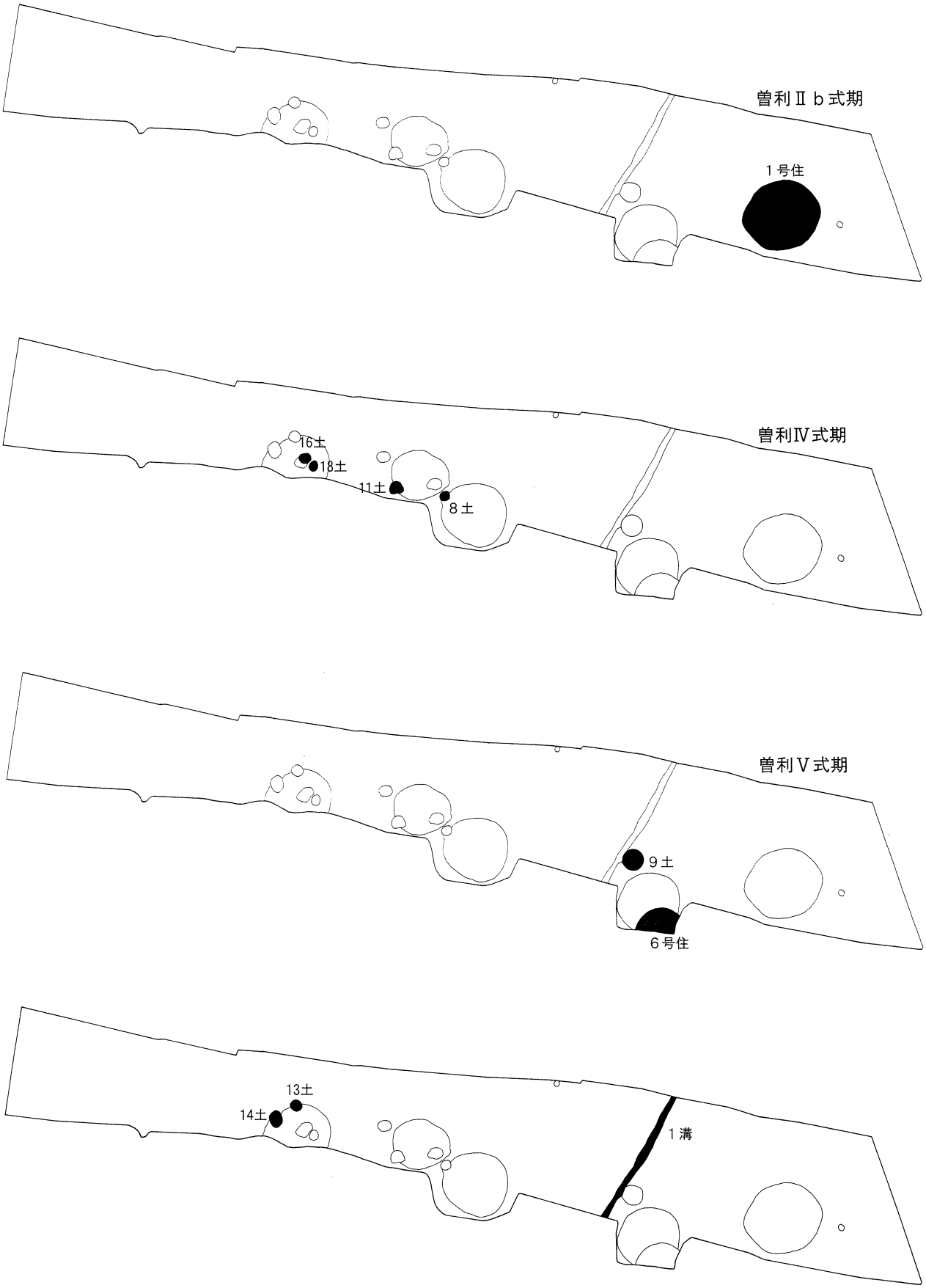
以上の調査事例を基に、本遺跡周辺の集落の様相を見てみると以下のようになる。

酒呑場遺跡に前期後半の諸磯ｂ式期から大規模な集落が営まれ、この周辺の拠点的集落となった。中期になり環状集落に発展し住居数が増加していき、五領ヶ台式期～井戸尻式期まではそのまま推移していく。周辺の遺跡からもその時期の住居は確認されていない。井戸尻式終末期になると、酒呑場遺跡では住居数が急増し、その台地だけでは収まり切れなくなったのであろうか、酒呑場遺跡の東側にある本遺跡や、西側にある清春白樺美術館南遺跡など周辺に集落が拡散していった。曽利Ⅱ式期になると、西側では清春白樺美術館南遺跡の集落が減少・消滅する。新宿区健康村遺跡では集落が出現するが曽利Ⅲ式期を最後に継続しない。一方、東側の台地では本遺跡では集落が継続し、さらに東側に段道遺跡のように新たに出現する集落もあった。それらの集落は中期末の曽利Ⅴ式期や後期初頭まで続き、それ以降消滅していく。拡散した集落も全て長期間存続するのではなく、消滅するものやその後一時的に出現するものもあり、各集落によってその在り方が様々であることが分かる。

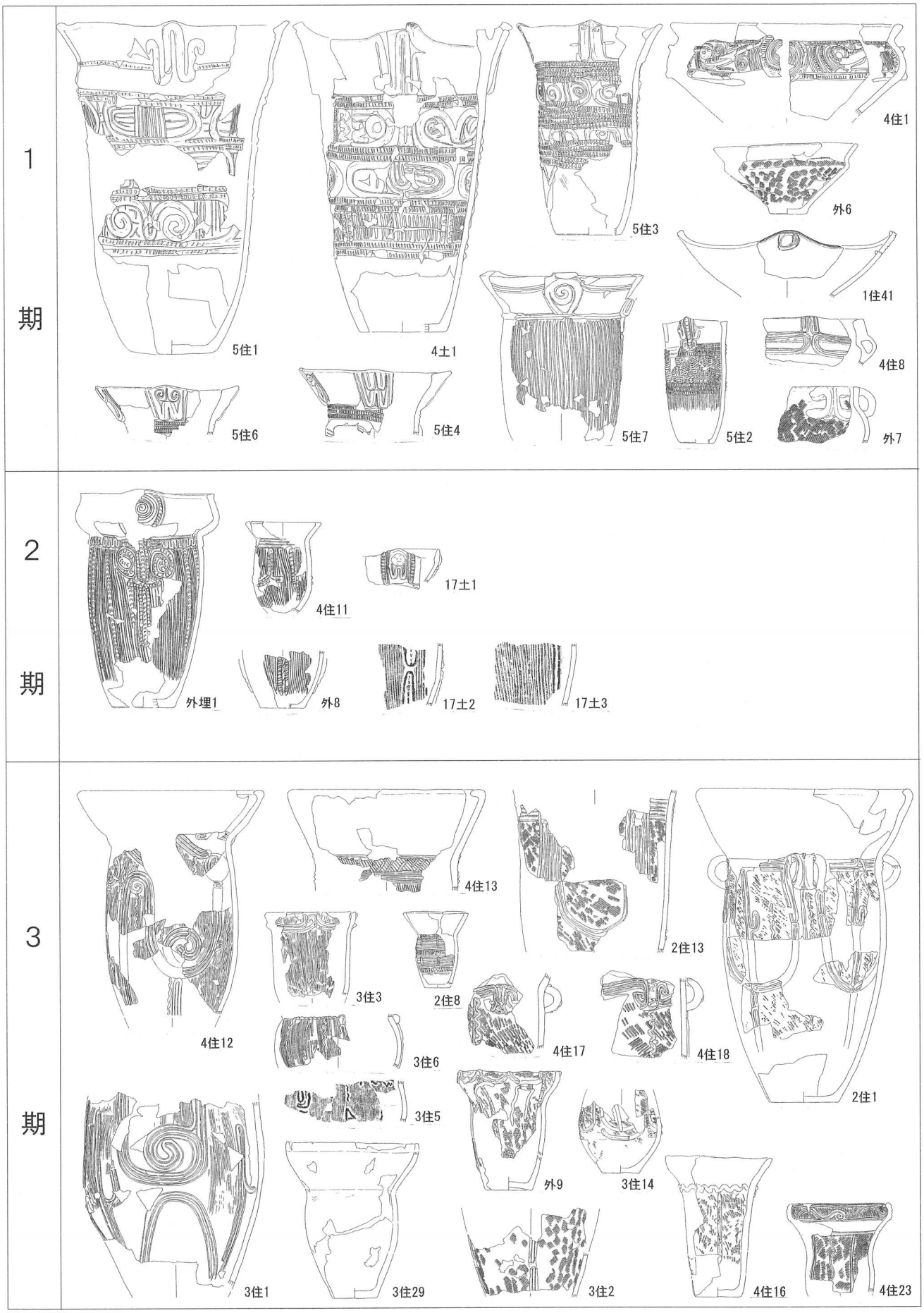
酒呑場遺跡周辺以外では、長坂インターチェンジ付近にある柳坪Ａ・Ｂ遺跡周辺の地域が類似している。柳坪Ａ・Ｂ遺跡では、Ａ遺跡が谷部を挟んで西側に、Ｂ遺跡が東側に集落が展開している。Ａ遺跡には中期前半から



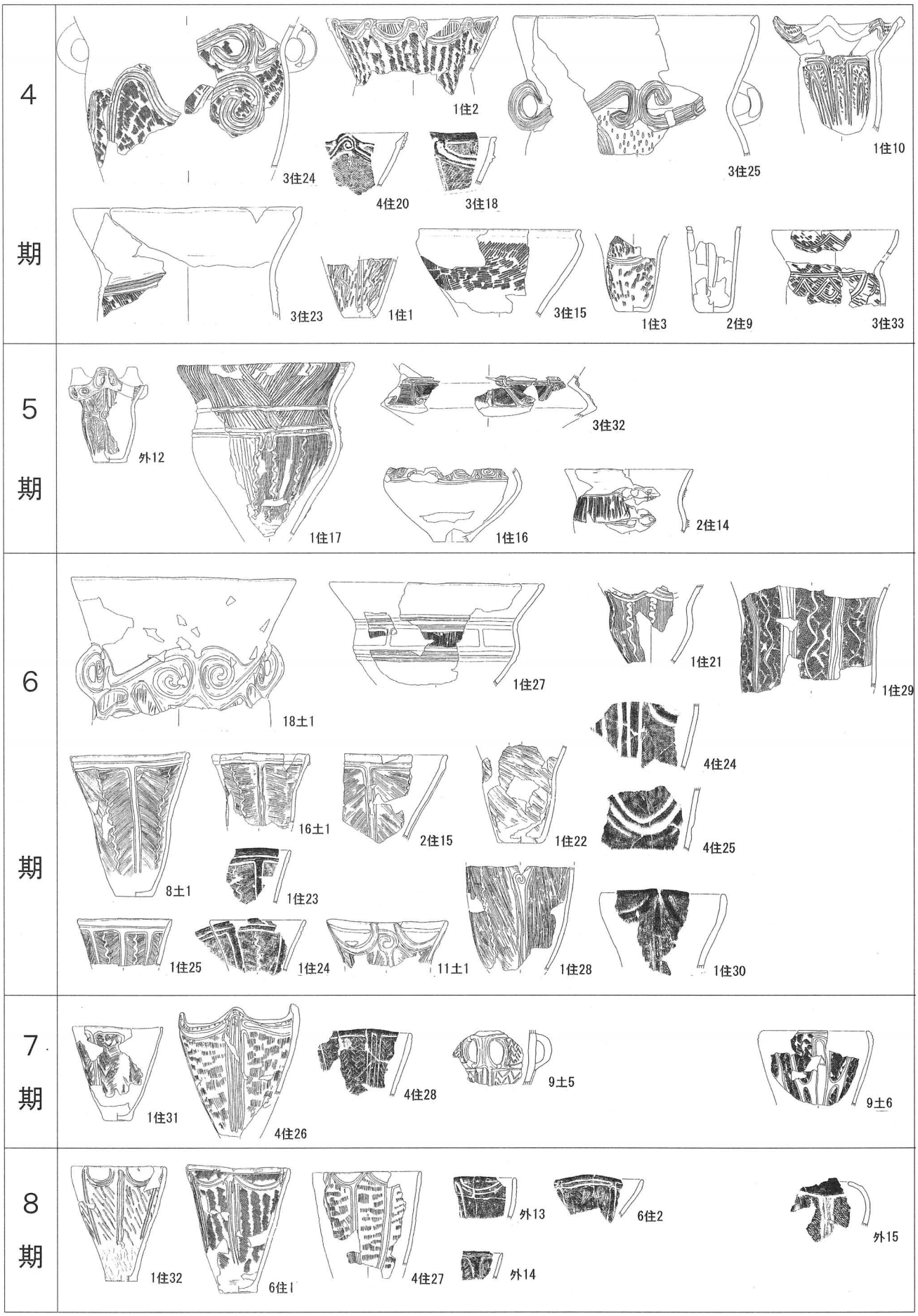
第43図　遺構変遷図①



第44図　遺構変遷図②



第45図　縄文中期後半の土器変遷図①



第46図　縄文中期後半の土器変遷図②

集落が営まれており、中期後半まで続いていく。B遺跡は中期後半から集落が出現し始めるので、A遺跡の集落から拡大・分散したものと考えられている（末木1972、櫛原2002）。ここでも曽利式期に集落が広がっていくようである。

八ヶ岳南麓では、曽利式期に集落が増加する傾向が知られていた（日本考古学協会1984）。今回の調査は、曽利式期に集落が拡散・増加していく様子を、拠点的集落を中心とした半径約1.5kmの狭い範囲で確認することができ、なおかつ、大規模集落と小規模集落で比較できる地域の１遺跡として重要な調査事例となった。

参考文献

小宮山隆1996『酒呑場遺跡Ｇ区』長坂町教育委員会
小宮山隆1997「６長坂上条遺跡」『八ヶ岳考古』平成８年度年報　北巨摩市町村文化財担当者会
長谷川誠2004『段道遺跡』長坂町教育委員会
長谷川誠2004『蟻塚遺跡』長坂町教育委員会
村松佳幸2003『清春白樺美術館南遺跡』長坂町教育委員会
野代幸和1997『酒呑場遺跡（第１・２次）』(遺構編）山梨県教育委員会
保坂康夫他1997『酒呑場遺跡（第３次）』(遺構編－前編）山梨県教育委員会
保坂康夫他1998『酒呑場遺跡（第３次）』(遺構編－後編）山梨県教育委員会
保坂康夫他2003『酒呑場遺跡（第４次）』山梨県教育委員会
保坂康夫他2005『酒呑場遺跡（第１～３次）』(遺物編）山梨県教育委員会
大山柏他1941「山梨県日野春村長坂上条発掘調査報告」『史前学雑誌』13－３史前学会
長坂町誌編纂委員会1990『長坂町誌』上・下巻　長坂町
山梨県1999『山梨県史』資料編２　原始・古代２　考古（遺構・遺物）　山梨日日新聞社
板倉歓之1994『健康村遺跡』新宿区区民健康村遺跡調査団
保坂和博2003『原町農業高校前（下原）遺跡（第１次）』山梨県教育委員会
田口明子2004『原町農業高校前（下原）遺跡（第３次）』山梨県教育委員会
三田村美彦2005『原町農業高校前遺跡（第２次）』山梨県教育委員会
櫛原功一1993「曽利Ⅰ式土器の再検討－山梨県大泉村姥神遺跡の資料をもとに－」『縄文時代』4　縄文時代文化研究会
櫛原功一1997『社口遺跡第３次調査報告書』高根町教育委員会・社口遺跡発掘調査団
櫛原功一1999「曽利式土器の編年私案」『山梨考古学論集』Ⅳ　山梨県考古学協会
櫛原功一2002ａ「曽利式土器の一様相―結節縄文をもつ土器を中心に―」『山梨県考古学会誌』13　山梨県考古学協会
櫛原功一2002ｂ『柳坪北遺跡』柳坪北遺跡発掘調査会
米田明訓1978「曽利式土器編年の基礎的把握」『長野県考古学会誌』30　長野県考古学会
米田明訓1986『柳坪遺跡』山梨県教育委員会
今福利恵1999「第2章山梨県の考古学編年　2縄文時代の編年　(8) 中期中葉（勝坂式土器)」・「同章　(9) 中期後半（曽利式土器)」『山梨県史』資料編２ 原始・古代２ 考古（遺構・遺物）山梨日日新聞社
末木　健1981「曾利式土器」『縄文文化の研究』4　雄山閣出版
末木　健1988「曾利式土器様式」『縄文土器大観』3　中期Ⅱ　小学館
佐野　隆1997「曽利式土器終末期の編年について」『八ヶ岳考古』平成8年度年報　北巨摩市町村文化財担当社会
伊藤公明1998「Ｘ字状把手付大型深鉢形土器の展開―八ヶ岳西南麓を中心として―」『八ヶ岳考古』平成9年度年報　北巨摩市町村文化財担当者会
平山惠一2000「山梨県における縄文時代中期終末の土器様相－曽利式編年と加曽利Ｅ式編年の対比から－」『八ヶ岳考古　平成11年度年報』北巨摩市町村文化財担当者会
北巨摩市町村文化財担当社会2003「北巨摩地域の曽利式土器（前篇)」『八ヶ岳考古』平成14年度年報　北巨摩市町村文化財担当社会
北巨摩市町村文化財担当社会2004「北巨摩地域の曽利式土器（後篇)」『八ヶ岳考古』平成15年度年報　北巨摩市町村文化財担当社会
日本考古学協会1984『シンポジウム縄文時代集落の変遷』日本考古学協会昭和59年度大会資料
小坂隆司2001「集石遺構」『山梨県考古学協会誌』12　山梨県考古学協会
小薬一夫1999「遺構研究　集石遺構」『縄文時代』10　第３分冊　縄文時代文化研究会
保坂康夫2004「礫群から集石へ－「詰める」から「覆う」調理法へ－」『山下秀樹氏追悼考古論集』山下秀樹氏追悼論文集刊行会

図　版

調査区全景（東から）

調査区全景（真上から）

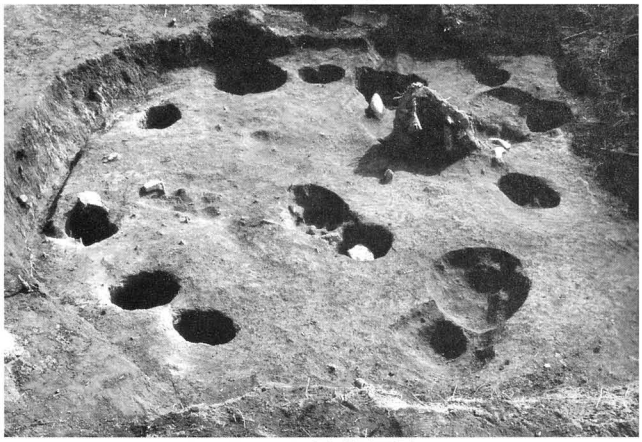
図版２

１号住居跡

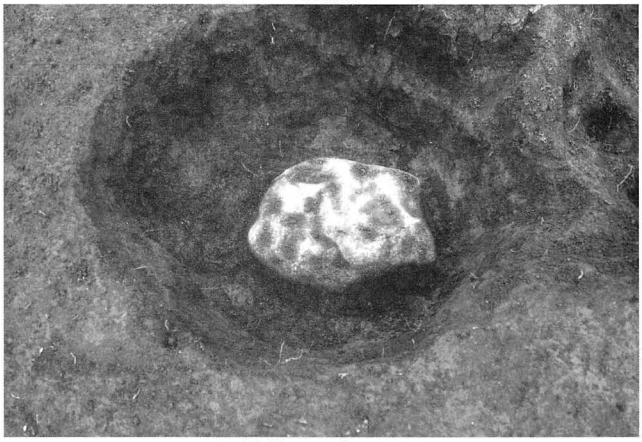
１号住炉跡

１号住埋甕

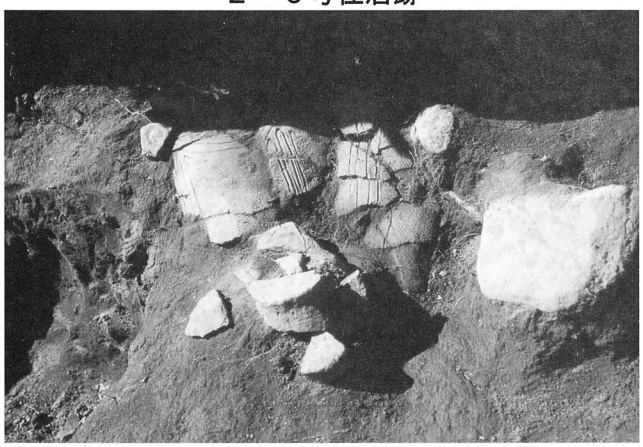
１号住　遺物出土状況



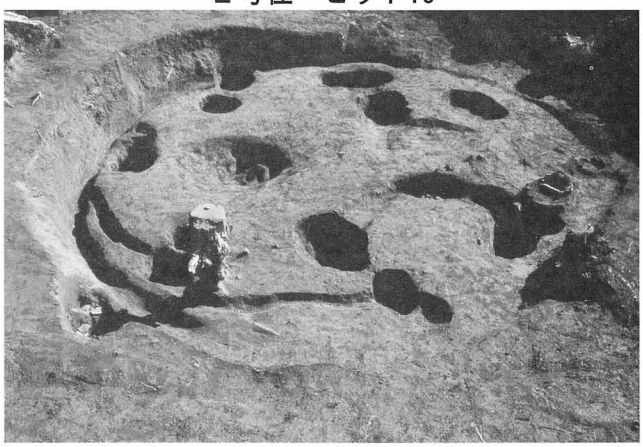
２・６号住居跡



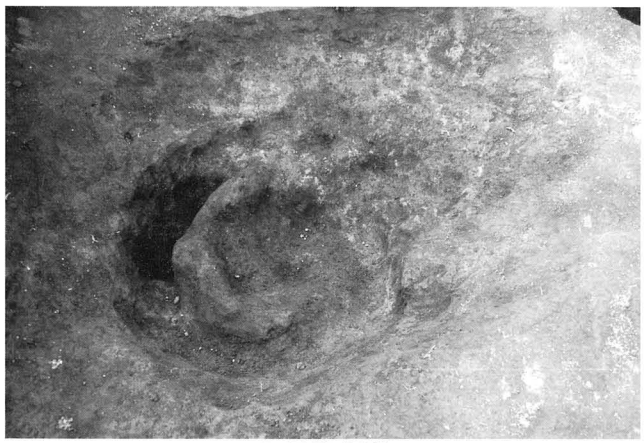
２号住　ピット10



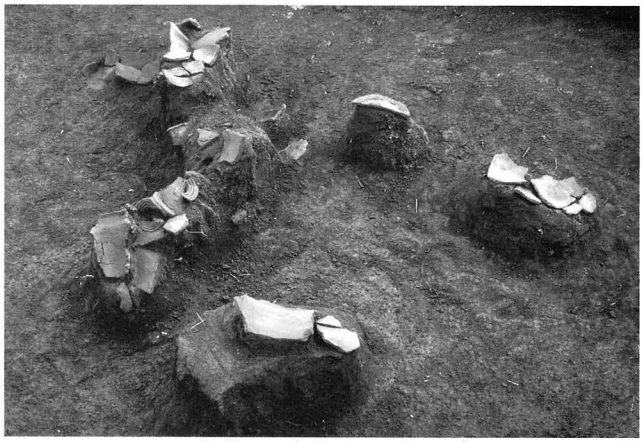
６号住　遺物出土状況



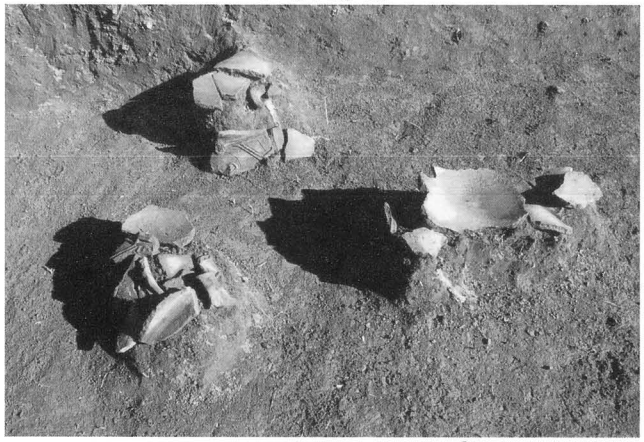
３号住居跡



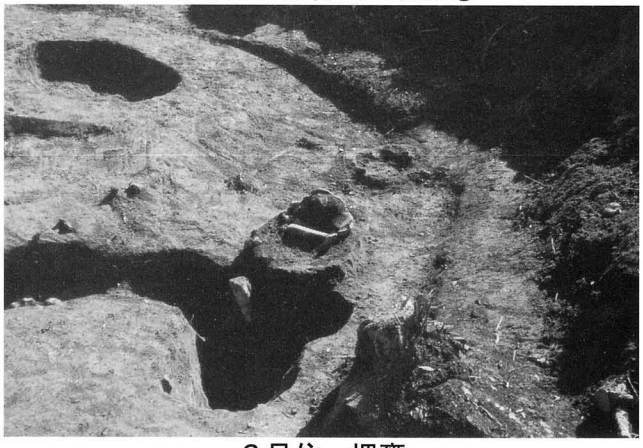
３号住炉跡



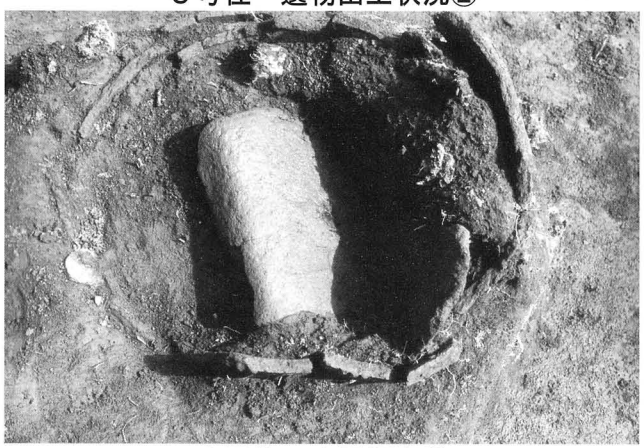
３号住　遺物出土状況①



３号住　遺物出土状況②



３号住　埋甕



３号住　１号埋甕①

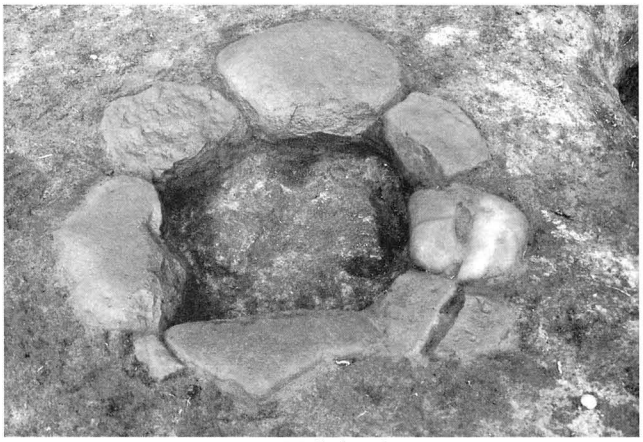
３号住　１号埋甕②

３号住　２号埋甕①

３号住　２号埋甕②

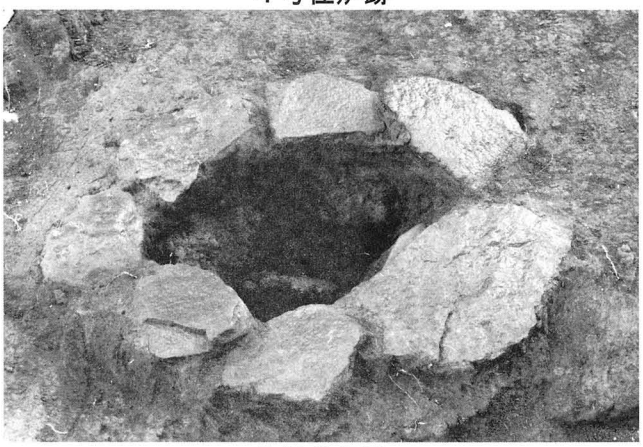
図版４

４号住居跡

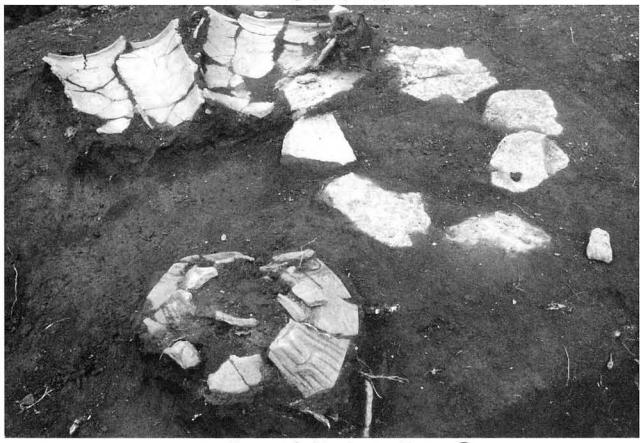


４号住炉跡

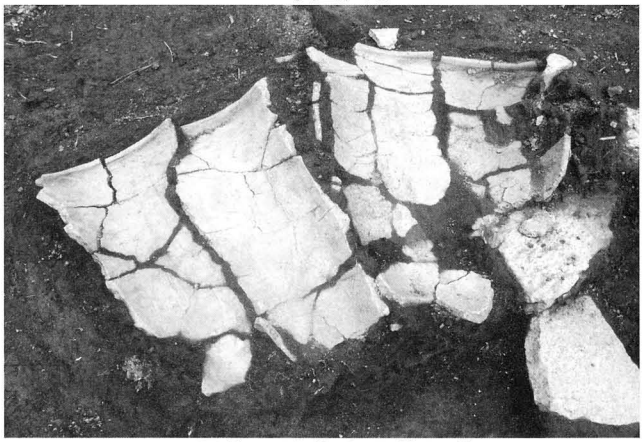
５号住居跡



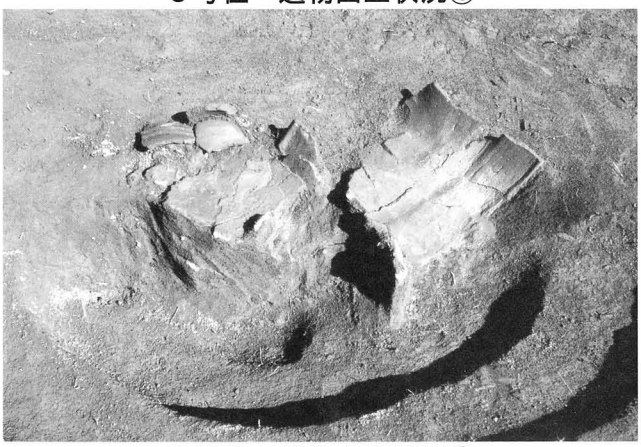
５号住炉跡



５号住　遺物出土状況①



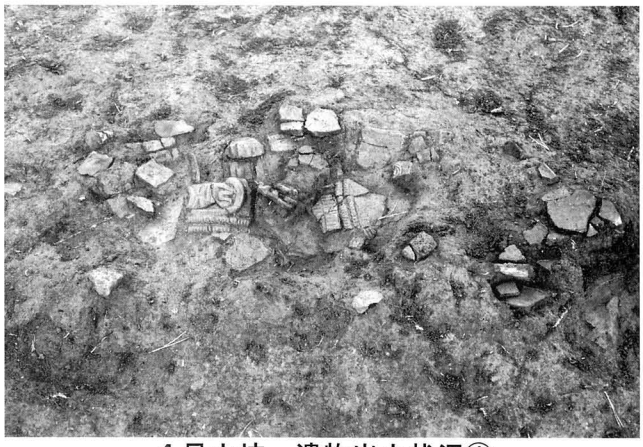
５号住　遺物出土状況②



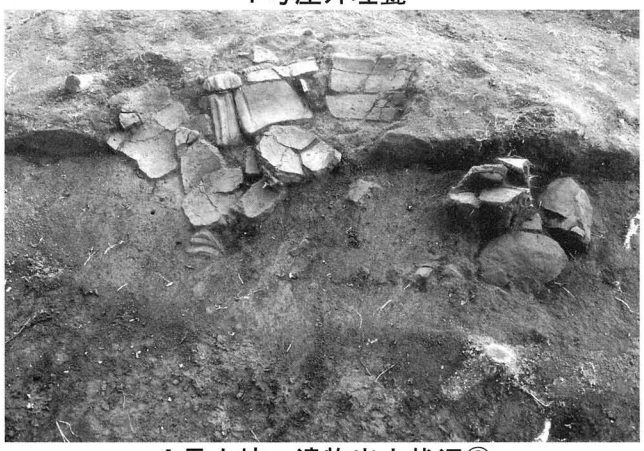
５号住　遺物出土状況③

５号住　遺物出土状況④

１号屋外埋甕

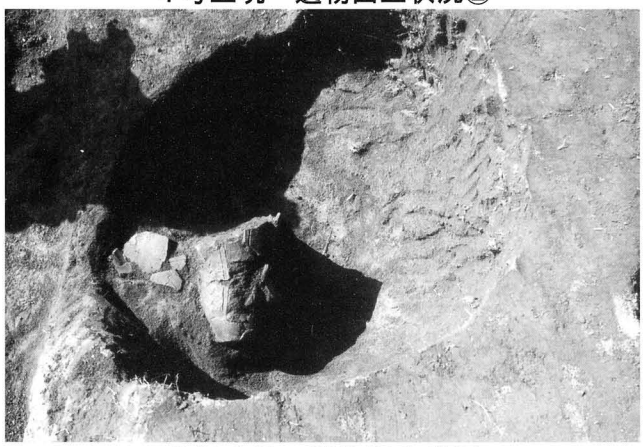


４号土坑　遺物出土状況①



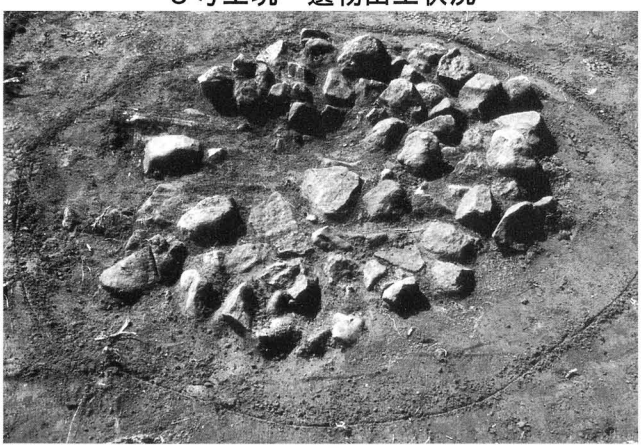
４号土坑　遺物出土状況②

４号土坑　礫出土状況



８号土坑　遺物出土状況

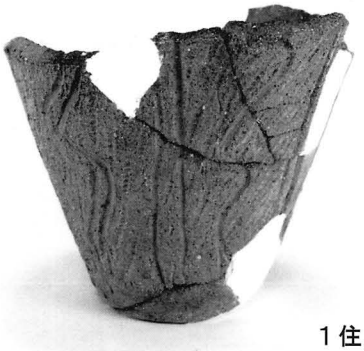
11号土坑　遺物出土状況



１号集石

１号集石　底部

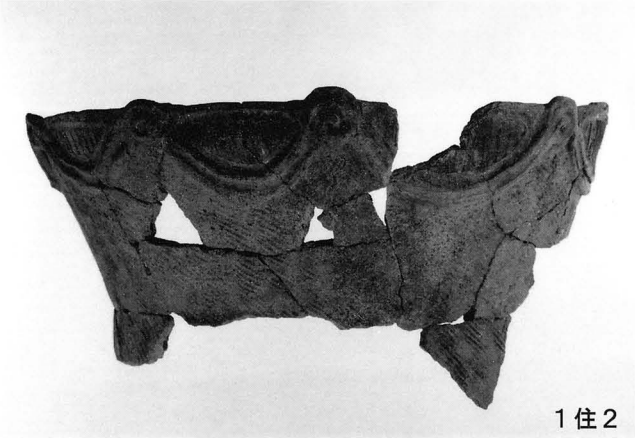
図版６



１住１

１住３

１住22



１住２

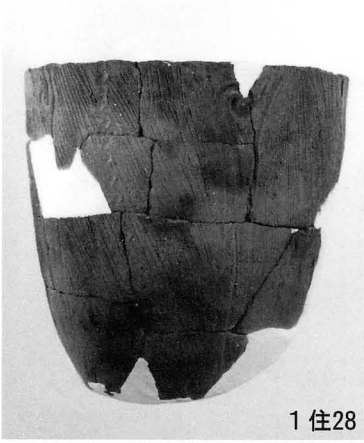
１住10

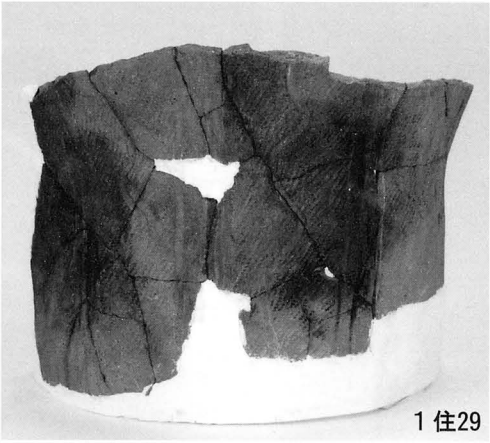
１住17

１住16

１住25

出土土器①

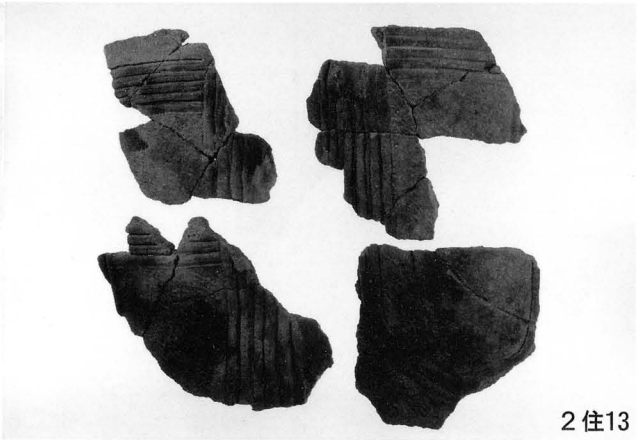

１住28

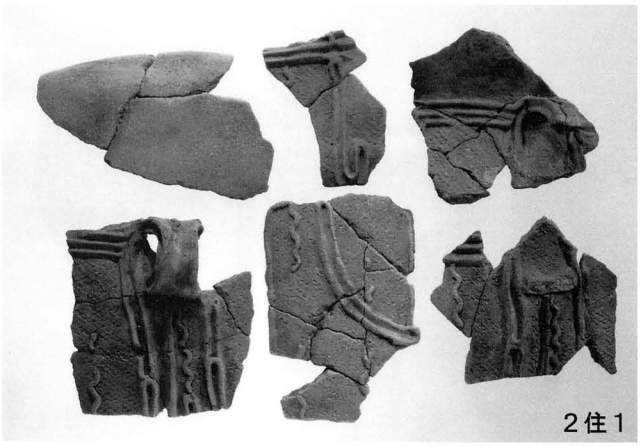

１住29

１住31

１住32

２住８


２住13


２住１

出土土器②

図版８

３住１

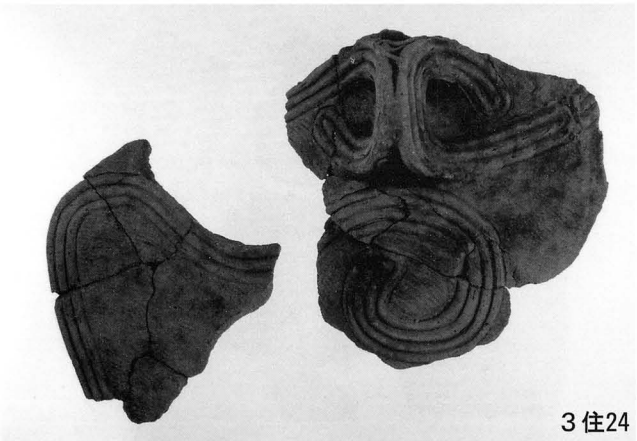
３住２

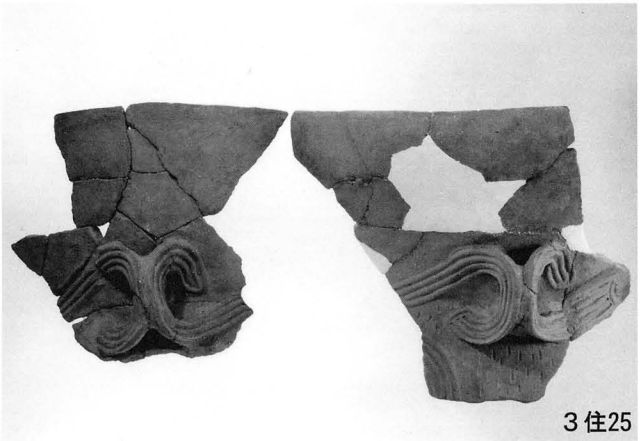
３住36

３住29

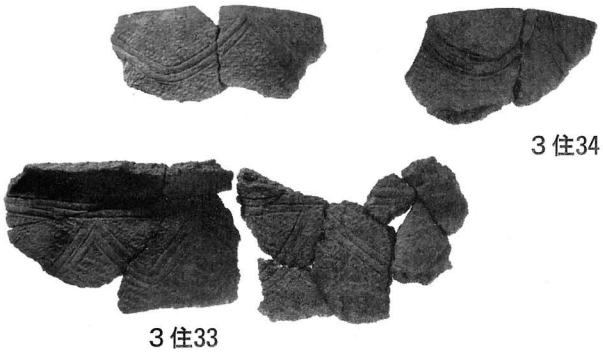
３住14

３住３


３住24

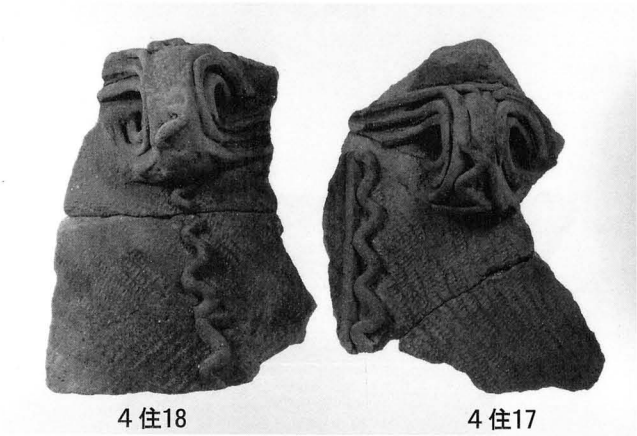

３住25

出土土器③

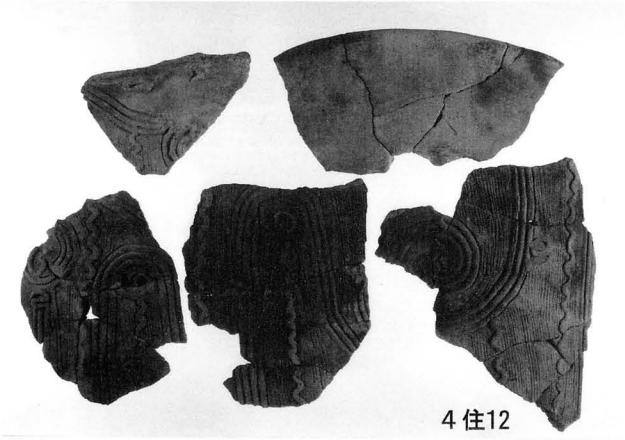


３住34

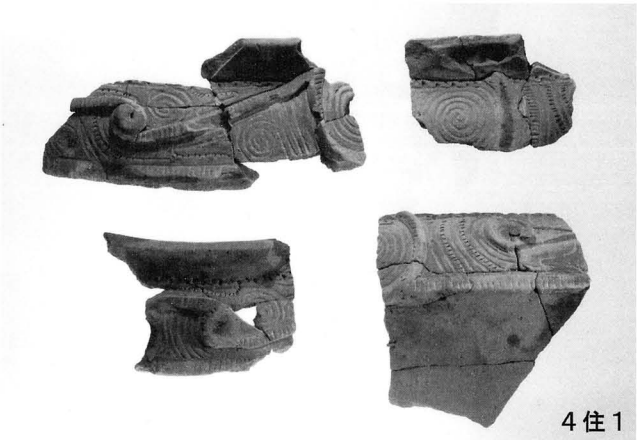
３住33



４住18　４住17



４住12



４住１

４住16

４住23

４住13

４住26

４住27

５住２

出土土器④

図版10

5住7

5住3

6住1

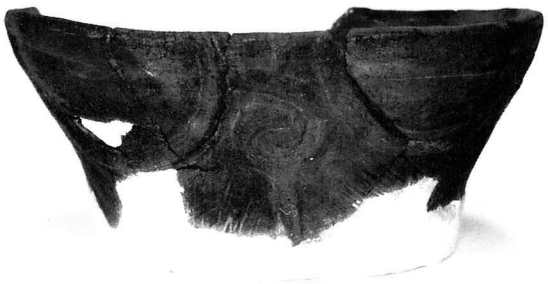
1号屋外埋甕1

出土土器⑤

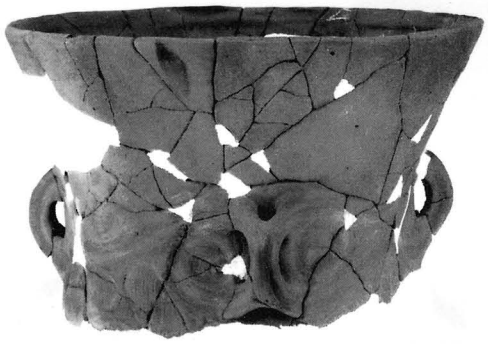
4土1

8土1

9土6



11土1



18土1

16土1

出土土器⑥

図版12

外12

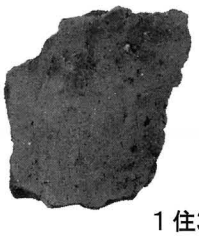
外6

外4

外5

4住11

外1



1住36

外2

外3

1集1

4住30

36図1

36図4

36図9

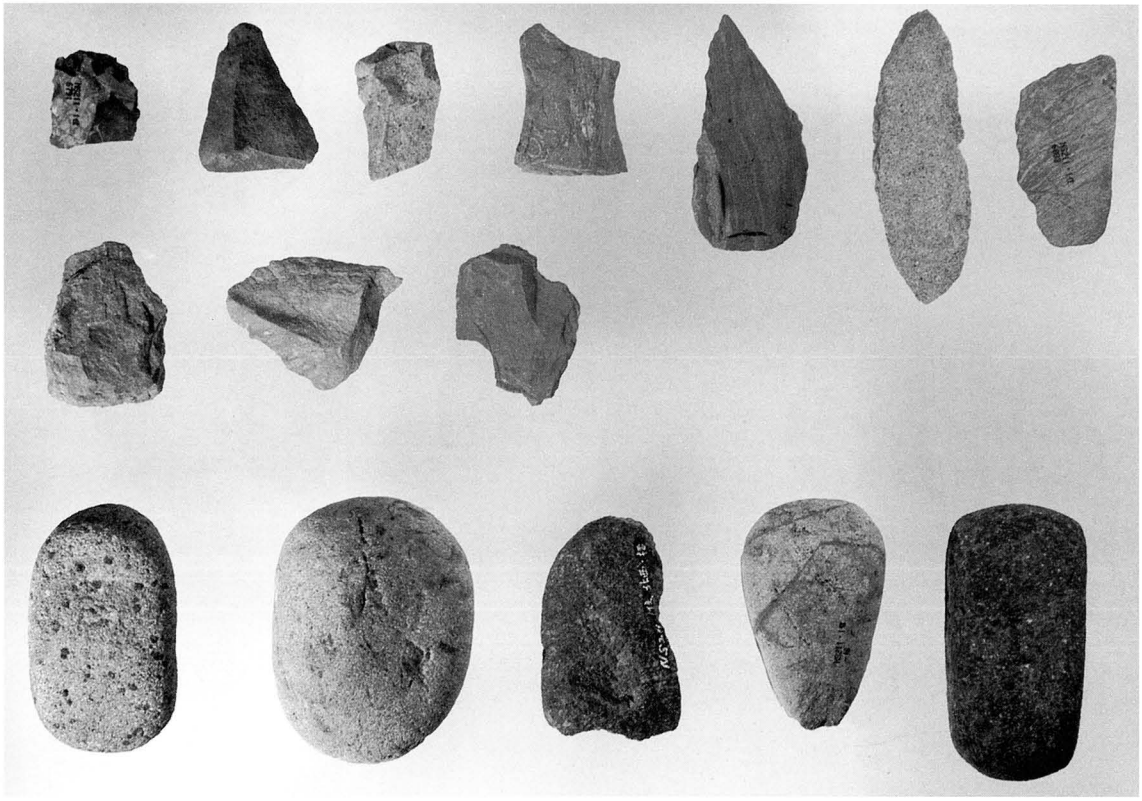
1集3　1集2

36図2

36図3

36図11

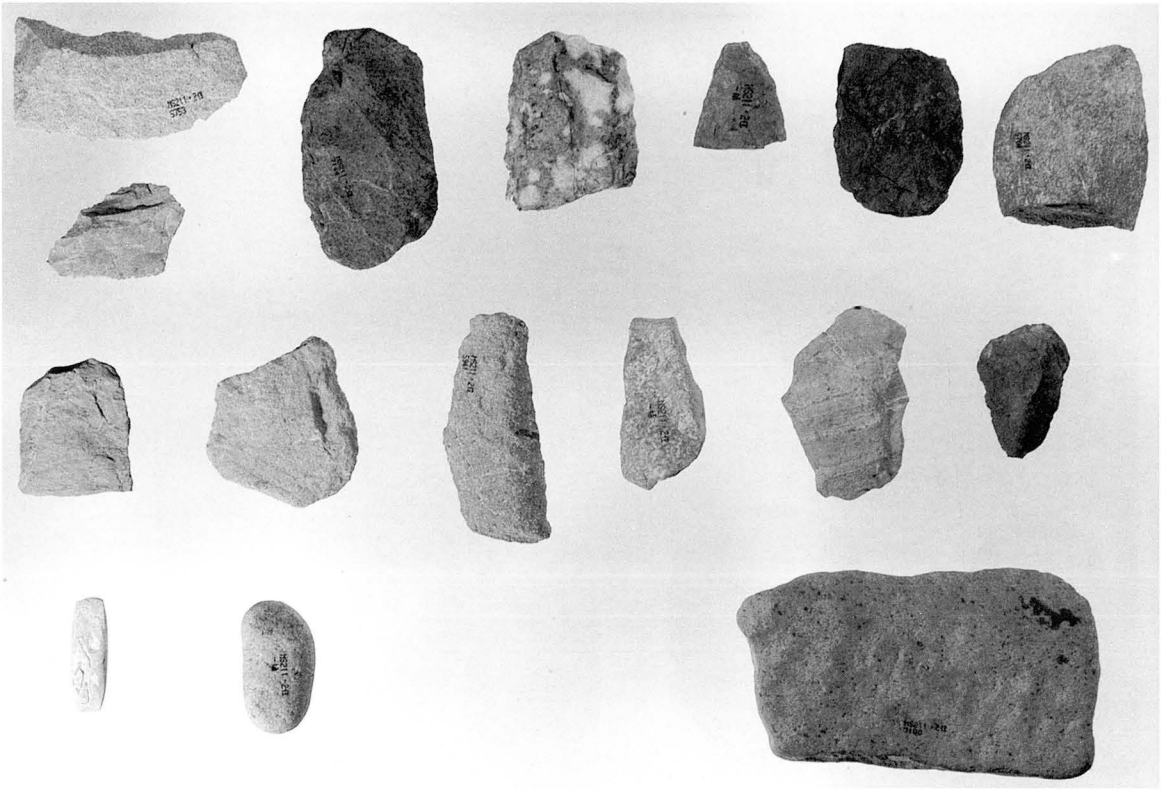
出土土器他⑦



1号住居跡出土石器①　S＝1：3

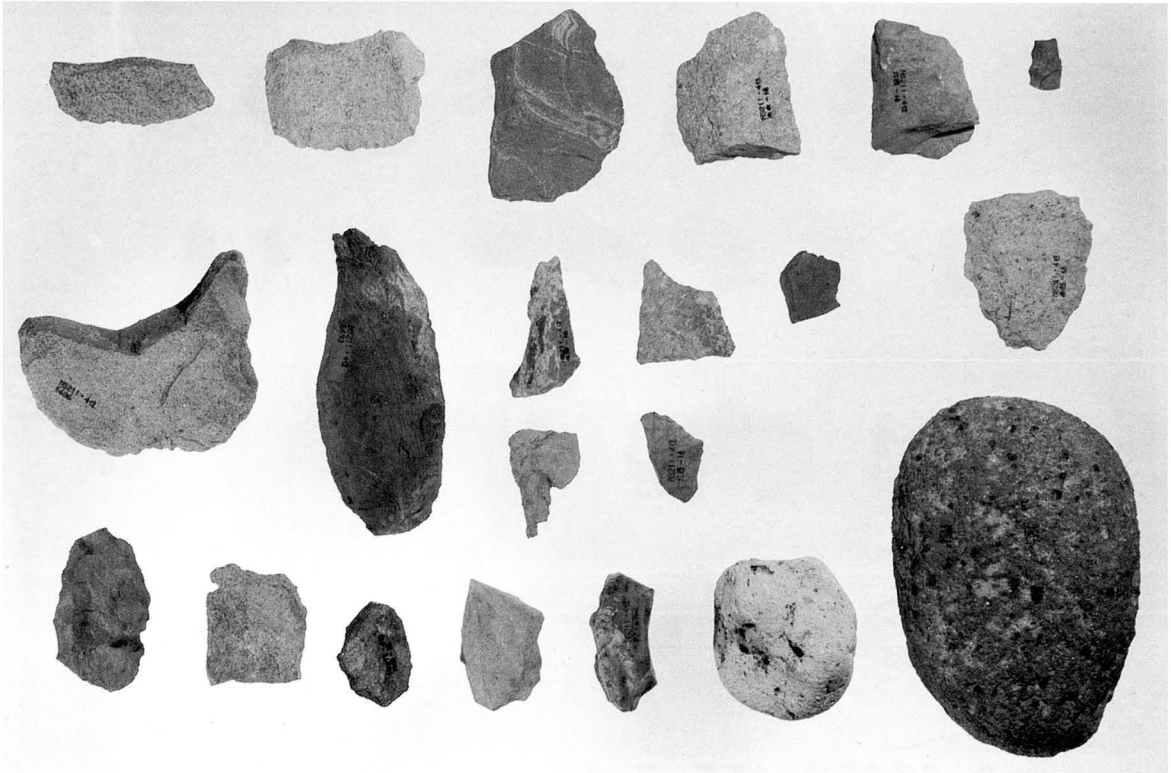
1号住居跡出土石器②　S＝1：2

図版14

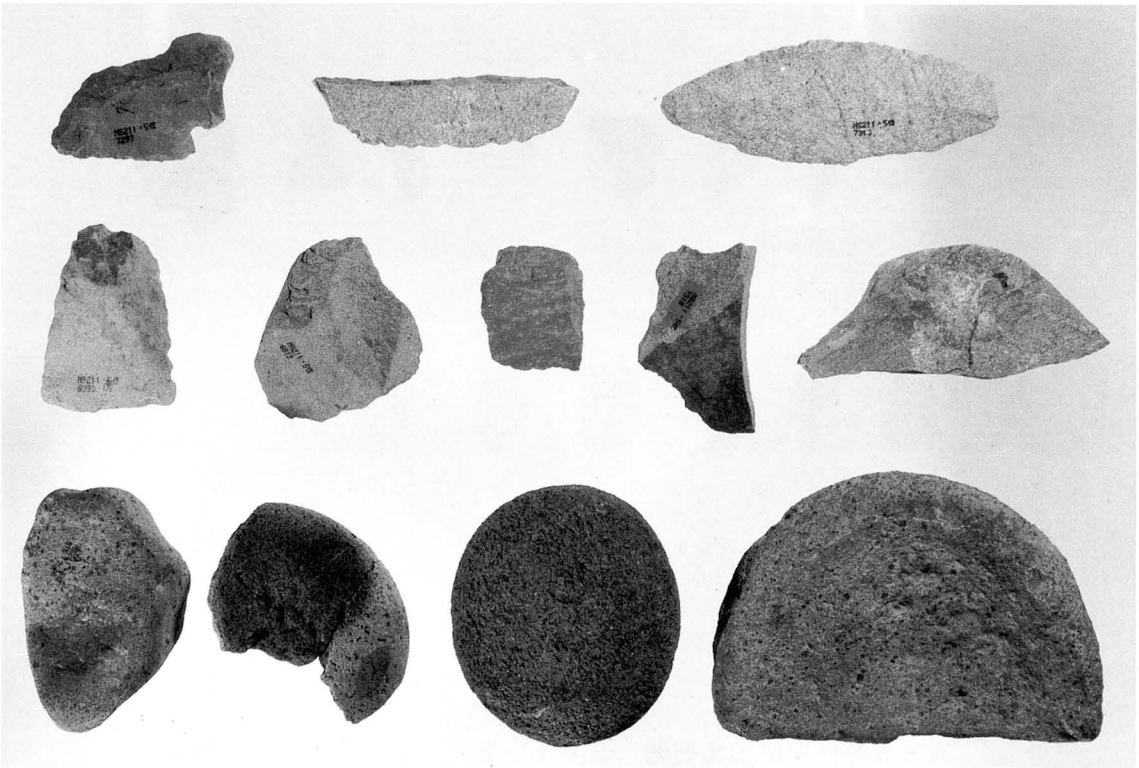


２号住居跡出土石器　Ｓ＝１：３

３号住居跡出土石器　Ｓ＝１：３



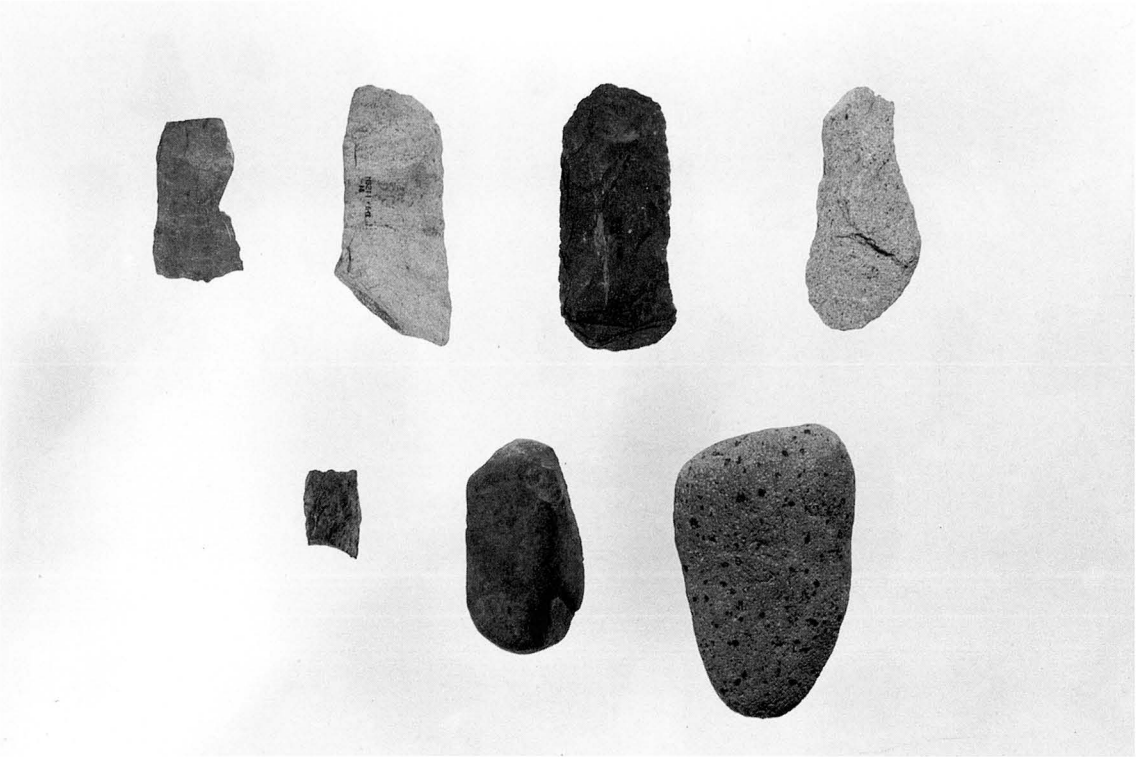
4号住居跡出土石器　S＝1：3



5号住居跡出土石器　S＝1：3

２・３号住居跡出土石器　Ｓ＝１：２　　上段２列　２号住居跡
下段２列　３号住居跡

４・５号住居跡出土石器　Ｓ＝１：２　　上段　４号住居跡
下段　５号住居跡

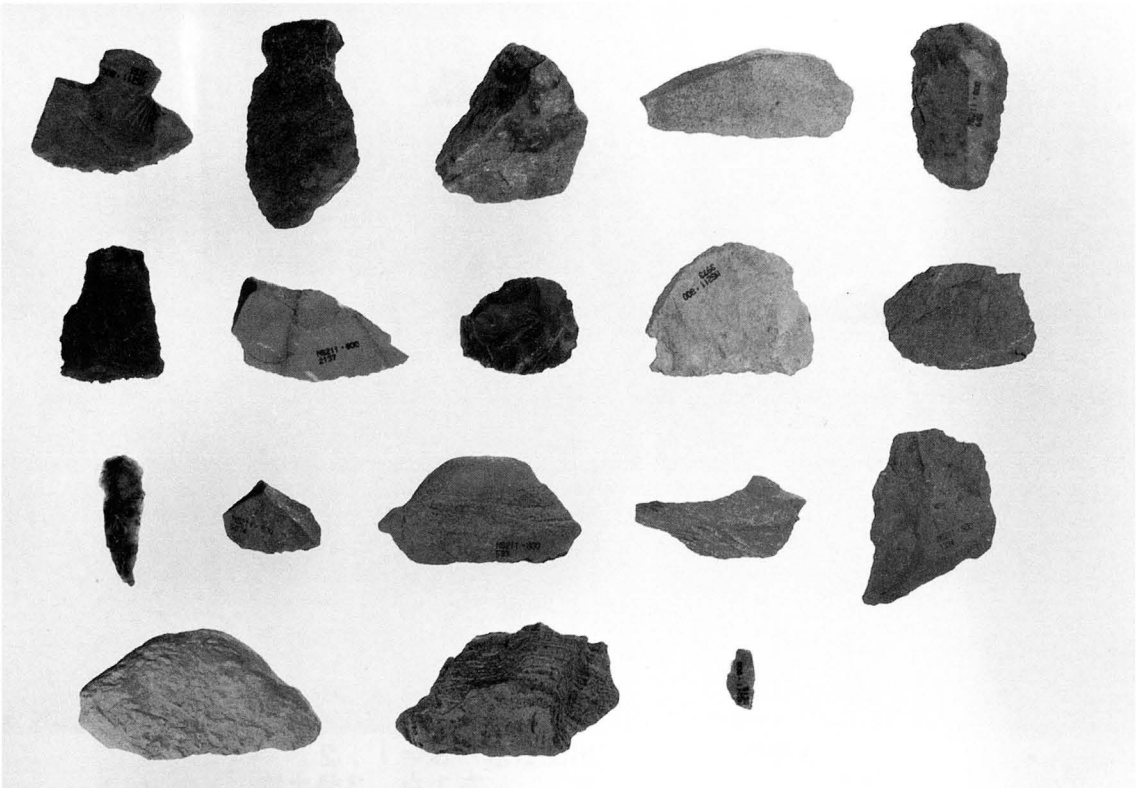


６号住居跡出土石器　Ｓ＝１：３

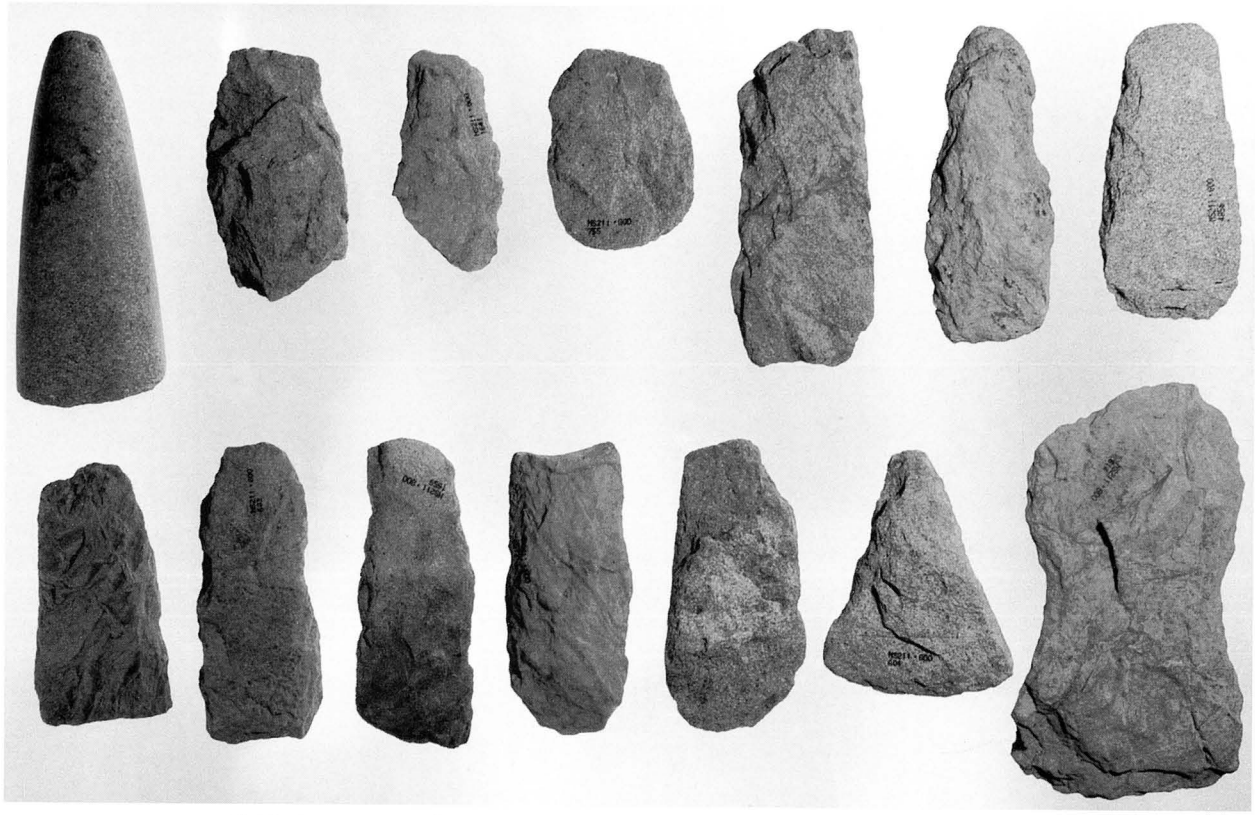
６号住居跡と土坑出土石器　Ｓ＝１：２
上段左３点　６号住居跡　　右１点　３号土坑
下段左３点　11号土坑　　右１点　１号溝

図版18

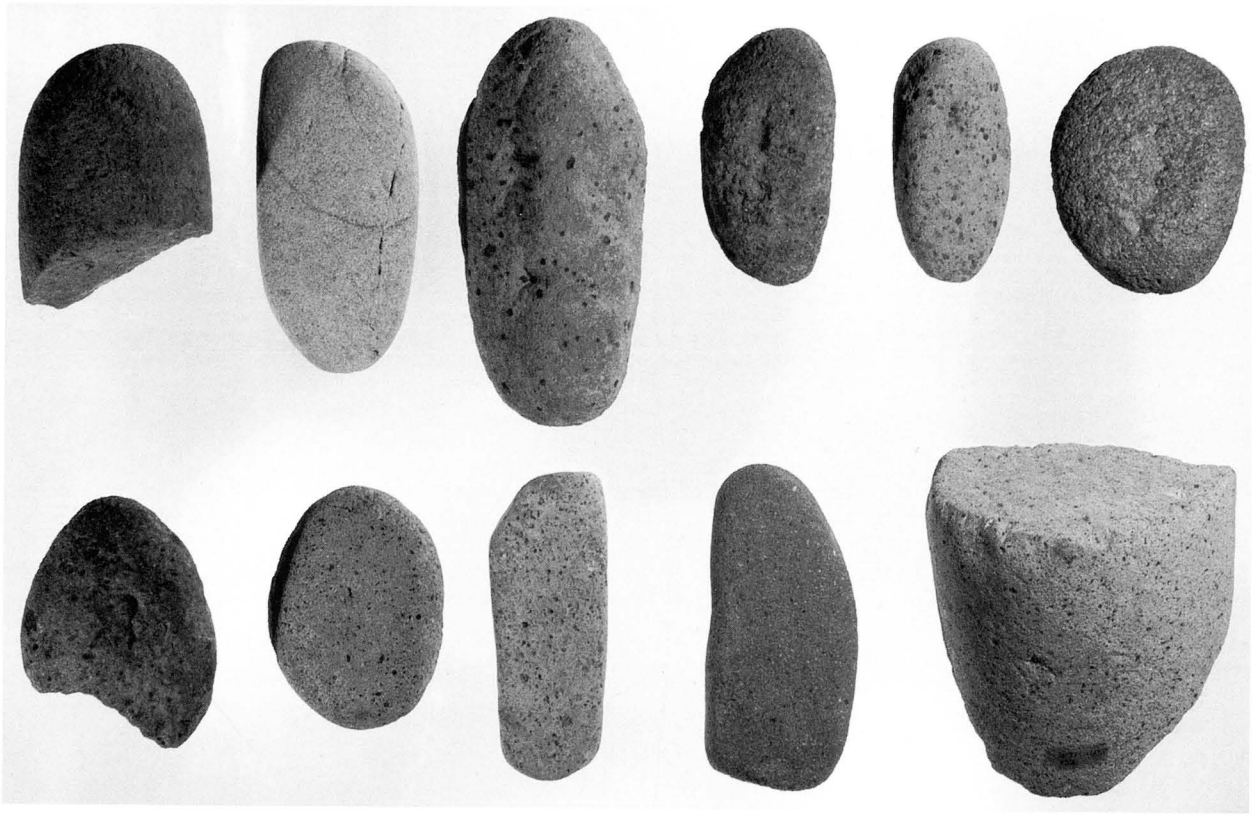
遺構外出土石器①　S＝1：2



遺構外出土石器②　S＝1：3



遺構外出土石器③　S＝1：3　（乳棒状磨製石斧は上段左端）



遺構外出土石器④　S＝1：3（石棒は下段右端）

報　告　書　抄　録

ふりがな	かみじょうみやくぼいせき
書名	上条宮久保遺跡
副書名	中山間活性化ふれあい支援農道整備事業に伴う埋蔵文化発掘調査
巻次	
シリーズ名	北杜市埋蔵文化財調査報告
シリーズ番号	4
編著者名	村松佳幸
編集機関	北杜市教育委員会
所在地	〒408-0188　山梨県北杜市須玉町大豆生田961-1　TEL0551-42-1373
発行年月日	2005年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
上条宮久保遺跡（かみじょうみやくぼいせき）	山梨県北杜市長坂町長坂上条宇宮久保（やまなしけんほくとしながさかちょうながさかかみじょうあざみやくぼ）	192091	4211	35° 49′ 20″	138° 22′ 25″	2003 11 17～ 2004 2 13	1,209	中山間活性化ふれあい支援農道整備事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
上条宮久保遺跡	集落	縄文	竪穴住居跡6軒 集石土坑1基　土坑10基 屋外埋甕1基　溝1条	土器　石器　土偶　ミニチュア土器　土製円盤	

要約	縄文時代中期後半の集落

北杜市埋蔵文化財調査報告第４集

上条宮久保遺跡

2005年３月25日　印刷
2005年３月31日　発行

編集・発行　北杜市教育委員会
〒408-0188　山梨県北杜市須玉町大豆生田961-１
ＴＥＬ　0551-42-1111㈹

印　　刷　峡北印刷株式会社
〒408-0021　山梨県北杜市長坂町長坂上条2313
ＴＥＬ　0551-32-3245